

中央自動車道長野線  
埋蔵文化財発掘調査報告書 16

—長野市内 その4—

篠ノ井遺跡群

遺物編

1997

日本道路公団名古屋建設局  
長野県教育委員会  
(財)長野県埋蔵文化財センター

中央自動車道長野線  
埋蔵文化財発掘調査報告書 16

—長野市内 その4—

篠ノ井遺跡群

遺物編

1997

日本道路公団名古屋建設局  
長野県教育委員会  
(助)長野県埋蔵文化財センター

## 凡 例

1、本書に掲載した実測図や写真の縮尺は、下記のように統一してある。

(1) 遺構実測図

- ・遺構全体図 = 1 : 500 ・ 1 : 1000
- ・遺構個別図 = 1 : 20 ・ 1 : 50
- ・割り付け遺構図 = 1 : 100

(2) 遺物実測図

- ・遺構出土一括図 = 1 : 4
- ・文字関係資料 = 1 : 3
- ・その他器種別実測図 = 1 : 3
- ・土偶、人面、容器形、ミニチュア、土錐、方形板、不整形板、半円板、円板 = 1 : 2
- ・玉類 = 1 : 1
- ・石鏃、原石、石核、剥片A、剥片類 = 1 : 1
- ・打製石斧、磨製石斧、刃器、石包丁 = 1 : 2
- ・磨石、凹石、敲石、砥石 = 1 : 3
- ・石錐 = 2 : 3
- ・台石、石皿 = 1 : 4
- ・カマド石 = 1 : 3
- ・鉄製品 = 1 : 2
- ・青銅製品 = 1 : 2
- ・鏡、銅印、銭貨 = 1 : 1
- ・ファイゴの羽口 = 1 : 3
- ・木製品 = 1 : 6

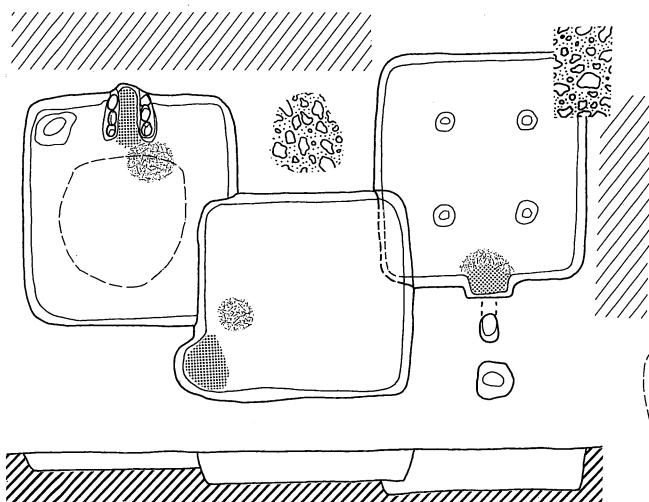
(3) 遺構写真

- ・スケールは不統一

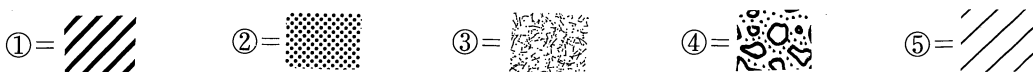
(4) 遺物写真

- ・遺構出土一括土器、器種別土器写真 = 1 : 3
- ・文字関係資料 = スケールは不統一
- ・土偶、人面、容器形、ミニチュア、土錐、方形板、不整形板、半円板、円板 = 1 : 1
- ・玉類 = 1 : 1
- ・石鏃、原石、石核、剥片A、剥片類 = 1 : 1
- ・打製石斧、磨製石斧、刃器、石包丁 = 1 : 2
- ・磨石、凹石、敲石、砥石 = 1 : 3
- ・石錐 = 2 : 3
- ・台石、石皿 = 1 : 6
- ・カマド石 = 1 : 3
- ・鉄製品 = 1 : 2
- ・青銅製品 = 1 : 2
- ・鏡、銅印、銭貨 = 1 : 1
- ・ファイゴの羽口 = 1 : 3
- ・木製品 = 1 : 6
- ・実体顕微鏡 [観察倍率×5～×120・撮影倍率×5～×20]
- ・金属顕微鏡 [観察倍率×50～×500・撮影倍率×25～×50]
- ・走査電子顕微鏡 [観察倍率×500～×1000・撮影倍率不明]

2、遺構図中のスクリーントーンは以下の事項を表している。



- ① = 遺構図の断面を示す。
- ② = 焼土部分を示す。
- ③ = 炭化物部分を示す。
- ④ = 攪乱部分を示す。
- ⑤ = 未調査部分を示す。



3、遺構図中の遺構番号について、SK以外プレート内での竪穴住居番号はSB記号を省略し、数字のみの標記とした。またSKプレート内での土壌番号もSK記号を省略し、数字のみの標記とした。

4、遺物実測図・遺物写真・遺構写真の番号は、石器以外はすべて図版プレートごとに通しナンバーとした。石器図版については、器種ごとに通しナンバーとした。

各調査区全景写真については、各プレートの下に調査区全体図を載せ、撮影方向を矢印で示した。ただし真上からのものについては矢印は示さなかった。

5、実測図中のスクリーントーンは以下の事項を表している。

(1) 土器

・実測図の断面は、弥生時代中期以前・弥生時代後期・古墳時代前期の土器と古代の土師器・黒色土器は白抜き、須恵器は黒塗りとした。

①=灰釉・緑釉・陶磁器類を示す。

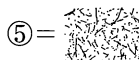
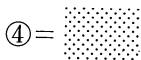
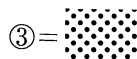
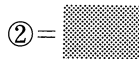
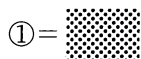
②=赤彩土器や朱墨痕の赤彩部分を示す。

③=古代黒色土器A・Bの黒色処理部分を示す。

④=古代土師器の黒色処理部分を示す。

⑤=硯類で明確に墨痕がわかるものを示す。

⑥=土器などへの付着部分を示す。

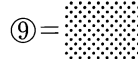
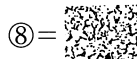
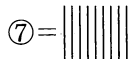
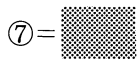
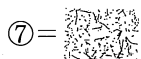


(2) 石製品

⑦=石製品の使用痕跡の強弱・種類を示す。

⑧=石製品の装着痕跡を示す。

⑨=石製品の付着物を示す。

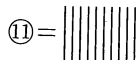
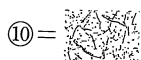


(3) 木製品

⑩=木製品の表面炭化物を示す。

⑪=木製品の欠損部を示す。

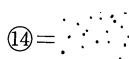
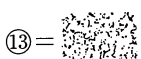
⑫=木製品（漆製品）の黒漆部分を示す。



(4) フイゴの羽口

⑬=羽口の溶滓付着・タール付着・ガラス状発泡範囲を示す。

⑭=被熱による変色（還元青灰色）範囲を示す。



6、実測図中の線表現等は以下の事項を表している。

- ・赤彩土器の赤彩部分での矢印はミガキ方向を示す。
- ・施釉陶磁器の施釉範囲は一点鎖線で示した。
- ・石製品遺物実測図ナンバーに付けられた下線は弥生時代中期後半以前の遺構であることを示し、○付番号は使用痕写真撮影遺物であることを示す。

7、遺構各説での遺構表中の時期や項目についての表記は、以下のとおりである。

(1) 時期の項で縦に並べてある数字については、

- ・明朝数字は、その時期を示す (例：1 = 1期)。
- ・明朝数字+明朝数字は、遺構の継続期間を示す (例：1 3 = 1期から3期にかけて継続)。
- ・ゴシック数字+ゴシック数字は、この範中のいずれかの時期であることを示す (例：1 3 = 1期から3期にかけてのいずれかの時期である)。
- ・数字+「新」は、示した時期の中でも新しい頃を示す (例：3新 = 3期の中でも新しい時期である)。
- ・数字+「古」は、示した時期の中でも古い頃を示す (例：3古 = 3期の中でも古い時期である)。
- ・数字+「先」は、示した時期以前の時期であることを示す (例：3先 = 3期以前の時期である)。
- ・数字+「降」は、示した時期以降の時期であることを示す (例：3降 = 3期以降の時期である)。
- ・「不明」は、時期決定ができないものである。

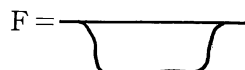
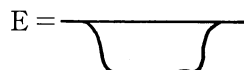
(2) SK (土壇跡)、SM (墓跡)、SF (火床跡)、SX (不明) については、

・平面形

円=円形 方=方形 長=長方形 楕=楕円形 長楕=長楕円形 不=不明

・断面形

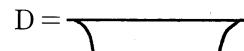
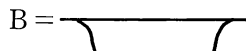
A = なだらかなU字形 B = 急なU字 C = 落ち込みが直で、底面がほぼ平ら D = 底面の凹凸が激しいもの E = 中央部に凹があるもの F = 壁際に凹があるもの G = その他



(3) SD (溝跡) については、

・断面形

A = 浅くなだらかなもの B = 深めでなだらかなもの C = V字状 D = U字状 E = その他



(4) SB (竪穴住居跡) については、

・平面形

円=円形 方=方形 長=長方形 隅=隅丸方形 隅長=隅丸長方形 不=不明

・カマド

粘=粘土のみで構築 石=芯材に自然石を使用 切=切石を使用

・炉

円=円形 方=方形 楕=楕円形 不=不整形

(5) 埋土については、

単層か複層かを、単=単層、複=複層と示した。

8、土性・土色については、「新版標準土色帖」(9版 1989年5月) 農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修による。

## 遺物編目次

### 凡例

### 第3章 出土遺物

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分	1
1 弥生時代中期以前の土器について	1
2 弥生時代後期の土器の分類と様相	20
3 古墳時代前期の土器の分類と様相	79
4 古代の土器と時期区分	143
5 中世以降の焼き物について	298
6 その他の遺物について	299
第2節 篠ノ井遺跡群出土の金属製品について	362
第3節 篠ノ井遺跡群出土の木製品について	370
第4節 篠ノ井遺跡群出土の石製品について	374

## 挿表目次

### 弥生時代中期以前出土の土器観察表

<p>&lt;1 竪穴住居跡 (SB)&gt;</p> <p>第1表 SB7272出土土器 ..... 3</p> <p>第2表 SB7276出土土器 ..... 3</p> <p>第3表 SB7438出土土器 ..... 4</p> <p>&lt;2 墓 (SM)&gt;</p> <p>第4表 SM7010出土土器 ..... 4</p> <p>第5表 SM7026出土土器 ..... 4</p> <p>&lt;3 溝 (流路) 跡 (SD)&gt;</p> <p>第6表 SD5003出土土器 ..... 4</p> <p>第7表 SD6007出土土器 ..... 5</p>	<p>第8表 SD6030出土土器 ..... 6</p> <p>第9表 SD7047出土土器 ..... 6</p> <p>第10表 SD7098出土土器 ..... 7</p> <p>第11表 SD7110出土土器 ..... 7</p> <p>&lt;4 土壙跡 (SK)&gt;</p> <p>第12表 SK7294出土土器 ..... 12</p> <p>第13表 SK7310出土土器 ..... 12</p> <p>第14表 SK7327出土土器 ..... 12</p> <p>&lt;5 遺構外&gt;</p> <p>第15表 遺構外出土土器 ..... 12</p>
--	---

### 弥生時代後期出土の土器観察表

<p>&lt;1 竪穴住居跡 (SB)&gt;</p> <p>第16表 SB6014出土土器 ..... 39</p> <p>第17表 SB6015出土土器 ..... 39</p> <p>第18表 SB6017出土土器 ..... 39</p> <p>第19表 SB6028出土土器 ..... 39</p> <p>第20表 SB6030出土土器 ..... 39</p> <p>第21表 SB6031出土土器 ..... 40</p> <p>第22表 SB6035出土土器 ..... 40</p> <p>第23表 SB7020出土土器 ..... 40</p> <p>第24表 SB7021出土土器 ..... 40</p>	<p>第25表 SB7024出土土器 ..... 41</p> <p>第26表 SB7034出土土器 ..... 41</p> <p>第27表 SB7037出土土器 ..... 41</p> <p>第28表 SB7038出土土器 ..... 41</p> <p>第29表 SB7039出土土器 ..... 41</p> <p>第30表 SB7040出土土器 ..... 42</p> <p>第31表 SB7071出土土器 ..... 42</p> <p>第32表 SB7078出土土器 ..... 43</p> <p>第33表 SB7079出土土器 ..... 43</p> <p>第34表 SB7082出土土器 ..... 44</p>
---	---

第35表	SB7086出土土器	44	第75表	SB7490出土土器	56
第36表	SB7089出土土器	45	第76表	SB7493出土土器	56
第37表	SB7090出土土器	45	第77表	SB7495出土土器	56
第38表	SB7091出土土器	45	第78表	SB7497出土土器	56
第39表	SB7094出土土器	45	第79表	SB7553出土土器	57
第40表	SB7095出土土器	46	第80表	SB7560出土土器	57
第41表	SB7097出土土器	46	第81表	SB7573出土土器	57
第42表	SB7099出土土器	46	第82表	SB7580出土土器	57
第43表	SB7101出土土器	47	第83表	SB7593出土土器	57
第44表	SB7102出土土器	47	第84表	SB7617出土土器	57
第45表	SB7103出土土器	48	第85表	SB7618出土土器	58
第46表	SB7105出土土器	48	第86表	SB7627出土土器	58
第47表	SB7110出土土器	48	第87表	SB7630出土土器	58
第48表	SB7126出土土器	48	第88表	SB7655出土土器	59
第49表	SB7128出土土器	48	第89表	SB7669出土土器	59
第50表	SB7132出土土器	49	第90表	SB7673出土土器	59
第51表	SB7146出土土器	50	第91表	SB7675出土土器	60
第52表	SB7162出土土器	50	第92表	SB7693出土土器	60
第53表	SB7166出土土器	50	第93表	SB7696出土土器	60
第54表	SB7173出土土器	51	第94表	SB7697出土土器	60
第55表	SB7177出土土器	51	< 2 溝 (流路) 跡 (SD) >		
第56表	SB7180出土土器	51	第95表	SD6003出土土器	60
第57表	SB7187出土土器	52	第96表	SD6035出土土器	61
第58表	SB7191出土土器	52	第97表	SD7014出土土器	61
第59表	SB7226出土土器	52	第98表	SD7046出土土器	62
第60表	SB7229出土土器	52	< 3 土壙跡 (SK) >		
第61表	SB7233出土土器	53	第99表	SK6122出土土器	64
第62表	SB7236出土土器	53	第100表	SK6184出土土器	64
第63表	SB7237出土土器	53	第101表	SK6213出土土器	64
第64表	SB7238出土土器	53	第102表	SK6222出土土器	64
第65表	SB7252出土土器	53	第103表	SK6324出土土器	65
第66表	SB7258出土土器	53	第104表	SK6352出土土器	65
第67表	SB7271出土土器	54	第105表	SK6415出土土器	65
第68表	SB7277出土土器	54	第106表	SK6437出土土器	65
第69表	SB7293出土土器	54	第107表	SK7075出土土器	65
第70表	SB7307出土土器	54	第108表	SK7092出土土器	66
第71表	SB7358出土土器	55	第109表	SK7105出土土器	66
第72表	SB7365出土土器	55	第110表	SK7135出土土器	67
第73表	SB7417出土土器	55	第111表	SK7170出土土器	67
第74表	SB7488出土土器	55	第112表	SK7286出土土器	67



第113表 SK7328出土土器	67	第122表 SK8152出土土器	69
第114表 SK7331出土土器	68	第123表 SK8222出土土器	69
第115表 SK7343出土土器	68	第124表 SK8320出土土器	69
第116表 SK7353出土土器	68	第125表 SK8476出土土器	69
第117表 SK7359出土土器	68	第126表 SK8488出土土器	70
第118表 SK7362出土土器	68	< 4 遺構外 >	
第119表 SK7445出土土器	68	第127表 遺構外出土土器	70
第120表 SK7470出土土器	68	< 5 土器組成表 >	
第121表 SK7483出土土器	69	第128表 各遺構出土土器組成表	72

#### 古墳時代前期出土の土器観察表

< 1 竪穴住居跡 (SB) >		第158表 SB7257出土土器	102
第129表 SB6001出土土器	89	第159表 SB7259出土土器	103
第130表 SB6004出土土器	89	第160表 SB7268出土土器	103
第131表 SB6006出土土器	89	第161表 SB7283出土土器	103
第132表 SB6007出土土器	89	第162表 SB7311出土土器	103
第133表 SB6009出土土器	90	第163表 SB7344出土土器	103
第134表 SB6011出土土器	90	第164表 SB7345出土土器	103
第135表 SB6013出土土器	90	第165表 SB7346出土土器	103
第136表 SB6016出土土器	90	第166表 SB7372出土土器	104
第137表 SB6018出土土器	91	第167表 SB7373出土土器	104
第138表 SB6019出土土器	91	第168表 SB7381出土土器	104
第139表 SB6025出土土器	91	第169表 SB7383出土土器	105
第140表 SB6027出土土器	91	第170表 SB7386出土土器	105
第141表 SB6029出土土器	91	第171表 SB7394出土土器	105
第142表 SB7042出土土器	91	第172表 SB7401出土土器	105
第143表 SB7080出土土器	92	第173表 SB7418出土土器	105
第144表 SB7129出土土器	92	第174表 SB7420出土土器	106
第145表 SB7172出土土器	92	第175表 SB7442出土土器	107
第146表 SB7184出土土器	92	第176表 SB7446出土土器	108
第147表 SB7188出土土器	92	第177表 SB7458出土土器	108
第148表 SB7193出土土器	93	第178表 SB7508出土土器	108
第149表 SB7195出土土器	93	第179表 SB7517出土土器	110
第150表 SB7213出土土器	93	第180表 SB7561出土土器	110
第151表 SB7228出土土器	94	第181表 SB7586出土土器	110
第152表 SB7244出土土器	94	第182表 SB7596出土土器	110
第153表 SB7246出土土器	94	第183表 SB7634出土土器	110
第154表 SB7250出土土器	95	第184表 SB7639出土土器	111
第155表 SB7254出土土器	95	第185表 SB7642出土土器	111
第156表 SB7255出土土器	97	第186表 SB7646出土土器	111
第157表 SB7256出土土器	98	第187表 SB7649出土土器	111

第188表	SB7654出土土器	112	第217表	SK6310出土土器	126
第189表	SB7709出土土器	112	第218表	SK6321出土土器	126
第190表	SB7722出土土器	112	第219表	SK6406出土土器	126
第191表	SB7726出土土器	113	第220表	SK6441出土土器	127
第192表	SB7745出土土器	113	第221表	SK7130出土土器	127
第193表	SB7751出土土器	113	第222表	SK7146出土土器	127
〈2 道跡 (SC)〉					
第194表	SC6001出土土器	113	第223表	SK7157出土土器	127
〈3 墓 (SM)〉					
第195表	SM7001出土土器	113	第224表	SK7256出土土器	127
第196表	SM7032出土土器	113	第225表	SK7326出土土器	128
第197表	SM7035出土土器	114	第226表	SK7364出土土器	128
〈4 溝 (流路) 跡 (SD)〉					
第198表	SD6015出土土器	114	第227表	SK7367出土土器	128
第199表	SD6016出土土器	114	第228表	SK7403出土土器	128
第200表	SD6023出土土器	114	第229表	SK7469出土土器	129
第201表	SD7014出土土器	117	第230表	SK7480出土土器	129
第202表	SD7030出土土器	118	第231表	SK7596出土土器	129
第203表	SD7088出土土器	122	第232表	SK7608出土土器	129
〈5 土壙跡 (SK)〉					
第204表	SK6048出土土器	122	第233表	SK7822出土土器	129
第205表	SK6099出土土器	122	第234表	SK8011出土土器	129
第206表	SK6108出土土器	123	第235表	SK8250出土土器	129
第207表	SK6113出土土器	123	第236表	SK8310出土土器	129
第208表	SK6117出土土器	123	第237表	SK8397出土土器	129
第209表	SK6133出土土器	123	第238表	SK8404出土土器	130
第210表	SK6142出土土器	123	第239表	SK8405出土土器	130
第211表	SK6150出土土器	123	第240表	SK8442出土土器	130
第212表	SK6186出土土器	124	第241表	SK8502出土土器	130
第213表	SK6202出土土器	124	第242表	SK8511出土土器	130
第214表	SK6290出土土器	125	第243表	SK8855出土土器	131
第215表	SK6296出土土器	125	第244表	SK8893出土土器	131
第216表	SK6307出土土器	126	〈6 遺構外〉		
第245表 遺構外出土土器……………131					
〈7 土器組成表〉					
第246表 各遺構出土土器組成表……………135					

**古代基準竪穴住居跡出土の土器組成表**

〈1 竪穴住居跡 (SB)〉		第252表	4期・SB7425出土土器組成表	154	
第247表	1期・SB7029出土土器組成表	152	第253表	5期・SB7030出土土器組成表	155
第248表	1期・SB7215出土土器組成表	152	第254表	5期・SB7427出土土器組成表	155
第249表	2期・SB7206出土土器組成表	153	第255表	6期・SB7001出土土器組成表	156
第250表	2期・SB7209出土土器組成表	153	第256表	6期・SB7404出土土器組成表	156
第251表	3期・SB7370出土土器組成表	154	第257表	7期・SB7053出土土器組成表	156

第258表	7期・SB7552出土土器組成表	157	第262表	9期・SB7622出土土器組成表	158
第259表	8期・SB7002出土土器組成表	157	第263表	10期・SB7155出土土器組成表	158
第260表	8期・SB7007出土土器組成表	157	第264表	10期・SB7601出土土器組成表	158
第261表	9期・SB7389出土土器組成表	158			

#### 古代出土の土器観察表

##### <1 竪穴住居跡 (SB)>

第265表	SB6020出土土器	167	第299表	SB7053出土土器	182
第266表	SB6023出土土器	167	第300表	SB7054出土土器	182
第267表	SB6024出土土器	167	第301表	SB7058出土土器	183
第268表	SB7001出土土器	167	第302表	SB7059出土土器	183
第269表	SB7002出土土器	169	第303表	SB7068出土土器	184
第270表	SB7003出土土器	170	第304表	SB7092出土土器	184
第271表	SB7004出土土器	170	第305表	SB7098出土土器	184
第272表	SB7005出土土器	171	第306表	SB7100出土土器	184
第273表	SB7006出土土器	171	第307表	SB7106出土土器	185
第274表	SB7007出土土器	172	第308表	SB7108出土土器	185
第275表	SB7008出土土器	173	第309表	SB7109出土土器	185
第276表	SB7009出土土器	173	第310表	SB7111出土土器	185
第277表	SB7010出土土器	173	第311表	SB7112出土土器	186
第278表	SB7011出土土器	174	第312表	SB7113出土土器	186
第279表	SB7012出土土器	174	第313表	SB7114出土土器	186
第280表	SB7013出土土器	174	第314表	SB7115出土土器	187
第281表	SB7014出土土器	175	第315表	SB7118出土土器	187
第282表	SB7015出土土器	175	第316表	SB7120出土土器	188
第283表	SB7016出土土器	176	第317表	SB7121出土土器	188
第284表	SB7018出土土器	176	第318表	SB7122出土土器	188
第285表	SB7019出土土器	176	第319表	SB7123出土土器	189
第286表	SB7022出土土器	177	第320表	SB7127出土土器	189
第287表	SB7025出土土器	177	第321表	SB7133出土土器	189
第288表	SB7026出土土器	178	第322表	SB7134出土土器	189
第289表	SB7029出土土器	178	第323表	SB7136出土土器	190
第290表	SB7030出土土器	178	第324表	SB7137出土土器	190
第291表	SB7031出土土器	179	第325表	SB7141出土土器	190
第292表	SB7033出土土器	180	第326表	SB7143出土土器	190
第293表	SB7036出土土器	180	第327表	SB7144出土土器	191
第294表	SB7041出土土器	180	第328表	SB7150出土土器	191
第295表	SB7046出土土器	181	第329表	SB7152出土土器	191
第296表	SB7047出土土器	181	第330表	SB7153出土土器	191
第297表	SB7048出土土器	181	第331表	SB7154出土土器	192
第298表	SB7052出土土器	182	第332表	SB7155出土土器	192
			第333表	SB7156出土土器	193

第334表	SB7158出土土器	193	第374表	SB7235出土土器	208
第335表	SB7159出土土器	193	第375表	SB7245出土土器	208
第336表	SB7160出土土器	194	第376表	SB7248出土土器	208
第337表	SB7161出土土器	194	第377表	SB7249出土土器	209
第338表	SB7164出土土器	194	第378表	SB7253出土土器	209
第339表	SB7165出土土器	194	第379表	SB7260出土土器	210
第340表	SB7169出土土器	194	第380表	SB7261出土土器	210
第341表	SB7171出土土器	194	第381表	SB7263出土土器	210
第342表	SB7174出土土器	194	第382表	SB7264出土土器	211
第343表	SB7179出土土器	195	第383表	SB7265出土土器	211
第344表	SB7181出土土器	195	第384表	SB7266出土土器	211
第345表	SB7185出土土器	195	第385表	SB7267出土土器	211
第346表	SB7196出土土器	195	第386表	SB7269出土土器	212
第347表	SB7199出土土器	196	第387表	SB7273出土土器	212
第348表	SB7200出土土器	196	第388表	SB7278出土土器	213
第349表	SB7201出土土器	197	第389表	SB7279出土土器	213
第350表	SB7202出土土器	197	第390表	SB7280出土土器	213
第351表	SB7203出土土器	198	第391表	SB7287出土土器	213
第352表	SB7204出土土器	199	第392表	SB7288出土土器	214
第353表	SB7205出土土器	199	第393表	SB7299出土土器	214
第354表	SB7206出土土器	199	第394表	SB7301出土土器	214
第355表	SB7207出土土器	201	第395表	SB7305出土土器	214
第356表	SB7208出土土器	201	第396表	SB7306出土土器	214
第357表	SB7209出土土器	201	第397表	SB7308出土土器	214
第358表	SB7210出土土器	202	第398表	SB7313出土土器	215
第359表	SB7211出土土器	203	第399表	SB7314出土土器	215
第360表	SB7212出土土器	203	第400表	SB7315出土土器	215
第361表	SB7214出土土器	203	第401表	SB7317出土土器	215
第362表	SB7215出土土器	203	第402表	SB7318出土土器	216
第363表	SB7216出土土器	203	第403表	SB7320出土土器	216
第364表	SB7218出土土器	204	第404表	SB7324出土土器	216
第365表	SB7219出土土器	204	第405表	SB7325出土土器	217
第366表	SB7220出土土器	204	第406表	SB7326出土土器	217
第367表	SB7221出土土器	205	第407表	SB7330出土土器	217
第368表	SB7222出土土器	205	第408表	SB7331出土土器	218
第369表	SB7223出土土器	206	第409表	SB7332出土土器	218
第370表	SB7227出土土器	206	第410表	SB7335出土土器	218
第371表	SB7230出土土器	206	第411表	SB7337出土土器	218
第372表	SB7231出土土器	207	第412表	SB7340出土土器	218
第373表	SB7234出土土器	207	第413表	SB7341出土土器	218

第414表	SB7342出土土器	219	第454表	SB7459出土土器	231
第415表	SB7348出土土器	219	第455表	SB7460出土土器	232
第416表	SB7354出土土器	219	第456表	SB7464出土土器	232
第417表	SB7356出土土器	219	第457表	SB7469出土土器	232
第418表	SB7357出土土器	219	第458表	SB7470出土土器	232
第419表	SB7360出土土器	220	第459表	SB7477出土土器	233
第420表	SB7367出土土器	220	第460表	SB7485出土土器	233
第421表	SB7370出土土器	220	第461表	SB7505出土土器	233
第422表	SB7380出土土器	221	第462表	SB7518出土土器	233
第423表	SB7387出土土器	221	第463表	SB7521出土土器	233
第424表	SB7389出土土器	222	第464表	SB7528出土土器	234
第425表	SB7390出土土器	222	第465表	SB7530出土土器	234
第426表	SB7391出土土器	222	第466表	SB7532出土土器	234
第427表	SB7392出土土器	222	第467表	SB7534出土土器	234
第428表	SB7396出土土器	223	第468表	SB7535出土土器	235
第429表	SB7399出土土器	223	第469表	SB7537出土土器	235
第430表	SB7404出土土器	223	第470表	SB7538出土土器	235
第431表	SB7405出土土器	224	第471表	SB7543出土土器	235
第432表	SB7407出土土器	224	第472表	SB7546出土土器	235
第433表	SB7408出土土器	224	第473表	SB7549出土土器	236
第434表	SB7409出土土器	225	第474表	SB7551出土土器	236
第435表	SB7410出土土器	225	第475表	SB7552出土土器	236
第436表	SB7411出土土器	225	第476表	SB7554出土土器	237
第437表	SB7412出土土器	225	第477表	SB7568出土土器	238
第438表	SB7413出土土器	225	第478表	SB7571出土土器	238
第439表	SB7415出土土器	225	第479表	SB7587出土土器	238
第440表	SB7416出土土器	225	第480表	SB7591出土土器	238
第441表	SB7421出土土器	227	第481表	SB7601出土土器	238
第442表	SB7422出土土器	227	第482表	SB7605出土土器	239
第443表	SB7423出土土器	228	第483表	SB7606出土土器	239
第444表	SB7425出土土器	228	第484表	SB7610出土土器	239
第445表	SB7426出土土器	229	第485表	SB7619出土土器	239
第446表	SB7427出土土器	229	第486表	SB7622出土土器	240
第447表	SB7428出土土器	230	第487表	SB7644出土土器	240
第448表	SB7434出土土器	230	第488表	SB7645出土土器	240
第449表	SB7435出土土器	231	第489表	SB7651出土土器	240
第450表	SB7437出土土器	231	第490表	SB7667出土土器	240
第451表	SB7440出土土器	231	第491表	SB7700出土土器	241
第452表	SB7449出土土器	231	第492表	SB7703出土土器	241
第453表	SB7450出土土器	231	第493表	SB7716出土土器	241

第494表	SB7717出土土器	·····	241	第531表	SD7052出土土器	·····	259
第495表	SB7735出土土器	·····	241	第532表	SD7054出土土器	·····	263
< 2 掘立柱建物跡 (ST) >							
第496表	ST7020出土土器	·····	242	第533表	SD7055出土土器	·····	263
< 3 墓 (SM) >							
第497表	SM7005出土土器	·····	242	第534表	SD7061出土土器	·····	263
第498表	SM7007出土土器	·····	242	第535表	SD7067出土土器	·····	263
第499表	SM7008出土土器	·····	242	第536表	SD7068出土土器	·····	263
第500表	SM7009出土土器	·····	242	第537表	SD7069出土土器	·····	263
第501表	SM7015出土土器	·····	242	第538表	SD7072出土土器	·····	263
第502表	SM7017出土土器	·····	242	第539表	SD7078出土土器	·····	264
第503表	SM7019出土土器	·····	243	第540表	SD7079出土土器	·····	264
第504表	SM7020出土土器	·····	243	第541表	SD7080出土土器	·····	264
第505表	SM7021出土土器	·····	243	第542表	SD7083出土土器	·····	265
第506表	SM7022出土土器	·····	243	第543表	SD7087出土土器	·····	266
第507表	SM7025出土土器	·····	243	第544表	SD7092出土土器	·····	266
< 4 溝 (流路) 跡 (SD) >							
第508表	SD6008出土土器	·····	243	第545表	SD7094出土土器	·····	266
第509表	SD6033出土土器	·····	244	第546表	SD7101出土土器	·····	266
第510表	SD7001出土土器	·····	244	第547表	SD7102出土土器	·····	266
第511表	SD7002出土土器	·····	245	第548表	SD7104出土土器	·····	266
第512表	SD7006出土土器	·····	246	第549表	SD7109出土土器	·····	266
第513表	SD7007出土土器	·····	251	< 5 土壙跡 (SK) >			
第514表	SD7010出土土器	·····	253	第550表	SK6033出土土器	·····	267
第515表	SD7011出土土器	·····	254	第551表	SK6034出土土器	·····	267
第516表	SD7023出土土器	·····	254	第552表	SK6035出土土器	·····	267
第517表	SD7024出土土器	·····	255	第553表	SK6044出土土器	·····	267
第518表	SD7027出土土器	·····	255	第554表	SK6046出土土器	·····	267
第519表	SD7029出土土器	·····	255	第555表	SK6097出土土器	·····	267
第520表	SD7031出土土器	·····	255	第556表	SK6154出土土器	·····	268
第521表	SD7032出土土器	·····	255	第557表	SK6160出土土器	·····	268
第522表	SD7033出土土器	·····	255	第558表	SK6163出土土器	·····	268
第523表	SD7036出土土器	·····	256	第559表	SK6208出土土器	·····	268
第524表	SD7037出土土器	·····	256	第560表	SK6398出土土器	·····	268
第525表	SD7038出土土器	·····	256	第561表	SK6408出土土器	·····	268
第526表	SD7039出土土器	·····	256	第562表	SK7137出土土器	·····	269
第527表	SD7040出土土器	·····	259	第563表	SK7154出土土器	·····	269
第528表	SD7041出土土器	·····	259	第564表	SK7199出土土器	·····	269
第529表	SD7042出土土器	·····	259	第565表	SK7228出土土器	·····	269
第530表	SD7051出土土器	·····	259	第566表	SK7229出土土器	·····	269
				第567表	SK7235出土土器	·····	270
				第568表	SK7275出土土器	·····	270
				第569表	SK7303出土土器	·····	270

第570表	SK7305出土土器	270
第571表	SK7314出土土器	271
第572表	SK7361出土土器	271
第573表	SK7369出土土器	271
第574表	SK7376出土土器	271
第575表	SK7414出土土器	271
第576表	SK7420出土土器	272
第577表	SK7422出土土器	272
第578表	SK7425出土土器	272
第579表	SK7447出土土器	272
第580表	SK7459出土土器	273
第581表	SK7461出土土器	273
第582表	SK7465出土土器	273
第583表	SK7650出土土器	273
第584表	SK7683出土土器	273
第585表	SK7824出土土器	273
第586表	SK7877出土土器	273
第587表	SK7995出土土器	274

第588表	SK8050出土土器	274
第589表	SK8092出土土器	274
第590表	SK8110出土土器	274
第591表	SK8135出土土器	274
第592表	SK8142出土土器	275
第593表	SK8150出土土器	275
第594表	SK8192出土土器	275
第595表	SK8226出土土器	275
第596表	SK8235出土土器	275
第597表	SK8254出土土器	275
第598表	SK8494出土土器	275
第599表	SK8577出土土器	275
第600表	SK8587出土土器	276
第601表	SK8770出土土器	276
< 6 遺構外 >		
第602表	遺構外出土土器	276
< 7 土器組成表 >		
第603表	各遺構出土土器組成表	278

#### 中世以降の焼き物観察表

##### < 1 土壇跡 (SK) >

第604表	SK6234出土焼き物	298
第605表	SK7051出土焼き物	298
第606表	SK7159出土焼き物	298

第607表	SK7162出土焼き物	298
-------	-------------	-----

##### < 2 遺構外 >

第608表	遺構外出土焼き物	298
-------	----------	-----

#### その他の遺物観察表

第609表	土偶	302
第610表	人面付き土器	302
第611表	容器形土製品	302
第612表	北陸系土器 (弥生)	302
第613表	北陸系土器 (古墳)	304
第614表	東海系土器	304
第615表	畿内系土器	306
第616表	ミニチュア土器	309
第617表	糲痕付き土器	313
第618表	付着物土器	313
第619表	ヘラ書き・線刻・刻印土器	315
第620表	墨書土器	319
第621表	硯・(朱) 墨痕土器	335
第622表	緑釉陶器	335

第623表	特異な内面へラ磨き土器・ 底部木葉痕土器・不明土器	336
第624表	紡錘車	337
第625表	土錘・石錘	338
第626表	土器片製方形・不整形板	340
第627表	土器片製半円板	340
第628表	土器片製円板	354
第629表	フイゴの羽口	355
第630表	鍛造剥片・他	356
第631表	SM7006出土玉類	356
第632表	SM7016出土玉類	357
第633表	その他の玉類	359
第634表	古代石製品	361

#### 金属製品観察表

第635表	青銅製品	363
-------	------	-----

第636表	銭貨	363
-------	----	-----

第637表	鉄製品	364
-------	-----	-----

### 木製品観察表

第638表	木製品	372
-------	-----	-----

### 石製品観察表

第639表	石器組成	374
第640表	剥片A類類型数	377
第641表	剥片・碎片・遺構別出土数（小形）	378
第642表	剥片・碎片・遺構別出土数（大形）	378
第643表	石鏃属性	381
第644表	打製石斧属性	383
第645表	磨石・凹石・敲石属性	386
第646表	みがき石属性	388
第647表	玉石属性	388
第648表	台石・石皿属性	390
第649表	刃器属性	391
第650表	磨製石斧属性	394
第651表	石錐属性	395
第652表	砥石属性	397
第653表	軽石製品属性	398
第654表	玉作り関連資料内訳	401
第655表	搬入礫内訳	402
第656表	原石・石核	403
第657表	剥片A類	403
第658表	剥片B類	403
第659表	打製石鏃	403
第660表	磨製石鏃	404

第661表	石錐	404
第662表	打製石斧	404
第663表	磨石類（磨石・凹石）	404
第664表	磨石類（敲石）	410
第665表	台石・石皿	412
第666表	刃器	412
第667表	刃器素材	413
第668表	磨製石包丁	413
第669表	磨製石斧	413
第670表	砥石	413
第671表	くぼみ石	414
第672表	石臼	414
第673表	軽石製品	414
第674表	みがき石	415
第675表	玉石	415
第676表	穴開石	416
第677表	角礫	416
第678表	珪化木	416
第679表	玉関係	417
第680表	付着物のある石	417
第681表	SK8189出土の河原石	417

### 挿図目次

第1図	「北平1号墳」報告での時期区分	20
第2図	弥生時代後期土器の器種分類図1	22
第3図	弥生時代後期土器の器種分類図2	24
第4図	壺Aの型式組列	25
第5図	頸部紋様帯の変遷と割合	26
第6図	壺Aにおけるミガキ方向	26
第7図	甕Bの頸部径指数	27
第8図	甕Bの法量と口縁端部	28
第9図	櫛描文の施文順位とその割合	29
第10図	高杯B・D	30
第11図	高杯・杯部、脚部の法量	31

第12図	鉢Aの口径	32
第13図	篠ノ井遺跡群の器種組成	34
第14図	箱清水式土器群	35
第15図	古墳時代前期土器の器種分類図1	81
第16図	古墳時代前期土器の器種分類図2	82
第17図	古代土器の器種分類図1	149
第18図	古代土器の器種分類図2	150
第19図	古代土器の器種分類図3	151
第20図	古代土器組成変遷図	159
第21図	古代土器・食器類変遷図	160
第22図	古代土器・煮炊き具変遷図	161



第23図	古代各期の土器(1) ……………	162	第43図	磨石出土分布図 ……………	386
第24図	古代各期の土器(2) ……………	163	第44図	凹石・敲石出土分布図 ……………	386
第25図	古代各期の土器(3) ……………	164	第45図	みがき石・玉石法量相関 ……………	388
第26図	古代各期の土器(4) ……………	165	第46図	みがき石・玉石出土分布図 ……………	389
第27図	古代各期の土器(5) ……………	166	第47図	台石・石皿法量相関 ……………	389
第28図	原石・石核法量相関 ……………	376	第48図	台石・石皿出土分布図 ……………	390
第29図	原石・石核出土分布図 ……………	376	第49図	刃器法量相関 ……………	391
第30図	剥片A類法量相関 ……………	377	第50図	刃器出土分布図 ……………	392
第31図	剥片A類・B類出土分布図 ……………	377	第51図	磨製石斧法量相関 ……………	393
第32図	剥片1種出土分布図 ……………	378	第52図	磨製石斧出土分布図 ……………	394
第33図	剥片2種出土分布図 ……………	379	第53図	石錐法量相関(機能部) ……………	394
第34図	碎片出土分布図 ……………	379	第54図	石錐法量相関 ……………	395
第35図	大形剥片1種出土分布図 ……………	379	第55図	石錐出土分布図 ……………	395
第36図	大形剥片2種出土分布図 ……………	380	第56図	砥石法量相関 ……………	396
第37図	石鏃法量相関 ……………	380	第57図	砥石出土分布図 ……………	397
第38図	石鏃出土分布図 ……………	381	第58図	軽石製品法量相関 ……………	398
第39図	打製石斧法量相関 ……………	382	第59図	軽石製品出土分布図 ……………	399
第40図	打製石斧出土分布図 ……………	383	第60図	原石・剥片類法量相関(玉作関連) ……	400
第41図	磨石法量相関 ……………	384	第61図	原石・剥片類出土分布図(玉作関連) ……	401
第42図	凹石・敲石法量相関 ……………	385	第62図	くぼみ石・石臼・硯出土分布図 ……	402

## 第3章 出土遺物

### 第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

#### 1 弥生時代中期以前の土器について

弥生時代中期以前の土器は少ない量ではないが、独自に検討するには至らないと思われる。そこで弥生3期までの土器について概観し、弥生4期（栗林式期）については絶好の資料に恵まれた松原遺跡での分類・分析に譲ってやはり概観するに留め、ともに概ねの時期を示しておきたい。

篠ノ井遺跡から出土した最古の土器は10-1で、縄文時代前期・北白川下層2C式か。つづいて10-2の中期・加會利EⅢ式。10-3は後期・堀ノ内式。10-4～6は晩期・佐野1～2式に関連するか。これらはごく断片的な資料に過ぎない。

一定のまとまりをもつ資料が得られるのは縄文時代晩期後半の浮線文期からで、以後弥生時代中期・栗林式まで一定量の資料が継続的に出土する。弥生1期に並行する時期から弥生4期までの土器である。

弥生1期にほぼ並行する浮線文系の土器は継続的に出土している。5-1は肩部にレンズ状付帯文をもつ女鳥羽川段階の甕。10-7～12は女鳥羽段階～離山段階。9-1は離山段階。2-4、9-2・3、10-13～15は網状文の浅鉢、5-2・5は隆線手法の甕、5-15、10-18・19は整った細密状痕をもつ甕で、いずれも氷Ⅰ式か。1-12はミガキが卓越した丸底の浅鉢で小形の完形品。肩部に稜をもつが口外帯はなく、その代わりに口唇部に連続するヘラ圧痕をもつ。氷Ⅰ式の末期に近い様相と考えたい。2-6～7は沈線表現の甕で、2-8とともに氷Ⅰ式～氷Ⅱ式あたりに位置づく。5-10～14・16は、沈線手法や変形した口外帯・不整形な細密条痕などから、氷Ⅱ式に属するものと思われる甕。竹を工具に使っている可能性のある2-12や、9-4、10-16・17・22～30、12-1・2も同様。10-20は網状文モチーフを沈線で描く珍しい浅鉢でやはり氷Ⅱ式。氷Ⅱ式が北信地域でもまとまって存在することが判明したのは重要な成果だろう。

5-6・7は工字文系の鉢か浅鉢。6は隆線部分のミガキが甘く氷Ⅰ式前後か。7は口縁部に頂部が平らな突起をもち、幅広い隆起部に沈線を加える。手法からみてより後出的である。2-5も同系統の可能性はある。

条痕文系の土器も水神平式（弥生1期）から継続的に出土する。5-3・4の条痕は荒々しいが工具は貝殻とは言い切れない。2-13は外面にやや荒い条痕、口唇部に先端の割れた工具を用いた押し引き文をもつ。5-17は水神平式の壺。9-7は水神平式の壺で、文様帯が多段構成をとり始めており、5-21とともに岩滑式（弥生2期）寸前か。以上は胎土が異質でケズリを用いない整形手法をとっており、搬入品の可能性がある。

次に在地変容を遂げた条痕文系の土器をあげる。4-1は口縁部に2条のユビ圧痕付き隆帯を貼付した広口の壺。1-9はSM7010出土。口縁部を欠くが恐らく細頸壺で、肩部は丸く張り出し、ケズリ仕上げの底部は小さくてやや不安定である。肩部を強く横になでて微かな稜線をつくり、それ以上はミガキ、以下は数条1単位の茎を束ねたような工具を用いた浅い条痕が施される。右下がりの斜条痕が基本だが、方向不定の箇所もある。底部近くは条痕を消してミガキが加えられる。上下をミガキで画した条痕文壺と言

うべきだろう。体部下半に外面側からの焼成後穿孔が1カ所確認できるほか、体部下半を中心に明色に変色した部分があり、二次的な焼成を受けている可能性がある。文様帯構成は明らかに異様で変容しており、弥生2期とみたい。3-1の壺の条痕工具は2条1単位で、潰した竹かある種の櫛。2-11は壺または壺・甕の中間的な形態か。胎土は在地的で器壁が厚く、条痕の工具は櫛の仲間か。以上2点は弥生1~2期と思われ、類例が散見される。5-18~20は壺の肩部に櫛状工具の横走文と波状文を何段か重ねる。胎土は当地域のもので変容は著しい。7-4は櫛状工具で施文される壺。以上4点は弥生1~2期か。6-6は横位羽状にへら状工具の条痕を付す細頸壺。2-1の甕は整った櫛状工具で羽状条痕を密に施しており、この2点は弥生2期~3期に属する可能性がある。6-8・9は条痕文・無文の甕で底部に布目痕が見られ、弥生3期まで下がるか。

遠賀川系土器ではないかとの意見も頂戴した6-10は、体部の丸い壺で、外面はハケの後ミガキ、内面はオサエ・ナデの後ミガキ。当地域ではあまり見かけない手法の土器だが、胎土は石英が顕著に含まれていて当地域のそれと違和感がない。時期については保留。

次は無文の壺のグループ。1-8はSM7010出土で、外面はタテハケの後肩部から下をミガキ、内面は体部下半をヨコハケで仕上げる。口縁部を欠くが、肩の張りが弱く、恐らく無文の広口壺だろう。体部下半に黒斑が残る。器形から見て弥生1期に遡ることはないだろう。1-3は肩部が張り気味の細頸壺。プロポーシオンは栗林式より明らかに古い様相を示す。器表外面が全面的に剥落し、整形は不明。3-2は頸の短い壺。5-22は頸部に沈線帯をもつ壺。このような小形の壺は県内に若干類例がある。無文ばかりでなく、簡素なへら描沈線文をもつ6-5などもこの仲間だろう。弥生2~3期に属すると思われるが、系譜がはっきりしない。東海地方西部とのつながりを検討すべきだろうか。

6-29は人面付き壺。大きな長石粒を含む白色の胎土で、へらおよび櫛を用いて施文する。胎土からみて東海方面からの搬入品と思われる。弥生1~2期か。

続いて変形工字文系土器。5-8・9は鉢と鉢又は壺。太めの沈線で深く施文する。モチーフは不明だが、縄文は使用されておらず、古い様相を示している。5-6より後出で、6-1などより古いことは間違いない。9-5や10-21も同様。これまで余り注目されて来なかったが、長野県内では工字文系土器(2-5、5-6・7)に続き、このような変形工字文系土器が点々と発見されている。良好な共伴関係を示す資料を欠くが、弥生1期末~2期に並行する可能性が強い。1-10はSM7010出土で、外面に縄文、内面にヨコミガキを加えた小形の鉢又は壺。縄文はLRを横位に回転させ、体部最大径付近には幅広い帯状のミガキ、底部には網代痕がある。縄文は浮線文系土器には無い要素だけに、変形工字文系土器との関連で理解しておきたい。9-10もそれと同類か。全面縄文の小形鉢は中島A遺跡で庄ノ畑式と共伴しており、弥生2期に属するか。これらの土器は、北信地域で一時期を画するであろう6-1・2などの地域色豊かな土器の成立に関与する、極めて重要な位置を占めるだろう。

2-14は櫛条痕で飾った壺。肩部に阿島式(弥生3期)と共通するモチーフを描く。7-5はへら・櫛をもちいて独特の楕円モチーフを描く壺。やはり阿島式の影響下にあるだろう。天竜川流域では条痕文系土器の変容の中から庄ノ畑式(弥生2期)や阿島式(弥生3期)が成立するとされるが、それらの型式に関連しそうな土器はほかには12-22くらいしか見当たらない。

5-23、6-4、7-1・2は渦文系統の文様をもつと思われる壺。7-1・2はモチーフの中に縄文が併用されており、弥生2~3期か。

弥生2~3期の北信地域に特徴的な土器は6-1・2や9-6などの壺で、2-15~17、6-3、7-6~11、12-16~21などもその類例だろう。これらの細頸壺は口縁部や肩部に変形工字文を祖形とする長方形やその崩れた楕円形のモチーフをへらで描き、モチーフ内には縄文が併用される。体部下半には条

痕が用いられており、条痕文系壺がベースになっていることは疑いないが、文様はそれとは別系統の東日本起源である。変形工字文系土器の関与の深さに気づかされる。共伴する甕は全く不明。

続いて栗林式（弥生4期）の成立にかかわりそうな土器。1-1は、外反する口唇部に縄文、頸部に多段構成の櫛描文（横走文・波状文）、肩部～体部上半には縄文地に2段のへら描弧線文をもち、体部下半はミガキで仕上げた壺。プロポーシオンは栗林式の範疇に入りそうだが、文様帯構成や個々の文様要素により古い様相を残す。2-17には刻目列などがあり体部下半はハケ後ミガキ、栗林式との共通要素をもち始めている。2-20・21は栗林式の直接的な祖形となりそうな装飾壺。11-1は頸部に膨らみをもつ細頸壺で、プロポーシオンや口縁部の文様・底部の布目痕から3期に属すると考えるが、へら描波状文は栗林式とかわらない。三日月形の刺突文も両者をつなぐ要素だろう。4-6の口縁部が強く内屈する細頸壺もやや古い様相を示すだろう。甕の様相は全く不明だが、2-1は整った櫛状工具で羽状条痕を密に施しており、弥生2～3期に属する可能性がある。以上のような個別要素の比較だけでなく、体系的な検討を経なければ栗林式の成立は語れまい。

最後に弥生4期・栗林式土器と考えられる資料を示す。6-14～17や7-12～15などは、器形や文様要素に古い様相を残しつつも栗林式に加えられるか。2-9・19、4-10・11、7-18、11-4は装飾性の強い壺。6-26は縦隆帯のついた壺。3-3～6、4-2～5・7～9・12～16、6-18・20～25、11-2・3などは簡素な文様の壺。3-8は底部穿孔壺。1-7はミニチュア壺。1-4・6・13、3-16、8-1～6・25は体部上半に1列の刻目をもち、それより上は櫛描条痕文、下はミガキで仕上げた甕。口唇部はヨコナデの後縄文やユビ圧痕などの加飾がなされる。4-18・20は条痕に代わって波状文が使用される。3-17、4-17・19・21は羽状又は斜条痕の甕で底部付近はミガキ、口唇部には縄文や刻目が加えられる甕で、11-12には頸部に波状文が付加される。3-14の台付甕は簾状文、波状文で飾られる。3-12は甗。3-9・10、4-22は口縁部が外反する高杯。2-22、3-18、6-19、7-23・24、11-6・7は連弧文の鉢。3-19～23、7-25は無文の鉢。6-11～13、11-32の沈線文の蓋は、栗林式に属する可能性が高いが、より古くなることも考えられる。11-16は無文の蓋だが、鉢の可能性もある。

篠ノ井遺跡からは、浮線文期～栗林式期（弥生1期～弥生4期）にかけて、途中で断絶する事なく一定量の土器が出土する。浮線文期～弥生4期にかけて、中农信地域の遺跡に継続性がないことと比べて、注目すべき事柄であろう。

<1 竖穴住居跡（SB）>

第1表 SB7272

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	壺	全体(1/2)		口 6.7cm 高 16.7cm 底 6.5cm	内 上半ナデ 下半ヨコハケ 後ナデ 外 ハケ後に施文 下半はミガキ	胎 少々粗い（小砂粒含む） 焼 良	内 暗褐 外 黒褐 褐	栗林系	図 1-1 写 1-1

第2表 SB7276

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	壺	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 高 底 6.5cm	内（風化） 外（風化）	胎 粗い（粗粒子多く含む） 焼 やや良	内 におい褐 外 〃	栗林系	図 1-3 写 1-2
埋土中6	甕	口縁部(1/6)		口 13.0cm 高 底	内 ハケ後ナデ 外 ナデ後施文	胎 石英 雲母混 焼 良好	内 黒褐 外 におい褐	栗林系	図 1-4 写 5-1
埋土中11 (ミニチュアNo32)	ミニチュア 手づくね	底部(全)		口 高 底 2.4cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい（小砂粒含む） 焼 良	内 におい橙 外 〃	栗林系?	図 1-5 176-2
埋土中5	甕	口縁部(1/4)		口 19.0cm 高 底	内 上半ナデ ミガキ 下半 六ヶ 外 下半ミガキ	胎 細かい（小砂粒含む） 焼 良好	内 赤褐 外 暗赤褐	栗林系	図 1-6 写 5-2

第3章 出土遺物

第3表 SB7438

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1 (ミニチュアNo40)	壺 ミニチュア 手づくね	口縁部		口 3.1cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 //	栗林系	図 1-7 写 176-1
埋土中8	甕	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 橙	条痕文系 (在地変容)	図 2-1 写 5-4
埋土中9	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 //	栗林系	図 2-2 写 5-5
埋土中10	甕	(土器片)		口 高底	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ後条痕	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 //	栗林系	図 2-3 写 5-6

<2 墓 (SM)>

第4表 SM7010

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	壺	全体(1/3)	SB7236の埋土 中土器片が接 合	口 高底 6.3cm	内 肩以上-ナデ 以下-ハ ク後ミガキ 外 タテハク後ミガキ 底 ナデ	胎 少々粗い (石英粒を 多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 // 黒	系譜?	図 1-8 写 1-3
31	壺	全体(4/5)		口 高底 4.8cm	内 ナデ 外 頸以上、体下端-ミガキ それ以外条痕 ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰色 外 灰色+灰黄	条痕文系	図 1-9 写 1-4
15	鉢or壺	全体(1/5)		口 高底 7.5cm	内 ミガキ 外 縄文後、帯状のミガキ 底 網代	胎 石英多 焼 良	内 褐灰 外 黒褐	変形工字文系 (在地変容)	図 1-10 写 1-5

第5表 SM7026

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	浅鉢	完形		口 7.7cm 高 4.5cm 底 (丸底)	内 ナデ 外 不整方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 //	浮線文系	図 1-11 写 1-6

<3 溝 (流路) 跡 (SD)>

第6表 SD5003

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	壺	口縁部(1/4)	土器集中一括 No1が接合	口 10.8cm 高底	内 ナデ 外 条痕	胎 粗い (2~5mm程の 粗粒子多く含む) 焼 やや良	内 明灰 外 明褐	条痕文系 (在地変容)	図 3-1 写 7-1
土器集中一括4	壺	口縁部(1/8)		口 7.6cm 高底	内 ナデ 外 ナデ クテミガキ	胎 細かい 焼 不良	内 明褐 外 //	条痕文系 (在地変容)	図 3-2 写 7-6
土器集中一括1	壺	全体(1/8)		口 高底	内 ローミガキ 頸-ナデ 外 ローミガキ 頸-縄文 後ナデ 施文	胎 細かい 焼 不良	内 淡い赤彩 外 明褐	栗林系	図 3-3 写 7-4
土器集中一括6	壺	口縁部(1/8)		口 15.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 //	栗林系	図 3-4 写 7-9
土器集中一括3	壺	口縁部(1/6)		口 12.0cm 高底	内 ナデ 外 一部縄文後ナデ	胎 細かい 焼 不良	内 黒 外 明褐	栗林系	図 3-5 写 7-2
土器集中一括5	壺	口縁部(1/8)		口 13.0cm 高底	内 ミガキ 外 風化	胎 細かい 焼 不良	内 灰褐 外 //	栗林系	図 3-6 写 7-5
土器集中一括10	甕	口縁部(1/4)		口 26.9cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 不良	内 黒褐 外 //	栗林系	図 3-7 写 7-11
土器集中2-1	壺or鉢 焼成前底穿孔	底部(全)		口 高底 8.9cm	内 ナデ 外 ミガキ 底 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 暗褐	(栗林系)	図 3-8 写 2-1
土器集中一括13	高杯	口縁部(1/6)		口 18.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 //	栗林系	図 3-9 写 7-3
土器集中一括12	高杯	脚部		口 高底	内 杯-不明 脚-ハケ 外 (ミガキ)	胎 少々粗い (小砂粒子 多く含む) 焼 不良	内 明褐 外 //	(栗林系)	図 3-10 写 7-7

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

土器集中一括15	高杯	口縁部(1/6)		口 15.9cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 やや良	内 褐 外 "	(栗林系)	図 3-11 写 7-8
土器集中一括14	甌 焼成前穿孔	底部(1/2)		口 6.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 黒褐 外 褐	(栗林系)	図 3-12 写 7-10
土器集中一括11	台付甕	全体(1/2)		口 9.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ 一部ミガキ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 褐灰 外 "	(栗林系)	図 3-14 写 7-12
土器集中一括16 (ミニチュアNo51)	ミニチュア 手づくね	底部(1/2)		口 5.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒子 石英含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外 "	(栗林系?)	図 3-15 176-3
土器集中一括 8	甕	全体(1/2)		口 18.0cm 高 19.6cm 底 5.7cm	内 ミガキ 外 頸-ナデ 下半-タテミ ガキ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 黒褐 外 "	栗林系	図 3-16 写 2-2
土器集中一括 9	甕	全体(1/8)		口 17.9cm 高底	内 ハケ後ミガキ 外 頸-ナデ 下半-ハケ後 タテミガキ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 不良	内 褐灰 外 "	栗林系	図 3-17 写 7-13

第7表 SD6007

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中66	浅鉢	全体(1/8)		口 高底	内 風化 外 風化 施文は隆線手法	胎 細かい 焼 良好	内 黒灰 外 " 赤色塗彩	浮線文系	図 2-4 写 5-7
埋土中74	甕	全体(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 細かい 焼 やや良	内 暗褐 外 " 赤色塗彩	浮線文系	図 2-5 写 5-8
埋土中61	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 やや良	内 褐 外 " 黒褐	浮線文系	図 2-6 写 5-9
埋土中62	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 やや良	内 褐 外 "	浮線文系	図 2-7 写 5-10
埋土中64	甕or深鉢	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 面取後ナデ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 やや良	内 褐 外 "	浮線文系	図 2-8 写 5-11
埋土中73	壺	全体(1/8)		口 高底	内 ハケ後ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 赤色塗彩	栗林系	図 2-9 写 5-12
埋立中52	鉢	全体(1/2)		口 25.2cm 高 14.9cm 底 6.1cm	内 ヨコミガキ 外 頸-ナデ 下半-ヨコミ ガキ ケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐灰 外 赤色塗彩	栗林系	図 3-18 写 2-3
埋土中54	鉢	口縁部(1/6)		口 22.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	栗林系	図 3-19 写 6-18
埋土中53	鉢	口縁部(1/4)		口 23.9cm 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 不良	内 赤色塗彩 外 "	栗林系	図 3-20 写 6-15
埋土中57	鉢	底部(全)		口 高底 7.3cm	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ 底 ミガキ	胎 細かい 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 " 底 "	栗林系	図 3-21 写 6-16
埋土中55	鉢	口縁部(1/6)		口 14.1cm 高底	内 ハケ後ミガキ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 明褐 外 "	栗林系	図 3-22 写 6-17
埋土中56	鉢	口縁部(1/6)		口 14.2cm 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "	栗林系	図 3-23 写 6-19
埋土中65	壺	口縁部(2/3)		口 15.6cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 "	条痕文系 (在地変容)	図 4-1 写 7-14
埋土中 9	壺	口縁部(1/2)		口 13.9cm 高底	内 ナデ ミガキ 外 ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 褐 外 "	栗林系	図 4-2 写 7-16
埋土中11	壺	口縁部(1/6)		口 13.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 暗褐 沈線内赤彩	栗林系	図 4-3 写 7-17
埋土中12	壺	口縁部(1/8)		口 14.2cm 高底	内 (風化) 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 "	栗林系	図 4-4 写 7-15

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中10	壺	口縁部(1/2)		口高底 11.7cm	内 ナデ 外 ナデ後ハケ	胎 細かい 焼 不良	内 灰褐 外 //	栗林系	図 4-5 写 7-18
埋土中 5	壺	口縁部(全)		口高底 3.3cm	内 ロ一素面 頸一ナデ 外 ロ一ミガキ 頸一ナデ	胎 細かい (小砂粒子) 焼 やや良 (多く含む)	内 褐灰 外 //	在地系譜	図 4-6 写 8-2
埋土中 2	壺	口縁部(全)		口高底 10.0cm	内 ロ一ミガキ 頸一ナデ 外 肩一ハケ タテミガキ	胎 細かい (小砂粒子) 焼 やや良 (多く含む)	内 褐灰 外 //	栗林系	図 4-7 写 8-1
埋土中 4	壺	口縁部(頸)		口高底	内 ロ一ヨコミガキ 頸以下 外 ナデ ハケ後施文 タテミガキ	胎 細かい (小砂粒子) 焼 やや良 (多く含む)	内 褐灰 外 赤色塗彩	栗林系	図 4-8 写 8-5
埋土中 3	壺	口縁部(全)		口高底 10.3cm	内 ロ一ミガキ 肩一ナデ 外 以下一ハケ ロ一ナデ 以下一ミガキ	胎 細かい (小砂粒子) 焼 やや良 (多く含む)	内 褐灰 外 //	栗林系	図 4-9 写 8-6
埋土中71	壺	全体(1/8)		口高底	内 ハケ 外 ハケ後施文	胎 細かい 焼 不良	内 褐灰 外 黒沈線内赤彩	栗林系	図 4-10 写 8-3
埋土中72	壺	頸(1/8)		口高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 //	栗林系	図 4-11 写 8-4
埋土中68	壺	全体(1/8)		口高底	内 上半一ナデ 下半一ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 褐	栗林系	図 4-12 写 8-7
埋土中70	壺	全体(1/8)		口高底	内 ハケ 外 ヨコミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒灰 外 黒沈線内赤彩	栗林系	図 4-13 写 8-8
埋土中69	壺	全体(1/8)		口高底	内 ハケ 外 ヨコミガキ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 黒褐	栗林系	図 4-14 写 9-1
埋土中17	壺	全体(1/8)		口高底 7.3cm	内 ナデ 外 ヨコミガキ 底 ケズリ	胎 細かい (小砂粒子) 焼 不良 (多く含む)	内 褐 外 赤色塗彩	栗林系	図 4-15 写 2-5
埋土中 1	壺	ほぼ完形		口高底 11.0cm	内 ロ一ミガキ 頸以下一ナ 外 デ ロ一ナデ 頸以下一ヨ コミガキ	胎 細かい (小砂粒子) 焼 やや良 (多く含む)	内 暗赤褐 外 //	栗林系	図 4-16 写 2-4
埋土中51	甕	口縁部(1/6)		口高底 16.0cm	内 ハケ後ナデ 外 ナデ後施文	胎 細かい 焼 不良	内 灰褐 外 黒褐	栗林系	図 4-17 写 8-9
埋土中47	甕	全体(1/8)		口高底 14.0cm	内 ヨコミガキ 外 頸一ハケ 上半一ハケ後施文 下半一タテミガキ	胎 細かい 焼 やや良	内 暗褐 外 黒褐	栗林系	図 4-18 写 9-3
埋土中48	甕	口縁部(1/8)		口高底 14.2cm	内 ヨコミガキ 外 頸一ナデ 肩以下一ハケ	胎 細かい 焼 やや良	内 暗褐灰 外 //	栗林系	図 4-19 写 9-2
埋土中50	甕	口縁部(1/2)		口高底 14.0cm	内 ハケ後ヨコミガキ 外 ナデ	胎 細かい 焼 不良	内 黒褐 外 //	栗林系	図 4-20 写 9-4
埋土中49	甕	口縁部(1/8)		口高底 15.6cm	内 ヨコミガキ 外 ロ一ナデ 体一ハケ後施文	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 黒褐	栗林系	図 4-21 写 9-5
埋土中59	高杯	口縁部(1/4)		口高底 22.7cm	内 杯一ヨコミガキ 脚一ナ 外 杯一ヨコミガキ 脚一タ テミガキ	胎 細かい (小砂粒子) 焼 やや良 (多く含む)	内 赤色塗彩 外 //	栗林系	図 4-22 写 2-6

第8表 SD6030

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	鉢か?	口縁部(1/8)		口高底	内 ナデ 外 ナデ後施文	胎 少々粗い 焼 やや良	内 黒褐 外 褐	?	図 2-10 写 5-13

第9表 SD7047

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中33	甕or壺	土器片(1/8)		口高底	内 ナデ 外	胎 少々粗い 焼 やや良	内 外	条痕文系 (在地変容)	図 2-11 写 5-14
埋土中45	甕	土器片(1/8)		口高底	内 ナデ 外 ナデ後条痕	胎 少々粗い 焼 やや良	内 暗褐 外 //	浮線文系	図 2-12 写 5-15
埋土中44	甕	土器片(1/8)		口高底	内 ナデ 外	胎 少々粗い 焼 やや良	内 暗褐 外 橙	条痕文系	図 2-13 写 5-16

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中42	壺	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ナテ	胎 焼 少々粗い やや良	内 外 にぶい橙 暗褐	条痕文系 (在地変容)	図 2-14 写 5-17
埋土中29	壺	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ナテ	胎 焼 少々粗い やや良	内 外 明褐 "	栗林系	図 2-15 写 5-18
埋土中25	壺	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ナテ	胎 焼 少々粗い やや良	内 外 明褐 "	在地系譜	図 2-16 写 5-19
埋土中35	壺	口縁部(1/8)		口 高底	内 外 ナテ 下半ハケ(?)後ナテ	胎 焼 細かい 良	内 外 明褐 暗褐	在地系譜	図 2-17 写 6-1
埋土中18	壺	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ヨコナテ ハケ後施文 ミガキ	胎 焼 少々粗い やや良	内 外 明褐 暗褐	在地系譜	図 2-18 写 6-2
埋土中19	壺	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ナテ	胎 焼 少々粗い やや良	内 外 明褐 暗褐	栗林系	図 2-19 写 6-3
埋土中20	壺	土器片(1/8)	埋土中21と埋 土中23が接合	口 高底	内 外 上半一条痕 下半ハケ ハケ後施文 ミガキ	胎 焼 少々粗い やや良	内 外 褐 黒褐	栗林系	図 2-20 写 6-4
埋土中22	壺	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ハケ ハケ後施文 ミガキ	胎 焼 少々粗い やや良	内 外 暗褐 黒	栗林系	図 2-21 写 6-5
埋土中24	鉢	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ミガキ ミガキ	胎 焼 細かい 良	内 外 暗褐 "	栗林系	図 2-22 写 6-6
埋土中30	甕	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ナテ	胎 焼 細かい 良	内 外 にぶい橙 暗褐	栗林系	図 2-23 写 6-7
埋土中36	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 外 風化 ヨコナテ後条痕	胎 焼 細かい 良	内 外 明褐 暗褐	栗林系	図 2-24 写 6-8
埋土中32	甕	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ヨコナテ ヨコナテ後条痕	胎 焼 細かい 良	内 外 にぶい橙 "	栗林系	図 2-25 写 6-9
埋土中34	甕	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ローヨコナテ 以下ミガ キ 風化	胎 焼 細かい 良	内 外 にぶい橙 "	栗林系	図 2-26 写 6-10
埋土中37	甕	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ミガキ ヨコナテ後条痕	胎 焼 細かい 良	内 外 にぶい橙 "	栗林系	図 2-27 写 6-11
埋土中40	甕	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ナテ	胎 焼 少々粗い やや良	内 外 明褐 暗褐	栗林系	図 2-28 写 6-12
埋土中39	甕	土器片(1/8)		口 高底	内 外 ハケ後ミガキ	胎 焼 細かい 良	内 外 にぶい橙 "	栗林系	図 2-29 写 6-13

第10表 SD7098

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	壺			口 高底	内 外 ナテ ヨコナテ	胎 焼 少々粗い 良	内 外 浅黄 "	?	図 2-30 写 6-14

第11表 SD7110

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2-1区 下層17層 17層中1	甕	(土器片)	2-1区下層48層 48層中15が接合 2-1区下層砂上層 (52、53層) 下層砂上層19接合	口 高底	内 外 ナテ ナテ 施文は隆線手法	胎 焼 少々粗い (小砂粒多く含む) 良	内 外 灰色 "	浮線文系	図 5-1 写 9-6
2-1区 下層48層 48層中16	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 外 ナテ ナテ ミガキ 施文は隆 線手法	胎 焼 細かい (小砂粒含む) 良	内 外 暗赤褐 黒	浮線文系	図 5-2 写 9-7
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層74	甕or壺	(土器片)		口 高底	内 外 ナテ 条痕	胎 焼 少々粗い (長石含む) 良	内 外 灰黄褐 "	条痕文系	図 5-3 写 9-8
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層73	甕or壺	(土器片)		口 高底	内 外 ナテ 条痕	胎 焼 少々粗い (長石含む) 良	内 外 にぶい黄橙 褐灰	条痕文系	図 5-4 写 9-9



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2-1区 下層48層 48層中14	浅鉢	口縁部(1/8)		口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ 施文は隆線手法	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 黒褐 赤色塗彩	浮線文系	図 5-5 写 9-10
2-1区 下層13層 13層中14	浅鉢	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ 施文は隆線手法	胎 少々粗い (石英 小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 "	工字文系	図 5-6 写 9-11
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層75	甕or鉢	口縁部		口 高底	内 ナデ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外 "	変形工字文系(?)	図 5-7 写 9-12
2-1区 下層砂上層 (52、53層) (下層)砂上層18	鉢	口縁部(1/8)		口 20.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 " 沈線赤色塗彩	変形工字文系	図 5-8 写 9-13
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層71	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 におい黄褐 赤色塗彩	変形工字文系	図 5-9 写 9-14
2-1区 下層砂下層 (12、13層) 砂下層24	甕or深鉢	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 褐灰	浮線文系	図 5-10 写 9-15
2-1区 下層砂下層 (12、13層) 砂下層23	甕	口縁部(1/8)	2-1区下層13層 13層中13が接合	口 24.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 "	浮線文系	図 5-11 写 10-1
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂上層8	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄橙 外 黒褐	浮線文系	図 5-12 写 10-2
2-1区 下層48層 48層中11	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "	浮線文系	図 5-13 写 10-3
2-1区 下層48層 48層中12	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 "	浮線文系	図 5-14 写 10-4
2-1区 下層13層中 13層中9	甕or深鉢	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 整った細密条痕	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄褐 外 黒褐	浮線文系	図 5-15 写 10-6
2-1区 下層51層西壁 51層埋土中1	甕			口 高底	内 ナデ 外 肩以上ナデ 以下細密条痕	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙 黒褐	浮線文系	図 5-16 写 10-5
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層39	壺	口縁部(1/8)	2-1区 下層砂下層 (12、13層) 砂下層22が接合	口 30.0cm 高底	内 ナデ 外 条痕	胎 少々粗い (長石多く含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 "	条痕文系	図 5-17 写 10-7
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層61	壺	(土器片)	2-1区 黒色粘土が接合	口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰黄褐	条痕文系 (在地変容)	図 5-18 写 10-8
2-1区 下層砂下層 (12、13層) 砂下層14	壺	(土器片)		口 高底	内 風化 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 褐灰	条痕文系 (在地変容)	図 5-19 写 10-9
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層62	壺	(土器片)	2-1区 下層13 層中3と同一 個体	口 高底	内 剥落 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 黒褐	条痕文系 (在地変容)	図 5-20 写 10-10
2-1区 下層砂下層 (12、13層) 砂下層18	壺	(土器片)		口 高底	内 剥落 外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 におい橙	条痕文系	図 5-21 写 10-11
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層48	壺	口縁部		口 高底	内 ローミガキ 頸一ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 褐灰 外 "	在地系譜	図 5-22 写 10-12
2-1区 下層13層中 砂下層4	壺	口縁部(1/6)		口 13.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	不明	図 5-23 写 10-13
2-1区 下層13層 13層中2	壺	(土器片)		口 高底	内 頸一ナデ 肩一条痕 外 一ナデ 体下半一ヨコ条痕	胎 粗大岩片 雲母含む 焼 良	内 褐 外 黒褐	在地系譜	図 6-1 写 11-1
2-1区 下層砂下層 砂下層4	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 一部ハケ 外 下半ハケ後ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄橙 外 におい赤褐 黒	在地系譜	図 6-2 写 11-3
2-1区 下層砂下層 (54層) (下層)砂下層13	壺	口縁部(1/3)		口 6.0cm 高底	内 一部ナデ 外 素面のまま施文	胎 粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 "	在地系譜	図 6-3 写 10-14
2-1区 下層砂下層 (54層) (下層)砂下層12	壺	全体(1/3)		口 高底 5.2cm	内 ナデ 外 施文後ナデ 底 ケズリ後ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 " 黒	在地系譜	図 6-4 写 10-15

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層51	壺	口縁部(1/8)		口 8.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 "	系統不明	図 6-5 写 11-2
2-1区 下層13層 13層中1	壺	全体(1/8)		口 高底	内 頸-素面 肩-ナデ 外 ナデ後施文	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 " 頸部一部赤彩	条痕文系 (在地変容)	図 6-6 写 11-4
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層20	壺or甃	底部(2/3)		口 高底 7.0cm	内 欠損 外 荒々しい条痕 底 網代圧痕	胎 長石著 石英含む 焼 やや良	内 褐灰 外 黒 灰黄褐	条痕文系 (在地変容)	図 6-7 写 11-6
2-1区 下層13層 13層中7	甃	底部(1/8)		口 高底 8.0cm	内 ナデ 外 条痕 底 布圧痕	胎 石英 白色鉱物含む 焼 良	内 明褐 外 黒	(条痕文系) (在地変容)	図 6-8 写 11-8
2-1区 下層13層 13層中6	甃	底部(全)		口 高底 6.2cm	内 ナデ 外 櫛条痕後ナデ 底 布圧痕	胎 細かい (長石多く含む) 焼 良	内 黒 外 "	(条痕文系) (在地変容)	図 6-9 写 11-7
2-1区 下層西壁 51層1	壺			口 高底	内 オサエ後ミガキ 外 ハケ後ミガキ	胎 石英 雲母岩片含む 焼 良	内 におい褐 外 黒褐	遠賀川系?	図 6-10 写 12-1
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層55	蓋	口縁部(1/8)		口 高底 10.0cm	内 ナデ 外 ナデ後施文	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 黒褐	(栗林系)	図 6-11 写 11-9
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層54	蓋	全体(3/4)		口 高底 8.7cm	内 ナデ 外 ナデ後施文	胎 細かい 焼 良	内 灰黄褐 黒褐 外 灰黄 灰	(栗林系)	図 6-12 写 11-10
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層31	蓋	口縁部(1/8)		口 高底 9.0cm	内 ナデ 外 ナデ後施文	胎 少々粗い 焼 良	内 におい橙 外 黒 暗赤灰	(栗林系)	図 6-13 写 11-11
2-1区 下層砂下層 砂下層下1	壺	全体(1/8)		口 高底	内 肩-体上半-櫛条痕 体下半分-ハケ 肩-体上半-ハケ後施文 体下半ヨコミガキ 外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 褐灰 黒	栗林系	図 6-14 写 12-2
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層11	壺	底部(1/6)	2-1区下層砂下層54層砂下層3に接合	口 高底	内 外	胎 細かい 焼 良	内 灰黄褐 外 褐灰	(栗林系)	図 6-15 写 11-5
2-1区 下層砂下層 (54層) (下層)砂下層5	壺	底部(1/6)		口 高底	内 ユビナデ 外 頸-ハケ後ナデ 肩ナデ 体-ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 におい橙	(栗林系)	図 6-16 写 13-1
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂上層2	壺	口縁部(1/4)		口 高底 8.0cm	内 ユビナデ 外 ?	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 黒	(栗林系)	図 6-17 写 12-3
2-1区 下層黒色粘土 (12、20層) 黒色粘土中1	壺	口縁部(1/2)		口 高底 7.0cm	内 ナデ 外 ローナデ 頸以下-タテ ハケ後施文 ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 "	(栗林系)	図 6-18 写 12-8
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層52	鉢	口縁部(1/4)		口 高底 18.0cm	内 ナデ 外 ナデ後施文	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 黒褐(沈線赤色塗彩)	(栗林系)	図 6-19 写 12-7
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層41	壺	口縁部(1/2)		口 高底 10.0cm	内 風化 外 ハケ後ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "	栗林系	図 6-20 写 13-2
2-1区 下層砂上層 (52、53層) (下層)砂上層16	壺	口縁部(1/4)		口 高底 8.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "	栗林系	図 6-21 写 13-4
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂上層1	壺	口縁部(2/3)		口 高底 8.9cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 浅橙 外 におい橙	栗林系	図 6-22 写 12-4
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層40	壺	口縁部(全)		口 高底 6.6cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 "	栗林系	図 6-23 写 12-5
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層42	壺	口縁部(全)		口 高底 7.4cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 " 褐灰	栗林系	図 6-24 写 12-6
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層45	壺	口縁部(1/4)		口 高底 4.0cm	内 ナデ 外 ナデ 一部ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 "	栗林系	図 6-25 写 13-3
2-1区 下層砂上層 (52、53層) (下層)砂上層14	壺	口縁部(1/3)		口 高底 6.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "	栗林系	図 6-26 写 13-5
2-1区 下層砂下層 (12、13層) 砂下層32 (ミニチュアNo83)	鉢 ミニチュア 手づくね	完形		口 高底 2.3cm 1.6cm 1.6cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "	(?)	図 6-27 写 176-5 144-1
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層76 (ミニチュアNo82)	鉢 ミニチュア 手づくね	完形		口 高底 3.0cm 右1.7cm 左2.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 "	(?)	図 6-28 写 176-4 144-2

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2-1区 下層砂下層 (54層)砂下層77 (人面No1)	壺	顔面(1/2)		口 高底	内 ユビナデ 外 ナデ後施文	胎 長石大粒 雲母著 焼 良	内 灰白 外 "	東海方面からの搬入品?	図 6-29 写 169-3 137-3
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層57	壺	(土器片)		口 高底	内 剥落 外 縄文後施文	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 黄灰	不明	図 7-1 写 13-6
2-1区 下層58層 58層中2	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "	不明	図 7-2 写 13-7
2-1区 下層48層 48層中8	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄褐 外 "	在地系譜?	図 7-3 写 13-8
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層50	壺	口縁部(1/8)		口 8.0cm 高底	内 ナデ 外 条痕	胎 少々粗い (石英含む) 焼 良	内 灰黄 外 黄灰	条痕文系 (在地変容)	図 7-4 写 13-9
2-1区 下層砂下層 (54層) (下層)砂下層19	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "	在地系譜 (阿島式?)	図 7-5 写 13-10
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂層上層17	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 褐灰 赤色塗彩	在地系譜	図 7-6 写 13-11
2-1区 下層13層 13層中5	鉢?	口縁部(1/6)		口 22.0cm 高底	内 ミガキ 外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 赤色塗彩	在地系譜	図 7-7 写 13-12
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂層上層18	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 施文後条痕	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 褐灰	在地系譜	図 7-8 写 13-13
2-1区 下層黒色粘土 (12、20層) (下層)黒粘土1	壺	(土器片)		口 高底	内 ヨコ条痕後ナデ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 灰褐	在地系譜	図 7-9 写 13-14
2-1区 下層砂層下 砂層下7	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 施文後ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 "	在地系譜	図 7-10 写 13-15
2-1区 下層砂層下 砂層下6	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 灰	在地系譜	図 7-11 写 13-16
2-1区 下層砂上層 (52、53層) (下層)流路砂上層8	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ハケ後施文	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 褐	栗林系?	図 7-12 写 13-17
2-1区 下層砂層下 砂層下15	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 頸-ミガキ後施文 肩-ナデ後施文	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 黒	栗林系?	図 7-13 写 13-18
2-1区 下層48層 48層中9	壺	(土器片)		口 高底	内 剥落 外 ミガキ後施文	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 "	栗林系?	図 7-14 写 14-2
2-1区 下層砂層下 砂層下13	壺	(土器片)	2-1区下層砂層下 砂層下16と同一個体	口 高底	内 ナデ ユビナデ 外 頸-ミガキ後施文 肩-条痕	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 におい赤褐	栗林系?	図 7-15 写 14-3 14-4
2-1区 下層黒色粘土 (12、20層) (下層)黒色粘土2	壺	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 施文後ミガキ	胎 粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 赤色塗彩	栗林系	図 7-16 写 14-5
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層70	壺	(土器片)		口 高底	内 ハケ 外 ハケ後施文	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 黒	栗林系	図 7-17 写 14-6
2-1区 下層砂層下 砂層下8	壺	(土器片)	2-1区下層砂層下 砂層下2が接合	口 高底	内 頸-ナデ ミガキ 肩- 外 ハケ後施文	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 褐灰	栗林系	図 7-18 写 14-1
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂層上層19	壺?	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 黒 におい黄橙	栗林系	図 7-19 写 14-7
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層59	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ハケ後施文	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "	栗林系	図 7-20 写 14-12
2-1区 下層砂層下 砂層下9	壺	(土器片)		口 高底	内 ハケ 外 施文後ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 黒 赤褐	栗林系	図 7-21 写 14-9
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層58	壺	(土器片)		口 高底	内 ハケ後ナデ 外 ナデ後施文	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 "	栗林系	図 7-22 写 14-13

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

2-1区 下層砂下層 (54層) (下層)砂下層15	鉢	口縁部(1/8)	2-1区下層砂下層 (54層)砂下層60が接合	口高底 13.0cm	内 ナデ 外 ローハケ 体一ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "	栗林系	図 7-23 写 14-11
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層49	鉢	口縁部(1/4)		口高底 9.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 "	栗林系?	図 7-24 写 14-10
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層38	鉢	口縁部(1/4)		口高底 21.0cm	内 ローヨコミガキ 体一タ テミガキ 外 ハケ後ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 におい赤褐 外 "	栗林系	図 7-25 写 14-8
2-1区 下層砂下層 (54層) (下層)砂下層16	甕	口縁部(1/8)		口高底 20.0cm	内 ローナデ 頸以下一条痕 外 条痕	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 "	栗林系	図 8-1 写 15-1
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層72	甕	(土器片)		口高底	内 ナデ 外 条痕後ナデ タテミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 黒	栗林系	図 8-2 写 15-2
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂層上層 6	甕	口縁部(1/4)		口高底 16.0cm	内 ナデ 外 ローヨコナデ後条痕 体一条痕後ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 "	栗林系	図 8-3 写 15-3
2-1区 下層砂上層 (52、53層) (下層)砂上層10	甕	口縁部(1/6)		口高底 19.0cm	内 ナデ 外 ヨコナデ ハケ後ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 "	栗林系	図 8-4 写 15-4
2-1区 下層砂上層 (52、53層) (下層)流路砂上層 2	甕	口縁部(1/8)	2-1区下層砂上層 (52、53層)下層流 路砂上層 4と35と 同一個体	口高底 16.0cm	内 ナデ 外 ヨコナデ後条痕	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 黒褐 外 黒褐	栗林系	図 8-5 写 15-5
2-1区 下層砂下層 (54層) (下層)砂下層17	甕	口縁部(1/8)		口高底	内 ローヨコナデ 頸以下 ハケ後ナデ 外 ローヨコナデ 頸以下一 条痕	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 黒褐	栗林系	図 8-6 写 15-6
2-1区 下層砂上層 (52、53層) (下層)流路砂上層 1	甕	口縁部(1/8)		口高底 14.0cm	内 ナデ 外 ローヨコナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 黒褐	栗林系	図 8-7 写 15-7
2-1区 下層砂下層 (54層) (下層)砂下層18	甕	口縁部(1/8)		口高底 19.0cm	内 ヨコナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 "	栗林系	図 8-8 写 15-8
2-1区 下層砂層下 (12、13層) 砂層下21	甕	口縁部(1/4)		口高底 19.0cm	内 ナデ 外 ヨコナデ後条痕	胎 細かい 焼 良好	内 黒褐 外 "	栗林系	図 8-9 写 15-9
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層36	甕	口縁部(1/8)		口高底 24.0cm	内 ローヨコナデ 以下ハケ 外 ローヨコナデ 以下ハケ 後条痕	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 褐灰 橙	栗林系	図 8-10 写 15-10
2-1区 下層砂層下 (12、13層) 砂層下20	甕	口縁部(1/6)		口高底 17.0cm	内 ローヨコナデ後ミガキ 以下ミガキ 外 ローヨコナデ後条痕	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 褐灰 黒	栗林系	図 8-11 写 15-11
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂層上層 7	甕	口縁部(1/8)		口高底 24.0cm	内 ローヨコナデ 以下ハケ 外 ヨコナデ後条痕	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 "	栗林系	図 8-12 写 15-13
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層47	甕	口縁部(1/6)		口高底 9.0cm	内 ローヨコナデ 以下ハケ 外 ヨコナデ後条痕	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 黒褐	栗林系	図 8-13 写 15-12
2-1区 下層砂下層 (54層) 砂下層37	壺	口縁部(1/8)		口高底 19.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 におい褐 外 "	栗林系	図 8-14 写 15-15
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂層上層 5	甕	口縁部(1/8)		口高底	内 ヨコナデ 外 ローヨコナデ 以下ハケ 後条痕	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 黒褐	栗林系	図 8-15 写 15-16
2-1区 下層砂上層 (52、53層) (北壁52、53層) 埋土中一括 3	甕	口縁部(1/8)		口高底	内 ナデ 外 ヨコナデ後条痕	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 暗褐	栗林系	図 8-16 写 15-14
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 砂層上層 3	壺	口縁部(1/3)		口高底 8.0cm	内 ヨコナデ後ミガキ 外 ヨコナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "	栗林系	図 8-17 写 15-17
2-1区 下層砂上層 (52、53層) 下層砂上層11	壺	口縁部(1/6)		口高底 11.0cm	内 ローヨコナデ 頸一ハケ 外 ローヨコナデ 頸一ミガ キ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 黒	栗林系	図 8-18 写 15-18

< 4 土壙跡 (SK) >

第12表 SK7294

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 9	壺	(土器片)		口高底	内 ナデ 外 ハケ後施文	胎 少々粗い 焼 良	内 明褐 外 "	栗林系	図 8-19 写 16-1
埋土中 10	壺	(土器片)		口高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い 焼 良	内 明褐 外 暗褐	栗林系	図 8-20 写 16-4
埋土中 11	壺	(土器片)		口高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 褐 外 暗褐	栗林系	図 8-21 写 16-2
埋土中 12	甕	(土器片)		口高底	内 ヨコミガキ 外 クシ条痕	胎 少々粗い 焼 やや良	内 にぶい橙 外 暗褐橙	栗林系	図 8-22
埋土中 8	甕	(土器片)		口高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 褐 外 暗褐	栗林系	図 8-23 写 16-5
埋土中 13	甕	口縁部		口高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 にぶい橙 外 "	栗林系	図 8-24 写 16-3
埋土中 5	甕	(土器片)	埋土中 6 埋 土中 7 が同一 個体	口高底	内 ヨコミガキ 外 体下半→ヨコミガキ	胎 少々粗い 焼 良	内 褐 外 暗褐	栗林系	図 8-25 写 16-6
埋土中 4	甕	口縁部(1/6)		口高底 18.0cm	内 ナデ 外 ヨコ筋条痕後施文	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 明赤褐	栗林系	図 1-13 写 5-3

第13表 SK7310

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 3 (ミニチュアNo68)	ミニチュア	底部(1/4)		口高底 4.2cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "	(栗林系)	図 1-14 176-6

第14表 SK7327

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	甕	完形		口高底 23.1cm	内 ハケ後ヨコミガキ 外 上半ナデ 下半ハケ後ミ ガキ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 橙 にぶい橙	栗林系	図 1-12 写 1-7

<遺構外>

第15表 ①SB7531

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	浅鉢	口縁部(1/8)		口高底 36.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗褐 黒褐 外 灰黄褐 黒褐	浮線文系	図 9-1 写 3-1

②SB7498

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	浅鉢	全体(1/2)		口 30.3cm 高 10.3cm 底 7.8cm	内 ミガキ 外 ミガキ 底 ミガキ	胎 少々粗い (2-3mm大の 粗粒子含む) 焼 良好	内 黒褐 外 暗褐	浮線文系	図 9-2 写 3-2

③1-1-a区第4検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
第4検出面 8	浅鉢	口縁部(1/6)		口高底 36.5cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外 "	浮線文系	図 9-3 写 3-3

④SD6025

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	甕	口縁部		口高底	内 ナテ 外 ナテ	胎 やや細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 " におい橙	浮線文系	図 9-4 写 3-4

⑤SB7449

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 1	台付鉢	台部		口高底	内 ナテ 外 ナテ 底 ナテ ミガキ	胎 細かい 焼 やや良	内 黒褐 外 "	変形工字文系	図 9-5 写 16-7

⑥20-1区第3検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺	全体(1/2)		口高底	内 肩以上ナテ 以下ハケ 外 肩以上ナテ 体以下一条痕	胎 少々粗い (砂粒子多く含む) 焼 良好	内 におい黄橙 外 "	在地系譜	図 9-6 写 3-5

⑦SB7214

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下10	壺	(土器片)		口高底	内 ナテ 外 ヘラ条痕	胎 砂粒・雲母含む 焼 良	内 灰黄褐 外 黒褐	条痕文系	図 9-7 写 3-6

⑧2-1-b区下層

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
下層	甕	底部		口高底 7.3cm	内 ナテ 外 竹条痕 底 ナテ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 黄灰	浮線文系	図 9-8 写 16-11

⑨SB7668

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 5	?	底部(1/4)		口高底 9.0cm	内 ナテ 外 ヘラ(?)条痕	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 灰黄褐	条痕文系 (在地変容)	図 9-9 写 16-9

⑩SK8177

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 4	鉢	口縁部(1/8)		口高底 16.0cm	内 ナテ 外 (縄文)	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 灰褐 外 浅黄橙 黒	変形工字文系	図 9-10 写 16-8

⑪SB7257

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 54	壺	底部(全)		口高底 3.1cm	内 ナテ 外 ナテ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 灰黄	変形工字文系	図 9-11 写 16-10

⑫SD7046

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(2-1-b区)21	深鉢	(土器片)		口高底	内 ナテ 外	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 灰褐 外 褐灰		図 10-1 写 18-14

⑬SB7160

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド 3	深鉢	加曾利EIII (取手)		口高底	内 外	胎 少々粗い (2-3mm大の粗粒子含む) 焼 やや良	内 明褐 外 "		図 10-2 写 18-15

⑭SD6007

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 67	深鉢	口縁部(1/8)		口高底	内 ナテ 外 ナテ	胎 少々粗い (2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 10-3 写 18-16

⑮2-3区 3層上面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3層上面 143	台付鉢(?)	台部		口高底	内 ミガキ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "	佐野1式(?)	図 10-4

第3章 出土遺物

⑩SD7025

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 4	浅鉢	口縁部		口 高 底	内 ナデ 外 ナデ 施文は隆線手法	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 "	浮線文系	図 10-5 写 18-17

⑪SB7337

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
掘り方 4	浅鉢	不明		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い 焼 不良	内 暗褐 外 暗赤褐	佐野1式?	図 10-6

⑫SB7747

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	浅鉢	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(小砂粒少し含む) 焼 良	内 暗褐 外 "	浮線文系	図 10-7

⑬SK8006

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	浅鉢	口縁部(1/8)	SB7215床下7 と同一個体	口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ 施文は隆線手法	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 にぶい橙 赤色塗彩	浮線文系	図 10-8

⑭2-3区 4層上面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4層上面3	甕or深鉢	口縁部(1/8)		口 30.0cm 高 底	内 ナデ 外 ナデ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 "	浮線文系	図 10-9

⑮SB7268

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 20	甕	口縁部(1/8)		口 高 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 にぶい黄褐 外 灰褐	浮線文系	図 10-10

⑯SB7390

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下 7	壺	(土器片)		口 高 底	内 ハケ 外 縄文後ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい褐 外 橙	?	図 10-11

⑰3-北区第2検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
第2検出面	甕or深鉢	全体(1/8)		口 高 底	内 ナデ 外 燃系文	胎 細かい 焼 やや良	内 明褐 外 暗褐	浮線文系	図 10-12

⑱SB7395

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 2	浅鉢	口縁部(1/8)		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ 施文は隆線手法	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗褐	浮線文系	図 10-13 写 16-12

⑲SB7465

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 20	浅鉢	(土器片)		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ 施文は隆線手法	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい褐 外 "	浮線文系	図 10-14 写 16-13

⑳2-2区第1検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
第1検出面608	浅鉢or壺	全体(1/8)		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ 施文は隆線手法	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 " 赤色塗彩	浮線文系	図 10-15 写 16-14

㉑SK7792

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 2	甕	口縁部(1/8)		口 高 底	内 ケズリ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "	浮線文系	図 10-16 写 16-15

②2-3区検出面(一括)

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
検出面 28	甕or深鉢	口縁部(1/8)		口 32.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ ミガキ 施文は隆線手法	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 "	浮線文系	図 10-17 写 16-16
検出面 29	甕or深鉢	口縁部(1/8)		口 30.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ ミガキ 施文は隆線手法	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 "	浮線文系	図 10-26 写 17-7

②9SB7105

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2-3区 床下	甕or深鉢			口 高底	内 ナデ 外 整った細密条痕	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 におい黄橙	浮線文系	図 10-18 写 16-18

③0SB7203

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下 9	甕or深鉢	底部(付近)		口 高底	内 ナデ 外 整った細密条痕	胎 少々粗い(2mm位の粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 灰褐	浮線文系	図 10-19 写 16-17

③11-1-a区第4検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
第4検出面 7	浅鉢			口 高底	内 風化 外 ナデ 沈線手法の施文	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 灰褐	浮線文系	図 10-20 写 17-1

③2SD7094

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 10	浅鉢?			口 高底	内 風化 外 ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 "	変形工字文系	図 10-21

③3SB7105

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2-3区1層 8	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ ミガキ 外 ヘラナデ 施文は隆線手法	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 におい黄褐	浮線文系	図 10-22 写 17-2

③4SB7456

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 "	浮線文系	図 10-23 写 17-3

③5SB7277

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
サブトレンチ 1	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ 施文は沈線手法	胎 少々粗い(2~3mm位の粗粒子を含む) 焼 良	内 暗褐 外 "	浮線文系	図 10-24 写 17-4

③6SD7084

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 25	甕	口縁部(1/6)		口 26.0cm 高底	内 風化 外 ナデ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "	浮線文系	図 10-25 写 17-5

③711-1-a区第4検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
第4検出面 1	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい黄橙 外 "	浮線文系	図 10-27 写 17-8

③8SB7255

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 120	甕or深鉢	口縁部		口 高底	内 ナデ 外 ナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄橙 外 "	浮線文系	図 10-28 写 17-9



第3章 出土遺物

③92-3区 3層中

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3層中 46	甕	口縁部		口高底	内 ナデ 外 ケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 "	浮線文系	図 10-29 写 17-10

④0SD7087

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 5層 18	甕	口縁部(1/6)		口 18.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ後条痕	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 浅黄黒 外 におい黄橙	浮線文系	図 10-30 写 17-6

④1SB7499

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺	全体(1/2)	SB7494の埋土中土器片と埋土中土器片が接合	口 5.2cm 高底 7.0cm	内 ナデ 外 体上半-ナデハケ後ミガキ 体下半	胎 少々粗い (2mm位の粗粒子含む) 焼 良好	内 におい橙 外 " 頸部一部赤彩	在地系譜	図 11-1 写 4-1
埋土中 7	鉢	口縁部(1/3)		口 17.5cm 高底	内 ミガキ 外 ハケ後ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 明褐	栗林系	図 11-7 写 17-11
埋土中 4	甕	口縁部(1/8)		口 13.6cm 高底	内 ハケ後ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 "	栗林系	図 11-11
埋土中 2	甕	口縁部(1/8)		口 23.6cm 高底	内 ハケ後ミガキ 外 ナデ後施文	胎 細かい (小砂粒子多く含む) 焼 良好	内 明褐 外 黒褐	栗林系	図 11-12
埋土中 3	甕	口縁部(1/8)		口 20.2cm 高底	内 ミガキ 外 ナデ後施文	胎 細かい 焼 良好	内 暗赤褐 外 "	栗林系	図 11-14

④20-1区土層壁一括排土中

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
17層(u-3地区)	壺	全体(1/8)		口高底	内 頸-ナデ 肩以下ハケ 外 肩以下ハケ後ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 "	栗林系	図 11-2

④3SK8489

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	壺	口縁部(全)		口 7.0cm 高底	内 ナデ 外 ハケ後ナデ タテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "	栗林系	図 11-3 写 18-1

④4SK7326

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 1	壺	口縁部(全)		口 11.4cm 高底	内 ハケ後ナデ 外 ヨコナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 におい橙	栗林系	図 11-4 写 17-13

④5SB7641

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下 2	壺	底部(1/2)		口 高底 7.5cm	内 ナデ 外 ナデ 底 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 黒褐	変形工字文系 (在地変容)	図 11-5

④6SB7268

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 12	鉢	口縁部(1/8)		口 12.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 "	栗林系	図 11-6

④720-1区第5検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	鉢	底部(3/4)		口 高底 8.4cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "	栗林系	図 11-8

④8SB7655

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 12	鉢	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 外 "	(?)	図 11-9

## ④9 1-3区第3検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	台付鉢	全体(1/2)		口高底 17.0cm	内 ナデ 外 ナデ 脚内 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 //	(?)	図 11-10 写 17-12
5	蓋(?)	全体(1/2)		口 21.0cm 高 6.3cm 底 7.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰褐 外 におい橙	(?)	図 11-16 写 4-2

## ⑤0 SD6002

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 下層 1	甕	全体(1/6)		口 18.3cm 高 21.3cm 底 7.5cm	内 ハケ後ナデ 外 ハケ後施文 ナデ	胎 少々粗い (小砂粒を多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 //	栗林系	図 11-13 写 4-3

## ⑤1 SB7498

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	甕	底部(全)		口高底 10.9cm	内 ミガキ 外 ミガキ 底 網代	胎 少々粗い (小砂粒を多く含む) 焼 良	内 一部赤彩 赤褐 外 //	(浮線文系)	図 11-15 写 18-2

## ⑤2 SD7023

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 129	甕	口縁部(1/8)		口高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒を含む) 焼 やや良	内 灰黄褐 外 //	浮線文系	図 12-1 写 17-14

## ⑤3 SB7634

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 8	甕	口縁部(1/8)		口高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒を含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 におい橙	浮線文系	図 12-2

## ⑤4 SB7743

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 5	壺	口縁部(1/8)		口高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (2-4mm位の粗粒子を含む) 焼 不良	内 暗褐 外 // 赤色塗彩	浮線文系	図 12-3

## ⑤5 SK7105

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 24	壺	口縁部(1/8)		口高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 //	?	図 12-4 写 18-3

## ⑤6 SB7644

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 3	壺	体部		口高底	内 剥落 外 ナデ	胎 少々粗い(長石粒等 <sup>2mm位の粗粒子を含む</sup> ) 焼 やや良	内 淡褐 外 赤色塗彩	?	図 12-5 写 18-4
埋土中 6	壺	口縁部(1/8)		口 24.0cm 高底	内 ローヨコナテ 頸-ハケ 外	胎 粗い (長石を多く含む) 焼 良	内 灰白 外 //	条痕文系	図 12-12 写 18-9

## ⑤7 SD7014

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(3-北区)17	壺	口縁部(1/8)		口高底	内 ナデ 外	胎 粗い (大粗粒子を含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 浅黄橙	条痕文系	図 12-6 写 18-5

## ⑤8 SB7641

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下 4	壺	(土器片)		口高底	内 剥落 外	胎 少々粗い 焼 良	内 におい橙 外 暗褐	条痕文系	図 12-7

## ⑤9 SB7277

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
サブトレンチ3	壺	口縁部(1/8)		口高底	内 ナデ 外	胎 少々粗い(2-3mm位の砂粒子を含む) 焼 良	内 明灰褐 外 //	条痕文系	図 12-8
サブトレンチ2	壺	(土器片)		口高底	内 ナデ 外	胎 少々粗い 焼 良	内 暗褐 外 //	変形工字文系 (在地変容)	図 12-19

第3章 出土遺物

⑥0 SB7593

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 16	壺	口縁部(1/8)		口 10.0cm 高底	内 ナテ 外 タテ条痕後ヨコ条痕	胎 少々粗い (2mm大の粗 焼 良 粒子含む)	内 淡橙 外 黒 淡橙	条痕文系 (在地変容)	図 12-9 写 18-6

⑥1 SB7078

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
貼り床内 2	甕	口縁部(1/8)		口 17.0cm 高底	内 ナテ 外 条痕	胎 細かい 焼 良	内 におい黄橙 外 暗褐	条痕文系 (在地変容)	図 12-10 写 18-7

⑥2 SB7082

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 23	壺or甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 風化 外	胎 少々粗い (2~3mm大の 焼 良 粗粒子含む)	内 楊灰 外 //	条痕文系 (在地変容)	図 12-11 写 18-8

⑥3 SB7040

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 21	甕	口縁部		口 高底	内 ナテ 外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい黄橙 外 におい黄褐	条痕文系 (在地変容)	図 12-13

⑥4 SB7231

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下 7	甕	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナテ 外 ナテ後施文	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 褐	浮線文系	図 12-14

⑥5 SB7278

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下 2	壺	(土器片)		口 高底	内 ナテ 外	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 におい橙 外 橙	条痕文系 (在地変容)	図 12-15

⑥6 SB7588

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 4	鉢	(土器片)		口 高底	内 ナテ 外	胎 少々粗い 焼 良	内 灰褐 外 明褐	変形工字文系 (在地変容)	図 12-16 写 18-10

⑥7 SB7642

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 12	壺	(土器片)		口 高底	内 ナテ 外 ナテ	胎 やや粗い 焼 やや良	内 灰黄褐 外 //	変形工字文系	図 12-17 写 18-11
埋土中 13	壺	(土器片)		口 高底	内 ナテ 外	胎 やや粗い (小砂粒 焼 やや良 多く含む)	内 黄灰 外 灰白+黄灰	条痕文系	図 12-24

⑥8 SB7494

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 4	壺	(土器片)		口 高底	内 ナテ 外	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 におい橙	在地系譜	図 12-18

⑥9 SB7435

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 15	壺	(土器片)		口 高底	内 ナテ 外	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 //	在地系譜	図 12-20

⑩SB7014

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下 4	?	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 粗い 焼 やや良	内 黒褐 外 //	?	図 12-21

⑪SB7072

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 3	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 剥落 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 //	在地系譜	図 12-22 写 18-12

⑫SB7062

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ベルト中	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 風化	胎 少々粗い (粗粒子 含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 //	庄の畑式	図 12-23

⑬SB7105

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3区トレンチ10	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 におい黄橙	在地系譜	図 12-25 写 18-13

⑭SB7664

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ビット2-1	壺	(土器片)		口 高底	内 頸-ナデ 肩以下-ハケ 外	胎 焼	内 浅黄橙 外 黄橙	栗林系	図 12-26

⑮SB7268

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 19	甕	口縁部(1/8)		口 17.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ後条痕	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 褐灰	栗林系	図 12-27

⑯SB7256

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
トレンチ 16	甕	口縁部(1/8)		口 20.0cm 高底	内 ロ-ヨコナデ 頸以下ミ ガキ 外 ヨコナデ後条痕	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 黒	栗林系	図 12-28

⑰2-3区3層上面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3層上面 144	注口付鉢(?)	口縁部(1/8)		口 17.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 //	栗林系	図 12-29

⑱SB7696

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 15	浅鉢	口縁部(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ 施文は隆線手法	胎 少々粗い (小砂粒多 く含む) 焼 やや良	内 暗褐 外 黒褐 赤色塗彩	浮線文系	図 12-30

⑲SB7160

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 43	壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 焼	内 外 赤色塗彩	?	図 12-31

⑳SB7008

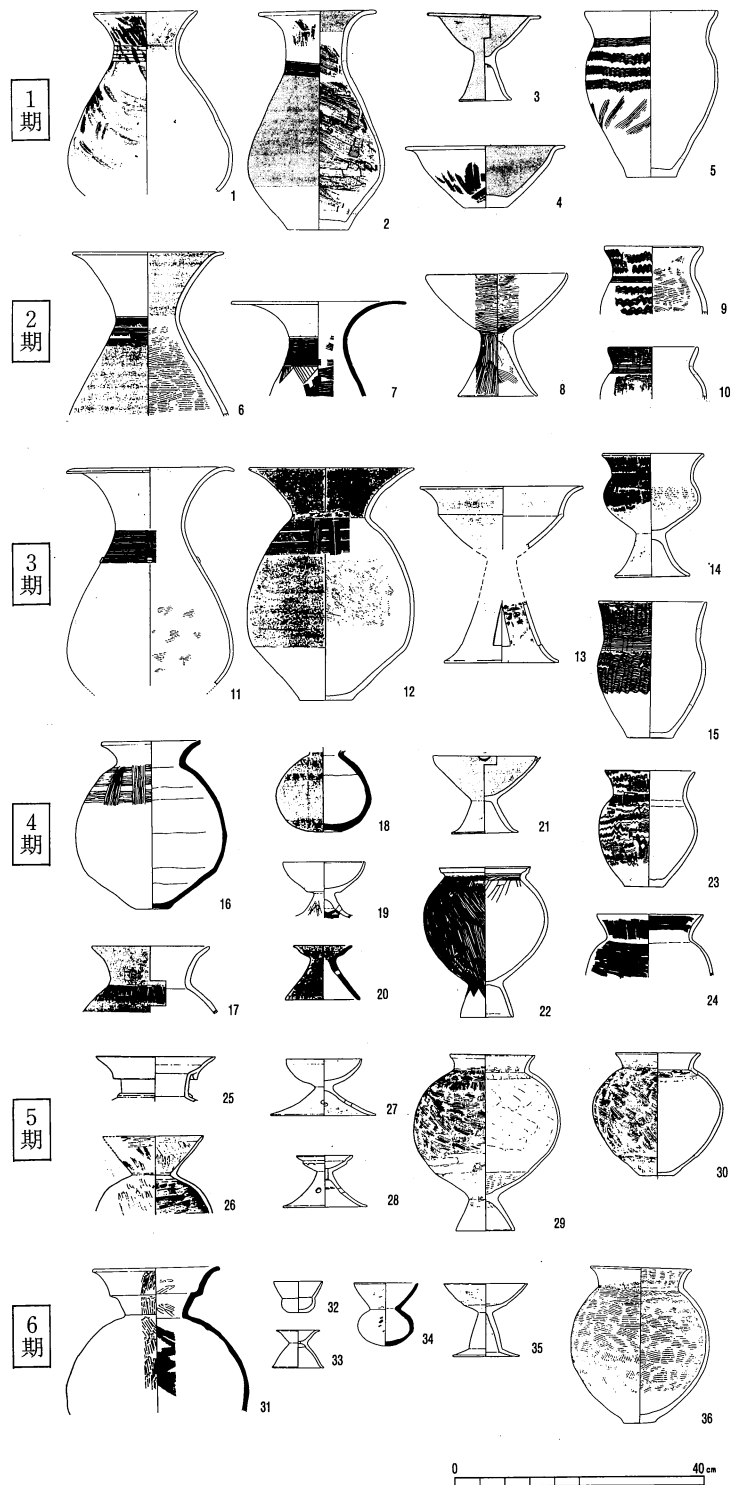
遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下 21	蓋	口縁部(1/8)		口 10.0cm 高底	内 ナデ 外 (縄文後沈線)	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄 外 褐灰	栗林系?	図 12-32

## 2 弥生時代後期の土器の分類と様相

箱清水式土器は中部高地の日本海側傾斜地域の2～3世紀の土器として、赤色塗彩の多様、中部高地型楡描文の定着に見られるように標高300～400m地帯の個性を表現した土器群である。この器たちは前方後方型墳丘墓が出現する社会にあたって急激に姿を消すこととなるが、その直前は個性の爛熟期と言って良いほど、定形化した器が作り出されている。<sup>(1)</sup>

これまで、箱清水式土器分布圏の中核地域のひとつである長野盆地南部では良好な資料に恵まれた状況ではなかった。篠ノ井遺跡群（以下篠ノ井遺跡と称す。）の調査では、箱清水期の環濠集落の中央部を調査し、一括資料の充実によって箱清水式土器様式の実態と時間的変遷を追うための重要な資料を得た。

篠ノ井遺跡の箱清水式土器群は、「北平1号墳」報告で設定した弥生時代後期から古墳時代前期の時期区分<sup>(2)</sup>（以下北平編年と称す。）の3期に当たるものと想定されるが、その時間幅の中で古相と新相に分けることができる（第1図）。この時期の長野盆地南部の様相を明らかにすべく、篠ノ井遺跡の箱清水式土器の分類を示してみたい。



第1図 土器出典遺跡

- 1期 吉田高校グラウンド
- 2期 塩崎
- 3期 塩崎、篠ノ井、本村東沖
- 4期 四ツ屋、御屋敷
- 5期 篠ノ井
- 6期 篠ノ井

第1図 「北平1号墳」報告での時期区分

## (1) 分類

## 〈壺〉

## A 頸部文様帯をもつ壺

- A 1 胴下半のくびれがゆるやかで、肩がはらずに頸部がゆるやかに外反するもの
- A 2 2段階成形によって胴下半が明瞭にくびれ、体部がやや肩がはることによって球形化するもの。頸部の屈曲が強くなる
- A 3 3段階成形によって胴下半・頸部が明瞭にくびれ、胴部は球形をなすもの

## B 頸部文様帯をもたない壺

- B 1 口縁端部が外反するもの
- B 2 口縁端部が受口状をなすもの

## C 広口壺

- C 1 胴最大径を中位にもつもの
- C 2 胴最大径を上位肩部にもつもの
- C 3 肩部に簾状文をもつもの

## D 台がつく広口壺

- D 1 胴最大径を中位にもつもの
- D 2 胴最大径を上位肩部にもつもの
- D 3 肩部に簾状文をもつもの

## 〈甕〉

## A 口縁部径&gt;胴部最大径で、頸部が短く、胴部最大径を肩部にもちバケツ状をなすもの

## B 口縁部径と胴部最大径がほぼ等しく、頸部が発達して弓状をなすもの

- B 1 胴中位に最大径をとるもの
- B 2 胴上位に最大径をとるもの
  - a 頸部内面に段をもたないもの
  - b 頸部内面に段をもって外彎するもの

## C 口縁部径&lt;胴部最大径で最大径を胴部中位にとるもの

## D 台付甕

- D 1 球胴形をなすもの
- D 2 卵形の胴をなすもの
  - a 頸部内面に段をもたないもの
  - b 頸部内面に段をもって外彎するもの

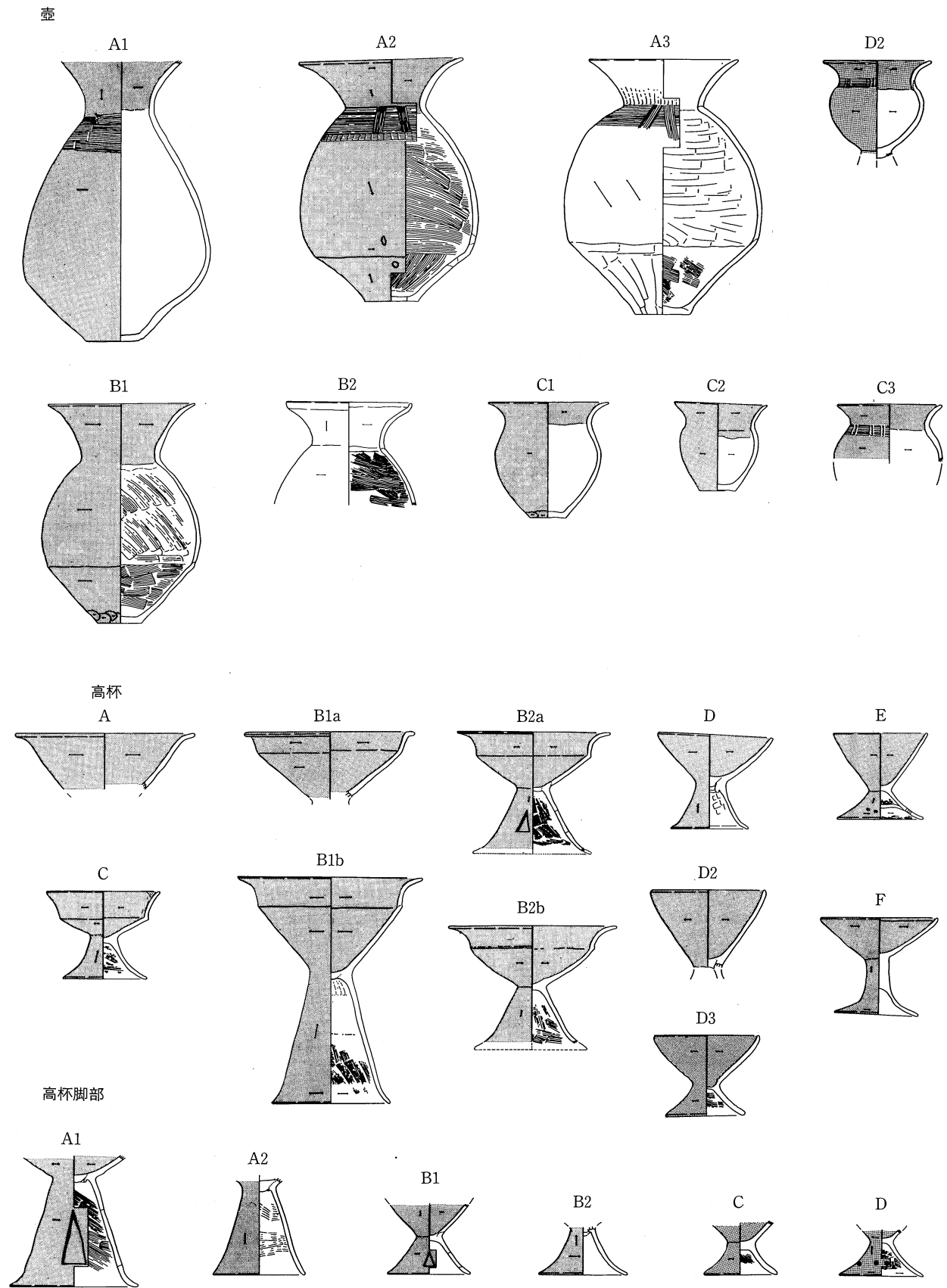
## 〈高杯〉

## A 杯部端部が水平方向に鏝状に広がるもの（鏝状口縁高杯）

## B 杯部に段をもつもの（有段口縁高杯）

- B 1 a 段以上の口縁部が直立ぎみに立ちあがり端部で水平方向に広がるもの
- B 1 b 段以下が深く、段以上の口縁部が直立ぎみに立ちあがるもの
- B 2 a 浅めで内彎する段以下に、段以上の口縁部が直立ぎみに立ちあがるもの
- B 2 b 浅めで内彎する段以下に、段以上の口縁部が外反するもの

## C 杯部に段をもつもので、外来要素との折衷型をなすもの



第2図 弥生時代後期土器の器種分類図1

- D 杯部が椀形をなすもの（椀形高杯）
  - D 1 杯部が浅いもの
  - D 2 杯部が深いもの
 } 中期の系譜をひくもの
- D 3 鉢の杯部に台が付いた形状をなすもの（小型品）
- E 杯部が深く直立的に立ちあがるもの
- F 脚部が柱状をなすもの

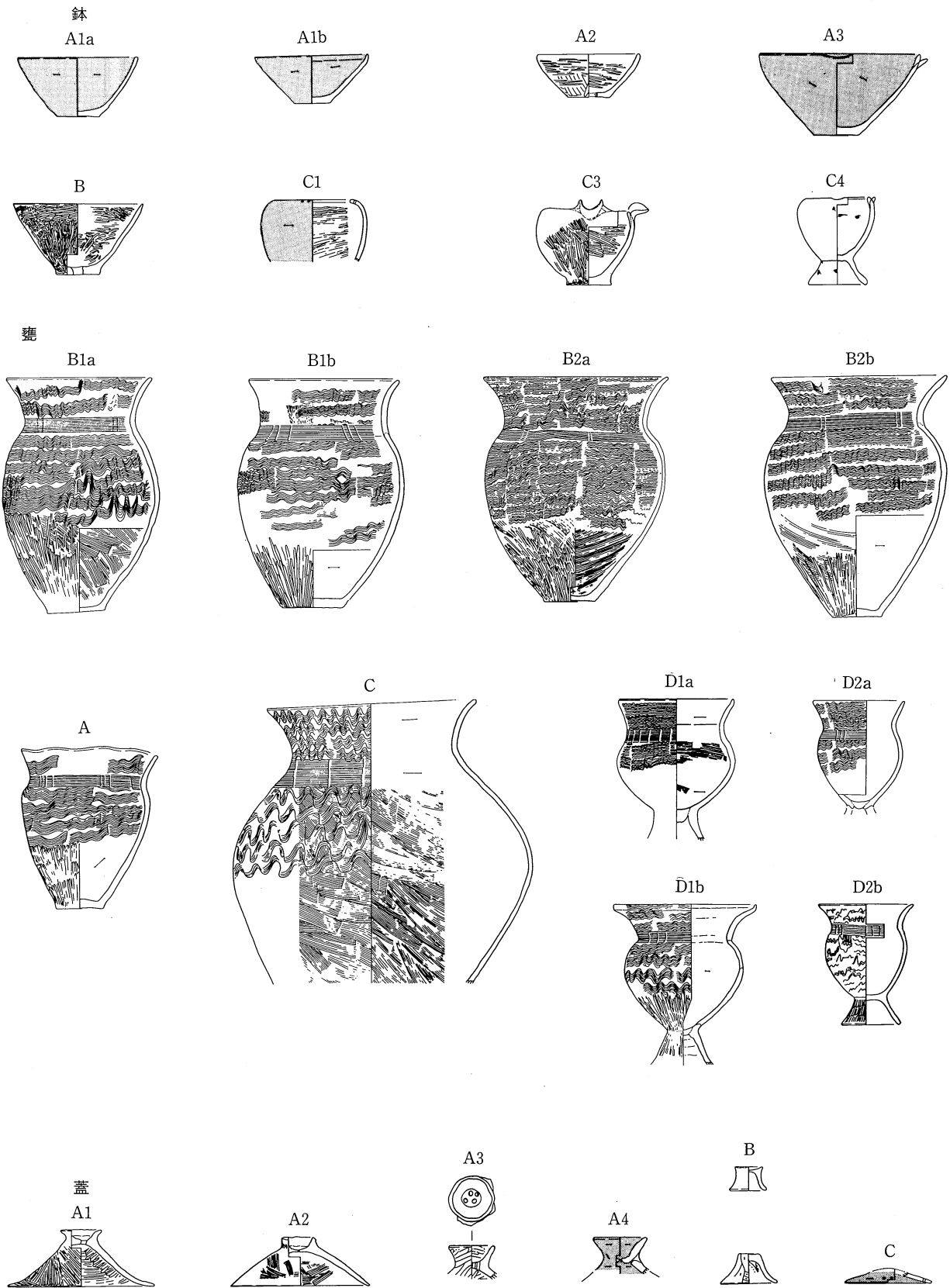
<鉢>

- A 逆ハの字状をなすもの
  - A 1 a 赤彩を施し、端部が丸まるもの
  - A 1 b 赤彩を施し、端部をつまみあげるもの
  - A 2 無彩、ヘラガキを行うもの
  - A 3 片口をもつもの
- B 有孔鉢
- C 無頸壺の形状をとるもの
  - C 1 赤彩を施すもの
  - C 2 無彩、ヘラガキを行うもの
  - C 3 片口をもつもの
  - C 4 台がつくもの

<蓋>

- A つまみをもつもの
  - A 1 端部が外反するもの
  - A 2 端部が内彎するもの
  - A 3 多孔をなすもの
  - A 4 赤彩を施すもの
- B つまみをもたない小型品
- C つまみをもたない扁平なもので、赤彩を施すもの





S=1/8

第3図 弥生時代後期土器の器種分類図2

## (2) 器 種

## 壺A・B

壺A・Bは箱清水式土器の壺において主体をなす。中期・栗林式土器の中に成立する太頸壺の系譜をひき、胴部最大径を下位にもつ無花果形をなし、最大径直下でくびれ部を形成する。頸部から口縁部にかけてはアサガオの花のように大きく外反するものと、短く外反するものの2系統がある。

## [壺A]

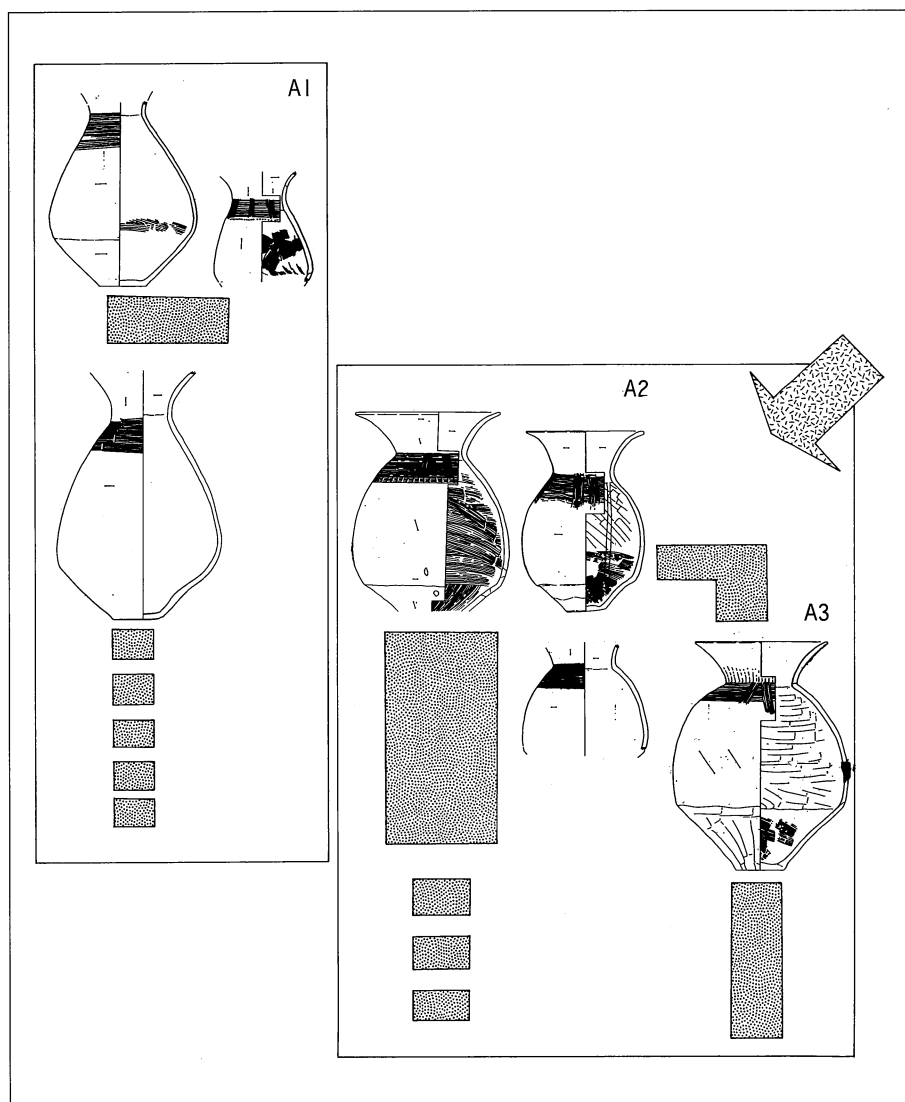
## □成形技法（第4図）

箱清水式土器の壺は、頸部ないしは肩部に文様帯をもつ壺Aによって代表される。系統的には胴下半部のくびれがゆるやかで、肩部がはらずに「なで肩」状をなすA1と、胴下半と頸部のくびれが顕著になり、肩がはって球胴化傾向を示すA2、A3の2系統を考えることができる。A1は中期に登場する。A2、A3は後期に登場し、A2→A3と変化する（第4図）。A2における胴下半、頸部のくびれの明瞭化、球胴化傾向は壺B、甕B1<sub>a</sub>、B2<sub>a</sub>の出現と連動する現象で、壺・甕における成形技法の変化を読みとることができる。球胴化志向によって、成形技法は、壺A・Bでは胴下半、頸部で製作を休止するという3工程の製作段階をなし、甕では頸部付近で休止するという2段階の製作工程をもつ。このことによつてA2、A3は頸部と胴下半屈折の明瞭化という志向をたどることになる。A3における球胴化、短口縁化の方向には他地域からの系統をもつ壺の影響を考えたい。なおA3は中部高地型楯描文系土器の消失とともに消えていく。

## □文様帯（第5・6図）

壺Aの文様帯は、頸部ないし肩部に楯描文様を集約させ、ほかの空間はヘラミガキないしは赤色塗彩で飾る。文様帯は、楯描直線文を3～6段重ねる直線文系と、その直線文帯を同一原体の垂下文によってブロックに区画するT字文系に分けることができる。T字文系はA1に出現しA2で定着する。

横走の文様帯を縦走の



第4図 壺Aの型式組列

文様で区画する系譜は中期栗林式土器に求めることができるのではないかと考える。T字文の垂下は、直線文帯をいくつかのブロックに区分けすることに意図があり、ヘラ描き沈線施文から櫛描き施文、1条1単位施文から2条1単位施文に変化する傾向にある。ブロックの分けけとしては、当初多区画するものがみられるが、3~5ブロックへと定形化方向を示し、A2、A3においては2条1単位、4ブロック区画が主体を占めるようになる(第5図)。

篠ノ井遺跡においては、直線文系が33%、T字文系垂下文1条1単位が21%、T字文系垂下文2条1単位が46%を占める(第5図)。T字文系における垂下文の区画ブロックは、1条1単位では3箇所区画が50%、4箇所区画が24%、5箇所・6箇所がそれぞれ13%、2条1単位では、3箇所区画が28%、4箇所区画が72%を占めている。直線文系、T字文系は共伴、併存するが、直線文系主体傾向から垂下文2条1単位4ブロック区画への定形化という方向に進むらしい。

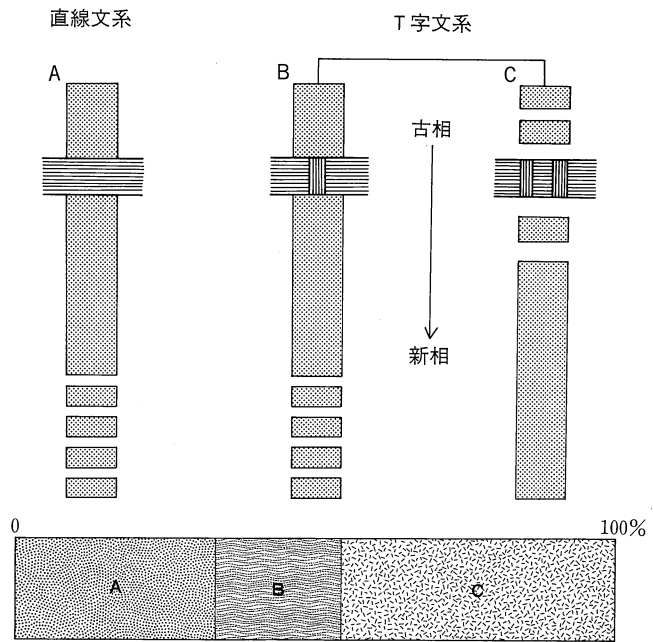
直線文は時計回りで一周し、間隔をあけることなく直線文を重ね

ていく。2~6段までの例があり、4~6段に重ねることが多い。

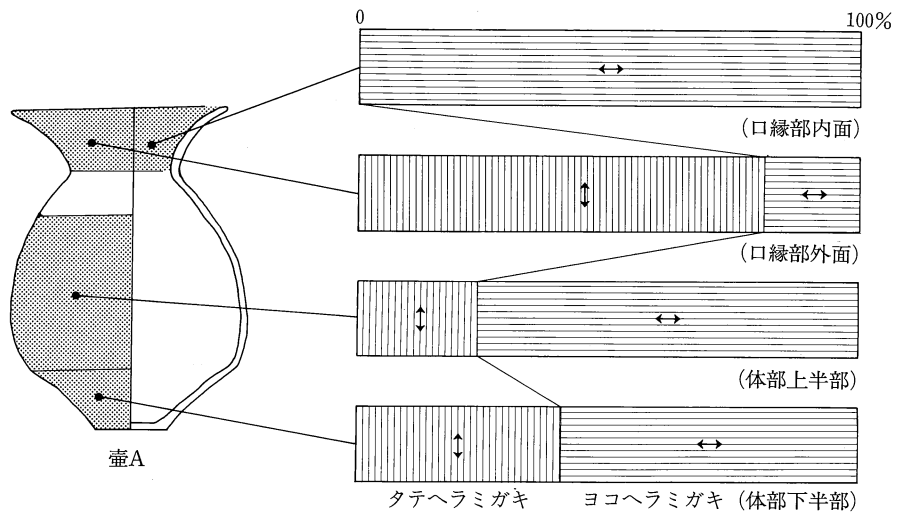
□赤色塗彩・ミガキ技法

中部高地の赤色塗彩はミガキ技法と切っても切れない関係にある。<sup>(3)</sup>

壺A・Bにおける赤色塗彩・ミガキ技法を施す部位は、口縁部内面、同外面、胴部外面上半、下半の4ブロックに別れる。基本的に文様帯には赤色塗彩を施さない。胴部下半部にも赤色塗彩を施さないものがある。篠ノ井遺跡の場合、口縁部内面は100%ヨコヘラミガキ、口縁部外面はタテヘラミガキが81%、ヨコヘラミガキが19%、胴部下半はタテヘラミガキが24%、ヨコヘラミガキが76%、胴部下半はタテヘラミガキが41%、ヨコヘラミガキが59%を示す(第6図)。



第5図 頸部紋様帯の変遷と割合



第6図 壺Aにおけるミガキ方向

**壺C・D**

壺C・Dは箱清水式土器壺類の一形式を占める。その系譜は壺A・B同様中期栗林式土器に求められるものと考えたい。胴部最大径を胴中位ないしは上位にとる広口の形態をなし、口縁部は短く外反する。いずれも外面をていねいにヘラミガキ、赤色塗彩を行うものの頸部のみを簾状文を施すものも若干見られる。形・文様は甕に類似し、煮沸系以外に赤色塗彩を多用するという箱清水式土器の原則に立てば、鉢の一類型として深鉢に分類することも可能である。外面に煤の痕跡をもつものもあり、一時的な煮沸は考えられるが、被熱酸化状況を示すものはない。

**[壺C]**

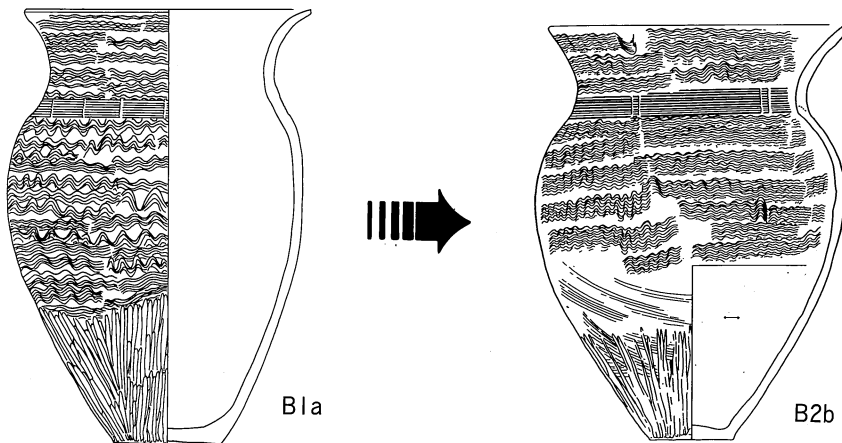
□成形技法

胴最大径を中位にもつC1と上位に持つC2がある。

壺Cの登場は箱清水期にあるが、その系譜はそれ以前に求めることができる。C1→C2という変化が想定できる。C1の成形技法は胴中位まで成形していったん休止し、胴部上位から口縁部まではいちどに積みあげることによって弓状の口縁部を形成する。C2は肩部までいちどに積みあげ、一旦休止し、頸部から弓状に口縁部を外反させる。これによって頸部内外面に段が形成されることになる。C1、C2の器形、成形技法は甕と共通し、型式の変化も甕と共通する点が多い。壺Cには口縁部に2孔の穿孔が見られるものがあり、蓋の使用が想定できる。同様な穿孔は無頸壺・鉢にも見られる。

**平底甕A・B・C**

器壁が厚く、底部が6cm以上をなす安定した平底甕を主体とする。文様は中部高地型の櫛描文を、頸部に簾状文、口縁部・胴部に波状文を施文することが基本となる。

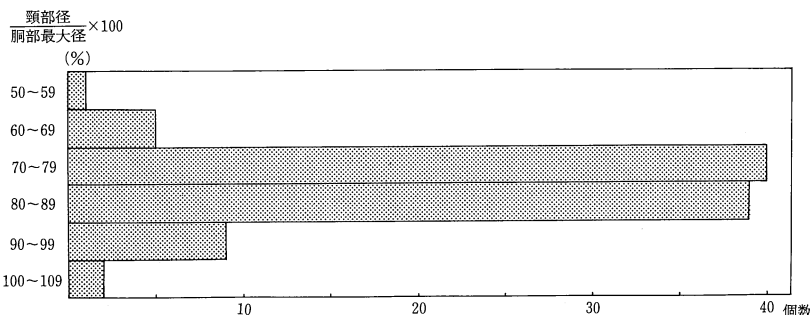


口縁部径と胴部最大径の比率からA・B・Cに分類した。篠ノ井遺跡においてはA・Cの数は少なく「口縁部径と胴部最大径がほぼ等しく、頸部が発達して弓状をなす」B類が主体をなす。甕Bを中心に説明する。

**[甕B]**

□成形技法 (第7図)

胴部最大径を胴中位付近にとるものをB1、肩部付近にとるものをB2とする。B1とB2は篠ノ井遺跡の古相段階には共存するものと考えられるが、B1が先に姿を消していく。篠ノ井遺跡では



第7図 甕Bの頸部径指数

B1・B2→B2という流れを想定することができる（第5図）。この動きは千曲川中流域から下流域の動きであって、上田・佐久地方では異なるものと考えたい。

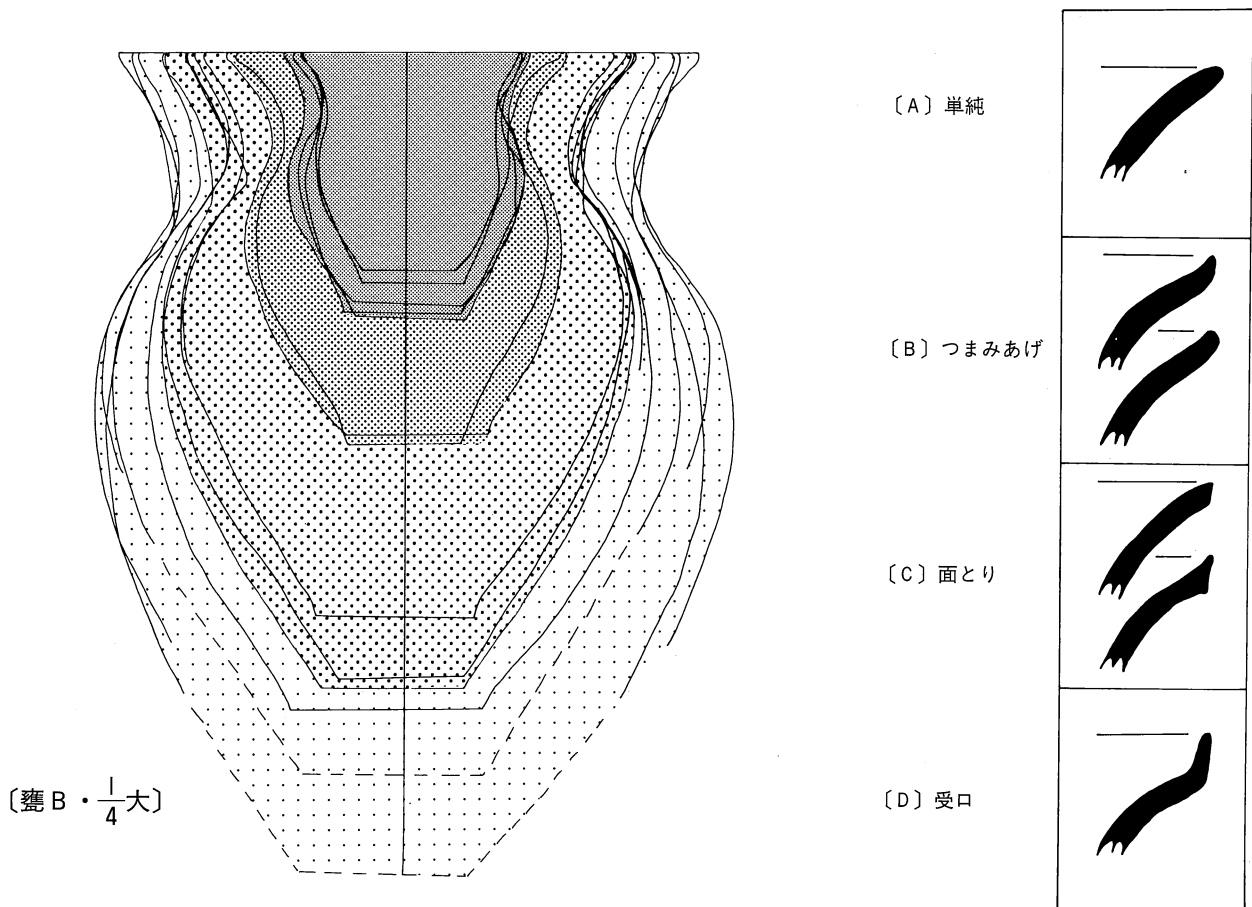
胴部最大径の位置、頸部内面の調整は、成形技法と密接にかかわっている。頸部内面の調整は段をもたないものをa、もつものをbとする。bは、頸部までいちどに成形し、製作を一旦休止した後に口縁部を積みあげるといふ2段階の成形技法の結果現れることになる。この技法ならびに頸部内面の段は箱清水式様式の後半段階に出現するもので、壺A2、A3の頸部技法と連動する。篠ノ井遺跡においてもbの増加傾向を読みとることができる。口縁内面の段は口縁部外面の屈曲化志向とともに明瞭になる傾向にある。

平底甕の形式変化として、B1 a→B2 bの流れが想定できる（第7図）。篠ノ井遺跡においては、環濠内でB1 aとB2 bが共存するところから、篠ノ井遺跡新相に古い流れをくむB1 aが残っているものと考えたい。

□法量（第8図）

箱清水式土器の甕は法量分化が進み、サイズの多様化がみられる。篠ノ井遺跡においては完形に復元できる甕が少ないため、口縁部径に注目すると、10cm±2cm大から5cmおきに30cm±2cm大まで5つのサイズに分けることができ、仮にSS、S、M、L、LLサイズとすることができる。口径15cm±2cm大のSサイズが43%、口径20cm±2cm大のMサイズが22%を占め、S、Mサイズで6割を占める。SSサイズ15%、Lサイズ12%、LLサイズ8%と他のサイズも一定量あり、法量が分化している様子がうかがえる。

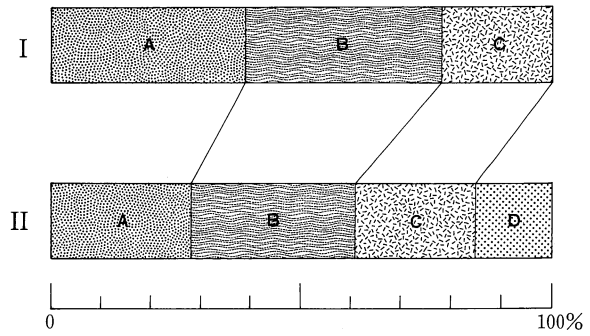
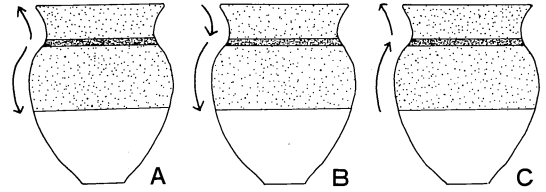
器高が明らかな例は少ないが、形を重ね合わせてみると、器高15、20、30、40cm付近で重なり、器高サイズが4つに分けられる（第8図）。



第8図 甕Bの法量と口縁端部

□口縁端部形成 (第8図)

箱清水土器の甕の口縁部は、弓状に大きく外反し、単純口縁をなす。中期にみられた受口状口縁は姿を消す。口縁端部の形式(第8図)は箱清水土器様式文化圏において地域差、時間差がみられる。篠ノ井遺跡において圧倒的に多いのは、単純に口縁端部が丸まる形態[A]で58%を占める。口縁端部に強いヨコナデを施し、つまみあげ状をなすもの[B]が20%みられるが、この技法についてその系譜を注意する必要があるようだ。一方、端部外面を明瞭に面取りするもの[C]は9%、受口状をなすもの[D]は13%みられるがその系譜は北陸北東部系土器の影響と考えるとよいだろう。折り返し口縁はわずかにみられるが、図示できるものはない。



第9図 櫛描文の施文順位とその割合

□文様帯・施文技法 (第9図)

弥生時代後期の甕において、箱清水式土器の甕は櫛描文様で飾ることを最大の特徴とする。長野盆地南部においては、中期以来の伝統的なデザインであった羽状文は姿を消し、頸部には簾状文を、口縁部から胴部にかけては胴部最大径下半まで波状文を充填する。

文様は、口縁部、頸部、胴部に区分けして行われ、各部位でブロック毎に上下に施文される。口縁部と胴部は頸部簾状文付近を境に別に施文される。同部分は波状文が充填されるが、右から左方向に何単位か重ねられ、一定のブロック全体を充填する中部高地型の施文となる。一ブロックにおける口縁部と胴部の施文の方向には一定のパターンがみられる(第9図)。一方、頸部の簾状文は櫛原体を器面上で静止することがあっても器面から離すことなく右回りに一周させる。

頸部の簾状文と口縁部・胴部の波状文施文との先後関係は、簾状文を施文し、その後に波状文を施文するI類と、波状文を施文し、その後に簾状文を施文するII類に分けることができる。篠ノ井遺跡においては頸部簾状文を後に施文するII類が6割を占める。一方、簾状文を境にした口縁部と胴部の波状文ブロックの施文方向は、I類では簾状文を境に口縁部を下から上へ、胴部を上から下へふりわけて施文するタイプAと、口縁部、胴部いずれも上から下へ施文するタイプBによって占められている(第9図)。II類では、口縁部、胴部いずれも上から下へ施文するタイプBがほかと比べ増加傾向にあるが多様性を示す。このデータは古相と新相をすべてひとつにした結果であり、今後、時期・地域によって施文技法がどう変化するか、データを収集分析しなくてはならないだろう。I型主体→II型主体へと変化するのではないかという仮説をここでは示しておきたい。

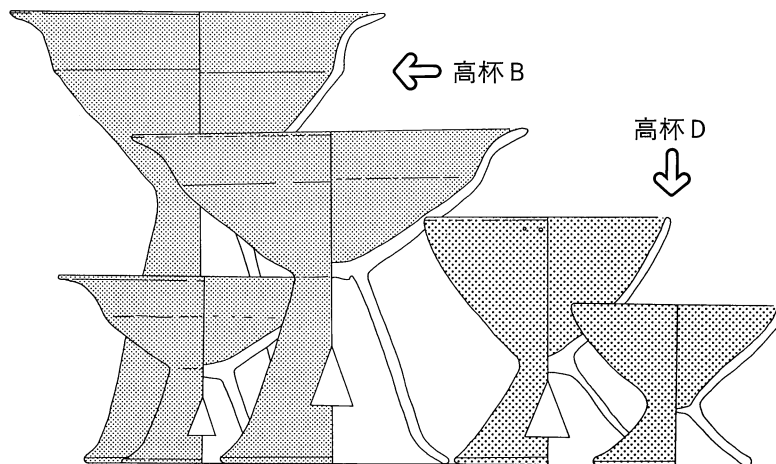
簾状文の有無、静止間隔について注目してみたい。静止部を等間隔にもつ等連止めの施文と、静止部を短く何回か止め1ブロックをなし、次のブロックまで一定間隔をもつ施文がみられる。1ブロックにおける静止回数を数え○連止めと呼ぶ。篠ノ井遺跡において頸部簾状文の施文は97%を示し、簾状文施文率が高いことがわかる。そのうち、3連止めが49%、2連止めが32%、2・3連止めで8割をなし、等連止めは12%を占める。

**台付甕D**

台付甕を甕Dとした。篠ノ井遺跡における台付甕の占める割合は甕全体の21%で、一定量みられる。器形は球胴形をなすD1と卵形をなすD2がある。いずれも小型の台付甕で、器高15cm±2cmないしは20cm±2cm大の2サイズがある。平底甕が4～5段階の法量に分かれたのに対し、台付甕は平底甕のSとSSに相当する法量をとる。いずれも外面下半は被熱酸化状態、上半は煤が付着し、内面下半はオコゲが付着する。煮沸具として多用された様子がうかがえる。形、大きさは中期栗林式土器の伝統の流れをくむものと考えて良いが、新相になってみられる甕Dの大型化は、台付甕地帯からのインパクトを考えた方が良くかもしれない。

**有段口縁高杯A・B・C**

杯部に段をもつ有段口縁の高杯は、後期・箱清水式土器に盛行するもので、器種の中でも一定量を占めるようになる。杯部の形態から、口縁端部が水平方向にひろがり、鏢状に屈曲するものをA（鏢状口縁高杯）、口縁上位に段を持ち、段から口縁部が外反するものをB（有段口縁高杯）、



第10図 高杯B・D

Bに類似するが、杯部が浅く、低位で段をなし、口縁部が直立ぎみに立ちあがるものをCとした。Cは北陸北東部系の高杯の影響を受けて成立したものであろう。有段口縁高杯は後期初頭にはみられず、中葉から出現する。大形化、量の増加が特徴となる。

**[高杯A]**

鏢状口縁の高杯である。中期・栗林式土器にみられる小型の高杯の系譜をひくもので、中期に比べ口径、器高ともに大型化傾向を示す。中期の高杯が低脚であったのに対して長脚化傾向も指摘することができる。

高杯Aの成立に関して、長脚高杯Bとの関わりが想定される。篠ノ井遺跡においては、図示していない破片を含め、少量みられるが、古相の遺構に片寄る傾向にある。一方、現在整理作業を進行する長野市松原遺跡SD100においては、高杯Aが主体を占める。土器群の様相から、松原SD100出土資料が北平編年3期の古相ととらえることができることから、高杯Aは箱清水式土器の古相に盛行するものと考えられる。長野盆地南部において、高杯Aがみられる遺跡として、屋地遺跡、篠ノ井遺跡群自転車道地点等がある。

**[高杯B]**

箱清水式土器を代表する高杯である（第10図）。杯部に段をもつその形状は北陸地域の法仏式の高杯、東海地域の山中式の高杯に類似するもので、中京・中部・北陸ブロックにおいて共鳴的に成立するものである。箱清水式土器文化圏においては北平編年2～3期古相期、東海の山中式、北陸の法仏式に併行する段階に成立するものと考えている。

高杯Bの杯部の形状は有段部下半の深さが深いものから浅いものに変化する傾向にあり、B1→B2という流れが想定できる。高杯Aと高杯B1は深い杯部をもつという点で共通する。一方、有段部上半は、直立的に立ちあがり端部で外反するB1タイプから、外方に大きく外反するB2タイプに変化していく傾

向にある。直立型から外反型へという流れが想定できる。高杯Bの杯部は新相では外反度が増した浅い形態をなす。脚部も杯部同様直立的なものからスカート状に広がるものへと変化する。杯部、脚部の外反化傾向とともに器高も低くなる傾向を示す。

箱清水式土器の高杯の大きな特徴としては脚部の二等辺三角形の透し孔があげられ、高杯Bの脚部に用いられることが多い。3孔ないしは4孔穿たれるもので、鋭い刃物で二等辺三角形に切り込まれている。この透し孔は後期・箱清水式土器に成立するもので中期・栗林式土器にはみられない。

西日本の高杯脚部の透し孔を追求した梅崎恵司氏の成果によれば<sup>(4)</sup>、高杯脚部の三角透し孔は弥生時代中期の吉備地方において成立するという。中期前半に瀬戸内・四国に分布をもち、中期後半には山陰から畿内にまで広がりをみせる。後期後半にはどの地域においても消えてしまうようであるが、備中、備前には残存するという。箱清水式土器の有段口縁高杯A・Bの成立に関しては瀬戸内地域の土器様式との関連を想定できるのではないかと考えている。

**椀型高杯D・E・F**

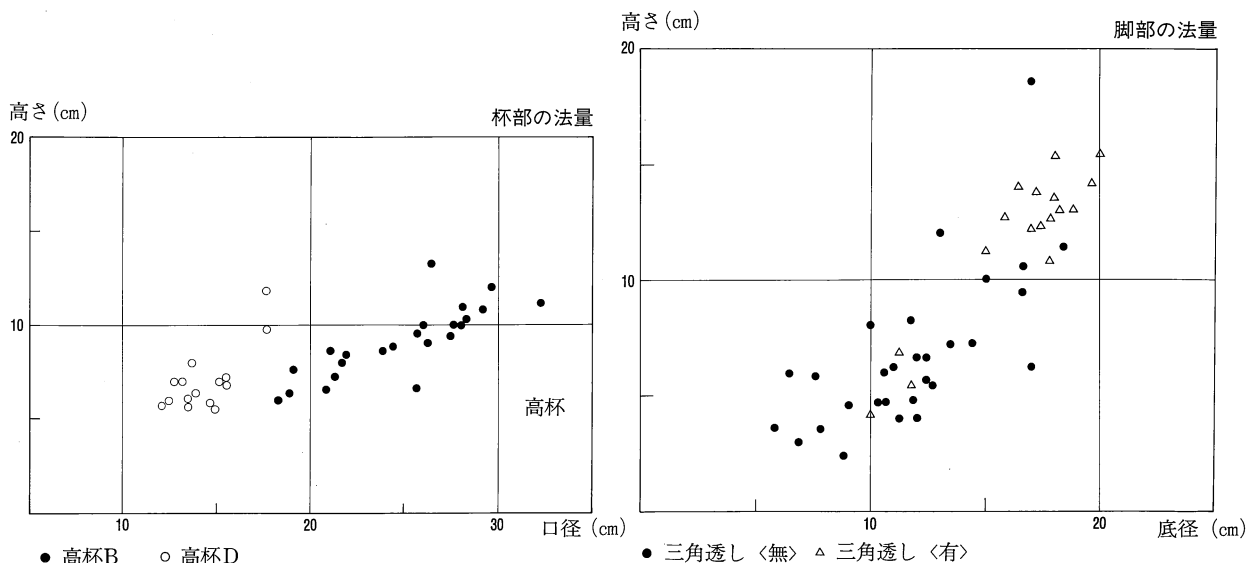
杯部に段がなく椀型をなす高杯（椀型高杯）であり、高杯の中でも一定量を占める。杯部が椀型に立ちあがるものをD、杯部が深く直立的に立ちあがるものをE、脚部が柱実で棒状をなすものをFとした。椀型高杯D・E・Fは栗林式土器の系譜をひくものと、外来の系譜と折衷したものがみられるが、杯部のみでは判断がつかない。

**[高杯D] (第10図)**

高杯Dは中期・栗林式土器にみられる椀型高杯の系譜をひくもので小型品が多い。中期の高杯に比べて脚部が長脚化傾向にある。箱清水式土器の古い段階から新しい段階までみられ、長脚有段口縁高杯A・Bとセットをなし、次期の御屋敷段階（北平編年4期）まで中部高地型の高杯として残存する。御屋敷段階においては高杯A・Bは減少する。篠ノ井遺跡においてはD 1、D 2 主体型→D 3 主体型という流れが想定される。

**□高杯A～E 形と法量 (第11図)**

篠ノ井遺跡にみられる高杯は、中部高地型の高杯が主体をなす。ほかに北陸地域の法仏式土器数点、北



第11図 高杯・杯部、脚部の法量



陸地域の高杯との折衷形が少量みられるが、1%に満たない。主体をなす中部高地型の高杯は完形に復元されるものは少なく、杯部と脚部に分けて考えてみたい。

杯部は、口径が25~30cm大の大形、20cm前後の中形、15cm前後の小形品に分かれる(第11図)。小形、中形に高杯Dがみられ、中形、大形に高杯Bがみられる。小形には高杯Dのみが集中し、大形には高杯Bが集中するところから、椀形の高杯Dは小形品として、有段の高杯Bは大形品として機能していたことがわかる。

脚部は、高さが10cm以下、底部径が10cm前後のもの、高さが10cm以上、底部径が15~20cm大の2つのサイズに分けることができる(第11図)。低脚の前者には高杯D~Fの杯部が対応し、後者には高杯A~CとDの一部が対応するものと考えられる。脚部に二等辺三角形の透し孔をもつものは後者に集中する傾向にある。

**鉢A・B・C**

ここでいう鉢類とは、有孔鉢、無頸壺を含む。鉢Aは弥生中期・栗林式土器からの系譜をもつ鉢で、赤色塗彩されるものが主体となる。鉢Bは底部に1孔をもつ有孔鉢で、赤彩されることはない。鉢Cは無頸壺と鉢が混在するが、形態的に分離できないものがあり、本項ではまとめて考えた。いずれ再考したい。AとCには片口を持つものがあり注意が必要である。

**【鉢A】(第12図)**

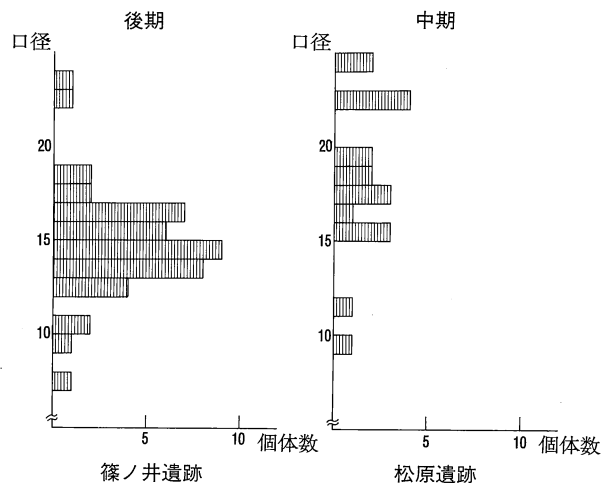
逆ハの字状の立ちあがる体部をもつ鉢で、内外面ともに赤色塗彩、ヘラミガキを施すものが主体をなす。赤色塗彩を行うものをA1、赤色塗彩を行わないものをA2としたが、A2もていねいなヘラミガキを施す。いずれも精製鉢である。中期・栗林式土器からの系譜をひくものであるが、体部はゆるやかに内湾していく形状をなし、口縁端部で水平に屈曲して外反するものや、内側に強く内湾する栗林式タイプのものはない。口縁端部調整に特徴があり、単純に丸まるもの、面をもつもの、ヨコナデによって若干内湾するA<sub>1a</sub>タイプと、つまみ上げることによって内外面に稜を持つA<sub>1b</sub>タイプがある。A<sub>1b</sub>タイプの体部傾斜角は40~50°に集中し、A<sub>1a</sub>タイプは50~60°に集中する傾向にありA<sub>1b</sub>タイプが扁平な杯部となる。この杯部が浅く、外方に開く傾向は高杯と同様であり、A<sub>1a</sub>→A<sub>1b</sub>の変化が考えられる。

口径は15±2cm大が主体となり、10cm前後の小型品、20cm以上の大型品も若干見られるが少ない。長野市松原遺跡(長野市報告分)の栗林式土器の口径と比べると、中期に比べて口径が小さくなっている様子が伺える(第12図)。栗林式土器では20cm以上の大型品も多い。

**【鉢B】有孔鉢**

鉢Aに類似する形で、安定した平底の底部から口縁が逆ハの字状に直線的に立ちあがる。口縁端部はヨコナデによって若干つまみあげ状をなすものもあるが単純口縁となる。底部に1~2cm大の円孔が1孔穿たれる有孔鉢である。

口径15~20cm大、器高10cm大であり、S、Mサイズの甕とセットになって用いられたものとする。篠ノ井遺跡での平均は口径17.6cm、器高9.8cmである。S、Mサイズの甕の量に比べ出土量が少ないことから、特定の用途を想定することができる。内外



第12図 鉢Aの口径

面をていねいなヘラミガキによって仕上げる精製鉢で、やはり内面をていねいなヘラミガキによって仕上げる甕の特徴と共通する。篠ノ井遺跡においては、外面はタテヘラミガキが78%を占め、内面はヨコヘラミガキが100%を占める。このミガキ方向の志向も甕と同様である。甕と同時に使用されたことが伺える。後述する蓋とのセット関係が想定される。

### 【鉢C】

胴部最大径を肩部にとり、内傾する口縁部を持つものを鉢Cとした。無頸壺の形状をなすものと、それに近い形状をなすものをひとまとめにしたが、いずれも内外面をていねいにヘラミガキを施す精製土器で、サイズはいわゆる無頸壺より小さいものが主体となり、鉢のサイズに近い。

器種全体に占める割合は低い。赤彩を行うものと無彩の割合はほぼ半々である。片口を持つものが40%近くあり、注意が必要である。また、口縁部に「ひも通し」の孔をもつものがあり、蓋Cとセットになることが予想される。鉢Cは中期・栗林式土器の系譜上にある器種で、栗林式土器においては玉類が込められて出土した例もある。鉢Aが盛る器であるのに対し、鉢Cは込める器である。両者には片口がつくものがみられることから、液体が入ったことも考えられる。

### 蓋A・B・C

甕に用いられたと考えられる蓋Aと、無頸壺の鉢Cに用いられたと考えられる蓋Cがある。蓋Bの用途は不明である。器種全体の占める割合として少ないが、栗林式土器に比べ蓋Aは増加傾向にある。

### 【蓋A】

つまみを持ち、ハの字状に外反ないしは内彎する。内外面をていねいなヘラミガキによって仕上げる点は有孔鉢（鉢B）と共通する。篠ノ井遺跡においては、外面タテヘラミガキが63%、内面ヨコヘラミガキが95%を占め、外面をタテヘラミガキ、内面をヘラミガキ志向する点は有孔鉢と共通する。両者はセット関係にあったものと想定できうる。

口径15～25cmが主体となり、S、Mサイズの甕、有孔鉢がセットとなり蒸器として機能したのであろう。煤の付着に関しては、蓋Aの外面に煤が付着し、内面に付着しない。一方、甕の口縁部内面において、その上半には煤が付着するものの、その下半にはみられないものを観察することができる。蓋Aが甕の落とし蓋として機能することがあったと考えたい。

蓋天井部には径5mm大の円孔が1孔穿たれるものがみられる。篠ノ井遺跡群においては円孔をもつものが61%を示す。3孔をもつものも1例みられるが、小さな孔であることには変わらない。細火で長時間火にかける時に用いられたことがわかる。甕で煮るにせよ、有孔鉢を用いて蒸すにせよ、圧力をかけてコトコトと食物を柔らかくする時に用いられたことだろう。

なお、量は少ないながらも内外面を赤彩した蓋Aが若干みられる。壺Aとセットで用いられたとも想定できるが、壺Bとセットで用いられたと考えたい。壺Bは、時には蓋付で火にかけられたこともあるのではなかろうか。

### (3) 篠ノ井遺跡における北平編年3期の様相（第13・14図）

#### 【様相1】

SB7094、7095、7099出土資料を基準とする。

壺A1、高杯A、B1a、B2bが当様相の特徴を示す。壺A1において頸部文様帯はT字文の占める割合は低く、直線文が主体を占める。T字文は1条1単位主体となり、多区画傾向をなす。2条1単位のT字文も出現している。有段口縁高杯は高杯Aと高杯Bが共存するが、高杯Aが一定量残存する。高杯Bは杯

部が深く、口縁部が直立する傾向にある。長脚傾向をなすが、この様相にあって脚部の三角透しは主体とならない。法仏系の高杯が共存するのはこの様相内にある。

甕は良好な資料に恵まれないが、頸部簾状文に、ゆるやかに束ねた2本の櫛で施文した2条の簾状文がみられる。簾状文に等連止めの占める割合が様相2に比べて高い。簾状文と波状文の施文順位は簾状文→波状文のI型割合が波状文→簾状文のII型に比べて高いのではないかと考えている。頸部内面に段をもって外彎するBbタイプは主体とならない。

長野市報告篠ノ井遺跡群聖川堤防地点のSB6、円形周溝墓SDZ7資料は当様相にあたるものと考えられる。環濠出土資料には様相1にあたる資料は認められない。

**[様相2]**

SB7162、SD7014、SD7046出土資料を基準とする。

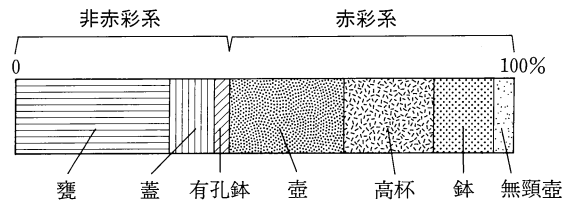
壺A2、高杯Bの盛行が当様相の特徴を示す。壺は、様相1で一定量みられた壺A1が減少し、壺A2が主体となる。壺の頸部文様帯は様相1で主体を占めていた直線文系が減少しT字文系が主体を占める。2条1単位のT字文が盛行するのは当様相である。高杯は有段口縁高杯と椀型高杯がみられる。有段口縁高杯は高杯Aが姿を消し、高杯Bが主体となり量も増加する。様相1に比べ、杯部が浅くなる傾向にありB1→B2主体型となる。脚部の三角透し孔が盛行する。有段口縁高杯とともに椀型高杯も当様相において盛行する傾向にある。

甕は、口縁部径と胴最大径がほぼ等しい甕Bが主体を占める。当様相では、頸部最大径が肩部付近にあり、頸部内面に段をもって口縁部につながる甕B2が出現する。一方、頸部内外面に段をもつことなく、ゆるやかに変化するB2aも共伴する。文様帯施文は簾状文に2、3連止めが主体となる。簾状文と波状文の施文順位は、波状文→簾状文の割合が高くなる傾向にある。鉢、壺C等、赤彩器種が増加する傾向にある。

様相2は篠ノ井遺跡の主体を占め、環濠出土資料もその主体となるものと考えられる。

篠ノ井遺跡の箱清水式土器群は箱清水式土器様式でも新相を示す。その様相は形式の定型化と法量の分化にあると言ってよい(第14図)。土器はベンガラを厚く塗り込んだ赤彩系とそうでない非赤彩系に2分される。

器種は赤彩系の壺、高杯、鉢類と、非赤彩系の甕、有孔鉢、蓋に分けられるが、赤彩系が57%を示し、私ども千曲川流域の箱清水式土器を追求する者たちが「赤い土器」と呼ぶ由縁である。特に高杯が18%、鉢が12%と一定量を示し、その両者が墓域において壺とともに主体的に出土するところを考えると、箱清水式土器様式文化圏において、赤く塗り込められた土器は、諸儀礼にとって必要な用具であったに違いない。赤く塗り込められた壺、高杯、鉢はセットでカミマツリ等に用いられたのだろう。中部



第13図 篠ノ井遺跡群の器種組成

高地において、弥生中期栗林式土器様式に出現したこの現象は、箱清水様式新相において爛熟期を迎えたと言って良く、その伝統は古く木器に用いられた漆の世界を考えたくもなるが、今は中部高地における土器赤彩技法の技術要素と社会背景を追求している徳永哲秀氏の成果を待つことにしよう。

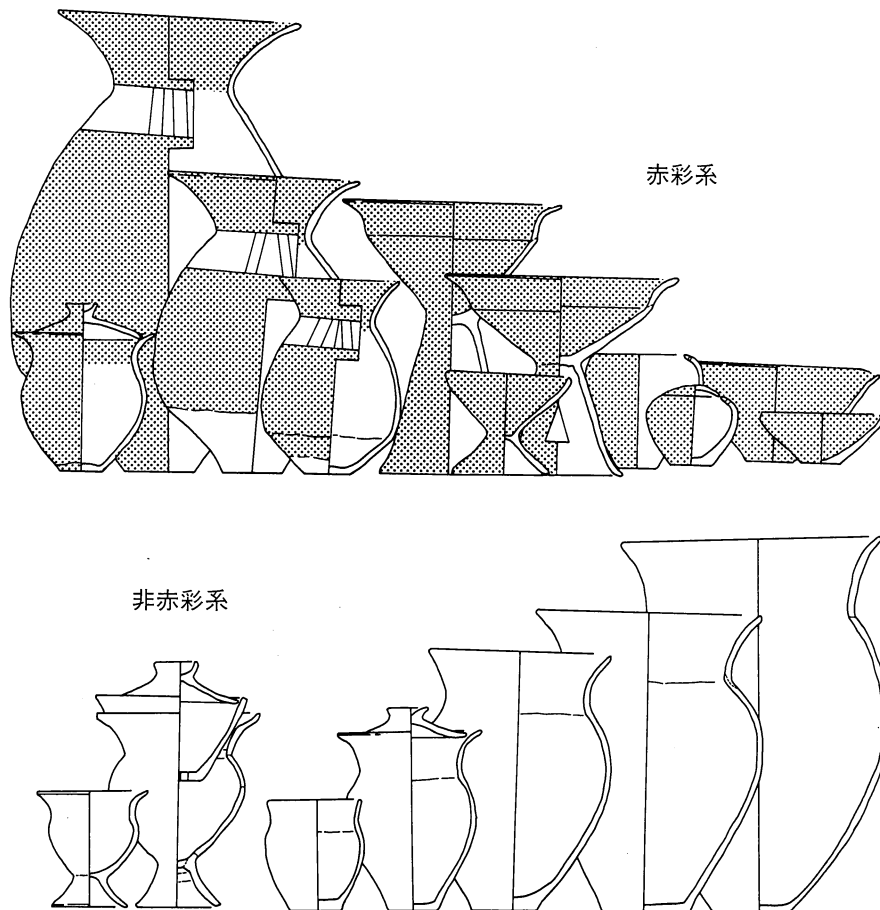
一方、火にかける甕は、厚い器壁をもった平底甕を主体とし、小型の台付甕を伴う。サイズ別に5法量に区分され、用途による使い分けが想定される。これもまた栗林式土器様式の延長であることはいま

もない。法量の分化も栗林式土器様式の新相に出現した現象である。

篠ノ井遺跡の箱清水式土器群は、その古相段階を示すSB7095に共伴する高杯の型式を考慮するならば、北陸地域の法仏・月影式期に伴行するであろうし、クロスデイトイングが緻密になされている北陸・東海編年に照らし合わせれば、濃尾平野の山中式末から廻間Ⅰ式に併行するであろう。

参考文献

- (1) 小林秀夫ほか 1994年『赤い土器のクニ』(助長野県埋蔵文化財センター)
- (2) 青木一男 1996年「第2章第1節 北平1号墳の調査 5 まとめ」  
『大屋山古墳群・北平1号墳』(助長野県埋蔵文化財センター)
- (3) 徳永哲秀 1995年「箱清水式土器櫛描文の施文具および施文法について」『長野県考古学会誌』75号
- (4) 梅崎恵司 1994年「弥生時代西日本の高杯脚部の透孔」『古文化談叢』第33集九州古文化研究会



第14図 箱清水式土器群

## 弥生時代後期の土器説明

### 凡 例

※土器観察表の‘整形の特徴’で記号が示すもの。

#### 1、高杯

- ・ Tは杯部を示す。Kは脚部を示す。TKは全体を示す。
  
- ・ 外面=Aはヨコヘラミガキを示す。  
Bはタテヘラミガキを示す。
- ・ 内面=Aはヨコヘラミガキを示す。  
Bはタテヘラミガキを示す。  
Cはナデを示す。  
Dはハケを示す。ただしDaはタテハケ、Dbはヨコハケを示す。  
Eはナデツケを示す。  
Fはナデツケ・ナデ+ハケを示す。ただしFaはタテハケ、Fbはヨコハケを示す。

例=外面TBは、杯部の残存で、外面タテヘラミガキを示す。

外面TKABは、杯部脚部ともに残存で、TとAが組、KとBが組となり、杯部はヨコヘラミガキで、脚部はタテヘラミガキを示す。

内面KDbは、脚部の残存で、内面ヨコハケを示す。

内面TKADbは、杯部脚部ともに残存で、TとAが組、KとDbが組となり、杯部はヨコヘラミガキで、脚部はヨコハケを示す。

#### 2、鉢類・壺C・蓋類

- ・ 内面、外面ともに同じ分類を示す。  
Aはヨコヘラミガキを示す。  
Bはタテヘラミガキを示す。  
Cはナデを示す。  
Dはハケを示す。ただしDaはタテハケ、Dbはヨコハケを示す。  
Eはナデツケを示す。  
Fはナデツケ・ナデ+ハケを示す。ただしFaはタテハケ、Fbはヨコハケを示す。

#### 3、壺類

- ・ 内面について  
口縁部については、文章表現として記されている。  
胴部については、整形痕のみを示す。  
底部については、○+整形痕と示す。  
胴部と底部がともにある場合には、整形痕+整形痕と示す。  
Aはナデを示す。

- Bはナデツケを示す。
- Cはタテ・ヨコのハケを示す。
- Dはケズリを示す。

例＝内面でのBは、胴部におけるナデツケを示す。

内面での○Bは、底部におけるナデツケを示す。

内面でのBBは、胴部におけるナデツケと底部におけるナデツケを示す。

・外面について

口縁部と胴部をセットでA・B・Cと示し、底部をa・b・cで示す。

胴部については、整形痕のみを示す。

底部については、○+整形痕と示す。

胴部と底部がともにある場合には、整形痕+整形痕と示す。

Aは口縁部タテヘラミガキで、胴部ヨコヘラミガキを示す。

Bは口縁部ヨコヘラミガキで、胴部ヨコヘラミガキを示す。

Cは口縁部ヨコヘラミガキで、胴部タテヘラミガキを示す。

単にミガキと記されているときは、ミガキの方向が不明のとき。

aは底部のヨコヘラミガキを示す。

bは底部のタテヘラミガキを示す。

0は文様の無文を示す。

1は一条のT字文を示す。

2は二条のT字文を示す。

3は横方向の直線文のみを示す。

例＝外面のAa3は、口縁部タテヘラミガキ・胴部ヨコヘラミガキ・底部はヨコヘラミガキ・胴部には横方向の直線文が施されている。

4、甕 類

・内面について

鉢類・壺C・蓋類での整形痕の記号に準ずる。

Aはヨコヘラミガキを示す。

Bはタテヘラミガキを示す。

Cはナデを示す。

Dはハケを示す。ただしDaはタテハケ、Dbはヨコハケを示す。

Eはナデツケを示す。

Fはナデツケ・ナデ+ハケを示す。ただしFaはタテハケ、Fbはヨコハケを示す。

その他については、文字で示す。

・外面について

- ①、簾状文と波状文の関係でとらえる。

I ははじめに簾状文を施し、次に波状文を施す。

II ははじめに波状文を施し、次に簾状文を施す。

III ははじめに簾状文よりも下の波状文を施し、次に簾状文を施し、さらに次に簾状文よりも上の波状文を施す。

IV ははじめに簾状文よりも上の波状文を施し、次に簾状文を施し、さらに次に簾状文よりも下の波状文を施す。

V は簾状文がなく、波状文のみが施されているもの。

× (バツ) や文字は上記の I・II・III・IV・V 以外のもの。

②、波状文の施文方向でとらえる。

A は簾状文を中心に、簾状文より上の波状文……簾状文から上方向へ。

簾状文より下の波状文……簾状文から下方向へ。

B は簾状文を中心に、簾状文より上の波状文……口縁部 (上) から簾状文方向へ。

簾状文より下の波状文……簾状文から下方向へ。

※口縁部 (上) 方向から下に向かって施されている。

C は簾状文を中心に、簾状文より上の波状文……簾状文より口縁部 (上) 方向へ。

簾状文より下の波状文……底部 (下) から簾状文方向へ。

※底部 (下) 方向から上に向かって施されている。

D は簾状文を中心に、簾状文より上の波状文……口縁部 (上) から簾状文方向へ。

簾状文より下の波状文……底部 (下) から簾状文方向へ。

I は簾状文ははっきりしているものの、波状文の順序がわからないもの。

× (バツ) は簾状文と波状文の切り合いがなく、別々に施されているものや、A・B・C・D に該当しないもの。

③、簾状文の単位でとらえる。

0 は簾状文がないもの。

1 は各 1 本で等間隔で施されているもの。

2 は各 2 本一組で等間隔で施されているもの。

3 は各 3 本一組で等間隔で施されているもの。

4 は各 4 本一組で等間隔で施されているもの。

5 は各 4 本一組

以下順次同様

例＝外面 II B 3 は、まず波状文が施され、次に簾状文が施される。波状文は口縁部 (上) から下に施され、簾状文は各 3 本一組で等間隔で施されている。

## 〈1 竪穴住居跡 (SB)〉

第16表 SB6014

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺A	全体(1/2)		口高底	内 C 外 A2	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 13-1 写 19-1
9	甕B2a	全体(1/2)		口 25.6cm 高 31.0cm 底 6.9cm	内 ハケ 外 IBIC2	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 13-2 写 19-3
埋土中1	蓋X	完形		口 8.1cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 浅黄橙 外 "		図 13-3 写 19-4
2	壺A	全体(1/2)		口 35.4cm 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ T文字2	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		写 19-2

第17表 SB6015

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	壺C2	全体(2/3)		口高底 5.0cm	内 A 外 B	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 13-4 写 20-3
3	壺	口縁部(全)		口 24.7cm 高底	内 口縁ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 13-5
1	壺A2	全体(1/2)		口高底	内 ナデ 外 胴横みがき T文字2	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 赤色塗彩		図 13-6 写 20-1
2	壺A2	全体(1/2)		口 21.5cm 高底	内 C 外 B3	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 赤色塗彩		図 13-7 写 20-2
5	甕B	完形		口 7.9cm 高 左8.95cm 右8.7cm 底 4.2cm	内 ヨコミガキ 外 II A3	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 13-8 写 20-4

第18表 SB6017

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	高杯D3	杯部(1/3)		口 15.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 14-1
5	甕B2a	全体(2/3)	No 4 付近土器 が接合	口 15.2cm 高 17.4cm 底 5.6cm	内 ヨコミガキ 外 IA4	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 14-2 写 20-5

第19表 SB6028

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	鉢A1a	全体(1/6)		口 8.6cm 高 3.8cm 底 3.4cm	内 C 外 C	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-3 写 20-6
No 2 土器下埋土中1	甕	完形		口 9.6cm 高 右8.7cm 左8.4cm 底 4.0cm	内 外	胎 少々粗い(粗粒子多く含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 14-4 写 20-7
No 2 土器下埋土中2 (ミニチュアNo 2)	ミニチュア 手づくね			口 4.1cm 高 3.1cm 底 2.8cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 14-5 177-34 写 146-7
1	高杯B2a	全体(1/3)		口 21.8cm 高底	内 TKAC 外 TKAA	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-6
3	甕B2a	口縁部(全)		口 20.6cm 高底	内 ヨコミガキ 外 I3	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 明赤褐		図 14-7

第20表 SB6030

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 1	鉢A1a	完形		口 7.6cm 高 右3.6cm 左3.25cm 底 4.0cm	内 A 外 A	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-8 写 21-2



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 2	高杯B2b	完形		口 18.6cm 高 12.75cm 底 11.8cm	内 TKADb 外 TKAA	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-9 写 21-3
1	高杯 脚A1	脚部(全)		口 高 底 17.2cm	内 KDb 外 KB	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-10
2	甕B2b	全体(1/2)		口 16.35cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 IB2	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙にふい 赤地に 外 赤褐にふい		図 14-11 写 21-1

第21表 SB6031

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	高杯B2b	口縁部(全)		口 21.0cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-12
1	壺C2	全体(2/3)		口 11.9cm 高 11.1cm 底 2.9cm	内 A 外 A	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-13 写 21-4
5	壺	底部(全)		口 高 底 8.0cm	内 CB 外 胴上ミガキ 胴下ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-14

第22表 SB6035

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯B2b	口縁部(1/6)		口 32.4cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 14-15

第23表 SB7020

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7(床下)	高杯B2b	杯部		口 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 15-1
3	壺C2	口縁部(1/3)		口 16.6cm 高 底	内 A 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 15-2
5	高杯脚A1	脚部(全)		口 高 底 16.5cm	内 KDb 外 KB	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 15-3

第24表 SB7021

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	高杯	全体(1/3)	No8と埋土中 土器片が接合	口 20.7cm 高 底	内 剥離のため不明 外 TB	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 15-4 写 21-6
1	鉢A	完形		口 14.3cm 高 7.4cm 底 5.3cm	内 外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 15-5 写 21-5
4	壺C1	完形		口 9.2cm 高 9.7cm 底 6.2cm	内 A 外 B	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 赤褐色		図 15-6 写 21-7
11	壺	全体(1/3)		口 高 底	内 C 外 A3	胎 細かい (1~2mmの石 灰多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 15-7 写 21-11
9	壺A1	全体(1/3)		口 14.4cm 高 底	内 A 外 A1	胎 少々粗い (2~3mmの石 灰多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 15-8 写 21-10
7	甕	全体(1/2)		口 高 底 5.6cm	内 外	胎 細かい (1~2mmの 石灰含む) 焼 良	内 淡褐色 外 "		図 15-9 写 21-8
13	甕D1a	全体(1/2)		口 13.2cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 IB3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 赤褐色		図 15-10
5	甕D1b	ほぼ完形		口 12.6cm 高 底	内 ミガキ 外 IIIA2	胎 少々粗い (1~2mmの石 灰多く含む) 焼	内 淡褐色 外 "		図 15-11 写 21-9

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

ビット5 (北陸No18)	高杯	口縁部(1/8)		口 23.7cm 高底	内外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 15-12 170-3 写 138-1
埋土中6 (北陸No17)	高杯	口縁部(1/8)		口 26.3cm 高底	内外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 15-13 170-5 写 138-2
埋土中5 (北陸No16)	高杯	口縁部(1/8)		口 28.2cm 高底	内外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 15-14 170-4 写 138-4
先行トレンチ (北陸No19)	高杯	脚部(1/8)		口 14.7cm 高底	内外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 赤色塗彩	北陸系	図 15-15 170-14 写 138-3

第25表 SB7024

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7 (北陸No20)	壺	口縁部(1/8)	SB7082トレンチ5が接合	口 34.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒・石英含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 15-16 171-1 写 138-5

第26表 SB7034

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺C1	完形		口 13.3cm 高 12.6cm 底 5.5cm	内 C 外 A	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 16-1 写 22-4
7	高杯脚A1	脚部(全)		口 17.3cm 高底	内 KC 外 KB	胎 細かい (長石含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 赤色塗彩		図 16-2 写 22-2
2	高杯脚B2	脚部(1/8)		口 16.5cm 高底	内 KD3 外 KB	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 赤色塗彩		図 16-3 写 22-1
3	壺	全体(1/4)	埋土中土器片とビット2中土器片が接合	口 6.0cm 高底	内 AA 外 ヨコミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		写 223

第27表 SB7037

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	高杯脚B1	脚部(全)		口 17.5cm 高底	内 KC 外 KB	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩		図 16-4
1	高杯	脚部(1/6)		口 18.0cm 高底	内外	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 赤色塗彩		図 16-5
埋土中14 (北陸No23)	高杯G	口縁部(1/8)		口 19.5cm 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 16-6 170-9 写 138-6
5	高杯	脚部		口 高底	内外	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 赤色塗彩		図 16-7

第28表 SB7038

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5 (北陸No24)	高杯G	(土器片)		口 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 16-8 170-7 写 138-7

第29表 SB7039

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5 (ミニチュアNo4)	ミニチュア 手づくね	完形		口 3.6cm 高 3.8cm 底 2.0cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 16-9 176-7 写 144-3

第30表 SB7040

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
15	壺A1	全体(1/2)		口 28.6cm 高底	内 B 外 A3	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 17-1 写 22-7
14	壺A1	全体(1/2)		口 7.4cm 高底	内 A 外 Aa3	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "		図 17-2
埋土中 8 (北陸No25)	高杯	口縁部(1/8)	3区3層上面 349と同一個体	口 高底	内 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 17-3 170-6 写 138-8
4	壺A1	口縁部(1/6)		口 32.4cm 高底	内 ヨコミガキ 外 口縁タテミガキ 直線文	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 淡赤橙		図 17-4
3	壺A1	全体(1/3)		口 高底	内 C 外 A2	胎 細かい (砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 17-5
17	壺A1	(土器片)		口 高底	内 ヨコミガキ 外 口縁タテミガキ T字文1	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "		図 17-6
16	壺A1	(土器片)		口 高底	内 ヨコミガキ 外 口縁タテミガキ 直線文	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "		図 17-7
1	甕C	全体(1/6)		口 29.0cm 高底	内 ヨコハケ 外 IC1	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 18-1
6	甕	(土器片)		口 高底	内 外	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 橙 にふい褐		図 18-2
19	甕B2b	口縁部(4/5)		口 16.7cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IA3	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 褐 外 にふい橙		図 18-3
18	甕D1a	全体(2/3)		口 12.5cm 高底	内 ヨコミガキ 外 波状文 簾状文2	胎 少々粗い (粗粒子 石英含む) 焼	内 にふい赤褐 外 にふい橙 にふい褐		図 18-4
13	鉢A3	全体(2/3)		口 21.2cm 高 11.3cm 底 6.3cm	内 A 外 A	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 18-5 写 22-5

第31表 SB7071

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中16	鉢B	底部(全)		口 4.2cm 高底	内 C 外 B	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 にふい褐		図 16-10
埋土中15	鉢B	底部(全)		口 5.3cm 高底	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 16-11
1	鉢A1a	全体(3/4)		口 18.7cm 高 8.8cm 底 5.6cm	内 A 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 16-12 写 22-6
埋土中 3 (北陸No27)	甕	口縁部(1/8)		口 16.1cm 高底	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 外 灰白明褐灰	北陸系	図 16-13 171-15 写 138-9
12	高杯脚D	脚部(5/6)		口 11.4cm 高底	内 KC 外 KB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 16-14
15	甕B2	全体(1/6)	No16が接合	口 5.7cm 高底	内 ヨコミガキ 外 波状文	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい赤褐 外 赤褐		図 16-15

第32表 SB7078

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯B2b	口縁部(1/3)		口 25.1cm 高底	内 TA 外 TA	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 19-1
19	高杯D3	口縁部		口 13.6cm 高底	内 TA 外 TA	胎 少々粗い (粗砂子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 19-2
3	高杯F	完形		口 16.3cm 右13.8cm 左13.4cm 高底 11.6cm	内 TKAD 外 TKAB	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 19-3 写 24-2
14	甕	全体(1/6)	床直上器片と埋土中土器片が接合	口 高底 10.8cm	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 赤褐		図 19-4
埋土中37 (ミニチュアNo5)	ミニチュア 手づくね	底部(全)		口 高底 2.6cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 19-5 176-8
埋土中20	甕B2a	口縁部(1/2)		口 17.2cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IA2	胎 焼	内 外		図 19-6
10	甕B2b	全体(1/8)		口 高底	内 ヨコミガキ 外 IIC1	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 19-7
12	甕B2b	完形	No 4 と No 5 と No 6 と埋土中土器片が接合	口 21.9cm 右29.9cm 左30.0cm 高底 8.1cm	内 ヨコミガキ 外 IVA2	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 橙 黒褐 外 におい橙		図 19-8 写 24-1

第33表 SB7079

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
12	蓋	全体(1/3)		口 高底	内 外	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 暗褐 外 明赤褐		図 20-1
7	高杯D2	全体(1/3)		口 12.7cm 高底	内 TA 外 TKAB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 20-2 写 23-5
11	高杯E	全体(3/4)		口 10.3cm 高底	内 TKAC 外 TKAB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 20-3
2	壺A2	全体(1/3)	埋土中土器片が接合	口 27.5cm 高底	内 C 外 A2	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 20-4 写 23-4
ピット5	壺E	頸		口 高底	内 ナデ 外 口縁タテミガキ 胴上ヨコミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 20-5
埋土中20 (北陸No30)	壺	(土器片)		口 高底	内 ヨコハケ+ナデ 外 ハケ	胎 細かい (小砂粒・石実含む) 焼 良	内 におい橙 外 赤色塗彩	北陸系	図 20-6 171-12 写 138-10
4	壺	底部(全)	埋土中土器片が接合	口 高底 7.3cm	内 外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 赤褐 におい橙		図 20-7
8	壺	底部(全)		口 高底 7.5cm	内 CC 外 胴上 ヨコミガキ 胴下 タテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 20-8
13	壺	底部(全)	埋土中土器片が接合	口 高底 7.6cm	内 BB 外 胴上ヨコミガキ 胴下タテミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明黄褐 外 橙 黒褐		図 20-9
3	甕D1a	全体(1/4)	埋土中土器片が接合	口 14.0cm 高底	内 ハケ 外 IVB2	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 20-10 写 23-3
14	甕C1a	全体(1/2)		口 19.5cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IB3	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 黒		図 20-11 写 23-2
1	甕C1a	全体(1/2)		口 28.4cm 高底	内 ハケ 外 IAIC6	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 におい褐 暗褐		図 20-12 写 23-1

第34表 SB7082

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 21	壺B	完形		口高底 4.9cm	内 C 外 C	胎 細かい 焼 良	内 浅黄 外 "		図 21-1
埋土中 19	甕D	脚部(1/3)		口高底 5.6cm	内 ナデ 外 台 タテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明褐 外 赤色塗彩		図 21-2
炭化物範囲 3 (ミニチュアNo6)	鉢C1	完形		口 3.3cm 高 5.9cm 底 3.1cm	内 C 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明褐 外 赤色塗彩		図 21-3 176-9 写 144-4
埋土中 4	壺C2	全体(1/6)		口 11.7cm 高底	内 A 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 21-4
第2層 1	甕	口縁部(全)		口 10.9cm 高底	内 外	胎 少々粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 21-5
トレンチ 7	高杯B1a	口縁部(1/4)		口 23.6cm 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 21-6
13	壺A1	全体(1/4)		口 高底	内 A 外 A3	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 21-7
2	壺A1	全体(1/6)	No 3 と No17 と埋土中土器 片が接合	口 20.1cm 高底	内 C 外 A1	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 21-8
5	鉢B	底部(全)		口 高底 5.8cm	内 A 外 Da	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 21-9
16	甕D1a	全体(1/6)	埋土 2 層中土 器片と埋土中 土器片が接合	口 13.6cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IB2	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 明赤褐 外 灰褐 黒褐		図 21-10
炭化物範囲 1	甕B2a	全体(1/2)		口 11.35cm 高 12.9cm 底 6.1cm	内 ヨコミガキ 外 IB2	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 赤褐		図 21-11 写 24-3
4	甕C1a	全体(1/6)	埋土 2 層中土 器片と埋土中 土器片が接合	口 高底	内 ヨコミガキ 外 IB2	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 21-12
15	甕D1b	全体(1/4)		口 13.3cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IB2	胎 粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 "		図 21-13
埋土中 17 (北陸No32)	高杯G	杯部		口 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 21-14 170-10 写 138-11
トレンチ 6 (北陸No35)	高杯G	脚部(1/8)		口 高底 24.6cm	内 ヨコナデ 外 口縁擬凹線文	胎 焼	内 におい黄橙 外 赤色塗彩	北陸系	図 21-15 170-16 写 138-12
" 22 (北陸No33)	高杯G	脚部		口 高底 13.8cm	内 KC 外 KB	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩	北陸系	図 21-16 170-15 写 138-13

第35表 SB7086

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
28	高杯	全体(1/2)		口 10.0cm 高底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 22-1
ビット 5	高杯脚C2	脚部(4/5)		口 高底 11.2cm	内 KC 外 KB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 22-2
26	高杯D3	口縁部(3/4)		口 12.2cm 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 21-3
11	高杯脚C1	脚部(1/3)		口 高底 9.9cm	内 KC 外 KA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 22-4 写 26-3

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

12	高杯脚B1	脚部(全)	ビット4中土器片が接合	口高底 17.2cm	内 KDb 外 KB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩		図 22-5 写 26-2
21	壺C2	全体(1/2)		口高底	内 A 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 赤褐		図 22-6 写 26-1
埋土中 5	壺	取手		口高底	内 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 外 赤色塗彩		図 22-7 写 26-4
33	壺A2	全体(1/2)	No 1とNo 4とNo 9とNo 27と埋土中土器片が接合	口 29.3cm 高 右52.6cm 底 左54.3cm 12.75cm	内 CA 外 Ba2	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 22-8 写 25-2
23	壺	底部(全)		口高底 4.3cm	内 BA 外 胴上ヨコミガキ 胴下ヨコミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 21-9
25	甗C	全体(1/8)	埋土中土器片が接合	口高底	内 ミガキ 外 波状文 2連コウシ目文	胎 細かい 焼 良	内 におい黄褐 外 におい褐		図 22-10
15	甗B1a	全体(1/6)	No14とNo18が接合	口 25.8cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IC3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 明赤褐		図 22-11 写 25-1

第36表 SB7089

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 29	蓋B	蓋(1/3)		口高底 4.4cm 11.7cm	内 A 外 B	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 "		図 23-1 写 24-4
埋土中 24	壺C3	口縁部(全)		口高底 14.65cm	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ 簾状2	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 23-2
埋土中 12	甗C	全体(1/3)		口高底 26.8cm 10.6cm	内 ヨコナデ 外 IC1	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 褐 黒褐		図 23-3 写 24-5

第37表 SB7090

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	甗B2a	全体(1/6)		口高底 16.45cm	内 ヨコミガキ 外 IA1	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 灰褐 暗褐		図 18-6 写 26-5
1	鉢A1b	完形		口高底 9.7cm 右5.0cm 左4.8cm 4.9cm	内 A 外 B	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 18-7 写 26-6

第38表 SB7091

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 14	鉢C2	全体(1/3)		口高底 6.4cm 6.0cm 3.5cm	内 A 外 B	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤褐 黒褐		図 23-4
11	鉢C3	完形		口高底 10.0cm 9.1cm 5.9cm	内 A 外 B	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 黒 赤褐		図 23-5 写 27-2
3	鉢C3	全体(1/3)	埋土中土器片とトレンチ内土器片が接合	口高底 11.0cm 右10.1cm 左10.6cm 6.3cm	内 A 外 B	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 暗褐		図 23-6 写 27-1
2	甗Ca	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 22.0cm	内 ヨコナデ 外 IC2	胎 細かい 焼 良好	内 黒褐 暗褐 外 "		図 23-7

第39表 SB7094

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢A1a	完形		口高底 14.2cm 右7.1cm 左7.5cm 4.5cm	内 A 外 A	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 24-1 写 27-3

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
13	鉢A2	全体(1/6)		口 13.8cm 高 6.0cm 底 5.7cm	内 C 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 24-2 写 27-4
12	蓋A1	蓋(1/8)		口 つまみ 4.0cm 高 底	内 Db 外 B	胎 少々粗い (小砂粒 多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 にふい黄褐		図 24-3
15	高杯B1b	全体(1/2)		口 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 24-4
埋土中 10	高杯脚	脚部(1/8)		口 高 底 14.3cm	内 ヨコナデ 外 クテミガキ	胎 少々粗い 焼 良	内 明褐 外 赤色塗彩	外来系	図 24-5
埋土中 11	高杯F	脚部		口 高 底	内 ナデ 外 クテミガキ	胎 少々粗い (2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 赤色塗彩		図 24-6
11	壺A	全体(1/8)	No14と埋土中 土器片が接合	口 高 底	内 C 外 胴上ヨコミガキ 直線文	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にふい黄橙 赤色塗彩 外 橙		図 24-7
5	甕C2a	完形	No6と埋土中 土器片が接合	口 26.7cm 高 47.0cm 底 11.0cm	内 ヨコミガキ 外 IA2	胎 少々粗い (小砂粒 多く含む) 焼 良	内 黒褐 褐灰 外 にふい褐		図 24-8 写 27-5

第40表 SB7095

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
16	高杯A	口縁部(1/6)		口 25.1cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 24-9
22	高杯A	脚部(全)		口 高 底 12.8cm	内 KC 外 KB	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 24-10
6	甕B2	全体(1/6)		口 高 底 5.4cm	内 ヨコミガキ 外 波状文	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 24-11
1	甕Ca	口縁部(全)		口 高 底 28.8cm	内 ヨコミガキ 外 1、2	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい赤褐 外		図 24-12
14 (北陸No38)	高杯G	口縁部(1/6) 同一 個体 { No26 No31 No42 No52 No53	No42SB7095 下層12分接合 SB7040埋土中 9 SB7079埋土中 19 SB7095下層2 3層上面346 3層上面347	口 27.6cm 高 底	内 ミガキ 外 擬凹線文	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 24-13 170-1 写 138-14
埋土1層 4 (北陸No41)	壺	口縁部(1/8)		口 30.9cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 24-14 171-4 写 138-17
埋土1層 3 (北陸No40)	壺	口縁部(1/8)		口 30.0cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 24-15 171-3 写 138-16
埋土中 1層 " 2 (北陸No39)	高杯G	口縁部(1/8)		口 17.7cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 24-16 170-2 写 138-15
18	壺	口縁部(1/8)		口 26.7cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 24-17

第41表 SB7097

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺B1	全体(3/4)		口 高 底 6.7cm	内 C 外 Cb	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 赤褐 外 "		図 18-8

第42表 SB7099

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7	高杯B1b	完形	埋土中土器片 と検出面土器 片が接合	口 26.4cm 高 31.8cm 底 16.6cm	内 TKADa 外 TKAB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 25-1 写 26-10

5	高杯F	全体(1/2)		口高底	内 TKAC 外 TKAB	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 25-2
3	高杯脚A2	脚部(全)		口高底 15.0cm	内 KDa 外 KB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 25-3
1	甕D1a	完形	埋土中土器片が接合	口 11.8cm 高 13.9cm 底 7.6cm	内 ナデ ヨコミガキ 外 ID1	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にくい黄褐 外 "		図 25-4 写 26-8
4	甕D1a	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 15.6cm	内 ヨコミガキ 外 IA1 台タテミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にくい黄褐 外 "		図 24-5 写 26-9
2	壺A	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 7.3cm	内 A 外 Aa3	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 25-6
6	壺A1	全体(1/2)		口高底	内 OC 外 D1刺突文	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 25-7 写 26-7
ピット4 (ミニチュアNo8)	ミニチュア 壺	全体(1/2)		口高底 2.6cm	内 ナデ 外 ナデ+ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 25-8 176-10 写 144-5

第43表 SB7101

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中44	スプーン状			口高底	内 ナデ 外 タテミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩		図 25-9 写 137-5
8	蓋A1	蓋(1/2)		口 23.1cm 高 7.8cm 底	内 A 外 B	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 25-10 写 28-1
埋土中46 (ミニチュアNo10)	ミニチュア 手づくね	全体(1/2)		口 3.6cm 高 1.9cm 底 1.4cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい 焼 良	内 にくい赤褐 外 "		図 25-11 176-14 写 144-8
埋土中47 (ミニチュアNo11)	ミニチュア 器台	口縁部(1/4)		口高底 2.6cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 25-12 176-13 写 144-7
埋土中45 (ミニチュアNo9)	ミニチュア 甕	完形		口 7.3cm 高 右6.2cm 左5.1cm 底 4.1cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 にくい橙 外 "		図 25-14 176-15 写 144-6
10	鉢A1b	完形		口 16.6cm 高 8.6cm 底 5.0cm	内 A 外 B	胎 焼	内 赤色塗彩 外 "		図 25-15 写 28-3
埋土中27	鉢A1a	全体(1/2)		口 16.4cm 高 7.2cm 底 5.8cm	内 A 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 25-16 写 28-4
HA、IA10グリット No1	高杯B2b	口縁部(全)		口高底 26.2cm	内 TKAA 外 TKAA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 26-1 写 28-2
7	高杯脚B1	脚部(1/2)		口高底 18.1cm	内 KDb 外 KB	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 26-2
埋土中34	高杯脚B1	脚部(1/2)		口高底 19.4cm	内 KC 外 KB	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 26-3
1	壺	全体(1/6)	No2とNo9と埋土中土器片が接合	口高底 12.9cm	内 C 外 胴上ヨコミガキ 胴下タテミガキ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 にくい褐 外 明褐		図 26-4
埋土中9	甕B2a	口縁部(1/2)		口高底 19.4cm	内 ヨコミガキ 外 IIC3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 にくい 外 黄褐 "		図 26-5

第44表 SB7102

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯D1	完形		口 12.7cm 高 右11.5cm 左11.7cm 底 7.6cm	内 TKAC 外 TKAB	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 23-8 写 28-5



第45表 SB7103

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中16	鉢A1a	全体(2/3)		口 15.6cm 高 6.5cm 底 5.2cm	内 A 外 B	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 23-9 写 28-6
埋土中14 (北陸No44)	高杯G	脚		口 高 底	内 シボリ 外 タデミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい褐 外 赤色塗彩	北陸系	図 23-10 170-17 写 138-20

第46表 SB7105

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢A1b	全体(1/2)		口 12.4cm 高 5.7cm 底 3.4cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 26-6 写 28-9
4	鉢A1a	全体(1/3)		口 15.8cm 高 6.8cm 底 5.2cm	内 A 外 A	胎 粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 26-7 写 28-10
2-3区埋土中9	鉢A1a	全体(2/3)		口 13.0cm 高 6.4cm 底 5.0cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 26-8 写 28-11
3	鉢B	全体1/2	埋土中土器片が接合	口 18.0cm 高 10.8cm 底 6.0cm	内 A 外 A	胎 細かい (小石粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 26-9 写 28-7
5	高杯G	脚部		口 高 底	内 KC 外 KB	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 26-10
炉	高杯G	脚部		口 高 底 9.2cm	内 KC 外 KB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 26-11
2-3区1層5 (北陸No10)	高杯G	全体(1/2)		口 12.0cm 高 底	内 TKAB 外 TKAB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 26-12 170-11 写 138-19
3区埋土中30 (ミニチュアNo12)	ミニチュア 甕	底部(全)		口 高 底 3.5cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 26-13 176-11
2-3区1層1	甕	口縁部(1/8)		口 23.1cm 高 底	内 ナデ 外 波状文	胎 細かい (粗粒子多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 26-14 写 28-8
3区トレンチ6 (北陸No45)	高杯G	口縁部(1/8)		口 23.9cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 26-15 170-8 写 138-18

第47表 SB7110

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ピット1, 4 (ミニチュアNo13)	ミニチュア 鉢A1a	口縁部(1/8)		口 6.0cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 26-16 176-12

第48表 SB7126

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺	口縁部(1/4)	No2と埋土中土器片が接合	口 40.2cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 タデミガキ ヨコミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 27-1
3	壺	口縁部(4/5)	ピット4内土器片と埋土中土器片が接合	口 38.6cm 高 底	内 口縁 ヨコミガキ 外 " タデミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 27-2
5	壺B2	口縁部(4/5)	埋土中土器片が接合	口 19.5cm 高 底	内 口縁 ヨコミガキ 外 " ヨコミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 27-3

第49表 SB7128

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	甕B1b	口縁部(3/4)	埋土中土器片とSB7105の埋土中土器片が接合	口 18.8cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 IIC3	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 暗褐		図 27-4

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

7	甕D	台		口 高底	内 台 ナデ 外 台 タテミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 明赤褐		図 27-5
ピット1	高杯F	脚部(全)		口 高底 10.1cm	内 KC 外 TKBB	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 27-6
調査区北壁中	高杯脚C1	脚部(1/4)		口 高底 10.7cm	内 KC 外 KA	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 赤色塗彩		図 27-7
埋土中(2区)4 (ミニチュアNo14)	ミニチュア 甕	底部(全)		口 高底 2.8cm	内 タテミガキ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 27-8 176-16

第50表 SB7132

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	鉢A1a	全体(1/3)	No 8 付近土器片と下層土器片が接合	口 16.0cm 高底	内 A 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 29-1
10	鉢A	底部(全)	埋土中土器片が接合	口 4.4cm 高底	内 A 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 29-2
2	鉢B	全体(1/2)	No11とNo19と下層土器片が接合	口 19.7cm 高底 12.5cm 外 5.7cm	内 A 外 B	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 29-3 写 29-2
8	鉢C2	口縁部(1/3)		口 14.3cm 高底	内 A 外 A	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 29-4
5	高杯B2b	杯部		口 高底	内 TKAC 外 TKAB	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 29-5
20	高杯脚B2	脚部(1/2)		口 高底 12.7cm	内 KC 外 KB	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 赤色塗彩		図 29-6
18 (北陸No46)	壺E	口縁部(全)		口 14.2cm 高底	内 口縁 ヨコミガキ 外 口縁 ヨコミガキ	胎 少々粗い(石英多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 29-7 171-13 写 139-1
26 (ミニチュアNo16)	ミニチュア 壺	胴部		口 高底	内 ミガキ ナデ 外 タテミガキ ヨコミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 暗赤褐 外 赤色塗彩		図 29-8 176-18
13	壺B	全体(1/2)		口 高底	内 B 外 O	胎 少々粗い(石英多く含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 29-9 写 29-1
1	甕	完形	No 6 とピット3 内土器片と下層土器片が接合	口 32.2cm 高底	内 外	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 29-10 写 29-4
23	甕B1a	全体(1/8)	No24とNo28と埋土中3層土器片と下層土器片と床重土器片が接合	口 21.1cm 高底 31.8cm 外 9.1cm	内 ナデ 外 口縁 タテハケ 胴 タテミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 明赤褐 外 "		図 29-11 写 29-3
21	甕B1b	全体(1/2)	No22が接合	口 12.1cm 高底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ 簾状文2 タテミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 にぶい橙		図 30-1
上層2	甕B1a	口縁部		口 16.1cm 高底	内 ナデツケ 外 IIA3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外 "		図 30-2
16	甕	底部(全)		口 高底 9.8cm	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (粗粒子石英含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 橙		図 30-3
15	甕B1a	全体(1/8)	No14と同一個体かSB7106の貼り床土器片が接合	口 31.4cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IIA1	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 にぶい褐		図 30-4

第3章 出土遺物

第51表 SB7146

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	Y高杯脚B1	脚部		口高底 18.1cm	内 KE 外 KB	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩		図 28-10

第52表 SB7162

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 35	鉢A1b	完形		口 13.6cm 高 5.1cm 底 4.1cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 27-9 写 30-1
埋土中 18	鉢C2	底部(1/3)		口高底 6.8cm	内 A 外 A	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 赤色塗彩		図 27-10
22	高杯B2b	口縁部(1/2)	No23と埋土中土器片が接合	口高底	内 TA 外 TA	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 27-11 写 30-4
4	高杯D2	口縁部(1/2)		口高底 17.5cm	内 TA 外 TA	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 27-12 写 30-5
28	高杯脚C1	脚部(全)		口高底 11.4cm	内 KC 外 KB	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい橙 外 赤色塗彩		図 27-13 写 30-3
20	壺A2	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底	内 B 外 A2	胎 少々粗い(2-4mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 赤色塗彩		図 27-14 写 30-9
11	壺B2	口縁部(1/6)		口高底 18.0cm	内 口縁 ヨコミガキ 外 口縁 タテミガキ	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 27-15
5	壺A2	口縁部(1/6)	埋土中土器片が接合	口高底	内 口縁 ヨコミガキ ナデ 外 口縁 タテミガキ T字文1	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 27-16
12	壺	口縁部 全体(1/6)	No 8 と No13 と埋土中土器片が接合	口高底	内 外	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩・褐 外 "		図 28-1 写 31-1
ビット 5	壺A2	口縁部 全体(1/4)		口高底	内 C 外 A2	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐灰 外 赤色塗彩		図 28-2 写 31-2
9	甗B	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 14.7cm	内 ヨコミガキ 外 IID2	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 28-3
ビット 4	甗B2c	口縁部(1/3)		口高底 17.0cm	内 ヨコミガキ 外 IIDIB2	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 28-4 写 30-8
30	甗B2b	口縁部(1/2)		口高底 19.1cm	内 ヨコミガキ 外 IA I B3	胎 少々粗い(2mm大の砂粒多し) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 28-5 写 30-6
埋土中 12	甗Cb	口縁部(1/8)		口高底 19.9cm	内 ヨコミガキ 外 V	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 暗褐		図 28-6
31	甗B1a	口縁部(1/2) 全体(1/6)		口高底 18.5cm	内 ハケ 外 IA1	胎 粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 28-7
21	甗B1a	口縁部(1/3)	埋土中土器片が接合	口高底 24.6cm	内 ヨコミガキ 外 IID2	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 28-8 写 30-7
33	壺	脚部		口高底	内 ヘラミガキ 外 タテミガキ	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 やや良	内 明褐 外 赤色塗彩		図 28-9 写 30-2

第53表 SB7166

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	鉢A1a	全体(全)		口高底 15.6cm 高 7.6cm 底 5.0cm	内 A 外 A	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 30-5 写 31-3

2	壺C2	全体(全)		口 16.5cm 高 14.5cm 底 4.4cm	内 B 外 A	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 30-6 写 31-7
1	高杯B2b	口縁部(全)		口 18.3cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 30-7 写 31-5
5	高杯脚B1	脚部		口 高 底	内 KC 外 KA	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 30-8
7	高杯脚D	脚部(全)		口 高 底 11.0cm	内 KC 外 KB	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 30-9 写 31-6
8	壺E	底部(全)		口 高 底 2.7cm	内 胴下 A 外 胴下 ヨコミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 30-10
4	甕B1b	全体(全)		口 18.3cm 高 20.1cm 底 7.7cm	内 タテミガキ 外 IIB2	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 30-11 写 31-4

第54表 SB7173

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	高杯脚D	脚部(1/2)		口 高 底 11.8cm	内 ハケ 外 タテミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 30-12 写 32-2
5	鉢C1	全体(5/6)		口 8.8cm 高 7.8cm 底 4.7cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良好	内 橙 外 赤色塗彩		図 30-13 写 32-1
3	甕B2a	全体(2/3)		口 11.6cm 高 13.4cm 底 6.0cm	内 ヨコミガキ 外 IIB3	胎 細かい 焼 良	内 茶褐 外		図 30-14 写 32-3

第55表 SB7177

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	高杯B2b	全体(2/3)		口 高 底	内 TA 外 TA	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 30-15
ビット2の2層	高杯脚B1	脚部		口 高 底 15.8cm	内 ケズリ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 30-16
2	壺A2	全体(1/4)	No 3と埋土中(フク土)土器片が接合	口 高 底	内 D 外 B2	胎 少々粗い (白粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 赤色塗彩		図 30-17

第56表 SB7180

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	蓋A2	全体(2/3)		口 18.3cm 右6.8cm 左7.6cm 高 底	内 A 外 B	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 31-1 写 32-5
2	蓋A2	全体(2/3)	埋土中(フク土)土器片が接合	口 15.2cm 高 底 6.9cm	内 外	胎 少々粗い 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 31-2 写 32-4
埋土中 16	蓋	つまみ(蓋)		口 高 底	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 にぶい橙		図 31-3
6	鉢C1	全体(全)	埋土中(フク土)土器片が接合	口 6.6cm 高 8.1cm 底 4.8cm	内 ナデ 外 ヨコミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい褐 外 赤色塗彩		図 31-4 写 32-7
1	鉢A1b	全体(2/3)	埋土中(フク土)土器片が接合	口 16.1cm 右7.0cm 左6.8cm 高 底 5.1cm	内 A 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 31-5 写 32-6

第3章 出土遺物

第57表 SB7187

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	甕B2a	全体(1/6)	No 1 と No 2 と No 4 と No 5 と埋土中土器片が接合	口 29.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 II BIC3	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 31-6

第58表 SB7191

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
10	高杯C	全体(1/2)		口 16.0cm 高 12.3cm 底 11.8cm	内 TKADb 外 TKAA	胎 細かい(精製) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 31-7 写 32-9
3	高杯脚A1	脚部(2/3)		口 高底 17.0cm	内 KDb 外 KB	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良好	内 灰褐 外 赤色塗彩		図 31-8 写 32-10
4	壺B1	口縁部(2/3)		口 18.1cm 高底	内 ナデ 外 口縁ヨコミガキ 胴上ヨコミガキ	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 31-9 写 32-8
5	甕	底部(1/2)		口 高底 3.4cm	内 ナデ 外 ハケ	胎 少々粗い(2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 31-10

第59表 SB7226

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	壺C	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合	口 16.4cm 高底	内 A 外 A	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 32-1
5	鉢A1b	全体(3/4)	埋土中土器片が接合	口 14.8cm 高 6.2cm 底 4.4cm	内 A 外 A	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 32-2 写 32-11
埋土中 11	鉢C4	脚部		口 高底 7.0cm	内 台 ナデ 外 台 ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 32-3
埋土中 9	壺C2	底部(1/2)		口 高底 4.5cm	内 ナデ 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 32-4
3	壺C2	口縁部(全)	埋土中土器片が接合	口 11.4cm 高底	内 A 外 A	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 32-5
6	壺A2	全体(1/8)		口 高底	内 B 外 胴ヨコミガキ T字文	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 赤色塗彩		図 32-6
4	甕B1b	口縁部(1/3)	埋土中土器片が接合	口 13.9cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IID7	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 にふい橙 外 赤褐		図 32-7
1	甕D2b	完形		口 13.8cm 右 15.1cm 左 15.6cm 底 9.35cm	内 ヨコミガキ 外 IB1 台タテミガキ	胎 少々粗い(石灰多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 黒褐 赤褐		図 32-8 写 32-12

第60表 SB7229

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 22	壺C	全体(1/4)	12.0cm	口 高底	内 A 外 A	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 32-10 写 33-1
埋土中 14 (北陸No13)	壺	口縁部(1/8)		口 18.0cm 高底	内 口縁 ヨコミガキ 外 口縁 ヨコミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "	北陸系	図 32-11 171-11 写 139-2
埋土中 3	壺C	口縁部	SB7229 P5-4と接合	口 16.0cm 高底	内 口縁 ヨコミガキ 外 口縁 ヨコミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 32-12
埋土中 15	高杯D3	口縁部(1/8)		口 26.3cm 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 32-13
3	鉢A	底部(全)		口 高底 6.8cm	内 A 外 A	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 32-14
9	壺A	底部(全)	No 2 と No 5 が接合	口 高底 6.4cm	内 胴下 ナデ 外 胴下 ヨコミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 32-15

第61表 SB7233

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下1	壺B2	全体(1/6)		口 19.3cm 高底	内 ミガキ 外 ナテ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 31-13
2	高杯B2b	口縁部(1/4)		口 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 31-14
床下2	小型甕	底部(1/2)		口 高底 4.0cm	内 ナテ 外 ナテ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい褐 外 "		図 31-15

第62表 SB7236

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1層2	蓋A1	全体(1/2)	SB7214の埋土 中が接合	口 20.5cm 高 7.4cm 底	内 A 外 A	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 明褐		図 33-1 写 33-2
4	甕B2b	口縁部(1/3)		口 16.5cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IIB2	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 暗赤褐		図 33-2
1	壺C2	全体(1/2)	No 2 と No 3 が接合	口 16.5cm 高 右14.4cm 左14.2cm 底 5.8cm	内 A 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 33-3 写 33-3

第63表 SB7237

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4 (ミニチュアNo25)	ミニチュア 壺	全体(3/4)		口 3.8cm 高 右7.0cm 左6.8cm 底 3.2cm	内 ナテ ナテ 外 ナテ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 32-9 176-19 写 144-9

第64表 SB7238

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	甕B2c	全体(1/4)		口 16.15cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IA2	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 赤褐 外 黒 赤褐		図 33-4

第65表 SB7252

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	高杯B2b	口縁部(1/4)		口 23.3cm 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 33-5
6	壺C	底部		口 高底 5.5cm	内 B 外 A	胎 少々粗い (2mm程度の 粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 赤色塗彩		図 33-6
埋土中9	甕	底部(全)		口 高底 9.2cm	内 台 ナテ 外 台 ミガキ	胎 少々粗い (砂粒含む) 焼	内 赤色塗彩 外 "		図 33-7

第66表 SB7258

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土2層2	高杯B2b	杯部		口 高底	内 TKAC 外 TRAB	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 33-8
1	甕B2a	口縁部(全)		口 21.4cm 高底	内 ミガキ 外 I3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 赤褐 外 明赤褐 黒		図 33-9
2	甕杯B2b	口縁部(全)		口 17.0cm 高底	内 ミガキ 外 IC3	胎 粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 黒褐 灰黄褐		図 33-10

第67表 SB7271

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯脚A1	脚部		口高底 19.8cm	内 KC 外 KB	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良好	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 33-12
埋土中 1	甕B2a	口縁部(5/6)	SB7270の埋土中土器片が接合	口高底	内 ミガキ 外 IIC3	胎 細かい (石英粗砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 33-13
2	壺	底部(全)		口高底 8.0cm	内 AA 外 胴上 ミガキ 胴下 ミガキ	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 33-14

第68表 SB7277

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
11	高杯B2a	完形	ビット1内土器片と埋土中土器片が接合	口高底 21.6cm	内 TKADa 外 TKAB	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 34-1 写 33-5
2	高杯E	完形		口高底 13.3cm 12.1cm 12.1cm	内 TKAA 外 TKAB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 34-2 写 33-4
10 (※SB7213の土器と 考えられる)	壺B	全体(1/2)	床下土器片と埋土中土器片が接合	口高底	内 BB 外 CaO	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 におい赤褐 黒		図 34-3
4	甕B2b	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 16.0cm	内 ヨコミガキ 外 IIC3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 34-4 写 33-7
3	甕B	口縁部(3/4)		口高底 15.2cm	内 ヨコミガキ 外 波状文 籬状3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 赤 外 暗赤褐		図 34-5
埋土中 6	甕D2b	全体(3/4)		口高底 13.2cm	内 ヨコミガキ 外 IIC2	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 34-6 写 33-6
埋土中 7	甕D	全体(1/6)		口高底 10.2cm	内 ヨコミガキ 外 波状文 クテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 34-7
12	甕D	脚		口高底 10.2cm	内 台 ナデ 外 " クテミガキ	胎 焼	内 外		図 34-8

第69表 SB7293

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 2	甕	底部(全)		口高底 7.3cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 暗褐		図 34-9 写 33-8

第70表 SB7307

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中23	高杯B2b	口縁部(1/8)		口高底 24.7cm	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 34-11
埋土中24	高杯	脚部(1/3)		口高底 8.95cm	内 TKAC 外 TKBB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 34-12
埋土中27 (ミニチュアNo34)	ミニチュア 手づくね	底部(全)		口高底 3.2cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 34-13 176-17
埋土中26	蓋A	天井		口高底	内 Db 外 Da	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 黒褐 外 におい褐		図 34-14
1	壺C2	完形		口高底 13.1cm 右12.1cm 左12.5cm 5.1cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 34-15 写 33-9
埋土中 8	甕B2a	口縁部(1/4)		口高底 15.9cm	内 ミガキ 外 I B I D2	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 黒褐 外 赤褐 黒褐		図 34-16

第71表 SB7358

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	蓋A1	全体(1/2)		口 14.4cm 高 右5.1cm 底 左5.4cm	内 A 外 B	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 赤褐		図 35-1 写 34-1
25	壺C2	全体(1/8)	埋土中土器片が接合	口 13.1cm 高 3.9cm 底	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 35-2
22	壺A2	口縁部(3/4)		口 24.85cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 口縁タテミガキ T字文1	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗赤灰 外 赤褐 暗赤灰		図 35-3
4	壺	口縁部(1/2)		口 21.95cm 高 底	内 口縁 ヨコミガキ 外 " タテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼	内 赤色塗彩 外 "		図 35-4
16	甕B2b	全体(1/2)		口 24.5cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 I B2	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 赤褐 暗赤褐		図 35-5 写 34-2
24	鉢A	底部(全)	埋土中土器片が接合	口 高 底 3.9cm	内 A 外 B	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 35-6

第72表 SB7365

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	高杯脚A1	脚部(1/2)	No4と埋土中土器片が接合	口 高 底 17.65cm	内 KDb 外 KA	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 35-7
9	高杯脚A1	脚部(全)	埋土中土器片が接合	口 高 底 18.1cm	内 KDb 外 KA	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 35-8
7	壺C1	全体(1/6)	埋土中土器片が接合	口 14.0cm 高 底 7.0cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 35-9
8	甕B1b	口縁部(全)		口 10.0cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 IID3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 にぶい橙 外 "		図 35-10
埋土中6	甕D	(土器片)		口 高 底	内 ミガキ 外 波状文	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 35-11

第73表 SB7417

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ピット 1	甕B2a	完形		口 10.6cm 高 左11.0cm 底 左11.25cm 5.0cm	内 ヨコミガキ 外 波状文 波状文 簾状文1	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 赤褐		図 35-13 写 34-3

第74表 SB7488

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 27	鉢A1a	全体(1/8)		口 12.6cm 高 4.6cm 底 3.5cm	内 A 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外		図 36-1 写 34-5
埋土中 26	鉢A1a	全体(1/3)		口 16.55cm 高 8.2cm 底 5.8cm	内 A 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 36-2 写 34-6
5	鉢B	全体(3/4)		口 17.2cm 高 右9.8cm 底 左9.4cm 4.8cm	内 A 外 B	胎 細かい(外面精製砂粒子多く含む) 焼 良	内 茶褐 外 "		図 36-3 写 34-4
1	高杯B2b	全体(1/2)		口 23.9cm 高 底	内 TKADa 外 TKAB	胎 少々粗い(2mm大の砂粒子多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 36-4 写 34-10
11	高杯A1	脚部	ビット3内埋土中土器片が接合	口 高 底 18.0cm	内 KDb 外 KA	胎 少々粗い(2mm大の砂粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 36-5
4	高杯脚A2	脚部		口 高 底 15.2cm	内 KC 外 KB	胎 細かい(小砂粒子多く含む) 焼 良好	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 36-6 写 34-9



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	甕B2a (器台として使用)	口縁部(全)		口 21.5cm 高底	内 ヨコミガキ 外 I 4	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 "		図 36-7 写 34-8
2	壺A2 (器台として使用)	全体(1/6)		口 高底	内 A 外 D1	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 褐 外 赤色塗彩		図 36-8 写 34-7

第75表 SB7490

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	壺C2	全体(1/2)		口 13.0cm 高底	内 A 外 A	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 35-14
1	壺	全体(1/2)		口 高底 6.2cm	内 胴上ナデ 胴下ナデ 外 胴上ミガキ 胴下ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 35-15

第76表 SB7493

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	甕A	口縁部(1/8)		口 21.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IIAO	胎 細かい (小白粒子 多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 34-17
2	高杯D3	ほぼ完形		口 14.7cm 高 7.9cm 底 8.8cm	内 TKAC 外 TKAA	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 34-18 写 35-2
1	高杯D3	ほぼ完形		口 11.9cm 高 8.9cm 底 6.8cm	内 TKAC 外 TKAA	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 34-19 写 35-1
埋土中8 (ミニチュアNo43)	ミニチュア 壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 34-20 176-20

第77表 SB7495

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中23	蓋A1	蓋 全体(1/3)		口 17.5cm 高 右5.4cm 底 左5.1cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (2-3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 36-10 写 35-3
埋土中14	鉢A1b	全体(3/4)		口 12.4cm 高底	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 36-11 写 35-4
埋土中4	甕B2b	口縁部(1/2)		口 9.9cm 高底	内 ヨコミガキ 外 VC	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 暗赤褐		図 36-12 写 35-5
埋土中3 (北陸No8)	甕E	口縁部(1/8)	SB7500の埋土 中土器片が接 合	口 15.1cm 高底	内 胴ハケ後ナデ 外 口縁擬凹線文 胴ハケ後ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外 "	北陸系	図 36-13 171-14 写 139-13
2	甕B2b	全体(1/6)	埋土中土器片 が接合	口 27.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IIA3	胎 少々粗い (2-3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 36-14

第78表 SB7497

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	甕B2b (器台として使用)	口縁部 全体(1/2)		口 22.55cm 高底	内 ヨコミガキ 外 I B2	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 37-1 写 35-6
2	甕B2b (器台として使用)	口縁部 全体(1/2)		口 22.2cm 高底	内 外 IIB3	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 37-2 写 35-7
3	甕B2b (器台として使用)	口縁部 全体(1/2)		口 22.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 I B3	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 37-3 写 35-8

第79表 SB7553

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	高杯B2b	口縁部(1/3)		口 28.0cm 高底	内 TKADb 外 TKAB	胎 少々粗い (2mm程の粗粒子含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 37-6
7	壺B1	口縁部(1/3)		口 15.05cm 高底	内 口縁ヨコミガキ 胴ナデ 外 口縁ヨコミガキ 胴タテミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 黒褐 外 暗赤褐		図 37-7
2	壺	底部(全)		口 高底 5.8cm	内 CC 外 胴上タテミガキ 胴下タテミガキ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 赤色塗彩		図 37-8
10	鉢B	底部(全)		口 高底 5.6cm	内 A 外 B	胎 少々粗い (2mm程の粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 37-9
1	甕D1b	口縁部(1/6)		口 15.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IB4	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 "		図 37-10
9	甕	底部(全)		口 高底 9.1cm	内 ヨコミガキ 外 波状文 タテミガキ	胎 少々粗い (2~4mm程の粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 黒 外 赤褐		図 37-11
8	甕	底部(全)		口 高底 6.7cm	内 ナデ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (2~3mm程の粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 "		図 37-12

第80表 SB7560

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	甕B2b	全体(1/4)		口 13.0cm 高底 5.4cm	内 ヨコミガキ 外 IIIB2	胎 少々粗い (2~3mm程の粗粒子含む) 焼 良好	内 暗褐灰 外 "		図 35-17

第81表 SB7573

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ピット3、1	甕	完形		口 10.0cm 右11.9cm 左11.6cm 高底 5.0cm	内 ナデ ハケ 外 ナデ ナデ	胎 粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 におい赤褐 黒		図 35-18 写 36-1

第82表 SB7580

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺	全体(1/3)	埋土中土器片が接合	口 高底 7.4cm	内 胴上ヨコハケ 胴ヨコミガキ 外 胴上タテミガキ 胴下タテミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 37-13

第83表 SB7593

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中15	鉢A1b	全体(3/4)		口 13.4cm 右5.7cm 左5.65cm 高底 3.5cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 38-1

第84表 SB7617

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	高杯B2a	口縁部(全)		口 21.0cm 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 38-3
7	高杯D3	口縁部(1/2)		口 15.0cm 高底	内 TKAE 外 TKAB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 38-4
3	壺	口縁部(1/8)		口 38.0cm 高底	内 口縁 ヨコミガキ 外 口縁 ヨコミガキ	胎 焼	内 赤色塗彩 外 "		図 38-5

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	壺	底部		口高底 13.3cm	内 ハクリ 不明 外 ハケ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 明赤褐		図 38-6
6	甗B2b	口縁部(2/3)		口高底 16.8cm	内 ヨコミガキ 外 波状文 簾状文2	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 38-7
1	甗	底部(全)		口高底 7.5cm	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 黒褐		図 38-8
4	甗D	底部		口高底	内 胴 ヨコミガキ 外 胴 ヨコミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 暗赤褐		図 38-9
埋土中 8 (ミニチュアNo48)	ミニチュア 手づくね	全体(1/2)		口 6.6cm 高 4.0cm 底 5.2cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 38-10 176-21 写 144-10

第85表 SB7618

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 3 (ミニチュアNo49)	ミニチュア 高杯	口縁部(1/8)		口高底 3.7cm	内 TB 外 TB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 38-2 176-22 写 145-1

第86表 SB7627

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 14	高杯D3	口縁部		口高底 15.4cm	内 TA 外 TA	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 39-1
7	高杯D3	全体(1/2)		口高底 12.4cm	内 TKAC 外 TKAB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 におい褐 褐灰		図 39-2 写 36-3
2	高杯B2b	完形	埋土中土器片が接合	口高底 18.75cm 右13.5cm 左13.6cm 10.5cm	内 TKAC 外 TKAB	胎 粗い (石英粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 39-3 写 36-4
3	高杯G	口縁部(全)		口高底 17.2cm	内 TA 外 TA	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 39-4 写 36-5
埋土中 6	壺C2	全体(1/6)		口高底 12.0cm 4.4cm	内 A 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 赤色塗彩		図 39-5
1	鉢A1b	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 13.6cm 右7.3cm 左7.0cm 5.2cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐黒		図 39-6 写 36-2
4	壺A2	全体(1/8)	埋土中土器片が接合	口高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 39-8
埋土中 1	甗D	口縁部(1/4)		口高底 16.8cm	内 ヨコミガキ 外 IIX2	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 39-9
埋土中 2	甗B2a	口縁部(1/6)		口高底 18.9cm	内 ヨコミガキ 外 IIX2	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 39-10
埋土中 3	甗B2a	口縁部(1/4)		口高底 18.0cm	内 ヨコミガキ 外 IX3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 39-11

第87表 SB7630

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ビット 6 1	鉢C1	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底	内 A 外 A	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 赤色塗彩		図 38-11
ビット 1 1	蓋A1	全体(1/2)		口高底 19.6cm 5.5cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 褐 黒		図 38-12 写 36-6

1	高杯B2b	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 23.8cm 高底	内 TKADa 外 TKAB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 //	図 38-13 写 36-8
埋土中 5	鉢	全体(1/4)		口 16.5cm 高底	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 //	図 38-14
2	高杯脚A1	脚部(1/2)		口 高底 15.0cm	内 KDb 外 KB	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩	図 38-15 写 36-7

第88表 SB7655

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	鉢A2	完形		口 21.4cm 高 右10.6cm 左10.95cm 底 6.8cm	内 A 外 B	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良好	内 赤褐 外 //		図 39-12 写 36-12
4	鉢A1b	全体(1/2)		口 14.3cm 高 5.85cm 底 4.5cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 //		図 39-13 写 36-9
3	高杯D3	口縁部(全)		口 13.05cm 高底	内 TA 外 TA	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 //		図 39-14 写 36-10
5	高杯脚C1	脚部(全)	埋土中土器片が接合	口 高底 12.5cm	内 KC 外 KB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 39-15 写 36-11
図面にNoあり ビット2、1	高杯脚B1	脚部(全)		口 高底 18.6cm	内 KC 外 KB	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 39-16 写 36-13
埋土中 1	甕D2b	全体(1/6)	SK8405の埋土中土器片と埋土中土器片が接合	口 高底	内 ヨコミガキ 外 IVB3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗赤褐		図 39-17
14	甕	全体(1/6)		口 高底 3.5cm	内 ヨコミガキ 外 波状文 タテミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 黒褐		図 39-18
9	壺B	全体(1/6)	No11と埋土中土器片が接合	口 高底 8.0cm	内 C 外 胴部 タテミガキ 脚部 タテミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 39-19
ビット2 埋土中 (ミニチュアNo50)	ミニチュア壺	全体(3/4)		口 4.6cm 高 3.9cm 底 3.1cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (雲母小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 39-20 176-23 写 145-2

第89表 SB7669

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	高杯	脚部(5/6)		口 高底 13.3cm	内 KC 外 KB	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 40-1
ビット3、2	甕B2a	全体(3/4)		口 9.0cm 高 右8.8cm 左8.6cm 底 3.8cm	内 ヨコミガキ 外 波状 波状 簾状3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 におい橙		図 40-2 写 37-1
埋土中 2	甕B2a	口縁部(1/3)		口 14.6cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 波状 波状 簾状0	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤褐 黒褐		図 40-3

第90表 SB7673

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	蓋A1	完形		口 20.1cm 高 7.8cm 底	内 A 外 B	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 //		図 40-4 写 37-6
埋土中 7	蓋A2	全体(1/4)		口 19.2cm 高 6.7cm 底	内 外	胎 粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 //		図 40-5
ビット2	高杯D3	口縁部		口 14.5cm 高底	内 TA 外 TA	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 //		図 40-6 写 37-7

第91表 SB7675

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	高杯B2b	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 25.5cm 高 8.8cm 底	内 TKAC 外 TKAA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 40-7
2	甗	底部		口 高 6.5cm 底	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 暗赤褐		図 40-8
1	甗D	底		口 高 底	内 ヨコミガキ 外 波状文	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 暗赤褐 黒		図 40-9

第92表 SB7693

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 6	蓋A2	全体(1/6)		口 21.7cm 高 8.8cm 底	内 A 外 B	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 40-10 写 37-2
掘り方 3	鉢	口縁部(1/6)		口 18.0cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 灰色 外 "		図 40-11
掘り方 1	高杯脚B1	脚部(全)		口 高 13.8cm 底	内 KDb 外 KA	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 40-12 写 37-3
3	甗B2b	全体(1/2)		口 12.5cm 高 13.5cm 底 4.1cm	内 タテミガキ 外 IIB3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 赤褐 外 灰褐 黒褐		図 40-13 写 37-4
1	甗B2a	全体(1/2)		口 21.1cm 高 24.6cm 底 9.15cm	内 ヨコミガキ 外 IIA2	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 黒褐 外 暗赤褐		図 40-14 写 37-5

第93表 SB7696

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 11	高杯脚A1	脚部(全)	SB7697の埋土中16が接合	口 高 15.0cm 底	内 KC 外 KB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 40-15 写 37-9
1	鉢C2	完形		口 9.3cm 高 右11.6cm 左11.5cm 底 6.2cm	内 ケズリ 外 ヨコミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤褐 黒		図 40-16 写 37-8
埋土中 9	壺D3	全体(1/8)		口 15.2cm 高 底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ 簾状2 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 40-17

第94表 SB7697

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 7	蓋	つまみ 蓋		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 赤褐 褐灰		図 40-18
埋土中 13	蓋	完形		口 4.0cm 高 7.9cm 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 40-19
9	甗B2a	全体(1/2)		口 11.6cm 高 11.8cm 底 4.7cm	内 ヨコミガキ 外 IIC2	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤褐 黒褐 外 黒褐 赤褐		図 40-20

< 2 溝 (流路) 跡 (SD) >

第95表 SD6003

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯	脚部		口 高 7.2cm 底	内 杯部ミガキ 脚部ヨコミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 41-1

第96表 SD6035

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯	口縁部(3/4)		口 27.6cm 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 41-2 写 38-1
2	壺	全体(1/4)		口 22.6cm 高底	内 B 外 B3	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 にふい橙 赤色塗彩 外 "		図 41-3 写 38-2
3	壺	全体(1/2)		口 高底	内 B 外 B0	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 橙 赤色塗彩 外 "		図 41-4 写 38-3

第97表 SD7014

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 中位炭層8(3区)	蓋A1	天井部		口 高底	内 B 外 B	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 灰褐		図 41-5
埋土中93(3区)	蓋A1	天井部(全)		口 高底	内 A 外 B	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 にふい黄橙 外 "		図 41-6
埋土中16(3-北区)	蓋A1	つまみ(全)		口 高底	内 A 外 A	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 にふい褐 外 "		図 41-7
埋土中89(3区)	蓋	つまみ(全)		口 高底	内 A 外 A	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 41-8
14(3区)	高杯B2b	全体(1/2)		口 20.6cm 高 13.2cm 底 10.7cm	内 TKAC 外 TKAB	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良 内面に朱あり	内 赤色塗彩 外 "		図 41-9 写 38-4
埋土中80(3区)	高杯脚C1	底部(3/4)		口 高底 13.0cm	内 KDb 外 KB	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 赤色塗彩		図 41-10
埋土中33(3区)	甕D	台部		口 高底	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 明赤褐		図 41-11
埋土中85(3区)	高杯	底部(全)		口 高底	内 KC 外 KB	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 赤色塗彩		図 41-12
埋土中95(3区)	甕D	底部(全)		口 高底 6.6cm	内 台ナデ 外 台ユヒナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 41-13 写 38-9
4(3-北区)	鉢A1b	完形		口 17.8cm 高 7.4cm 底 5.4cm	内 A 外 A	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 41-14 写 38-8
埋土中28(3区)	鉢A1b	全体(1/3)		口 14.4cm 高 7.4cm 底 5.9cm	内 A 外 B	胎 細かい(石英含む) 焼 良好	内 橙 外 "		図 41-15
埋土中30(3区)	鉢B	完形		口 14.6cm 高 8.2cm 底 1.1cm	内 Db 外 C	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 41-16 写 38-7
埋土中9(3-北区)	壺C1	全体(1/2)		口 17.0cm 高 16.3cm 底 5.1cm	内 ヨコミガキ 外 A	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 42-1 写 38-6
埋土中44(3区)	壺C1	全体(1/3)		口 14.9cm 高底	内 A 外 A	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 42-2
埋土中58(3区)	壺C	口縁部(1/3)		口 19.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 42-3
埋土中65(3区)	壺C2	口縁部(1/8)		口 高底	内 Db 外 A	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 42-4
埋土中63(3区)	壺	口縁部(1/8)		口 18.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 42-5
2(3-北区)	壺A2	全体(3/4)		口 高底 5.7cm	内 AA 外 胴上ヨコミガキ 胴下ヨコミガキ T字文2	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 42-6
4(3区)	壺A3	口縁部(全)		口 42.2cm 高底	内 A 外 胴上ヨコミガキ 直線文	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 42-7

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中60(3区)	壺	底部		口高底 12.8cm	内 胴下ハケ 外 胴下ヨコミガキ	胎 焼 焼	内 にふい赤褐 外 "		図 42-8
埋土中位炭層9(3区) (ミニチュアNo56)	ミニチュア 手づくね	胴部		口高底	内 手づくね 外 手づくね	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 にふい橙 外 "		図 42-9 176-24
埋土中34(3区)	甕D1b	全体(1/6)		口高底 19.6cm	内 ヨコミガキ 外 IIB3	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい赤褐 外 "		図 42-11
埋土中3(3-北区)	甕D2b	全体(1/2)		口高底 13.0cm 高 16.7cm 底 8.2cm	内 ヨコミガキ 外 IIX3	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 42-12 写 39-6
1(3区)	壺A2	完形		口高底 23.2cm 右34.4cm 左33.8cm 底 6.0cm	内 C 外 Db	胎 細かい(石英を含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 43-1 写 39-1
埋土中24(3区)	壺B2	全体(3/4)		口高底 6.8cm	内 C 外 胴上ケズリ 胴下タテミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 にふい橙 外 "		図 43-2 写 38-5
埋土中61(3区)	壺	全体(1/6)		口高底	内 胴下ハケ 外 胴下タテミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩		図 43-3
埋土中6(3区) (北陸No49)	甕E	全体(1/2)	SB7095No7 SB7078埋土中19が接合	口高底 16.6cm	内 胴ナデツケ ナデ 外 口縁 擬凹線文 胴 ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい黄橙 外 "	北陸系	図 43-4 171-19 写 139-4
5(3区)	甕B2b	完形		口高底 24.0cm 高 33.2cm 底 6.7cm	内 ヨコミガキ 外 IB2	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 "		図 43-5 写 39-2
埋土中41(3区)	甕B2b	全体(3/4)		口高底 12.5cm 高 9.0cm 底 6.3cm	内 ヨコミガキ 外 IIB3	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 明赤褐 外 "		図 43-6 写 39-3
埋土中64(3区)	甕B2a	全体(1/3)		口高底 13.0cm	内 ヨコミガキ 外 VB	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 灰褐		図 43-7
埋土中43(3区)	甕A	全体(1/4)		口高底 15.7cm 高 13.7cm 底 4.3cm	内 ナデケシ 外 IIC3	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 暗赤褐 外 明赤褐		図 43-8 写 39-5
埋土中42(3区)	甕A	全体(1/4)		口高底 15.4cm 高 14.8cm 底 5.2cm	内 ヨコミガキ 外 II3	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 明赤褐		図 43-9 写 39-4

第98表 SD7046

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中58(2-1区)	蓋A1	天井		口高底	内 A 外 B	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 44-1 写 40-8
埋土中19(2-1区)	蓋A1	天井		口高底	内 Db 外 Da	胎 細かい(粗砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 明赤褐		図 44-2 写 40-3
19(2-1区)	蓋A1	全体(3/4)		口高底 10.6cm	内 A 外 A	胎 少々粗い(石英粗粒子含む) 焼 良	内 にふい赤褐 外 明赤褐		図 44-3
埋土中18(2-1区)	鉢C2	口縁部(1/3)		口高底 19.2cm	内 A 外 B	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 にふい橙 外 "		図 44-4
埋土中32(2-1区)	壺C2	全体(1/4)		口高底 4.8cm	内 A 外 A	胎 細かい(粗砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 赤色塗彩		図 44-5

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中34(2-1区)	鉢A1a	全体(1/2)		口 10.4cm 高 4.9cm 底 3.9cm	内 A 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 44-6 写 40-4
埋土中20(2-1区) (ミニチュアNo61)	ミニチュア 手づくね	口縁部(1/3)		口 5.6cm 高 底	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 44-7 176-25
1(2-1-b区)	高杯B2b	口縁部(1/6)		口 28.0cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 44-8
10(2-1区)	高杯B2b	口縁部(1/2)		口 27.0cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 44-9
15(2-1区)	高杯D3	完形		口 15.0cm 高 右11.2cm 左11.5cm 底 11.2cm	内 TKAA 外 TKAA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 44-10 写 40-1
12(2-1区)	高杯D2	口縁部(2/3)		口 16.4cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 44-11 写 40-5
埋土中40(2-1区)	高杯D3	口縁部(全)		口 13.1cm 高 底	内 TA 外 TB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 44-12 写 40-2
埋土中42(2-1区)	高杯C	全体(1/3)	埋土中46と同一個体	口 13.2cm 高 10.8cm 底 7.8cm	内 TKAC 外 TKAA	胎 細かい (小砂粒 石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 44-13 写
埋土中15(2-1区)	高杯脚B1	全体(1/4)		口 高 底 11.7cm	内 TKAC 外 TKBA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 44-14 写
埋土中48(2-1区)	高杯脚C1	脚部(1/2)		口 高 底 12.5cm	内 KDb 外 KB	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩		図 44-15
14(2-1区)	高杯脚C2	脚部(全)		口 高 底 12.3cm	内 KC 外 KB	胎 細かい (石英多く含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 44-16
埋土中41(2-1区)	高杯脚C2	脚部(全)		口 高 底 10.4cm	内 KDb 外 KA	胎 細かい (小砂含む) 焼 良	内 赤色塗彩 におい橙 赤色塗彩		図 44-17
17(2-1区)	甕B2C	全体(1/2)		口 19.1cm 高 8.5cm 底 3.2cm	内 ヨコミガキ 外 波状文 簾状3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 におい橙		図 44-18 写 41-1
10(2-1-b区)	甕	口縁部(1/6)		口 11.5cm 高 底	内 ミガキ 外 波状文	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰褐 外 黒褐	法仏系の影響を受ける	図 44-19
18(2-1区)	甕B2b	全体(1/2)		口 13.3cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 IIB3	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 赤褐		図 44-20 写 41-3
埋土中2(2-1区)	甕B2a	全体(1/8)		口 13.3cm 高 14.1cm 底 5.5cm	内 ヨコハケ 外 IIB2	胎 細かい (小石多く含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 44-21 写 41-2
埋土中1(2-1区)	甕B2b	全体(1/4)		口 17.4cm 高 21.0cm 底 5.8cm	内 タテミガキ 外 IID3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 暗赤褐 茶褐		図 44-22 写 41-4
22(2-1区)	甕B2b	全体(1/2)		口 30.9cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 IC3	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 におい橙		図 45-1 写 42-1
8(2-1区)	甕B1a	完形		口 20.1cm 高 右32.1cm 左32.6cm 底 8.0cm	内 ハケ 外 IA2	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 赤褐		図 45-2 写 41-6
埋土中3(2-1区)	甕B2b	口縁部(全)		口 23.1cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 IA2	胎 細かい 焼 良	内 橙 におい橙 外 におい橙		図 45-3 写 41-5
5(2-1区)	甕B2a	全体(2/3)		口 30.4cm 高 42.4cm 底 9.4cm	内 ヨコミガキ 外 IA2	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 におい橙		図 45-4 写 42-2
埋土中14(2-1区)	甕D1b	完形		口 13.1cm 高 13.5cm 底 9.0cm	内 ナデ 外 IIA3	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 暗赤褐 赤褐		図 45-5 写 40-7



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1 (2-1区)	甕D2a	全体(1/2)		口 12.5cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 III D3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 明茶褐 外 "		図 45-6
7 (2-1区)	甕D1b	全体(1/2)		口 15.7cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 IV B3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 黒褐 外 明赤褐		図 45-7 写 40-6

<3 土壙跡 (SK)>

第99表 SK6122

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯D1	完形		口 16.3cm 高 右12.9cm 底 左13.7cm 11.0cm	内 TKAE 外 TKAB	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 46-1 写 43-1
2	壺A1	全体(1/2)		口 高 底 8.3cm	内 CC 外 胴上タテミガキ T字文2 胴下タテミガキ	胎 細かい (石英粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 赤色塗彩		図 46-2
4	甕D2b	全体(1/2)		口 13.9cm 高 20.6cm 底 10.0cm	内 ヨコミガキ 外 II B1	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 におい橙 外 におい赤褐		図 46-3 写 43-2
5	甕	全体(1/4)		口 21.2cm 高 底	内 ナテ 外	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 におい橙		図 46-4
3	甕B1a	全体(1/2)		口 19.7cm 高 右29.9cm 底 左30.7cm 7.5cm	内 ヨコミガキ 外 I B3	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 におい橙 橙 黒		図 46-5 写 43-3

第100表 SK6184

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺A2	口縁部(1/4)		口 22.6cm 高 底	内 ナテ 外 口縁 ヨコミガキ T字 文2	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 46-6

第101表 SK6213

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯B2b	口縁部(全)		口 29.5cm 高 底	内 TA 外 TA	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 46-7

第102表 SK6222

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺C1	完形		口 15.4cm 高 16.1cm 底 6.0cm	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 47-1 写 43-6
6	高杯D2	口縁部(全)		口 17.6cm 高 底	内 TA 外 TB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 47-2 写 43-5
2	甕B2a	完形		口 14.6cm 高 右15.5cm 底 左16.0cm 4.8cm	内 ヨコミガキ 外 II B1	胎 細かい (粗砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 橙 赤褐		図 47-3 写 43-7
埋土中 3	壺	底部(全)		口 高 底 5.2cm	内 胴下ナテ 外 胴下ヨコミガキ	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩		図 47-5 写 43-4

第103表 SK6324

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	壺B1	口縁部(1/2)		口 20.7cm 高底	内 口縁ヨコミガキ 胴上ハケ 外 口縁タテミガキ 胴上ヨコミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 46-8
1	鉢A1b	完形		口 13.4cm 右5.2cm 左5.5cm 高底 4.9cm	内 A 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 46-9

第104表 SK6352

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢	全体(1/4)		口 17.2cm 高 9.7cm 底 5.8cm	内 A 外 B	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 にぶい橙黒		図 47-6

第105表 SK6415

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	甕B2a	全体(1/2)		口 14.0cm 高 12.7cm 底 4.8cm	内 ヨコミガキ 外 IIBO	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 赤褐 暗赤 外 橙 褐灰		図 47-8 写 43-8

第106表 SK6437

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1 (ミニチュアNo64)	ミニチュア 壺	全体(3/4)		口 7.9cm 高 9.2cm 底 4.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 赤色塗彩		図 47-7 176-30 写 145-4

第107表 SK7075

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中17	蓋A	天井		口 高底	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (2mm大 粗砂粒含む) 焼 良	内 暗褐 外 褐		図 47-9
4	高杯脚 B2	脚部(3/4)		口 高底 18.2cm	内 KDb 外 KB	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 47-10 写 44-2
埋土中15	鉢A1b	全体(1/2)		口 19.0cm 高 8.6cm 底 5.5cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (白粒子少々含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 47-11 写 44-1
32	壺C2	全体(1/2)		口 高底 4.8cm	内 B 外 B	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 47-12 写 44-3
埋土中7	壺B1	全体(1/4)		口 14.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 Db0	胎 少々粗い (2mm大 粗砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 47-13 写 44-5
25	壺B1	口縁部(3/4)		口 19.0cm 高底	内 A 外 口縁ヨコミガキ 胴上ヨコミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 47-14 写 44-6
埋土中10	壺C2	口縁部(1/4)		口 14.0cm 高底	内 口縁ヨコミガキ 外 口縁ヨコミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 47-15
12	壺C3	口縁部(1/4)		口 39.0cm 高底	内 C 外 胴上ヨコミガキ 直線文	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 47-16 写 45-1
5	壺C3	口縁部(全)		口 25.8cm 高底	内 ヨコミガキ ヨコミガキ 外 ヨコミガキ ヨコミガキ 籬状文	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 48-1 写 44-4
埋土中8	壺B	全体(1/4)		口 高底 7.2cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2-3mm 粗砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 48-2 写 44-8
埋土中6	壺C2	全体(1/2)		口 高底 7.0cm	内 E 外 B	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 48-3 写 44-7

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中14	壺A2	全体(1/2)		口高底	内 C 外 肩上タテミガキ 肩下タテミガキ 直線文	胎 少々粗い (3~5mm 粗粒子含む) 焼 良好	内 褐 外 赤褐 黒褐		図 48-4 写 45-2
埋土中18 (ミニチュアNo66)	ミニチュア 壺	口縁部(1/8)		口 5.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 //		図 48-5 176-31
22 (ミニチュアNo65)	ミニチュア 壺	完形		口 3.4cm 高 右4.9cm 底 左4.1cm 3.4cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 赤色塗彩		図 48-6 176-31 写 145-5
23	壺A2	全体(2/3)		口 13.7cm 高底	内 B.B 外 Db2	胎 少々粗い (2~5mm 砂粒多く含む) 焼 良好	内 暗褐灰 外 明褐		図 49-1 写 46-1
24	壺A2	全体(4/5)		口 16.3cm 高底	内 CA 外 Ab2	胎 少々粗い (2~4mm 粗粒子含む) 焼 良好	内 暗褐 外 淡赤		図 50-1 写 47-1
3	甗B2b	口縁部(1/3)		口 28.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IID3	胎 少々粗い (2~3mm 粗粒子含む) 焼 良好	内 にぶい橙 外 赤褐		図 51-1
31	甗B2b	全体(1/2)		口 25.5cm 高底	内 ヨコハケ ヨコミガキ 外 IIA3	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 黒褐		図 51-2 写 48-2
30	甗B2a	完形		口 23.4cm 高 34.8cm 底 9.7cm	内 ヨコミガキ 外 IIB3	胎 少々粗い (2~3mm 砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 //		図 51-3 写 49-1
36	甗B1b	全体(3/4)		口 20.7cm 高 31.5cm 底 8.1cm	内 ヨコミガキ 外 IIB3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗褐 外 //		図 51-4 写 48-1
埋土中(下層) 1 (北陸No 3)	甗E	口縁部(2/3)		口 19.6cm 高底	内 ナデ 外 ケズリ ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 明黄 外 橙 明黄橙	北陸系	図 51-5 171-20 写 139-5
34	甗D2b	全体(3/4)		口 8.2cm 高 右19.5cm 底 左19.4cm 9.1cm	内 ヨコミガキ 外 IIC2	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良好	内 明褐 外 暗赤褐		図 51-6 写 49-3
6	甗D1b	全体(2/3)		口 17.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IIIA1	胎 細かい (石英多く含む) 焼 良	内 明褐 外 明褐 暗褐		図 51-7 写 49-2

第108表 SK7092

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 1	甗B2a	口縁部(1/2)		口 16.0cm 高底	内 タテミガキ 外 IIB3	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 橙		図 52-1
1	甗B2b	口縁部(3/4)		口 24.7cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IIC3	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい褐 外 にぶい橙 にぶい赤褐		図 52-2

第109表 SK7105

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	鉢C4	全体(1/4)		口 8.6cm 高 右12.0cm 底 左11.9cm 7.8cm	内 C 外 C	胎 少々粗い (石英含む) 焼 良	内 明赤褐 外 //		図 52-3 写 43-9
埋土中11	鉢A1a	口縁部(1/4)		口 15.7cm 高 6.0cm 底 5.2cm	内 A 外 A	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 少々粗い	内 赤色塗彩 外 //		図 52-4
1	高杯B2a	杯部(全)		口 25.6cm 高底	内 TA 外 TA	胎 細かい (1~2mm 石英多く含む) 焼	内 赤色塗彩 外 //		図 52-5
埋土中 9	壺C1	口縁部(3/4)		口 17.0cm 高底	内 C 外 A	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 //		図 52-6

埋土中1	甕B2a	口縁部(3/4)		口 15.1cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IVA2	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 におい橙		図 52-7
埋土中2	甕B2a	口縁部(1/3)		口 20.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IID3	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 におい赤		図 52-8

第110表 SK7135

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	蓋A2	全体(3/4)		口 3.9cm 高 右6.1cm 底 左6.2cm 18.6cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良 (小砂粒含む)	内 橙 外 //		図 52-9 写 49-4
1	鉢A1b	完形		口 15.7cm 高 右6.7cm 底 左6.4cm 4.9cm	内 A 外 A	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 //		図 52-10 写 49-5
2	甕B2b	全体(1/2)		口 高底 4.8cm	内 ヨコミガキ 外 IIX3	胎 細かい 焼 良	内 橙 灰褐 外 明赤褐		図 52-11 写 49-6

第111表 SK7170

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	壺A	全体(1/2)		口 24.8cm 高底	内 ナデツケ 外 ヨコミガキ 直線文 籬状文	胎 少々粗い 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 //		図 53-1 写 50-1
1	甕A	完形		口 18.8cm 高 21.0cm 底 6.5cm	内 タテミガキ 外 IIA3	胎 細かい (石英 黒雲母含む) 焼 良	内 橙 外 におい橙		図 53-2 写 50-3
4	甕B2b	全体(1/8)		口 13.4cm 高 15.2cm 底 4.8cm	内 タテミガキ 外 IIX3	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 におい赤褐		図 53-3 写 50-2
埋土中7	鉢A1a	口縁部(1/8)		口 14.0cm 高底	内 A 外 A	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 //		図 53-4

第112表 SK7286

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7	鉢A1a	全体(1/6)		口 13.9cm 高 6.3cm 底 4.3cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 //		図 52-12
埋土中6	鉢A1b	底部(全)		口 高底 4.3cm	内 A 外 A	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 //		図 52-13
埋土中8	高杯脚C2	脚部		口 高底 10.1cm	内 KDb 外 KB	胎 細かい (石英含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 //		図 52-14
埋土中9 (ミニチュアNo67)	ミニチュア 甕	底部(全)		口 高底 3.7cm	内 手づくね 外 手づくね+ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 //		図 52-15 176-27

第113表 SK7328

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	壺A2	全体(1/8)		口 高底	内 ナデツケ 外 ミガキ T字文2	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 赤色塗彩		図 52-16
埋土中5	壺	底部(全)		口 高底 6.1cm	内 ナデツケ 外 ヨコミガキ	胎 少々粗い (石英 黒雲母含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 52-17

第114表 SK7331

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5	鉢A1a	全体(1/2)		口 9.8cm 高 9.95cm 底 2.9cm	内 ミガキ赤彩 外 ミガキ赤彩	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 53-5 写 51-1
埋土中1	壺A2	口縁部		口 高底	内 C 外 A1	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 53-6
2	高杯B2b	杯部		口 27.5cm 高底	内 TKADb 外 TKAA	胎 少々粗い (砂粒子多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 53-7 写 51-2
3	甗B2b	全体(1/2)		口 29.4cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IB3	胎 粗い (石英多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 明赤褐		図 53-8 写 51-3

第115表 SK7343

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7	鉢A1b	全体(1/6)		口 15.8cm 高 6.8cm 底 5.0cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 53-9
炭化物層2	高杯脚C2	脚部(全)		口 高底 10.8cm	内 KC 外 KB	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 赤色塗彩		図 53-10
埋土中8	甗D	台		口 高底 10.0cm	内 ナデ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 橙 外 橙におい褐		図 53-11
炭化物層1	甗B2a	口縁部(1/6)		口 30.6cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IIB3	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 におい赤褐		図 53-12

第116表 SK7353

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯B2b	完形		口 27.8cm 高 右21.4cm 左19.7cm 底 16.6cm	内 TKAC 外 TKAA	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 54-9 写 51-4

第117表 SK7359

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	壺A2	口縁部(全)		口 40.0cm 高底	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ T字文2	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "		図 54-1
埋土中2	壺B2	口縁部(3/4)		口 16.3cm 高底	内 口縁ヨコミガキ 外 口縁ヨコミガキ 無文	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 54-2

第118表 SK7362

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢A1b	完形		口 16.0cm 高 右7.1cm 左6.9cm 底 5.8cm	内 A 外 A	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-1 写 50-5

第119表 SK7445

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2 (北陸No7)	甗	全体(1/4)		口 8.1cm 高底	内 ヨコナデ ケズリ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小粒子多く含む) 焼 良	内 明灰褐 外 "	北陸系	図 55-2 171-18

第120表 SK7470

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	甗D2b	全体(1/2)		口 15.4cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IIB2	胎 少々粗い (石英含む) 焼 良	内 赤褐 外 黒褐		図 55-3

第121表 SK7483

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	壺B1	口縁部(1/4)		口 24.1cm 高底	内 口縁ヨコミガキ 外 口縁ヨコミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "		図 54-3
埋土中1	壺B1	口縁部(全)	埋土中2と同一個体	口 16.1cm 高底	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 54-4
埋土中2	壺B1	底部(全)	埋土中1と同一個体	口 高底 5.9cm	内 ヨコハケ 外 タテミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 54-5
下層1	壺A1	全体(1/3)		口 高底 5.5cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 54-6 写 52-1
埋土中4	壺	底部(全)		口 高底 5.9cm	内 胴下ハケ 外 胴下タテミガキ	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 にぶい橙 外 赤色塗彩		図 54-7
下層2	壺B1	全体(3/4)		口 20.6cm 高 30.9cm 底 6.1cm	内 CC 外 Ba0	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 54-8 写 52-2

第122表 SK8152

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺B2	全体(1/2)		口 17.8cm 高底	内 C 外 A	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-4 写 52-3

第123表 SK8222

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	鉢A1b	全体(1/6)		口 16.0cm 高 6.0cm 底 3.5cm	内 A 外 A	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-6
3	鉢A1b	全体(1/7)		口 14.0cm 高 5.8cm 底 4.2cm	内 A 外 A	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-7
4	甕	底部(全)		口 高底 6.9cm	内 ヨコミガキ 外 タテミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 橙		図 55-8
1	甕D1a	全体(3/4)		口 12.1cm 高底	内 ヨコミガキ 外 IB2	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 55-9
埋土中3	容器形	把手		口 高底	内 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-10 写 137-6
埋土中2 (ミニチュアNo71)	ミニチュア 高杯	全体(1/2)		口 2.0cm 高 2.0cm 底 3.0cm	(杯内おそなえ品あり) 内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外 "		図 55-11 176-28 写 145-3

第124表 SK8320

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺A2	口縁部(全)		口 高底	内 口縁ヨコミガキ 外 口縁タテミガキT字文2	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-5

第125表 SK8476

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	鉢A1a	全体(1/8)		口 13.9cm 高 5.8cm 底 4.3cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-12
埋土中2	鉢A1a	全体(1/8)		口 16.0cm 高 6.7cm 底 4.3cm	内 A 外 A	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-13
1	壺C2	完形		口 12.8cm 右11.3cm 左11.5cm 高底 3.8cm	内 A 外 A	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-14

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中6 (ミニチュアNo74)	ミニチュア 手づくね	全体(1/2)		口 3.2cm 高 4.8cm 底 2.7cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 橙		図 55-15 176-29 写 145-6

第126表 SK8488

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	蓋	つまみ(全)		口 7.4cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(石英多く含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 55-16 写 52-4

<4 遺構外>

第127表 ①SB7343

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)3	蓋A1	ほぼ完形		口 11.8cm 高 5.0cm 底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい(小砂粒子) 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 56-1

②SB7184

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中6	蓋	口縁部(蓋)		口 高 底	内 B 外 B	胎 少々粗い(2~3mm大の粗砂粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 "		図 56-2

③SB6018

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	蓋	全体(3/4)		口 高 底	内 A 外 B	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 におい赤褐		図 56-3

④SK7364

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中18	蓋	つまみ		口 6.0cm 高 底	内 ヨコナデ ミガキ 外 赤彩ミガキ 赤彩ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 赤色塗彩		図 56-4

⑤SB7210

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2層2	蓋C	口縁部(1/8)		口 11.7cm 高 底	内 A 外 A	胎 細かい(小砂粒を含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 56-5

⑥SB7342

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	蓋A1	つまみ(再加工品)		口 4.7cm 高 底	内 外	胎 少々あらい(小砂粒を多く含む) 焼 良	内 黒褐 外 赤褐		図 56-6

⑦SD6023

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中26	鉢C2	全体(1/4)		口 15.0cm 高 7.5cm 7.6cm 底 4.2cm	内 赤彩ミガキ 外 赤彩ミガキ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 赤色塗彩		図 56-7

⑧SB7228

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中16	鉢A1a			口 高 底	内 A 外 A	胎 焼	内 外		図 56-8
埋土中19	高杯B2b	全体(2/3)		口 29.8cm 高 底	内 TKAC 外 TKAA	胎 細かい(小砂粒を含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 56-9
3	鉢C2	完形	埋土中土器片と埋土2層中土器片が接合	口 10.8cm 高 10.0cm 底 6.4cm	内 A 外 A	胎 少々粗い(小砂粒を多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 56-11

⑨SD7030

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
14 (2-1-6区)	高杯B2b	全体(1/6)	埋土中土器片が接合	口 25.4cm 高 底	内 TKAB 外 TKAC	胎 細かい(小砂粒、石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 56-10

⑩SK8247

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺B	全体(3/4)		口 高 底	内 E 外 B	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 56-12 写 50-4

⑪SK6150

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 8	壺A3	全体(1/6)		口 21.0cm 高 右36.0cm 左36.1cm 底 7.5cm	内 B C 外 ヨコナデ タテミガキ T字文 <sup>2</sup>	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 暗赤褐 外 "		図 56-13

⑫2-1区(下層) 第4検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
下層・木No4南1	壺A2	完形		口 18.9cm 高 右28.0cm 左28.5cm 底 6.2cm	内 CC 外 Ba2	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 56-14

⑬3区 3層中

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3区 3層中47	壺D2	全体(1/2)		口 15.1cm 高 底	内 ヨコミガキ ヨコミガキ 外 ヨコミガキ ヨコミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 56-15

⑭SK7014

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	甕D1b	全体(5/6)		口 19.3cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 II B3	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 にぶい橙 外 橙		図 56-16

⑮SB7108

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中14	甕D1b	全体(1/2)		口 11.3cm 高 左13.4cm 左13.1cm 底 6.3cm	内 ナデ 外 IID2	胎 細かい(小砂粒含む) 金雲母含む 焼 良	内 赤褐 外 にぶい黄褐		図 56-17



第128表 各遺構出土土器組成表

遺構	壺												高杯								鉢											甕			その他		総個体数													
	A1	A2	A3	A(A)	B1	B2	B(B)	C1	C2	C3	C(C)	D1	D2	D3	不明	高杯A	BI1	BI2	BI3	BI4	DI1	DI2	DI3	DI4	不明	鉢A1	鉢A2	鉢A3	鉢A4	鉢A5	鉢A6	鉢A7	鉢A8	鉢A9	鉢A10	鉢A11		鉢A12	不明	蓋A	蓋B	蓋C	蓋D	不明	その他					
SB6013														1																																				2
SB6014	2													1	1																																		12	
SB6015	2							1						1	4																																		11	
SB6017														2																																			9	
SB6018																																																	9	
SB6028																																																	6	
SB6030																																																	5	
SB6031								1						2																																			4	
SB6035																																																	2	
SB7009																																																	1	
SB7010																																																	1	
SB7019																																																	3	
SB7020																																																	12	
SB7021	2							1						8	3																																	31		
SB7024														3	1																																		19	
SB7032																																																	2	
SB7033																																																	6	
SB7034																																																	11	
SB7036																																																	3	
SB7037														4																																			20	
SB7038																																																	3	
SB7039	1													5																																		25		
SB7040	9												1																																			34		
SB7042																																																	9	
SB7071														6	1																																		27	

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

SB7076																									1												2	
SB7077																																						3
SB7078																																					40	
SB7079	1																																				33	
SB7080																																					9	
SB7081																																					11	
SB7082	2																																				46	
SB7086	1																																				45	
SB7089																																					18	
SB7090																																					8	
SB7091																																					27	
SB7094	1																																				25	
SB7095																																					31	
SB7097																																					1	
SB7099	1																																				26	
SB7101																																				50		
SB7102																																				1		
SB7103																																					20	
SB7104																																					8	
SB7105																																					71	
SB7108																																					2	
SB7110	2																																				21	
SB7118																																					1	
SB7126																																					5	
SB7128																																					21	
SB7129																																					11	
SB7132																																					65	
SB7146																																					6	
SB7147																																						13





遺構	壺												高杯												鉢												甕			その他		総個体数					
	A1	A2	A3	A(1)	B1	B2	B(1)	C1	C2	C3	D1	D2	D3	E	F	不明	高杯A	B1a	B1b	B2a	B2b	D(1)	D(2)	D(3)	C(1)	C(2)	C(3)	A	B	C	D	不明	蓋A	蓋B	蓋C	蓋D	不明	不明									
SB7508																3																									4		13				
SB7510																																							1	1	1	1		1			
SB7553																1																								2		22					
SB7554																																								1	1	2		2			
SB7558																																									1	1	2		2		
SB7560																																										1	1	2		2	
SB7573																																										1	1	2		3	
SB7580																																											1	1	8		
SB7593																																											1	1	8		
SB7596																																												1	1	3	
SB7604																																												1	1	8	
SB7605																																												1	1	8	
SB7615																																												1	1	6	
SB7617																																												1	1	16	
SB7618																																												1	1	10	
SB7627																																												1	1	25	
SB7630																																												1	1	13	
SB7639																																													1	1	1
SB7649																																													1	1	6
SB7655																																													1	1	24
SB7669																																												1	1	12	
SB7673																																												1	1	12	
SB7675																																												1	1	4	
SB7683																																													1	1	11
SB7696																																												1	1	10	
SB7697																																												1	1	16	





### 3 古墳時代前期の土器の分類と様相

#### (1) 長野盆地の古墳時代前期

篠ノ井遺跡の古墳時代前期の土器分類を示す前に、長野盆地の古墳時代前期社会に若干ふれてみたい。長野盆地は直線距離にしておよそ48kmに渡る細長い盆地で、古代社会においてはその南半が更級・埴科郡、北半が水内・高井郡となる。現在の長野市南部・更埴市周辺が前者、中野市・飯山市が後者となる。

1994年、中野市七瀬遺跡の報告書が刊行され、報告者の赤塩仁氏・土屋積氏らは、長野盆地の古墳時代前期社会の地域相について土器と古墳の研究をからめ重要な提言をしている<sup>(1)</sup>。赤塩氏は七瀬遺跡の2～3世紀の土器群を3段階に編年を行った。七瀬2段階に北陸系土器の流入が始まり、七瀬3段階には東海系土器が本格的に流入する段階とし、この段階が赤塚次郎氏が語る東海系土器群の第1次拡散期と想定する。さらに「善光寺平南部は第1次拡散に伴う時期の土器群は客体的で、第2次拡散に伴う土器群が集中し、中野市周辺と対照的な様相を示す。」と論を進める。長野盆地の小地域間に外来系土器群の波及差があったことを指摘した画期的な論考と言えまいか。ただし、今日の資料に限界があることも確かであり、今後の再考も有りうる。

土屋積氏は長野盆地北部の前方後方墳出現の契機を東海系土器群の第1次拡散と関連させて考える。同時に「善光寺平南部においては、この1次拡散期を示す現象は明確でなく」と指摘した上で、森將軍塚古墳の築造期以降「善光寺平南部の地域集団が占めた優位性」を示唆する。土屋氏の指摘通り、以後古墳時代前期において盆地南部では前方後円墳が築造されることになるが、北部においてはいったん途絶えることになる。外来系土器群の波及と在来系土器群の消長を小地域社会の構造まで関連づけた重要な発言である。

青木一男は報告書『北平1号墳』の中で、長野盆地南部の弥生時代後期から古墳時代前期を6期に時期区分した<sup>(2)</sup>。北平編年と七瀬編年を対照すると七瀬1段階を3期古相以前、2段階を同3期、3段階を同4期におよそ併行できるものと考え。第2節で示した篠ノ井遺跡群の箱清水式土器とは赤塩氏が語る七瀬2段階以前にそのほとんどがおさまり、七瀬3段階に併行する資料はごくわずかであると考え。一方、ここでいう古墳時代前期の土器とは古墳時代前期でも後半段階の土器群が主体となり、北平編年の5・6期にあたる。七瀬編年以降の土器群である。森將軍塚古墳から川柳將軍塚古墳築造期の古墳時代前期土器をここでは扱う。

#### (2) 分類

##### <壺>

##### A 二重口縁壺

- A 1 有段部が垂下する
- A 2 有段部が垂下しない
- A 3 飾り壺

##### B 折り返し口縁壺

- B 1 口縁部が内彎する
- B 2 口縁部が外彎する

##### C 広口壺

- C 1 ミガキ調整壺
- C 2 ハケ調整壺



- D 直口壺
  - D 1 広口壺で口縁部が直口する
  - D 2 口縁部が直口するいわゆる直口壺
  - D 3 口縁部が内彎する直口壺
- E 口縁がくの字に外反する小型球胴壺

〈甕〉

- A 外面にヘラガキ手法を施すハケ調整甕
- B 口縁部が外反するハケ調整平底甕
  - B 1 口縁部が直に外反する球胴傾向甕
  - B 2 口縁部が外彎しヨコナデを強く施す球胴傾向甕
  - B 3 口縁部が外彎しヨコナデを強く施す卵型の甕
- C 底部が丸底傾向を示す甕
  - C 1 ハケ調整
  - C 2 ナデ調整
- D 小型台付甕
- E 外来系統甕
  - E 1 S字状口縁台付甕
  - E 2 布留系統甕

〈高杯〉

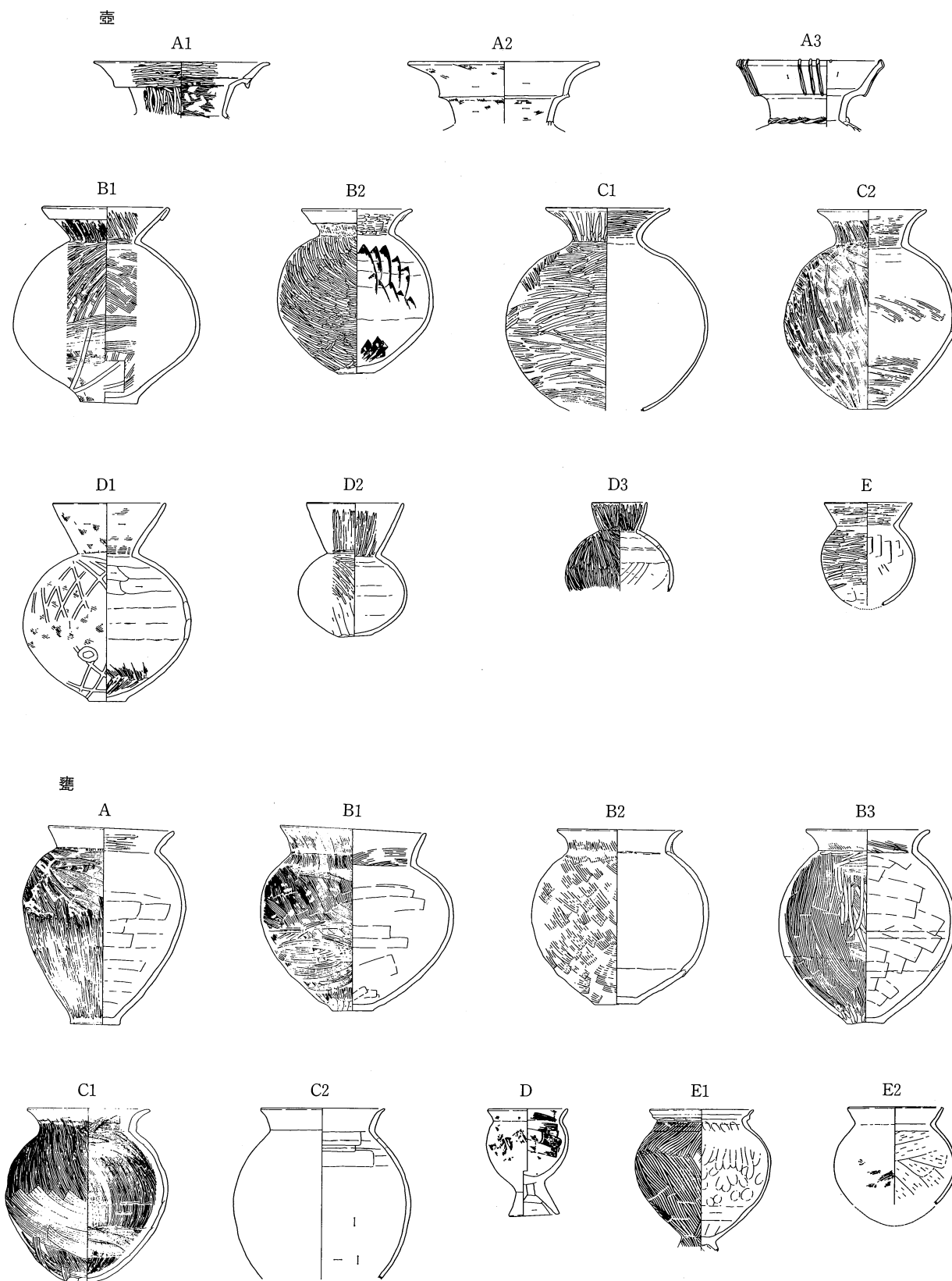
- A 欠山タイプ系高杯で、脚部がスカート状に開く
- B 屈折脚高杯で、柱状の脚部が裾部で屈曲する
- C 小型高杯
  - C 1 杯部に稜をもつ
  - C 2 杯部が椀状をなす

〈器台〉

- A 杯部が皿状をなす小型器台
  - B 杯部が有段をなす小型器台
  - C 杯部口縁端部に面取りを行う小型器台
  - D X字型の小型器台
  - E X字型をなすハケ、ケズリ調整器台
  - F 結合器台
- } ミガキ調整

〈鉢〉

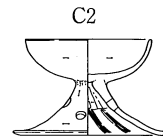
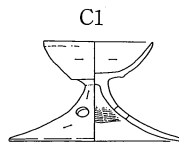
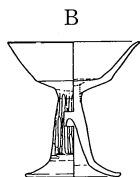
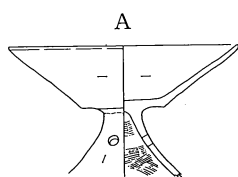
- A 小型丸底土器
  - A 1 小型丸底壺
  - A 2 小型丸底鉢
- B
  - B 1 有段口縁鉢 (S字状)
  - B 2 " (内彎傾向)
  - B 3 " (外彎傾向)
  - B 4 " (端部が立ち上がるもの)
- C
  - C 1 端部を面取りないしつまみあげるもの



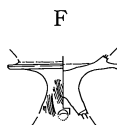
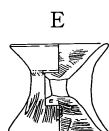
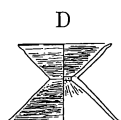
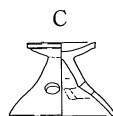
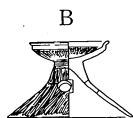
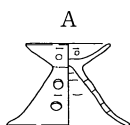
S=1/8

第15図 古墳時代前期土器の器種分類図1

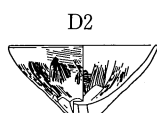
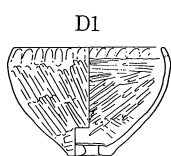
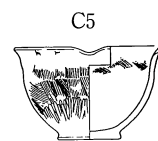
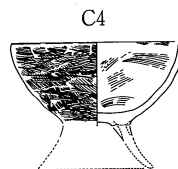
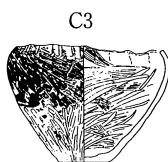
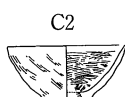
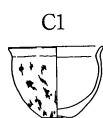
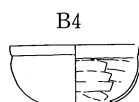
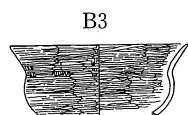
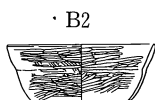
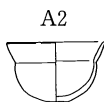
高杯



器台



鉢



S=1/8

第16図 古墳時代前期土器の器種分類図2

- C 2 内彎して開くもの
- C 3 無頸壺傾向
- C 4 台付鉢
- C 5 片口鉢
- D 有孔鉢
  - D 1 C 3タイプの有孔鉢
  - D 2 C 2タイプの有孔鉢
  - D 3 赤彩する有孔鉢

### (3) 器 種

#### 壺

全体のプロポーションがわかるものが少ないため、口縁部の形態によって分類した。篠ノ井遺跡の古墳時代前期集落における壺の組成は壺A（二重口縁壺）37%、壺B（折り返し口縁壺）8%、壺C（広口口縁壺）30%、壺D（直口縁壺）25%を示す。二重口縁壺と小型精製の直口縁壺で半数以上を示すことになり、その盛行の様子をうかがい知ることができる。

#### [壺A]

いわゆる二重口縁の壺を壺Aとした。有段部外面が下方に垂下するものをA 1、垂下しないものをA 2、装飾壺をA 3とする。形式がわかる39個体中A 1が36%、A 2が59%、A 3が5%を占める。

口縁部の形態は頸部と有段部、口縁外反部に分けることができる。頸部は体部と頸部の屈曲点から垂直ぎみに立ちあがるタイプaと、外反ぎみに立ちあがるタイプbに分けることができる。壺A 1～A 3までそれぞれ両者の形態がみられるが、タイプaは14%と少ない。タイプaに近いタイプbもみられるが主体を占めるのは頸部が外反するタイプbである。二重口縁の屈曲点は、内外面が水平に広がり、有段部をもって口縁部を立ちあげるものと、有段部が不明瞭なもの2つのタイプがみられる。森將軍塚古墳の壺型埴輪の口縁部形態は前者が主体となり、朝顔型埴輪の口縁部形態は後者が主体となる。口縁部形態に二重口縁壺の機能差を予想させるものである。

口縁部径は15～25cm大に集中し、サイズの2つに分かれそうである。体部のプロポーションは球胴あるいは下ぶくれ型の球胴形で、北平編年の6期になると卵形胴が出現する。

#### [壺B]

折り返し口縁の壺を壺Bとした。口縁部形態によって内彎傾向をなすものをB 1、外反するものをB 2とする。篠ノ井遺跡においては図示できた壺Bは10個体と少なく、二重口縁壺が4に対して折り返し口縁は1の比率である。

口縁部及び体部にていねいなヘラミガキを行う精製志向の壺で、特に頸部はタテヘラミガキの傾向が強い。二重口縁壺の頸部にヨコヘラミガキの志向が強かったことと対照的であり、系譜の問題がかくさされているかもしれない。胴部のプロポーションには球胴形のもの、下ぶくれ形のもの、卵形傾向のもの多様化を示す。

#### [壺C]

単純口縁で口縁部が外反する広口壺を壺Cとした。口縁部ないしは体部にヘラミガキを施すものをC 1、緻密にハケ調整をして仕上げるハケ調整壺をC 2とする。篠ノ井遺跡においては図示できた壺Cは34個体と一定量を占め、71%が壺C 1、29%がC 2となる。

壺Cは胴中位に最大径をもつ球胴傾向の体部をなし、口縁部は大きく外反する。ハケ調整壺もミガキ調

整壺も精製志向をなす。C1における口縁部のヘラミガキ方向は、口縁部外面ではタテヘラミガキが、内面ではヨコヘラミガキが主体となる。その志向は壺Bと共通する傾向にあるといえよう。C1はC2に比べて大型傾向にあり、一方C2の口縁部は外反度が弱く、直口ぎみで壺Dに類似する点もある。

**[壺D]**

口縁部が直口する壺を壺Dとした。いわゆる直口壺をまとめたが、壺Cにおいて口縁部が直口するものは壺Dとした。広口壺で口縁部が直口する大型のものをD1、直口壺で口縁部が直口するものをD2、口縁部が内彎するものをD3とする。いずれも、ていねいにヘラミガキを施す精製土器で、口縁部は内外面タテヘラミガキ志向が強い。外面の84%、内面の65%がタテヘラミガキである。篠ノ井遺跡においては29個体図示した。

**甕**

甕は全体のプロポーション・成形・調整技法によって分類した。全体を復元できるものは少なく、特に口縁部から肩部、胴部にかけての復元が主体を占めるため、分類の把握ができかねない個体が多い。今後の検討課題である。細分基準が一定でない分類で問題を残すが、胴部外面下半にタテヘラミガキ手法を残すものをA、平底「くの字甕」をB、丸底傾向の「くの字甕」をC、小型台付甕をD、外来系統甕をEとした。

篠ノ井遺跡の古墳時代前期の甕は平底甕が多く、ハケ調整の「くの字状口縁甕」（以下くの字甕と称す）が主体となる。長野盆地南部の北平編年4期には中部高地型櫛描文系土器群と、参入したハケ調整くの字甕が共存するが、北平編年5期においては中部高地型櫛描文系土器群は姿を消すことになる。篠ノ井遺跡は後者の時間帯にあたる。

**[甕A]**

中部高地の弥生式土器である栗林式土器・箱清水式土器の煮沸具は、外面下半ならびに内面にヘラミガキを施す。一方、篠ノ井遺跡の古墳時代前期の甕はハケ調整を施すのみで、ヘラミガキ調整を行わない甕が主体となる。甕Aは、栗林・箱清水式土器の伝統を残し、胴部外面下半にタテヘラミガキを施す。器形は、篠ノ井遺跡の場合、胴部最大径をやや上位にとる縦長のタイプが主体となり、口縁部は短く「くの字」に外反する。胴部のプロポーションは在来の伝統をやや残しているが、口縁部の形態に在来の伝統はみられない。くの字甕の影響を強くうかがい知ることができる。篠ノ井遺跡ではその量は少なく、SD6023に若干みられる。甕Aが盛行するのは前段階の北平編年4期になるものと考えられ、当該階に併行する5期には甕Bにおされ量が減るようである。5期の甕Aは更埴市灰塚遺跡、五輪堂遺跡にもみられる。

**[甕B]**

甕Aと同じく、体部ハケ調整のくの字甕である。球胴志向の甕B1・B2と、やや長胴形になり卵形をなすB3に分けた。甕B1と甕B2は口縁部の形態で区分したが、前述の通り口縁から胴部のみの形状では甕B2と甕B3は区別できないという問題点がある。

甕B1は頸部で明確に屈折し、口縁部が直に外反する。これは肩部から口縁部にかけて外面をタテハケによって調整し、内面は口縁部をヨコハケによって調整することによる。口縁部のヨコナデ調整が弱いため、内外面にハメ調整が残り、口縁部形態直に外反することになる。

甕B2は口縁部のヨコナデが強くなり外彎する。ヨコナデが強ク施されるためにハケの痕跡を残すものは少なくなる。胴部はB1と同様ハケ調整を施す。胴部最大径を胴中位から上部にとる。B3は口縁部形態はB2と同様であるが、胴部が卵形となり長胴傾向を示す。甕Bの全体の流れとしてはB1→B2→B

3という変化が想定される。

甕B1の出現は前段階の4期に遡るものと考えられ、七瀬遺跡3段階には一定量の甕B1がみられ、中部高地型櫛描文系土器に共伴する。甕B1の出現には庄内甕の影響があるのではないかと考える。

#### 【甕C】

甕A、甕Bは安定した平底甕で、底部の形態は弥生時代の伝統を残す。甕Cは丸底傾向を示す甕である。篠ノ井遺跡においては最新段階に出現する。北平編年6期にあたる。口縁部形態は甕B2、B3同様にヨコナデを強く施し、外彎傾向を示す。胴部形態は最大径を胴中位にとり卵形をなし、甕B3に類似する。体部にハケ調整を行うC1とナデ調整を行うC2がある。

#### 【甕E】

外来系甕を甕Eとした。S字状口縁台付甕と布留甕がある。いずれも復元できるものはごく僅かであり、口縁部の破片が数十点みられる程度で客体的な存在である。

S字状口縁台付甕はいわゆるC類併行の型式を示す。口縁部のみの細片が多く全体像はつかみづらいが、肩部に横線文をもつものともたないものがあるようだ。量的には後者の方が多い。口縁部の形態は、茅野市下蟹河原遺跡竪穴出土例に類似し、強くヨコナデを施すことによって外反部が上向きに立ちあがる。東海西部の廻間式においてC類の口縁部が大きく横に外反する形態と対照的で、駿河湾から北関東に広がるC類併行期のS字状口縁台付甕に近い。頸部から肩部の変換点にはヨコ方向のハケをいれて調整するもの、ハケを変換点のみに入れ1本沈線が入るもの、ハケを入れないものと多様性を示すが、前2者の方がS字状口縁台付甕の設計図に従っているように考える。体部のハケはかきけずるような条線状のハケもみられるが、甕Bのハケに近いものも多い。胎土は黒雲母、石英粒を含む系統で白っぽく焼きあげるものと、黒雲母が入らず、褐色系に焼きあげるものの2系統がある。後者は主体的にみられる甕Bと同様な胎土・焼き方であり、前者は焼かれた条件が異なっていたものと考えられる。

長野盆地南部の5～6期の集落を調査すると必ずといって良いほどC類併行期のS字状口縁台付甕小片が注意される。これまでそのめだつ口縁部に注目し、在来の甕Bには注目して来なかった。長野市松原遺跡の北平編年5～6期のムラにおいても、このS字状口縁台付甕は客体で、甕Bが主体となる。赤塚次郎氏が語る東海系土器群の2次拡散の代表選手であるこの甕の過少さは何を物語るのであろうか。その問題を解く糸口が後述する高杯Bにあるのではないかと考えている。

### 高杯

#### 【高杯A】

脚部がハの字形に広がるもので、大きく外反する杯部をもつ。杯部の形態には杯部下半が水平をなし、稜をもって口縁部が外反するタイプと、下半に稜をもつことがなく、椀状に立ちあがるタイプの2種がある。いずれも浅い杯部となる。前者の方が量的に少ない。

高杯Aの脚部は杯部に比べ小さく、円孔を穿つ。その形態は小型器台の脚と類似し、脚のみでの判別は難しい。よって、高杯Aの数量を把握することはできないが、量的に少ないものと考えている。

#### 【高杯B】

柱状の脚部が裾部で屈曲するいわゆる屈折脚高杯であるが、脚部が柱状で裾部で屈曲しない外反脚のものも含めた。杯部は下半が水平ぎみに広がり、稜をもって口縁部が外反する。椀型の杯部はみられない。

脚部の成作技法にはいくつかの系統がみられ、柱実型の脚aと、中空型の脚bがある。脚aはしぼり込みによって棒状の柱実脚を成形し、裾部はケズリ等によって開いていく。裾部の屈曲点が脚b同様に明確なものとそうでないものがあり、屈曲点が弱い後者は屈曲点がない外反脚となる場合が多い。後者は柱実

部の径が2～3 cmと細く、長脚となりタテヘラミガキを施す精製品であり、裾部に円孔を穿つものがある。屈曲点が高い前者は短脚傾向にあり、調整もやや荒い。森將軍塚古墳の前方部東側墳麓にも出土例がある。

中空型の脚bには棒状の粘土を内面ケズリを施して中空脚に成形したものと、粘土ひもを巻きあげて成形したものの二者がみられる。前者の方が脚部の径が小さく、高さも低い傾向がある。森將軍塚古墳後円部背面出土高杯は同例である。篠ノ井遺跡の屈折脚高杯にはいくつかの系統がありそうで長野盆地において屈折脚高杯の出現を考える際重要である。その場合、東北地方から北関東に広がる柱実型脚aとの関連も考えねばならない。中空脚bの脚部には小型精製土器群にみられる幅1～2 mmの細いヨコヘラミガキが施されるものがある。

### 〔高杯C〕

脚・底部径が口縁部径を凌ぎ、脚部がスカート状に大きく広がるいわゆる小型高杯を高杯Cとした。杯部に稜をもつものをC1、稜をもたずに椀状をなすものをC2とする。篠ノ井遺跡の小型高杯は杯部が浅く、外傾度も大きく、末期的のもので量も少ない。

### 器台

ここでは、いわゆる小型精製土器群に位置づけられる小型器台、粗製の器台、結合器台をまとめて器台として扱う。小型器台を受部の形態からA～Dに分類し粗製の器台をE、結合器台をFとした。

### 〔小型器台〕

篠ノ井遺跡の古墳時代前期の土器群にあって、小型精製土器群は多い。中でも小型器台の占める割合は高い。脚部みの破片で、高杯Aと判別がつかないものも多いが、その多くは小型器台であると考えられる。小型器台は杯部の形態によって分類した。杯部が単純口縁をなし、皿状あるいは椀状をなすものを器台A、杯部が有段状をなすものを器台B、杯部口縁端部を外方に面とりするものを器台C、口縁は単純口縁をなすが、杯部と脚部の全体形式がX字型をなすものを器台Dとした。

器台A～Dは各々複雑な系列があるようで、十分な検討ができかねている。皿状の杯部をもつ器台Aは4～6期まで確認することができる。4期の例としては長野市四ツ屋遺跡13号溝出土例があり、中部高地型簡描文を施文する甕と共伴する。6期の例としては長野市石川条里遺跡において高杯Bと共伴する。両者を比較すると脚部に特色があり、内彎傾向で、脚高に対して底径が広いものから、外反傾向で、脚高に対して底径が小さいものへ変化していくようである。器台Bは茅野市下蟹河原遺跡竪穴、伊那市堂垣外遺跡例によって代表されるが4～5期まで確認できる。最古例は佐久市瀧ノ峯2号墳丘墓である。脚部の変化は、器台Aと同様であるらしい。篠ノ井遺跡においては、この器台A・Bが主体を占める。

器台Eは4期に出現する粗製の器台で、いわゆる小型精製土器群の小型器台とは異なる。器形は小型器台D例のようにX字状をなすものと、体部が柱状をなすものがある。いずれも調整がハケないしはナデで、ミガキを施すことはない。4～6期にみられ、以後消えてしまう。量的には多くないものの一定量みられる。被熱痕跡もない。甕Bとの関連があるのではないかと想定している。

### 鉢

小型の鉢類は、精製のものと、粗製のものがある。小型器台、小型高杯とともにいわゆる小型精製土器群を構成する鉢を鉢A、鉢Bとした。鉢Aは小型丸底土器であり、鉢Bは有段口縁鉢である。鉢Cは精製土器もみられるが、ハケあるいはナデ調整を施す椀型鉢である。有孔鉢を鉢Dとした。

### 〔鉢A〕

小型丸底土器の中でも胴部最大径が口縁部径に近い数値をとり、胴部が球胴化傾向で壺型をなすものをA 1、口縁部径が胴部最大径をはるかに凌ぎ、体部が半円球状をなし鉢型をなすものをA 2とした。前者を小型丸底壺、後者を小型丸底鉢と呼ぶ。

小型丸底鉢A 2には体部に対して口縁部が短いものと、口縁部が長く外反するものの二者がある。前者の例として、森將軍塚古墳竪穴式石室出土の小型丸底鉢、後者は奈良県東大寺山古墳出土の石製埴に近い。後者は、長野市四ツ屋遺跡、新村剛健氏採集資料にもみられる。篠ノ井遺跡出土例では前者がSB7256に、後者がSB7213にみられる。鉢A 1、A 2いずれも、砂粒を多く含まずにヘラミガキを緻密に施した精製品と、他の器種と同様な土を用い、ハケ・ナデ調整を行う粗製品がみられる。

#### 【鉢B】

口径が14cm以上もつ浅鉢で、頸部のくびれから口縁部が外反するものと、外反する口縁部が二重口縁をなすものがある。いずれも胎土を精選し、器壁を薄く仕上げるといった特徴をもつ。高杯B出現期に盛行する器種である。

#### 【鉢C】

小型の鉢で、口径は鉢Bより小さく、鉢Aに近い。口縁端部を内側に面取りするもの、あるいは強いヨコナデによって短い口縁部をもつものをC 1、口縁部が内湾しながら単純に開くものをC 2とした。

### (4) 篠ノ井遺跡における北平編年5～6期の様相

#### 【様相1】

SB7508、SD6023、SD7030を標式とする。(SD6023、SD7030は様相2の遺物を含む。)

壺A 1、A 2、C 1、C 2、D 1、D 3、甕A、B 1、B 2、高杯A、C、器台A、B、C、F、鉢C 1がみられる。二重口縁壺は有段部が垂下するタイプ、頸部が直立するタイプに特色があり、外反傾向で有段部の不明瞭なものはない。単口縁の広口壺Cはミガキ調整の精製品とハケ調整が明瞭に分かれる。直口壺は大型品のD 1、あるいは口縁が内湾傾向を示すD 3があり、定型化以前といえよう。甕はミガキ志向のA、球胴化傾向のB 1、B 2が主体となるが、口縁部のヨコナデ調整が弱く、口縁部にハケを残すものが多い。高杯、小型器台に精製品が多いが小型精製土器群の鉢A、鉢Bは登場しない。精製土器は大型の二重口縁壺、高杯が主体となることから、カミマツリの器は小型品でなく大型品が中核であったことも考えられよう。

#### 【様相2】

SB7256、SB7257、SD6023、SD7030を標式とする。

壺A 1、A 2、C、D、甕B 1、B 2、B 3、E 1、高杯A、C、器台A、B、E、鉢A 1、A 2、鉢A、B 1、B 2、C 1、D 2がみられる。

壺は様相1とほぼ同様である。甕はミガキ調整のAがみられず、球胴形のB 1、B 2にまじって長胴傾向のB 3が登場する。B 3の登場とともに、口縁部のヨコナデ調整が強く施されるようになり、口縁部のハケ調整は不明瞭になり、口縁部も強く外彎傾向となる。器台、鉢の小型精製器種はその量が増加したものと考えられ、高杯A、Cは逆に減少傾向を示しているものと想定する。小型精製三種が受け入れられ、高杯Aの機能が失われたかのような現象が示される。

#### 【様相3】

SB7213、SB7639、SB7649を標式とする。

壺A 2、B、C、D、甕B 2、B 3、C、E、高杯B、器台A、D、E、鉢A、B 2、Cがみられる。

二重口縁壺は外反傾向を示し、有段部の幅が短くなり、段が不明瞭なものもみられるようになる。広口



壺Cは増加傾向にあり、ミガキが不十分な粗製のものも出現する。器壁が厚くなり、重い壺になる傾向にある。甕は球胴形から卵形の長胴形B2、B3が主体になる一方、底部が丸底傾向を示す甕Cが登場する。高杯は高杯Aから高杯Bに転換する。高杯Bの登場が様相3の最大の特徴となる。高杯Bはカミマツリの主要器種として登場することになり、鉢Aの小型丸底土器とともに、鉢Bが盛行する。森將軍塚古墳後円部墳麓でとり行われたカミマツリも、様相3の器種が用いられた様子をうかがい知ることができる。

#### [様相4]

SK6202、SK6307を標式とする。

壺A2、C、D2、E、甕B2、B3、C1、C2、E、器台A、D、鉢A、B、Cがみられる。

二重口縁壺の外反傾向、段の有明瞭化の方向は様相3と同様であるが、甕B、Cの長胴化傾向と連動して、卵形の長胴タイプも出現する。様相3から始まる壺D、直口壺の定型化が進み、精製器種として定着、盛行する。甕はB3、Cが主体を占め、ナデ調整のC2も一定量を占めるようになる。高杯Bの定着とともに、小型鉢Aの定形・粗雑化傾向がうかがえる。直口壺D2、高杯B、小型丸底鉢A2が盛行する。

篠ノ井遺跡における古墳時代前期後葉の土器様相を概観した。北平編年に対応させるならば、様相1・2が5期、様相3・4が6期に対応する。日本考古学協会新潟大会でのシンポジウム編年に対応させるならば、北平編年5期が新潟シンポの7・8期に、6期が9期に対応することになる。

自然堤防上に展開する篠ノ井遺跡は、高速道調査地点、聖川改修工事調査地点の成果によれば、竪穴および掘立柱建物の群としてのムラの一部、囲柵の溝、前方後方型墳丘墓を核とする墓域、水田域に近い周辺の井戸等の一部が姿を現したことになる。その構造的な把握については考察編で示されるが、長野盆地南部の古墳時代前期の土器様相の把握、時期設定の充実はこれからの課題が多い。

#### 参考文献

- (1) 赤塩仁、土屋積 1994年『栗林遺跡、七瀬遺跡』(財)長野県埋蔵文化センター
- (2) 青木一男 1996年「まとめ」『大星山古墳群・北平1号墳』(財)長野県埋蔵文化センター

## 古墳時代前期の土器説明

## 〈1 竪穴住居跡 (SB)〉

第129表 SB6001

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	鉢A2	全体(1/3)		口 10.4cm 高 6.3cm 底 2.4cm	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 57-1
13	器台E	完形	No11付近が接合	口 10.5cm 高 左9.65cm 底 10.7cm	内 ハケ ハケ 外 ナデ ハケ	胎 少々粗い (砂粒子多く含む) 焼 良	内 橙褐色 外 "		図 57-2 写 53-1
4	壺D	底部(全)		口 高 底 4.45cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 にぶい橙 外 "		図 57-3
8	壺A1	口縁部(全)		口 18.6cm 高 底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 57-4
2	壺A2	全体(4/5)	No 1 と No 6 が接合	口 19.9cm 高 24.8cm 底 6.4cm	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙白色 外 "		図 57-5 写 53-3
11	甕B	口縁部(3/4)		口 19.9cm 高 底	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 暗褐 外 "		図 57-6 写 53-2
15	壺	底部(全)		口 高 底 7.4cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい褐 外 黒褐		図 57-7
3	壺	底部(全)		口 高 底 7.7cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黄灰 外 明赤褐		図 57-8

第130表 SB6004

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	鉢C2	口縁部(1/6)		口 13.9cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 57-9
8	鉢C1	全体(1/4)		口 9.6cm 高 7.2cm 底 2.9cm	内 ヨコハケ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 57-10 写 53-4
埋土中1	鉢C1	口縁部(1/3)		口 10.2cm 高 底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 褐		図 57-11 写 53-5
埋土中6	高杯C	脚部		口 高 底 19.0cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 橙		図 57-12 写 53-6
1	甕B2	口縁部(全)		口 14.05cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 橙		図 57-13

第131表 SB6006

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中下層	鉢C1	口縁部(1/2)		口 9.7cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい 焼 良	内 淡橙 外 "		図 57-14 写 53-7

第132表 SB6007

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
10	器台E	台	No11が接合	口 高 底 8.1cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 57-15
埋土中4	高杯B	口縁部(1/8)		口 20.1cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 57-16

第133表 SB6009

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	鉢B2	全体(1/6)		口 18.6cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 57-17
埋土中1	器台E	台(1/2)		口 高底 9.3cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 57-18
埋土中8	壺D	全体(2/3)		口 高底 2.7cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 におい橙		図 57-19

第134表 SB6011

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	鉢B2	完形		口 12.3cm 高底 5.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 57-20 写 53-8
1	甕	口縁部(4/5)		口 15.3cm 高底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 明赤褐		図 57-21

第135表 SB6013

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	鉢C2	全体(1/4)		口 11.15cm 高底 5.6cm 3.9cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 59-1
1	高杯	脚部		口 高底 10.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 59-2 写 53-9
10	高杯B	杯部(1/6)		口 12.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 におい橙 外 褐灰		図 59-3
3	高杯B	脚部		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "		図 59-4
2	壺A2	口縁部(1/3)		口 18.95cm 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 明褐灰 橙 外 橙 黒褐		図 59-5
5	壺D	全体(1/3)		口 高底 4.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 59-6

第136表 SB6016

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中6	高杯B	口縁部(1/2)		口 13.6cm 高底	内 ナデ 外 ナデツケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 58-1
10	高杯B	口縁部(全)		口 13.2cm 高底	内 ナデ 外 ハケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 58-2 写 53-10
8	高杯B	口縁部(全)		口 12.9cm 高底	内 ナデ 外 ナデツケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 58-3 写 53-11
埋土中4	壺E	口縁部(1/4)		口 11.0cm 高底	内 ハケ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 におい褐 黒		図 58-4
埋土中5	鉢A2	全体(1/4)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 橙		図 58-5
2	鉢D	底部(全)		口 高底 4.0cm	内 ナデツケ 外 ナデツケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい褐		図 58-6 写 53-13
9	甕	完形		口 15.7cm 高底 6.7cm 6.3cm	内 ナデツケ 外 ハケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 におい橙		図 58-7 写 53-14

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

1	壺D2	全体(1/2)		口高底 6.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 橙 にぶい橙		図 58-8 写 53-12
埋土中1	壺A2	口縁部(1/3)		口 18.7cm 高底	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 58-9
6	壺	底部(全)		口高底 14.8cm	内 外	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 橙		図 58-10 写 54-2
4	壺	全体(1/8)		口高底 17.5cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 58-11 写 54-1

第137表 SB6018

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	高杯B	脚部(全)		口高底 7.9cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 外		図 59-7 写 55-1

第138表 SB6019

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢B2	全体(1/2)		口 14.1cm 高 6.45cm 底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 外		図 59-8 写 55-2

第139表 SB6025

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	甕B2	完形		口 14.3cm 高 左13.1cm 右13.3cm 底 3.5cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 にぶい橙		図 59-9 写 55-3

第140表 SB6027

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	鉢D1	全体(4/1)		口 16.1cm 高 11.5cm 底 4.5cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 にぶい橙		図 59-10 写 55-4

第141表 SB6029

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	壺A2	口縁部(1/8)		口 34.4cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 にぶい橙 外 "		図 59-11
4	壺B2	口縁部(全)		口 16.5cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 にぶい橙		図 59-12
9	壺C1	口縁部(1/3)		口 16.15cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 59-13
7	壺A2	口縁部(1/2)	No 3 付近の土器片が接合	口 19.2cm 高底	内 ミガキ ナデツケ 外 ハケ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 にぶい橙		図 59-14

第142表 SB7042

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	器台A	完形		口 7.8cm 高 右8.7cm 左9.3cm 底 10.7cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 明赤褐		図 58-12 写 55-8
1	壺C1	口縁部(全)		口 16.3cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 58-13 写 55-5

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下1	甕	口縁部(1/3)		口 11.2cm 高 底	内 ミガキ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 58-14 写 55-7
2	甕B2	完形		口 12.7cm 右13.6cm 左13.2cm 高 底 3.2cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ミガキ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 58-15 写 55-6

第143表 SB7080

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢	全体(2/3)		口 18.0cm 高 5.5cm 底 4.9cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 黒 外 明赤褐 黒		図 60-1 写 55-9

第144表 SB7129

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	鉢F	完形		口 11.6cm 高 5.1cm 底 2.9cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 橙		図 60-3 写 55-11
埋土中7	器台E	全体(1/2)		口 7.2cm 高 6.4cm 底 6.5cm	内 ナデ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 60-4 写 55-12
1	器台	脚部		口 高 底 10.8cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 60-5 写 55-14
埋土中8 (ミニチュアNo15)	ミニチュア 高杯	底部(全)		口 高 底 4.2cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 60-6 176-33
3	甕D	口縁部(1/8)		口 23.2cm 高 底	内 ハケ ケズリ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 にぶい赤褐		図 60-7
5	甕D	全体(1/2)		口 15.0cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (石英多く含む) 焼 良	内 乳白色 外 "		図 60-8 写 55-13
埋土中1	壺C1	口縁部(1/3)		口 高 底 13.1cm	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 暗褐 外 橙		図 60-9

第145表 SB7172

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	器台E	全体(1/2)		口 9.8cm 高 12.5cm 底 10.9cm	内 ナデツケ ナデツケ 外 ハケ ナデ	胎 少々粗い (1-2cm大の 砂粒を含む) 焼 良好	内 茶褐 外 "		図 60-10 写 55-15

第146表 SB7184

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)5	鉢A2	底部(1/6)		口 高 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 60-11
埋土中 (畿内No5)	甕	口縁部(1/8)		口 15.4cm 高 底	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外 "	畿内系	図 60-12 174-3 写 143-1
1	壺A3	口縁部(全)		口 20.0cm 高 底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ナデ	胎 少々粗い (砂粒子含む) 焼 良好	内 橙褐 外 "		図 60-13 写 55-10

第147表 SB7188

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	甕	口縁部(1/4)		口 14.3cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰褐 外 "		図 60-18
埋土中3 (ミニチュアNo20)	ミニチュア 壺	底部(1/4)		口 高 底 5.1	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 60-19 176-34

第148表 SB7193

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床直上3	高杯B	脚部		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 60-14
床直上1	壺A1	口縁部(1/8)	床直上2と同一個体	口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2~4mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 60-15
床直上2	壺A1	口縁部(1/8)	床直上1と同一個体	口 37.2cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2~4mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 60-16 写 56-1

第149表 SB7195

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯B	口縁部(1/3)		口 17.5cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 60-2

第150表 SB7213

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中上層5	高杯B	脚部		口 高底	内 しほり 外 ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良	内 橙褐 外 "		図 61-1 写 56-5
9	鉢A2	全体(1/2)		口 高底	内 ミガキ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 非常に細かい (精製) 焼 良	内 橙褐 外 "		図 61-2 写 56-7
埋土中上層6 (畿内No28)	鉢A2	全体(1/6)		口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 茶褐 外 "	畿内系	図 61-3 175-17
13	鉢A2	全体(1/2)		口 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ナデ ハケ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 "		図 61-4 写 56-6
11	鉢	全体(1/2)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 61-5 写 56-8
5	鉢C1	完形		口 6.0cm 高 6.5cm 底 3.3cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤色塗彩		図 61-6 写 56-2
埋土中32 (畿内No27)	器台D	完形		口 9.9cm 右8.5cm 左8.3cm 底 12.2cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 茶褐 外 "	畿内系	図 61-7 174-33 写 143-3
6	器台B	完形		口 7.8cm 高 9.2cm 底 13.3cm	内 ミガキ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 非常に細かい (精製) 焼 良	内 におい黄橙 外 "		図 61-8 写 56-4
埋土中33	器台C	杯部(全)		口 8.8cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 61-9
埋土中上層7 (ミニチュアNo24)	ミニチュア 手づくね	底部(全)		口 高底	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 61-10 176-35 写 145-7
埋土中25	鉢A2	底部(全)		口 高底 1.5cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 明赤褐 黒		図 61-11
12	鉢	底部(全)		口 高底 3.4cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 "		図 61-12 写 56-9
埋土中12 (畿内No26)	甕E2	口縁部(1/8)		口 高底	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄褐 外 "	畿内系	図 61-13 174-12 写 143-2
埋土中27	壺D1	口縁部		口 16.5cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ナデ	胎 細かい (小砂粒を含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 61-14
3	蓋A1	蓋(3/4)		口 21.5cm 高 7.6cm	内 A 外 A	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		写 56-3

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	甕	底部(全)	埋土中土器片が接合	口高底 9.0cm	内 胴下 ミガキ 外 胴下 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 明赤褐		図 61-15

第151表 SB7228

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺D	全体(1/2)		口高底 5.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 明赤褐		図 61-16 写 56-10 56-11

第152表 SB7244

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺D2	完形	床下土器片が接合	口高底 4.5cm 右13.4cm 左18.0cm 18.4cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (精製小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 橙褐		図 60-17 写 56-12

第153表 SB7246

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中28	高杯B	口縁部(1/3)		口高底 17.6cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 61-17 写 56-16
10	高杯B	完形		口高底 13.0cm 17.8cm 14.6cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 明褐 外 "		図 61-18 写 56-15
埋土中25	高杯B	口縁部(1/3)		口高底 17.1cm	内 ミガキ 外 ナデ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 61-19 写 56-17
埋土中26	高杯B	脚部		口高底 11.6cm	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 明褐 外 "		図 61-20 写 56-13
埋土中29	高杯B	脚部		口高底	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 61-21 写 56-14
埋土中33	器台	脚部(1/4)		口高底 11.0cm	内 ナデ 外 タテミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 61-22
埋土中31	器台	脚部(1/6)		口高底 7.0cm	内 ナデ 外 タテミガキ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐灰 外 明 "		図 61-23
埋土中35	器台	脚部		口高底	内 ミガキ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 "		図 61-24
埋土中24	鉢A2	全体(1/8)		口高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 明黄橙 外 "		図 61-25
埋土中21	鉢A1	口縁部(1/6)		口高底 11.0cm	内 ミガキ 外 "	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "		図 61-26
埋土中23	鉢A	底部(全)		口高底 1.0cm	内 ナデ 外 "	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 黒		図 61-27
埋土中10 (ミニチュアNo27)	ミニチュア 手づくね	底部(全)		口高底 3.0cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 61-28 176-36
2	壺A2	口縁部(1/3)		口高底 22.6cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 明褐		図 61-29
床直 (畿内No31)	甕E2	口縁部(1/8)		口高底 12.4cm	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "	畿内系	図 62-1 174-4 写 143-4

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中5	甗	口縁部(1/2)		口 18.0cm 高底	内 ヨコナデ 外 "	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 62-2
埋土中4	甗	口縁部(1/2)		口 18.0cm 高底	内 ヨコナデ 外 "	胎 細かい (小粒子含む) 焼 良	内 灰褐 外 "		図 62-3
埋土中11	甗	底部(全)		口 5.7cm 高底	内 ナデ 外 "	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 褐		図 62-4
埋土中12	甗	底部(1/6)		口 5.0cm 高底	内 ナデ 外 "	胎 少々粗い (2-4mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 62-5
6	甗C1	全体(2/3)	埋土中土器片が接合	口 高底	内 ナデツケ 外 ナデ	胎 少々粗い (2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 黒 外 " "		図 62-6

第154表 SB7250

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	器台	台(全)		口 10.8cm 高底	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 明赤褐		図 62-7 写 57-1
埋土中17 (東海No65)	甗E1	口縁部(1/8)		口 16.1cm 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "	東海系	図 62-8 172-9 写 140-1
埋土中76	壺A	(土器片)		口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2-3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 62-9 写 57-2
床下ビット6、3	壺C2	口縁部(全)		口 15.0cm 高底	内 ハケ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 明赤褐 外 赤褐		図 62-10
1	壺C	完形	No2付近土器片とNo6付近土器片と埋土中土器片が接合	口 19.6cm 高底 右33.9cm 左35.5cm 6.3cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ナデ	胎 細かい (精製小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 62-11 写 57-5
2	甗B2	全体(1/2)	No3と埋土中土器片とビット3内土器片が接合	口 16.3cm 高底 右22.4cm 左22.2cm 4.65cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 褐灰にぶ 外 暗赤褐 黒		図 62-12 写 57-3
6	壺A2	ほぼ完形		口 4.6cm 高底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐にぶ 外 赤褐 暗赤		図 62-13 写 57-4

第155表 SB7254

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中42	鉢C2	全体(1/3)		口 12.7cm 高 4.7cm 底 4.8cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 "		図 63-1 写 58-1
埋土中43	甗	底部(1/4)		口 3.6cm 高底	内 ナデ 外 ケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 赤褐 外 橙		図 63-2
30	鉢D2	全体(1/3)		口 16.1cm 高 7.4cm 底 3.3cm	内 ナデツケ 外 ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 暗赤褐 外 暗赤褐 黒褐		図 63-3 写 58-2
埋土中49	鉢D1	底部(全)		口 高底	内 ハケ 外 グリ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 63-4
埋土中50	鉢D1	底部(全)		口 2.3cm 高底	内 ナデ 外 ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 黒 外 "		図 63-5
埋土中45	器台	脚部		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 明赤褐		図 63-6



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
33	高杯A	脚部		口高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい黄褐 外 明赤褐		図 63-7
埋土中44	器台	脚部		口高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外		図 63-8
埋土中47	器台B	全体(1/4)		口 8.6cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 //		図 63-9
埋土中48	器台B	全体(1/4)		口高底	内 ミガキ ナデツケ 外	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 //		図 63-10
28	器台	台		口高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 明赤褐 灰黄褐		図 63-11
22	高杯	脚部	埋土中土器片が接合	口高底 14.3cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗褐 赤褐 外 赤褐		図 63-12
埋土中41	壺D	口縁部(1/2)		口高底 13.8cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 淡い赤色塗 外 //		図 63-13
埋土中40	壺C2	口縁部(1/3)		口高底 11.0cm	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい褐 外 //		図 63-14
20	壺B2	口縁部(全)	埋土中土器片が接合	口高底 12.4cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 //		図 63-15 写 58-4
1	壺A2	口縁部(1/6)	埋土中土器片が接合	口高底 26.2cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 暗赤褐 //		図 63-16
26	壺A2	口縁部(4/5)		口高底 19.8cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 //		図 63-17
埋土中39	壺A2	(土器片)	埋土中38と同一個体	口高底	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい褐 外 //		図 63-18
13	壺	全体(2/3)	No 7 と No 8 と No 9 と No10 と No16 と埋土中土器片が接合	口高底 6.0cm	内 ミガキ 外 ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 //		図 63-19
埋土中29	壺	底部(全)		口高底 4.0cm	内 ナデツケ 外 ケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 //		図 63-20
21	壺	底部		口高底 5.4cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙黒褐 外 におい赤褐		図 63-21
12	甗D	全体(2/3)	No11と埋土中土器片が接合	口高底 14.0cm	内 ヨコハケ ハケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 暗赤褐 外 //		図 63-22 写 58-6
2	甗D	全体(1/2)	No 5 が接合	口高底 18.0cm	内 ミガキ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 黒		図 63-23
6	甗B2	台		口高底 8.0cm	内 台 ハケ 外 台 ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 橙 外 明赤褐		図 63-24
埋土中46	器台	脚部(1/2)		口高底 11.0cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 //		図 63-25
23	甗	完形		口高底 11.0cm 右11.7cm 左11.9cm 3.5cm	内 ナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 //		図 64-1 写 58-3
14	壺C2	完形		口高底 9.9cm 右14.8cm 左15.1cm 5.6cm	内 ナデ 外 ケズリ	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい褐 黒		図 64-2 写 58-7

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中 3	甕B2	全体(1/4)		口 14.2cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 黒褐 外 にぶい赤褐		図 64-3
29	甕B2	全体(1/2)		口 14.6cm 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 "		図 64-4
埋土中 4	甕C1	全体(1/8)		口 16.2cm 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 64-5
15	甕C1	全体(4/5)	埋土中土器片 が接合	口 15.4cm 高 23.2cm 底 4.4cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 暗赤褐 黒褐		図 64-6 写 58-5
19	甕B2	全体(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 12.4cm 高底	内 外	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 64-7
埋土中10	甕	口縁部(1/4)		口 16.1cm 高底	内 ミガキ ケズリ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 明赤褐 暗赤橙		図 64-8
埋土中 7	甕B2	口縁部(1/2)		口 14.8cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 黒褐 外 "		図 64-9
埋土中 8	甕B2	口縁部(1/6)		口 18.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 黒褐 外 暗赤褐		図 64-10
埋土中 5	甕B2	口縁部(1/4)	SB7254埋土中 4と同一個体	口 18.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 にぶい褐 黒		図 64-11
埋土中 9	甕B2	口縁部(1/6)		口 17.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 黒褐 赤褐		図 64-12
埋土中27	甕	口縁部(1/6)		口 22.3cm 高底	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 粗い (小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 明赤褐 外 赤褐		図 64-13
埋土中28	甕	底部(3/4)		口 6.6cm 高底	内 ミガキ 外 ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 64-14

第156表 SB7255

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢A1	完形	埋土中土器片 が接合	口 9.5cm 高 7.1cm 底 2.2cm	内 ハケ ナデツケ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 65-1 写 58-9
埋土中61	鉢C1	底部(1/4)		口 8.2cm 高 6.0cm 底 1.1cm	内 ハケ ナデツケ 外 ナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 にぶい赤褐 外 にぶい赤褐 黒		図 65-2
埋土中75	壺C2	全体(1/2)		口 11.4cm 高 5.5cm 底 3.5cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良好	内 暗褐 外 暗褐 黒		図 65-3 写 58-10
埋土中65	壺D	口縁部(1/4)		口 10.8cm 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良	内 橙 外 明赤褐		図 65-4
埋土中58	壺D	全体(1/4)		口 4.2cm 高底	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 " 黒		図 65-5
埋土中60	甕	全体(1/3)		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 にぶい赤褐		図 65-6
5	高杯B	口縁部(1/4)	埋土中土器片 が接合	口 16.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 焼	内 外		図 65-7
埋土中81	器台A	全体(1/2)		口 8.0cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 明赤褐		図 65-8

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中77 (畿内No35)	鉢B1	口縁部(1/8)	SD7080の埋土中(下層)33が接合	口 15.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 橙 外 "	畿内系	図 65-9 175-8 写 143-7
2	壺D	全体(2/3)	SB7254の埋土中土器片が接合	口 高底	内 ハケ ナデ 外 ナデツケ ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄 外 明赤褐		図 65-10
埋土中55	壺A1	口縁部(1/6)		口 20.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 65-11
埋土中52	壺A	口縁部(1/8)		口 22.4cm 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 65-12
13	壺A2	口縁部(全)		口 21.3cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外		図 65-13 写 58-11
埋土中53	壺B1	口縁部(1/6)		口 16.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 65-14 写 58-12
10	壺C1	完形		口 14.7cm 高 右21.8cm 底 左20.5cm 6.6cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 65-15 写 58-8
7	壺A2	全体(3/4)	No 8 と No 9 と No11 と埋土中土器片が接合	口 高底 8.5cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 65-16
3	甗	口縁部(2/3)	埋土中土器片が接合	口 11.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 65-17
埋土中3	甗B2	口縁部(1/2)		口 14.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 "		図 65-18
埋土中2	甗	全体(1/6)		口 10.3cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 黒褐 外 "		図 65-19
4	甗B2	口縁部(1/3)	埋土中土器片が接合	口 16.0cm 高底	内 ハケ ナデツケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 65-20

第157表 SB7256

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中45	鉢C4	口縁部	埋土1層中土器片が接合	口 18.3cm 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良好	内 黒 外 赤褐		図 66-1 写 59-8
埋土中1層98	鉢A2	口縁部(1/4)		口 12.8cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 66-2
埋土中2層1	鉢A2	全体(1/2)	SB7234の埋土中土器片(小片で未注記)が接合	口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 橙褐 外 "		図 66-3 写 59-12
埋土中1層102	鉢A2	底部(全)		口 高底 2.5cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 灰褐 外 褐		図 66-4 写 59-7
埋土中44	鉢A1	口縁部(1/4)		口 10.35cm 高底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 橙褐		図 66-5
埋土中46 (畿内No36)	鉢B1	口縁部		口 18.0cm 高底	内 ケズリ 外 ケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "	畿内系	図 66-6 175-3 写 143-8

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中1層108 (畿内No38)	鉢B1	口縁部		口高底 16.0cm	内 ミガキ 外 "	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい赤褐	畿内系	図 66-7 写 175-9 143-6
埋土中1層110	鉢B2	口縁部(1/6)		口高底 18.1cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 66-8
埋土中1層109	鉢B3	口縁部(1/6)		口高底 14.9cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (内面精製) 焼 良好	内 褐 外 "		図 66-9
埋土中1層106	鉢B3	全体(1/2)		口高底 13.1cm 7.8cm 2.0cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 褐灰 外 "		図 66-10 写 59-9
埋土中1層111	鉢C1	口縁部(1/8)		口高底 12.2cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐灰 外 におい橙		図 66-11
埋土中1層84	甕	底部(1/2)		口高底 2.6cm	内 ハケ 外 ケズリ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 褐		図 66-12
埋土中47	鉢D1	底部(全)		口高底 2.7cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 "		図 66-13 写 59-4
埋土中1層85	甕	底部(1/2)		口高底 3.2cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 明褐		図 66-14
埋土中1層104	鉢D1	底部(全)		口高底 5.1cm	内 ナデツケ 外 ナデ	胎 細かい (1mm大の粗粒子少量) 焼 良好	内 褐 外 "		図 66-15 写 59-1
埋土中1層105	鉢D1	底部(1/2)		口高底 3.7cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 66-16
埋土中2層5 (ミニチュアNo30)	ミニチュア鉢	口縁部(1/3)		口高底 6.3cm	内 ナデ 外 手づくね+ハケメ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 "		図 66-17 写 176-40
埋土中1層48 (ミニチュアNo29)	ミニチュア壺	全体(3/4)		口高底 3.3cm 4.4cm 4.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 66-18 写 176-39 145-8
埋土中60 (ミニチュアNo28)	ミニチュア壺	全体(1/2)		口高底 5.2cm 7.8cm 3.3cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 66-19 写 176-41 145-9
埋土中1層118	器台A	口縁部(1/3)		口高底 9.1cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 褐		図 66-20
13	器台A	口縁部(3/4)		口高底 8.7cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 橙褐 外 "		図 66-21
埋土中58	器台E	底部(1/2)		口高底 7.8cm	内 ナデ ハケ 外 ナデ ナデ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 66-22 写 59-3
埋土中55	器台	脚部		口高底	内 ハケ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 褐		図 66-23 写 59-2
17	器台	脚部		口高底 11.4cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 褐灰		図 66-24
埋土中1層103	器台	底部(全)		口高底 8.4cm	内 ナデツケ 外 ナデ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 66-25 写 59-6
埋土中1層107	高杯	口縁部(1/4)		口高底 17.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 黒橙		図 66-26
埋土中53	高杯	口縁部(1/8)		口高底 17.9cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 灰褐 外 赤褐		図 66-27
11	高杯	脚部		口高底 12.5cm	内 ハケ 外 クテミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 "		図 66-28

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
トレンチ14	高杯	脚部		口 7.1cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2~4mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗灰 外 褐		図 66-29
埋土中1層112	器台	脚部(3/4)		口 高底 12.2cm	内 ミガキ ハケ 外 ナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黄褐 外 "		図 66-30
埋土中54	器台	脚部(全)		口 高底 11.0cm	内 ケズリ 外 タテミガキ	胎 細かい (粗粒子多く含む) 焼 良好	内 橙 外 "		図 66-31 写 59-5
埋土中48	高杯	脚部(3/4)		口 高底 11.05cm	内 ナデ 外 ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 66-32
埋土中1層10	甕C2	口縁部(1/2)		口 高底 13.3cm	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 66-33
埋土中1層60	壺D2	底部(全)		口 高底 2.9cm	内 ナデ 外 ケズリ	胎 細かい(精製でなく粗製) 焼 良	内 灰褐 外 黒 明褐		図 66-34
埋土中1層93	壺A2	口縁部(1/6)		口 高底 20.6cm	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 66-35
埋土中1層94	壺A1	口縁部(1/6)		口 高底 24.2cm	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 赤褐 外 褐		図 66-36
埋土中1層96	壺A1	口縁部(1/8)		口 高底 22.9cm	内 ミガキ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 66-37
埋土中1層95	壺A2	口縁部(1/8)		口 高底 19.1cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 黄褐 外 "		図 66-38
トレンチ1	壺C1	口縁部(3/4)		口 高底 15.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(2mm大の砂粒子多く含む) 焼 良	内 橙褐 外 "		図 66-39
14	壺C2	口縁部(3/4)		口 高底 16.8cm	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい(2mm大の白粒子多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 褐		図 66-40
埋土中1層92	壺	全体(1/8)	埋土中土器片とST7033のビット3内土器片が接合	口 高底	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 赤褐 外 "		図 67-1 写 59-10
埋土中1層90	壺	全体(1/8)	埋土中土器片が接合	口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 67-2
埋土中1層57	壺	全体(1/6)	埋土中土器片が接合	口 高底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 67-3
6	壺	底部(全)		口 高底 5.3cm	内 ナデツケ 外 ハケ	胎 細かい (小砂粒子多く含む) 焼	内 灰褐 外 褐		図 67-4
トレンチ9	壺	底部(全)		口 高底 4.7cm	内 ナデ 外 ハケ	胎 少々粗い (砂粒子多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 67-5
埋土中1層97	壺	底部(全)		口 高底 12.3cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 黒 褐		図 67-6
埋土中1層89	壺	全体(1/3)	埋土中土器片が接合	口 高底 7.4cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (2mm大の粗粒子含む) 焼 良好	内 橙褐 外 "		図 67-7
埋土中1層91	壺	全体(1/8)	埋土中土器片が接合	口 高底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 赤褐		図 67-8
19	壺	底部(全)	埋土1層中土器片と埋土中土器片が接合	口 高底 7.1cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗褐灰 外 "		図 67-9

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中1層58	壺	底部(全)		口高底 7.4cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 明褐 外 暗褐		図 67-10
埋土中1層59	壺	底部(全)		口高底 3.8cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 明褐 外 "		図 67-11
3	壺C2	ほぼ完形	埋土1層中土器片と埋土中土器片が接合	口高底 14.7cm 27.4cm 5.3cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小粒子) 焼 良好	内 橙褐 外 "		図 67-12 写 59-11
埋土中40	鉢	口縁部(1/6)		口高底 10.0cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 68-1
埋土中1層14	甗B2	口縁部(1/6)		口高底 16.9cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 68-2
埋土中9	甗B2	口縁部(1/8)		口高底 16.0cm	内 ミガキ 外 ヨコナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 68-3
埋土中1層13	甗B2	口縁部(1/4)		口高底 14.0cm	内 ハケ ハケ 外 ハケ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 68-4
埋土中5	甗B2	口縁部(1/6)		口高底 15.0cm	内 ナデ ハケ 外 ナデ ハケ	胎 細かい (2mm大の粗粒子少し含む) 焼 良	内 赤褐 外 褐灰		図 68-5
埋土中1層7	甗B2	口縁部(全)		口高底 14.35cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 黒 暗褐		図 68-6
埋土中7	甗B2	口縁部(1/6)		口高底 14.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 "		図 68-7
埋土中1層12	甗B2	口縁部(1/6)		口高底 15.2cm	内 ナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 68-8
埋土中1層11	甗B2	口縁部(1/6)		口高底 18.5cm	内 ミガキ ミガキ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 68-9
埋土中1層8	甗B2	口縁部(全)		口高底 17.6cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 "		図 68-10
埋土中1層9	甗C	口縁部(1/6)		口高底 12.1cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 "		図 68-11
埋土中1層5	壺C2	ほぼ完形	埋土中土器片が接合	口高底 12.8cm 右18.1cm 左16.0cm 5.3cm	内 ハケ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 暗赤褐		図 68-12 写 59-14
埋土中4	甗B2	口縁部(1/6)		口高底 14.2cm	内 ミガキ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良好	内 褐 外 赤褐		図 68-13
8	甗B1	ほぼ完形	No5と埋土1層中土器片と埋土2層中土器片とトレンチ内土器片とSB7259の埋土中土器片が接合	口高底 16.15cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (粗粒子) 焼 良好	内 茶褐 外 "		図 68-14 写 60-2
10	甗B2	口縁部	埋土1層中土器片が接合	口高底 12.4cm	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (粗粒子) 焼 良好	内 暗褐 外 暗赤褐		図 68-15
20	甗B2	全体(1/2)	埋土1層中土器片と埋土中土器片が接合	口高底	内 ナデツケ 外 ハケ	胎 細かい (小粒子) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 68-16
18	甗B2	全体(1/3)	埋土1層中土器片とトレンチ内土器片と埋土中土器片が接合	口高底 5.2cm	内 ケズリ 外 ハケ	胎 少々粗い (2-3mm大の石英多く含む) 焼 良	内 暗褐灰 外 "		図 68-17
埋土中1層6	甗B2	ほぼ完形		口高底 13.5cm 14.1cm	内 ハケ ナデツケ 外 ナデ ナデツケ	胎 焼	内 黒褐 外 褐 黒		図 68-18 写 59-13

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1層81	鉢	底部(全)		口高底 4.2cm	内 ナデ 外 ナデツケ	胎 細かい 焼 良好	内 橙褐 外 黒褐		図 68-19
埋土中1層62	甗	底部(全)		口高底 4.6cm	内 ナデツケ 外 ナデ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 68-20
埋土中1層82	甗	底部(全)		口高底 3.45cm	内 ケズリ 外 ハケ	胎 細かい 焼 良好	内 橙褐 外 暗褐		図 68-21
埋土中1層61	甗	底部(全)		口高底 2.0cm	内 ケズリ 外 ハケ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 暗赤褐		図 68-22
埋土中26	壺	底部(全)	トレンチ内土器片と埋土1層中土器片が接合	口高底 6.2cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 暗褐		図 68-23
埋土中2	甗B1	全体(1/6)		口高底 18.0cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 やや良	内 暗褐 外 "		図 69-1
埋土中1層4	甗C1	ほぼ完形	埋土中土器片が接合	口高底 10.4cm 26.7cm 5.5cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒) (少ない) 焼 良好	内 茶褐 外 "		図 69-2 写 60-1
埋土中3	甗B2	全体(1/6)		口高底 15.0cm	内 ヨコナデ ケズリ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (2~4mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 暗褐		図 69-3
2	甗B2	ほぼ完形		口高底 17.5cm 21.9cm 4.0cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒) 含む 焼 良好	内 橙褐 外 "		図 69-4 写 60-3
埋土中1層113	甗D	脚部(1/2)		口高底 11.0cm	内 ナデツケ 外 ナデ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 69-5
埋土中1層86 (東海103)	甗E1	台部(2/3)		口高底 10.4cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 "	東海系	図 69-6 写 140-2

第158表 SB7257

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下2	鉢B2	口縁部(1/3)		口高底 15.9cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 明赤褐 外		図 69-9
埋土中24	鉢A2	全体(1/2)		口高底 10.7cm 右7.65cm 左7.8cm 2.6cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 明赤褐		図 69-10 写 60-4
床下4	鉢B2	口縁部(1/8)		口高底 11.9cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 黒 外 黒褐		図 69-11
埋土中1 (畿内No39)	壺D	口縁部		口高底 13.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 橙 外 "	畿内系	図 69-12 174-27 写 143-5
埋土中25	高杯C	脚部	SB7270の埋土中土器片が接合	口高底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 69-13
床下5	器台A	口縁部		口高底 8.4cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ナデ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 黒 外 明赤褐		図 69-14
埋土中23	壺A2	口縁部(1/8)		口高底 17.0cm	内 ミガキ 外 ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 69-15
2	甗B1	全体(1/6)		口高底 13.3cm	内 ヨコナデ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい橙 黒 外 ぶい赤褐		図 69-16
埋土中4	甗B1	口縁部(1/4)		口高底 14.0cm	内 ヨコナデ ケズリ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗赤褐 赤褐		図 69-17

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中14	甕	底部(全)		口 高底 2.9cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 赤褐		図 69-18
床下6	甕D	脚部(全)		口 高底 9.8cm	内 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 69-19

第159表 SB7259

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4	高杯B	脚部		口 高底	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 褐灰 外 赤褐		図 69-20

第160表 SB7268

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	鉢	口縁部(1/6)		口 高底 17.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 赤褐 外 "		図 69-21

第161表 SB7283

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中11 (畿内No42)	鉢A2			口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 橙 外 "	畿内系	図 70-1 175-21 写 143-9

第162表 SB7311

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺B1	全体(1/3)		口 15.9cm 高 23.0cm 底 6.1cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 明赤褐 外 明赤褐 黒		図 70-4 写 60-6

第163表 SB7344

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺A2	口縁部(全)		口 高底 17.25cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の砂粒子多く含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 70-2

第164表 SB7345

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中19	高杯B	杯部		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒子多く含む) 焼 良	内 明褐 外 暗褐		図 70-5
2	壺D	全体(1/2)	No 3と埋土中土器片が接合	口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒子多く含む) 焼 良	内 赤褐 黒褐 外 "		図 70-6
1	甕B2	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.35cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒子多く含む) 焼 良	内 赤褐 黒 外 "		図 70-7
4	甕B2	全体(1/2)	No 5と埋土中土器片が接合	口 14.2cm 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒子多く含む) 焼 良	内 赤褐 黒 外 "		図 70-8

第165表 SB7346

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ピット7	鉢A1	ほぼ完形		口 9.8cm 高 8.2cm 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒子多く含む) 焼 良	内 暗褐灰 外 "		図 70-3



第166表 SB7372

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	高杯B	口縁部 杯部(全)		口 14.8cm 高底	内 ヨコナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 赤褐 外 //		図 70-9
7	鉢A2	ほぼ完形		口 11.8cm 高 7.5cm 底 2.3cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(精製) 焼 良好	内 暗褐灰 外 //		図 70-10 写 60-7
6	甕	全体(1/2) 底部(全)		口 高底 3.2cm	内 ナデ 外 ハケ	胎 少々粗い(2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 70-11
4	甕B1	全体(1/2)		口 12.0cm 高底	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 細かい(2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 70-12 写 60-9
3	甕B1	全体(1/2)	埋土中(フク 土)土器片が接 合	口 13.7cm 高 14.1cm 底 4.2cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ナデツケ	胎 細かい(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 //		図 70-13 写 60-8
埋土中(フク土)1	甕B2	口縁部(1/2)		口 14.2cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 暗褐		図 70-14
埋土中(フク土)5	甕	底部(全)		口 高底 5.6cm	内 ナデ 外 ハケ	胎 少々粗い(2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐灰 外 //		図 70-15

第167表 SB7373

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)4 (畿内No7)	鉢B1	口縁部(1/5)		口 18.4cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い(石英含む) 焼 良	内 橙 外 //	畿内系	図 70-16 175-2 写 143-10

第168表 SB7381

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中24	鉢C1	口縁部(1/6)		口 9.5cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 明赤褐		図 71-1
埋土中22	鉢	底部(5/6)		口 高底 3.6cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰黄褐 外 におい橙		図 71-2
埋土中23	壺	底部(全)		口 高底 2.4cm	内 ナデツケ 外 ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 黒		図 71-3
埋土中29 (ミニチュアNo36)	ミニチュア 甕	底部		口 高底 3.7cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 71-4 176-38
埋土中25	器台B	口縁部(1/2)		口 10.0cm 高底	内 ナデ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 //		図 71-5
1	高杯B	脚部		口 高底	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良	内 明赤褐 外 //		図 71-6
3	壺C1	口縁部(1/4)		口 20.9cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 //		図 71-7
埋土中19	壺D3	全体(1/2)	埋土中20、21 同一個体	口 7.55cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 赤褐 外 //		図 71-8
2	甕B2	全体(1/3)		口 12.7cm 高 13.0cm 底 4.0cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 //		図 71-9
埋土中6	甕B2	口縁部(1/4)		口 18.0cm 高底	内 ナデ ナデ 外 ナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 //		図 71-10

第169表 SB7383

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中15 (ミニチュアNo37)	ミニチュア 手づくね	全体(1/2)		口 高底 1.8cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 70-17 176-37

第170表 SB7386

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	壺E	全体(1/3)		口 8.3cm 高底	内 C 外 C	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 明赤褐		図 70-18

第171表 SB7394

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2 (ミニチュアNo38)	ミニチュア 鉢	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 70-19 177-1

第172表 SB7401

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
13 (炭化物中)	器台	脚		口 高底	内 外	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 71-11
2	高杯	脚部		口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 71-12
4	甕B1	全体(1/3)	No6と埋土中 土器片が接合	口 16.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良好	内 暗褐灰 外 "		図 71-13
12	甕B1	全体(1/2)	No3とNo5 とNo7と No10とNo11 と埋土中土器 片とSB7390の 床下土器片が 接合	口 17.6cm 高底	内 ハケ ハケ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良好	内 暗褐灰 外 "		図 71-14
14 (炭化物中)	壺	底部(全)		口 高底 5.8cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良好	内 におい橙 外 におい橙 黒		図 71-15

第173表 SB7418

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	高杯B	口縁部(2/3)	埋土中土器片 が接合	口 19.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (精製 砂粒子 多く含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 "		図 72-1 写 61-1
19	高杯B	口縁部(4/5)		口 16.6cm 高底	内 ハケ 外 ナデ	胎 細かい (砂粒子 多く含む) 焼 良好	内 におい橙 外 "		図 72-2 写 61-2
18	高杯	脚部		口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良	内 淡褐 外 "		図 72-3 写 61-3
8	高杯B	脚部		口 高底	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐		図 72-4 写 61-4
16	高杯B	脚部		口 高底	内 ヨコハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 明茶褐 外 "		図 72-5 写 61-5
埋土中12	鉢B2	口縁部(1/8)		口 17.1cm 高底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ケズリ	胎 細かい 焼 良	内 淡褐 外 "		図 72-6
埋土中9	壺	口縁部(3/4)		口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 72-7 写 61-8

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
10	壺B1	口縁部(1/2)		口 18.65cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (少砂粒子) 焼 良	内 黒にぶい橙 外 にぶい橙		図 72-8 写 61-7
12	壺A1	口縁部(1/3)		口 22.1cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 明褐		図 72-9 写 61-6
5	壺C1	口縁部(1/8)	埋土中土器片が接合	口 14.9cm 高底	内 ミガキ ナデツケ 外 ナデ ミガキ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 不良	内 灰黄白 外 "		図 72-10
13	壺C1	口縁部(1/6)		口 15.9cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 にぶい橙 外 "		図 72-11 写 61-9
15	甗B1	口縁部(全)		口 16.0cm 高底	内 ハケ ナデ 外 ハケ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい褐 外 "		図 72-12
埋土中4	甗B2	口縁部(1/8)		口 14.3cm 高底	内 ハケ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい褐 外 "		図 72-13
埋土中1	甗B1	口縁部(1/6)		口 16.0cm 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (砂粒子多く含む) 焼 良	内 明灰褐 外 にぶい褐		図 72-14
1	甗B2	口縁部(1/6)		口 13.0cm 高底	内 ハケ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい褐灰 外 暗褐灰		図 72-15 写 61-10

第174表 SB7420

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下	鉢A1	全体(3/4)		口 9.75cm 高 7.9cm 底 4.2cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 粗い 焼 良好	内 黒褐 外 暗褐		図 71-16 写 61-11
埋土中7	甗	口縁部(1/2)		口 10.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 非常に細かい (精製) 焼 良	内 褐 外 赤褐		図 71-17
5	高杯B	ほぼ完形	No 6と埋土中土器片と床面中土器片が接合	口 15.5cm 高 右13.3cm 底 左13.2cm 11.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 少々粗い (少砂粒子) 焼 良好	内 茶褐 外 "		図 71-18 写 61-13
1	高杯B	全体(1/2)		口 14.0cm 高底	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 粗い (粗粒含む) 焼 良好	内 茶褐 外 "		図 71-19 写 61-12
埋土中16	高杯B	脚部		口 高底 13.0cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 非常に細かい (精製) 焼 良好	内 明橙 外 "		図 71-20
2	高杯B	脚部		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 茶褐 外 "		図 71-21
ビット1	高杯B	脚部	埋土中土器片が接合	口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 褐		図 71-22
埋土中15	高杯B	脚部		口 高底 13.0cm	内 ナデツケ ナデ 外 ケズリ ミガキ	胎 非常に細かい (精製) 焼 良好	内 明褐 外 "		図 71-23
3	高杯B	口縁部(全)		口 16.9cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (少砂粒子) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 71-24 写 61-14
埋土中17	高杯B	口縁部(1/4)		口 17.65cm 高底	内 ヨコナデ 外 ミガキ	胎 非常に細かい (精製) 焼	内 明橙 外 "		図 71-25
4	高杯B	口縁部(全)		口 18.85cm 高底	内 ミガキ 外 ケズリ	胎 細かい (精製土 砂粒を多く含まない) 焼 良好	内 明褐 外 "		図 71-26 写 61-15

第175表 SB7442

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	鉢A1	全体(1/2)		口高底 2.1cm	内 ナデツケ ナデツケ 外 ハケ ナデ	胎 細かい (2mm大の粗粒子含む) 焼 良好	内 褐 外 "		図 73-1
15	鉢A2	口縁部(1/6)		口高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 茶褐 外 "		図 73-2
11	鉢A1	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 11.5cm	内 ナデ 外 ナデツケ	胎 細かい (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 73-3
埋土中14	壺	底部(4/5)		口高底 3.3cm	内 ナデツケ ナデツケ 外 ハケ ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 73-4
埋土中17	壺	底部(全)		口高底 2.9cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 赤褐 外 "		図 73-5
埋土中23	鉢D3	底部(1/4)		口高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 赤色塗彩		図 73-6
埋土中21	高杯B	口縁部(1/8)		口高底 17.6cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 褐		図 73-7
12	高杯B	脚部		口高底 11.0cm	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 73-8 写 62-1
9	器台E	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 9.7cm 7.2cm 9.1cm	内 ケズリ 外 ケズリ	胎 少々粗い (2~4mm大の粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 褐灰		図 73-9 写 62-2
10	器台	脚部		口高底 12.4cm	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 73-10 写 62-3
8	甕	ほぼ完形		口高底 9.25cm 11.6cm 2.7cm	内 ハケ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい褐 外 "		図 73-11 写 62-4
埋土中2	壺E	口縁部(1/2)		口高底 10.4cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 褐 外 暗褐		図 73-12
14	壺	底部(全)		口高底 3.0cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 赤色塗彩		図 73-13
埋土中4	壺C1	口縁部(1/3)		口高底 15.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子 少々含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 73-14
埋土中16	壺A	全体(1/8)		口高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 明褐 外 "		図 73-15
1	壺	底部(全)	埋土中土器片が接合	口高底 5.1cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 不良	内 灰褐 外 黒 灰褐		図 73-16
7	甕	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底	内 ナデ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (砂粒子 多く含む) 焼 やや良	内 暗褐 外 "		図 73-17
埋土中3	甕B2	口縁部(1/3)		口高底 12.7cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒子 多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 赤褐		図 73-18
埋土中5	甕B2	口縁部(1/3)		口高底 12.8cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ヨコナデ	胎 細かい (粗粒子 少量含む) 焼 良	内 褐 外 暗褐		図 73-19
埋土中1	甕B1	全体(1/6)		口高底 4.9cm	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (砂粒子 多く含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 73-20
2	甕B1	全体(1/4)	埋土中土器片が接合	口高底 16.5cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良好	内 淡赤褐 外 "		図 73-21

第3章 出土遺物

第176表 SB7446

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3 (東海No40)	甕E1	口縁部(1/8)		口 13.7cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明茶褐 外 "	東海系	図 72-16 172-13 写 140-3

第177表 SB7458

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1 (ミニチュアNo42)	ミニチュア 壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 72-17 177-2

第178表 SB7508

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中27	鉢B3	全体(1/8)		口 13.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良好	内 明赤褐 外 黒		図 73-22
埋土中26	壺	全体(1/8)		口 9.0cm 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ナデ ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 灰褐		図 73-23
埋土中33	器台	台		口 高底	内 ナデ 外 ハケ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 にぶい褐 黒褐		図 73-24
2	器台B	完形		口 8.7cm 高 11.8cm 底 7.9cm	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 73-25 62-8 140-4
1	器台A	完形		口 7.7cm 右8.4cm 左8.1cm 高底 12.6cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ハケ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 73-26 写 62-6
11	器台A	完形		口 8.5cm 右7.3cm 左7.6cm 高底 10.7	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 "		図 73-27 写 62-7
12	鉢D1	完形	床下土器片と埋土中土器片が接合	口 17.6cm 右10.6cm 左10.9cm 高底 4.4cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良好	内 明赤褐 黒 外 "		図 73-28 写 62-5
埋土中39 (ミニチュアNo44)	ミニチュア 壺	(土器片)		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 73-29 177-3
埋土中40 (ミニチュアNo45)	ミニチュア 壺	土器片		口 高底	内 手づくね 外 ナデ+ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 73-30 177-4
19 (東海No41)	高杯C2	全体(3/4)		口 13.4cm 高 10.2cm 底 16.7cm	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 橙褐 外 "	東海系	図 74-1 173-18 写 140-5
埋土中49	高杯	口縁部(1/6)		口 16.25cm 高底	内 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 74-2
埋土中32	高杯	脚部(1/4)		口 高底 12.9cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 "		図 74-3
15	高杯	口縁部		口 18.5cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 74-4
6	高杯	脚部		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良	内 黒褐 外 褐 黒褐		図 74-5
4	高杯	脚部(5/6)		口 高底 10.3cm	内 ヨコナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 にぶい褐		図 74-6
5	壺A1	完型	No35とNo41と埋土中土器片が接合	口 22.6cm 高 32.3cm 底 8.8cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良好	内 明赤褐 黒褐 外 明赤褐 黒褐 黒		図 74-7 写 62-9
31	壺D2	口縁部(全)		口 11.3cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 赤褐		図 74-8

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

9	壺D2	全体(1/8)		口 高底	内 外	ミガキ ナデ ミガキ ミガキ	胎 焼	細かい (小砂粒含む) 良	内 外	橙 "		図 74-9
40	壺	完形	No39と埋土中 土器片が接合	口 12.2cm 高 12.7cm 底 4.5cm	内 外	ミガキ ミガキ ミガキ ミガキ	胎 焼	少々粗い (小砂粒多く含む) 良	内 外	暗赤褐 "		図 74-10 写 63-1
21	甕B2	口縁部(1/4)		口 12.0cm 高底	内 外	ヨコナデ ヨコナデ ヨコナデ ハケ	胎 焼	細かい (小砂粒含む) 良好	内 外	黒褐 暗赤褐 赤褐		図 74-11
45	甕B2	全体(1/2)		口 13.3cm 高 17.3cm 底 5.1cm	内 外	ヨコナデ ハケ ヨコナデ ハケ	胎 焼	少々粗い (小砂粒含む) 良	内 外	明赤褐 にぶい赤褐		図 74-12
14	甕B2	口縁部(1/2)		口 16.1cm 高底	内 外	ミガキ ナデ ヨコナデ ハケ	胎 焼	細かい (粗粒子含む) 良	内 外	赤褐 "		図 74-13 写 63-2
20	甕B2	全体(1/2)		口 13.6cm 高底	内 外	ハケ ナデ ハケ ハケ	胎 焼	少々粗い (小砂粒多く含む) 良	内 外	黒褐 にぶい赤褐 灰褐 にぶい赤褐		図 74-14
25	甕C2	全体(1/2)		口 14.1cm 高底	内 外	ヨコナデ ナデ ヨコナデ ケズリ	胎 焼	細かい (粗粒子含む) 良	内 外	赤褐 "		図 74-15
16	壺	(土器片)		口 高底	内 外	ケズリ ミガキ	胎 焼	少々粗い (粗粒子含む) 良好	内 外	灰黄褐 赤褐 黒		図 74-16
43	壺	全体(1/3)		口 高底 4.0cm	内 外	ヨコナデ ミガキ	胎 焼		内 外			図 74-17
埋土中 2	甕B2	全体(1/6)		口 13.6cm 高底	内 外	ヨコナデ ナデ ヨコナデ ハケ	胎 焼	細かい (小砂粒含む) 良好	内 外	明赤褐 にぶい橙 暗褐		図 74-18
29	甕B1	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 14.5cm 高底	内 外	ハケ ハケ ヨコナデ ハケ	胎 焼	少々粗い (小砂粒含む) 良	内 外	にぶい橙 にぶい赤褐 黒		図 75-1
37	甕B1	全体(1/2)		口 16.9cm 高 23.1cm 底 6.0cm	内 外	ヨコナデ ミガキ ハケ ハケ	胎 焼	少々粗い (小砂粒含む) 良	内 外	にぶい赤褐 黒褐 "		図 75-2
36	甕B1	全体(1/2)	No34と埋土中 土器片と床下 土器片が接合	口 18.1cm 高底	内 外	ヨコナデ ナデ ヨコナデ ハケ	胎 焼	少々粗い (小砂粒多く含む) 良	内 外	にぶい赤褐 にぶい赤褐 黒		図 75-3
24	甕	底部	No23と埋土中 土器片が接合	口 高底 6.3cm	内 外	ナデツケ ハケ	胎 焼	少々粗い (小砂粒多く含む) 良	内 外	にぶい赤褐 "		図 75-4
32	甕B2	口縁部(全)	埋土中土器片 が接合	口 高底	内 外	ヨコナデ ハケ ヨコナデ ナデ	胎 焼	少々粗い (小砂粒含む) 良	内 外	黒褐 にぶい橙 黒褐		図 75-5
3	甕C2	口縁部(2/3)	埋土中土器片 が接合	口 17.75cm 高底	内 外	ヨコナデ ナデ ヨコナデ ナデ	胎 焼	少々粗い (小砂粒含む) 良	内 外	にぶい赤褐 暗赤褐 黒褐		図 75-6
30	甕B1	口縁部(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 17.1cm 高底	内 外	ヨコナデ ミガキ ハケ ミガキ	胎 焼	少々粗い (小砂粒含む) 良好	内 外	赤褐 暗赤褐		図 75-7
埋土中 3	壺	全体(1/6)		口 高底 4.15cm	内 外	ミガキ ハケ	胎 焼	少々粗い (小砂粒含む) 良	内 外	黒褐 "		図 75-8
7	甕	底部(全)		口 高底 7.4cm	内 外	ハケ ミガキ	胎 焼	少々粗い (粗粒子含む) 良好	内 外	明赤褐 暗褐 赤褐		図 75-9
埋土中30	甕D	台(1/4)		口 高底 7.55cm	内 外	ナデ ヨコナデ ナデ ヨコナデ	胎 焼	少々粗い (粗粒子含む) 良	内 外	黒褐 暗褐		図 75-10
埋土中29	甕D	台		口 高底	内 外	ナデ ハケ ミガキ ミガキ	胎 焼	細かい (小砂粒含む) 良好	内 外	赤褐 "		図 75-11

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
38	甗D2	全体(1/2)		口 17.3cm 右23.7cm 左23.9cm 底 6.0cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良好	内 ぶい橙 外 明赤褐 暗赤灰		図 76-1 写 63-3
44	甗B1	完形		口 22.0cm 右24.2cm 左25.3cm 底 5.55cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい橙 外 ぶい橙 黒		図 76-2 写 63-4

第179表 SB7517

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7	高杯B	杯部(全)		口 17.65cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 灰褐 外 黒褐 ぶい橙		図 72-19 写 64-1
埋土中2	甗B1	口縁部(1/4)		口 11.8cm 高底	内 ハケ ミガキ 外 ハケ ナデツケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 "		図 72-20
埋土中1	甗B2	口縁部(1/4)		口 17.2cm 高底	内 ナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 "		図 72-21
1	甗B1	全体(1/8)	SB7506の埋土中土器片が接合	口 19.2cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ハケ ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 黒 外 赤褐 黒		図 72-22

第180表 SB7561

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
(図面中No有り)ピット3、1	甗C2	全体(1/4)	SB7591の埋土中土器片が接合	口 高底	内 外	胎 少々粗い (2mm程の粗粒子含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 76-3 写 64-4

第181表 SB7586

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢	全体(1/2)		口 12.6cm 高 5.5cm 底 4.0cm	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 ぶい橙 外 ぶい橙 黒		図 76-4 写 64-2

第182表 SB7596

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	壺B2	口縁部(1/3)	埋土中2が接合	口 17.2cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ クシガキ文	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 黒褐 外 " "		図 76-5 写 64-3
埋土中7	器台B	口縁部(1/6)		口 8.9cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 76-6
3	器台	脚部		口 高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良好	内 橙 外 明赤褐		図 76-7
埋土中3	甗B2	口縁部(1/4)		口 13.0cm 高底	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 赤褐 外 "		図 76-8
1	壺C2	全体(1/8)	No 2 と No 4 と埋土中土器片が接合	口 12.8cm 高 23.7cm 底 6.3cm	内 ハケ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい橙 外 黒褐		図 76-9

第183表 SB7634

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	壺D1	(土器片)		口 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 "		図 76-10 写 64-5

第184表 SB7639

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢	口縁部(3/4)		口 11.7cm 高底	内 ヨコナデ ケズリ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 明赤褐 外 赤褐		図 77-1
5	器台E	全体(1/2)		口 10.15cm 高底	内 ナデ ハケ 外 ハケ ナデ	胎 粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 77-2
埋土中17	高杯B	口縁部		口 19.1cm 高底	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 77-3
埋土中16	壺C1	口縁部(1/8)		口 16.5cm 高底	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 赤褐 外 明赤褐		図 77-4
4	壺C1	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 17.2cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 黒		図 77-5
埋土中1 (東海No101)	甕E1	全体(1/8)		口 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(粗粒子多く含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "	東海系	図 77-6 172-15 写 142-1
2	甕D	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 14.9cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 にぶい橙 赤褐 明褐 黒		図 77-7
3	甕B2	全体(1/6)	埋土中土器片が接合	口 15.2cm 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 橙 外 にぶい橙		図 77-8
6	壺	底部(全)	埋土中土器片が接合	口 高底 6.6cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗赤褐 黒		図 77-9

第185表 SB7642

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中8	器台	台(1/4)		口 10.95cm 高 4.0cm 底 9.3cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 76-11 写 64-6
埋土中6 (畿内No15)	鉢	全体(1/8)		口 高底	内 ナデ 外 ハケ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	畿内系	図 76-12 175-20 写 143-12

第186表 SB7646

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	甕D	全体(1/2)		口 9.1cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 76-13 写 64-7
埋土中6	壺	口縁部		口 15.5cm 高底	内 ヨコナデ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 暗褐		図 76-14

第187表 SB7649

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
12	高杯B	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合	口 22.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 明赤褐		図 77-10
11	高杯B	口縁部(1/2)		口 14.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 77-11
埋土中(調査区壁中) 13	器台E	台(1/4)		口 高底 8.6cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 茶褐 外 "		図 77-12
5	甕B2	全体(1/2)		口 8.7cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 赤褐		図 77-13



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(調査区壁中) 3	壺C1	口縁部		口 18.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 77-14
埋土中(調査区壁中) 4	壺A2	口縁部		口 19.9cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 77-15
2	壺C1	全体(1/2)	No 4 と No 7 と No 8 と埋土 中土器片が接 合	口 17.0cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 明赤褐 黒		図 77-16
埋土中(調査区壁中) 2	壺C1	口縁部(1/6)		口 18.9cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 にぶい橙		図 77-17

第188表 SB7654

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	高杯A	全体(3/4)	No11と埋土中 土器片が接合	口 17.5cm 高 13.7cm 底 14.3cm	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(小砂粒 石英含む) 焼 良	内 橙褐 外 "		図 78-1 写 65-3
10	器台B	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 7.2cm 高 9.0cm 底 12.0cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 78-2 写 65-4
14	器台C	口縁部(全)		口 8.4cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 にぶい橙		図 78-3
埋土中 5	器台B	口縁部		口 8.55cm 高底	内 ミガキ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 78-4
1	壺C1	口縁部(全)		口 17.8cm 高底	内 ハケ 外 ハケ ミガキ	胎 細かい(精製) 焼 良好	内 明赤褐 外		図 78-5
3	壺	全体(1/3)		口 高底 4.7cm	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい褐 外 橙 暗褐		図 78-6
9	壺C1	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 15.9cm 高 右24.85cm 左24.4cm 底 6.8cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗赤褐 黒		図 78-7 写 65-1
4	壺	全体(1/2)	No 7 と埋土中 土器片が接合	口 高底 6.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ケズリ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良好	内 黒 外 にぶい赤褐 黒褐		図 78-8
12	甃B1	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 19.1cm 高 25.7cm 底 6.4cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ケズリ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 赤褐		図 78-9 写 65-2
埋土中 4 (東海No43)	甃E1	口縁部(1/6)		口 12.2cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい黄橙 外 "	東海系	図 78-10 172-14 写 140-5
6	器台E	台	埋土中土器片 が接合	口 高底 7.6cm	内 ミガキ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤褐 暗赤		図 78-11
埋土中 2	甃B2	全体(1/8)		口 14.6cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 78-12 写 65-5

第189表 SB7709

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	甃	完形		口 10.7cm 高 右11.0cm 左10.5cm 底 3.5cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 78-13 写 64-8

第190表 SB7722

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺A2	全体(1/2)		口 22.4cm 高底	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い(精製1-2mm程の 石英多く含む) 焼 良好	内 橙白 外 "		図 78-14

第191表 SB7726

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	鉢B3	口縁部(1/2)		口 19.05cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(精製) 焼 良好	内 暗褐 外 //		図 78-15 写 64-9

第192表 SB7745

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯B	脚部		口 高底	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい(精製) 焼 良好	内 暗赤褐 外 //		図 78-16

第193表 SB7751

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ビット6、7	鉢B4	口縁部(1/8)		口 14.05cm 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 外 //		図 79-1
1	器台C	ほぼ完形	埋土中土器が接合	口 8.85cm 右7.1cm 左8.0cm 高底 12.4cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(2mm程の白粒子多い) 焼 良好	内 褐 外 //		図 79-2 写 65-8
ビット6、2	壺	口縁部(1/8)		口 20.25cm 高底	内 外	胎 細かい 焼 やや良	内 暗褐 外 //		図 79-3 写 65-7
2	甕B2	全体(3/4)	No3と埋土中土器が接合	口 17.2cm 右21.9cm 左23.0cm 高底 6.0cm	内 ヨコナデ ケズリ 外 ヨコナデ ナデツケ	胎 細かい(2mm程の小砂粒子多い) 焼 良好	内 暗赤褐 外 //		図 79-4 写 65-6

<2 道跡(SC)>

第194表 SC6001

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	高杯B	全体(1/3)		口 14.0cm 高 14.4cm 底 10.1cm	内 ヨコナデ ヨコナデ 外 ナデ ミガキ	胎 細かい(精製) 焼 良好	内 橙 外 //		図 79-5 写 66-1
1	甕	全体(1/2)		口 10.0cm 高底	内 ナデ ナデツケ 外 ナデ ナデ	胎 粗い(2~5mm大の粗粒子多く含む) 焼 やや良	内 橙 外 //		図 79-6 写 66-2
9	壺E	ほぼ完形		口 12.0cm 高 13.4cm 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(小砂粒子多く含む) 焼 良好	内 暗褐 外 橙		図 79-7
7	壺D	全体(1/2)		口 14.5cm 右27.2cm 左25.7cm 高底 5.2cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい(精製小砂粒子多く含む) 焼 良好	内 褐 外 橙黒		図 79-8
5	甕B1	全体(3/4)		口 17.2cm 右22.3cm 左22.7cm 高底 5.4cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒子多く含む) 焼	内 褐 外 橙黒		図 79-9

<3 墓跡(SM)>

第195表 SM7001

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2(西側周溝)	壺D2	完形	埋土中が結合	口 9.6cm 高 10.6cm 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐にふい橙 外 明赤褐 黒		図 79-10 写 66-4
1(西側周溝)	鉢	完形		口 10.0cm 高 4.4cm 底 4.5cm	内 ハケ 外 ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 浅黄橙 橙 外 // //		図 79-11 写 66-3

第196表 SM7032

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	壺	口縁部(1/2)		口 14.7cm 高底	内 ナデツケ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 //		図 79-12

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	壺	底部(1/3)		口高底 7.3cm	内 外 ミガキ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 黒褐 褐 外		図 79-13
埋土中1	壺	底部(全)		口高底 6.3cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 にふい赤褐 外 "		図 79-14

第197表 SM7035

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺C1	全体(1/2)		口高底 7.8cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良好	内 暗褐 外 明赤褐		図 79-15 写 66-5

<4 溝(流路)跡(SD)>

第198表 SD6015

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	壺A2	全体(1/2)		口高底 18.6cm	内 ミガキ ナデ 外 ハケ ミガキ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 明褐灰 外 橙 黒		図 80-1

第199表 SD6016

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢C1	全体(3/4)		口高底 11.3cm 右20.1cm 左19.7cm 底 6.3cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 80-2 写 67-1

第200表 SD6023

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
18(1-4区)	鉢C2	全体(3/4)		口高底 15.0cm 7.1cm 4.3cm	内 ミガキ 外 ハケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 にふい橙 外 にふい橙 黒斑		図 80-3 写 67-3
No21付近2	鉢D	全体(1/2)		口高底 17.7cm 10.0cm 5.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 80-4 写 67-2
8(1-3区)	鉢C1	全体(1/2)		口高底 4.0cm	内 ハケ 外 ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 にふい橙		図 80-5 写 68-6
5(1-4区)	鉢D	底部(全)		口高底 1.3cm	内 ミガキ 外 ハケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良好	内 にふい橙 外 "		図 80-6
埋土中21(1-3区)	鉢C5	口縁部(2/3)		口高底 9.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 やや良	内 明赤褐 外 赤褐		図 80-7 写 68-4
45(1-4区)	器台	台部(全)		口高底 10.2cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい(石英含む) 焼 良	内 橙 外 橙		図 80-8 写 67-11
35(1-3区)	器台A	完形		口高底 8.1cm 7.3cm 11.0cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 "		図 80-9 写 67-9
5(1-3区)	器台A	全体(1/2)	No10が接合	口高底 9.0cm 8.3cm 13.0cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 にふい橙 赤色塗彩		図 80-10 写 67-10
39(1-4区)	器台	台部(全)		口高底 12.0cm	内 ミガキ 外 ケズリ	胎 少々粗い(粗粒子、 石英含む)	内 橙 外 "		図 80-11 写 67-6
31(1-4区)	器台	脚部(2/3)		口高底 10.2cm	内 ヨコナデ 外 ハケ	胎 細かい(粗粒子、石英 わずかに含む)	内 橙 褐灰 外 橙		図 80-12 写 67-8
38(1-3区)	器台F	全体(1/4)		口高底	内 ナデ 外 ヨコナデ	胎 細かい(石英含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 80-13 写 67-10

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中23(1-3区)	器台F	脚部		口 高底	内 ナデ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 "		図 80-14
1(1-4区)	器台	台部(全)		口 高底 11.5cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 橙 外 赤色塗彩		図 80-15 写 67-7
39(1-3区)	器台	台部(全)		口 高底 11.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (石英含む) 焼 やや良	内 明赤褐 外 "		図 80-16
15(1-3区)	器台F	完形		口 16.3cm 高 11.3cm 底 12.7cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 80-17 写 67-4
29(1-3区)	器台	脚部		口 高底 14.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子 石英含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 80-18
57(1-4区)	高杯A	底部(1/2)		口 高底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 非常に細かい(粗粒子 石英含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 赤色塗彩		図 80-19
47(1-4区)	高杯C1	口縁部(1/8)		口 13.1cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子 含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 80-20
50(1-4区)	高杯A	口縁部		口 22.5cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い(粗粒子 石英 多く含む) 焼 良	内 橙 外 におい橙		図 80-21
33(1-4区)	高杯C2	口縁部(全)		口 11.4cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子 石英含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 80-22 写 67-5
埋土中22(1-3区)	高杯	脚部		口 高底 8.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 橙		図 80-23
12(1-3区)	高杯A	脚部		口 高底 16.0cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "		図 80-24
27(1-4区)	壺D1	全体(1/4)		口 13.4cm 高底	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 におい橙 外 "		図 81-1 写 68-5
43(1-4区)	壺D1	口縁部(1/2)		口 17.0cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良	内 におい黄褐 外 "		図 81-2
40(1-3区)	壺D1	全体(3/4)		口 高底 4.9cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子 石英含む) 焼 良好	内 におい橙 外 赤色塗彩		図 81-3 写 68-1
49(1-4区)	壺	口縁部(1/3)		口 21.0cm 高底	内 ミガキ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子 石英含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 橙		図 81-4
埋土中44(1-4区)	壺A2	口縁部(2/3)		口 25.0cm 高底	内 ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい黄橙 外 "		図 81-5
58(1-4区)	壺A1	口縁部(1/3)		口 18.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 橙 外 橙		図 81-6
41(1-4区)	壺A1	口縁部(1/6)		口 20.0cm 高底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子 石英含む) 焼 良	内 におい褐 外 におい橙		図 81-7
51(1-4区)	壺	口縁部(全)		口 14.8cm 高底	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 赤色塗彩 外 赤色塗彩		図 81-8 写 68-2
埋土中18(1-3区)	壺			口 高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "		図 81-9 写 68-3
35(1-4区)	甗	口縁部(1/2)		口 8.9cm 高底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 におい褐		図 81-10
3(1-4区)	甗	全体(1/2)		口 高底 5.3cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 におい橙		図 81-11 写 68-7

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
21(1-4区)	甕B2	口縁部(全)		口 16.5cm 高底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 81-12
27(1-3区)	甕B 2	口縁部(1/4)		口 19.4cm 高底	内 ハケ ケズリ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 橙 にくい 外 褐		図 81-13
埋土中1層下1	甕B2	全体(1/4)		口 14.7cm 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子 石英含む) 焼 やや良	内 灰白 外 にくい黄橙		図 81-14
28(1-3区)	甕B2	口縁部(1/8)		口 18.8cm 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 橙 外 赤		図 81-15
25(1-3区)	甕B2	全体(1/4)		口 19.1cm 高底	内 ミガキ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (石英含む) 焼 やや良	内 にくい橙 外 黒		図 81-16 写 70-3
埋土中7(1-3区)	甕A	底部(全)		口 高底 7.7cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 にくい赤褐 外 にくい橙		図 81-17
埋土中42(1-4区)	甕	口縁部(1/4)		口 13.1cm 高底	内 ハケ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にくい橙 外 //		図 81-18 写 68-11
8(1-4区)	甕A	完形		口 11.6cm 高 10.4cm 底 4.4cm	内 ハケ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 橙 外 //		図 81-19 写 68-8
41(1-3区)	甕	全体(3/4)		口 10.3cm 高 14.1cm 底 4.2cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にくい橙 外 //		図 81-20 写 69-7
6(1-3区)	甕D	完形		口 12.5cm 高 右11.6cm 左11.3cm 底 4.4cm	内 ハケ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (粗粒子 石英含む) 焼 やや良	内 にくい橙 外 橙		図 82-1 写 69-8
31(1-3区)	甕A	完形		口 9.8cm 高 右13.4cm 左13.0cm 底 2.7cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子 石英含む) 焼 やや良	内 にくい褐 外 明赤褐 赤 灰		図 82-2 写 68-9
24(1-3区)	甕A	完形		口 15.6cm 高 右14.8cm 左14.9cm 底 5.2cm	内 ミガキ ケズリ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 にくい橙 外 //		図 82-3 写 69-2
34(1-3区)	甕B2	完形		口 14.7cm 高 右21.4cm 左21.2cm 底 5.5cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子 多く含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 にくい赤褐		図 82-4 写 69-10
37(1-3区)	甕	全体(1/2)		口 9.9cm 高 11.2cm 底 4.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子 石英含む) 焼 やや良	内 にくい橙 外 //		図 82-5 写 69-3
18(1-3区)	甕A	完形		口 11.5cm 高 右12.0cm 左12.3cm 底 5.9cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ハケ ミガキ	胎 細かい (小砂粒 石英含む) 焼 良好	内 にくい赤褐 外 //		図 82-6 写 69-4
19(1-3区)	甕A	完形		口 11.2cm 高 右13.3cm 左12.8cm 底 6.0cm	内 ケズリ ミガキ 外 ハケ ナデ	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 にくい褐 外 にくい赤褐		図 82-7 写 69-5
7(1-3区)	甕A	完形		口 10.0cm 高 右13.9cm 左14.05cm 底 4.8cm	内 ハケ ミガキ 外 ハケ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子 石英含む) 焼 やや良	内 にくい褐 外 褐 黒褐		図 82-8 写 69-6
11(1-3区)	甕A	完形		口 13.0cm 高 16.0cm 底 5.6cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にくい褐 外 赤灰 橙		図 82-9 写 68-12
1(1-3区)	甕A	完形		口 14.6cm 高 右17.3cm 左17.0cm 底 5.2cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 にくい褐 外 //		図 82-10 写 70-1
55(1-4区)	甕	全体(1/2)		口 15.8cm 高 13.0cm 底 6.8cm	内 ハケ ミガキ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子 多く含む) 焼 やや良	内 にくい赤褐 外 //		図 82-11 写 69-1
60(1-4区)	甕	全体(3/4)		口 9.4cm 高 右16.2cm 左17.2cm 底 5.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 にくい赤褐 外 赤褐		図 82-12

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

16(1-3区)	甕A	完形		口 15.6cm 高 右21.6cm 左21.1cm 底 7.2cm	内 ミガキ ミガキ 外 ハケ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい橙 外 におい褐		図 82-13 写 70-4
30(1-3区)	甕A	完形		口 15.5cm 高 右19.6cm 左19.5cm 底 5.9cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 精選 (粗粒子 石英含む) 焼 良好	内 橙 外 明赤褐 灰 褐		図 82-14 写 69-9
2(1-3区)	甕A	完形		口 17.2cm 高 右26.9cm 左27.0cm 底 6.6cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 赤褐 におい 外 茶褐色		図 82-15 写 70-5
20(1-3区)	甕	全体(1/8)		口 高 底	内 ナデツケ 外 ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 明褐 におい 橙		図 83-1
埋土中1層下4	甕	底部(全)		口 高 底 5.8cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 におい橙		図 83-2
埋土中1層下3	壺	底部(全)		口 高 底 4.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子 石英含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 83-3
42(1-4区)	甕	底部(全)		口 高 底 3.5cm	内 ハケ 外 ケズリ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 赤褐		図 83-4
埋土中1層下6 (ミニチュアNo53)	ミニチュア 甕	完形		口 5.6cm 高 8.0cm 底 4.0cm	内 ナデ 外 ナデ縦方向ハケメ	胎 少々粗い (粗粒子 石英含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 83-5 177-5 写 146-1
53(1-4区)	甕D	口縁部(1/2)		口 15.8cm 高 底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰赤 外 におい赤褐		図 83-6
13(1-4区) (東海No1)	甕E1	全体(1/4)		口 14.3cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒 石英 黒雲母含む) 焼 良好	内 灰白 外 褐	東海系	図 83-7 173-7 写 140-8
22(1-3区)	甕A	完形		口 11.0cm 高 13.6cm 底 6.8cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい黄橙 外 明赤褐		図 83-8 写 68-10
2層下5	甕D	脚部		口 高 底 8.0cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 明赤褐		図 83-9
埋土中1層下5 (東海No7)	甕E1	口縁部		口 高 底	内 ナデ 外 ハケ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 //	東海系	図 83-10 172-16 写 140-6
埋土中15 (東海No2)	甕E1	口縁部(1/8)		口 15.6cm 高 底	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 細かい 焼 良好	内 淡白色 外 //	東海系	図 83-11 172-17 写 140-7
32(1-3区)	甕B1	鉢(1/2)		口 16.5cm 高 底	内 外	胎 少々粗い (粗粒子石英含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 褐		写 70-2

第201表 SD7014

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(3区)25	壺C1	口縁部(1/8)		口 20.7cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (石英 小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 褐灰		図 83-12
11(3区)	壺C2	完形		口 12.1cm 高 右21.7cm 左21.5cm 底 4.7cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ミガキ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 83-13 写 71-7
埋土中(3区)27	鉢	完形		口 12.1cm 高 6.4cm 底 3.3cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 //		図 83-14 写 71-1
12(3区)	壺	完形		口 11.7cm 高 12.1cm 底 3.4cm	内 ヨコミガキ 外 ハケ ミガキ	胎 細かい(粗粒子多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 83-15 写 71-9
9(3区)	高杯A	完形		口 22.0cm 高 13.4cm 底 13.3cm	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 //		図 83-16 写 71-6
埋土中(3区)2	器台	底部(1/6)		口 高 底 11.2cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩 外		図 83-17

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7(3区) (畿内No54)	甕	口縁部(1/2)		口 12.0cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 //	畿内系	図 83-18 174-6 写 143-11
埋土中(3区)20 (畿内No56)	壺D	底部		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 明赤褐 外 暗赤褐	畿内系	図 83-19 174-30 写 143-13
埋土中4(3区)	甕B2	口縁部(1/2)		口 16.0cm 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 //		図 83-20
埋土中13(3区)	甕	口縁部(1/8)		口 15.9cm 高底	内 ミガキ ハケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 //		図 83-21
埋土中3(3区)	甕A	口縁部(1/4)		口 18.1cm 高底	内 ミガキ ハケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 //		図 83-22
埋土中21(3区)	甕B2	全体(1/2)		口 16.4cm 高 20.6cm 底 5.6cm	内 ナデ ケズリ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 褐		図 84-1
埋土中上層1(3区)	甕	口縁部(1/8)		口 15.9cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 //		図 84-2
埋土中15(3区)	甕B2	全体(1/2)		口 11.8cm 高 12.5cm 底 3.3cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 橙 外 //		図 84-3 写 71-8
8(3区)	甕B2	完形		口 12.6cm 高 16.2cm 底 4.3cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 //		図 84-4 写 71-5
13(3区)	甕C1	完形		口 13.1cm 高 18.3cm 底	内 ハケ ナデ 外 ハケ ケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 84-5 写 71-4
10(3区)	甕D	完形		口 11.0cm 高 右14.4cm 左14.8cm 底 7.0cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 84-6 写 71-3
埋土中31(3区)	甕D	完形		口 11.0cm 高 13.8cm 底 8.1cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 84-7 写 71-2

第202表 SD7030

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
12(2-1-b区)	蓋	完形		口 12.7cm 高 6.8cm 底	内 ハケ 外 ヨコナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 84-8 写 72-9
埋土中上層12(2-1区)	鉢C2	全体(3/4)		口 8.2cm 高 右3.2cm 左3.3cm 底 4.4cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 におい橙 外 //		図 84-9
埋土中31(2-1-b区)	鉢C1	全体(1/2)		口 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 84-10 写 73-8
埋土中30(2-1-b区)	鉢C1	全体(1/8)		口 11.8cm 高 7.6cm 底 4.0cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 橙 外 //		図 84-11 写 73-4
24(2-1-b区)	鉢	完形		口 8.4cm 高 7.7cm 底 3.0cm	内 ハケ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 //		図 84-12 写 73-7
埋土中上層11(2-1区)	鉢	底部(全)		口 高底 2.6cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 橙 外 //		図 84-13
埋土中29(2-1-b区)	鉢	底部(全)		口 高底 2.6cm	内 ケズリ 外 ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 84-14
埋土中44(2-1区)	器台B	完形		口 8.6cm 高 8.9cm 底 12.5cm	内 ミガキ ハケ 外 ナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 橙褐 外 //		図 84-15 写 72-6

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

20(2-1-b区)	器台B	完形	SD7046の埋土 中土器片が接合	口 8.6cm 高 8.2cm 底 13.4cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 非常に細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 茶褐 外 //	図 84-16 写 72-7
19(2-1-b区)	器台C	全体(2/3)		口 7.3cm 高 7.8cm 底 11.3cm	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小粒子多く含む) 焼	内 橙褐 外 //	図 84-17 写 72-8
埋土中45(2-1区)	器台A	完形		口 7.6cm 高 6.7cm 底 10.0cm	内 ナデ ナデ 外 ミガキ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 茶褐 外 //	図 84-18 写 72-4
埋土中46(2-1区)	器台A	全体(1/2)		口 9.0cm 高 5.7cm 底 11.2cm	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 茶褐 外 //	図 84-19 写 72-5
埋土中44(2-1-b区)	器台	全体(1/3)		口 19.2cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 におい褐	図 84-20 写 72-3
39(2-1-b区)	器台	台		口 高 底 10.2cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 //	図 84-21
埋土中50(2-1区)	器台	台		口 高 底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 赤色塗彩	図 84-22
埋土中48(2-1区)	器台A	完形		口 11.2cm 高 10.0cm 底 12.5cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 //	図 84-23 写 72-2
埋土中上層16(2-1区)	高杯C	口縁部		口 14.0cm 高 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 茶褐 外 におい橙	図 84-24
埋土中39(2-1-b区)	高杯	全体(1/2)		口 13.0cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい橙 外 //	図 84-25 写 72-1
埋土中38(2-1区) (東海No29)	高杯C	口縁部	埋土中上層土 器片が接合	口 14.3cm 高 底	内 ミガキ 外 ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 //	東海系 図 84-26 173-15 写 141-3
埋土中40(2-1区)	高杯C	脚部		口 高 底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 におい褐	図 84-27
埋土中37(2-1区) (東海No28)	高杯C1	完形	埋土中下層土 器片が接合	口 12.2cm 右11.0cm 左10.6cm 高 底 18.3cm	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 //	東海系 図 84-28 173-16 写 141-2
埋土中36(2-1区) (東海No27)	高杯A	全体(1/2)	埋土中上層土 器片が接合	口 24.5cm 高 底	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 茶褐 外 //	東海系 図 84-29 173-14 写 141-1
埋土中41(2-1区)	高杯B	脚部		口 高 底	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 におい橙 外 //	図 85-1
埋土中42(2-1-b区)	高杯C	脚部		口 高 底 18.3cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 //	図 85-2
埋土中40(2-1-b区)	高杯A	全体(1/6)		口 高 底	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 //	図 85-3
埋土中45(2-1-b区)	高杯	台		口 高 底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 //	図 85-4
埋土中39(2-1区)	高杯	脚部		口 高 底 12.5cm	内 ハケ 外 ナデ	胎 少々粗い (小粒子含む) 焼 良	内 橙 外 におい褐	図 85-5
埋土中41(2-1-b区)	高杯	脚部		口 高 底 19.0cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙褐 外 //	図 85-6
調査区西壁中2(2-1区)	高杯B	脚部		口 高 底	内 ヨコナデ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤灰 外 におい橙	図 85-7



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中38(2-1-b区)	鉢D1	底部(全)		口高底 6.2cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 85-8
18(2-1-b区)	容器形	底部		口高底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (石英含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 85-9 写 137-8
22(2-1-b区)	壺	口縁部(全)		口高底 11.2cm	内 ミガキ 外 ケズリ	胎 少々粗い 焼 良	内 橙 外 //		図 85-10
16(2-1-b区)	壺	完形		口高底 10.9cm 右11.9cm 左12.1cm 3.5cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ハケ ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 におい橙		図 85-11 写 72-10
調査区南壁4 <sup>3</sup> -3層(2-1区)	壺	完形		口高底 10.4cm 右11.6cm 左11.9cm 4.9cm	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 //		図 85-12 写 73-3
17(2-1-b区)	壺D3	口縁部(全)		口高底 12.6cm	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 85-13
埋土中32(2-1-b区)	壺D1	口縁部(1/6)		口高底 16.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗赤褐		図 85-14
1(2-1-b区)	壺C2	口縁部(全)		口高底 17.1cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い (小石含む) 焼 やや良	内 浅黄橙 外 //		図 85-15
埋土中34(2-1-b区)	壺A1	口縁部(1/5)	埋土中35と同一個体	口高底 20.0cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 //		図 85-16
8(2-1-b区)	壺A1	口縁部(全)	埋土中土器片が接合	口高底 18.2cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙褐 外 //		図 85-17
埋土中2(2-1-b区)	壺C1	口縁部(3/4)		口高底 16.5cm	内 ミガキ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 85-18
40(2-1-b区)	壺C1	全体(1/2)	No 7 と埋土中土器片が接合	口高底 14.7cm 25.7cm 5.1cm	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 橙褐		図 85-19 写 72-11
5(2-1-b区)	壺	全体(1/6)	No 6 が接合	口高底 6.6cm	内 ナデ 外 ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 淡い赤色塗彩		図 85-20 写 73-2
埋土中上層4(2-1区)	壺C1	全体(1/3)		口高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 85-21
埋土中上層15(2-1区)	壺	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 4.3cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 86-1 写 73-1
埋土中35(2-1区)	壺	底部(全)	埋土中中央土器片が接合	口高底 6.4cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 橙		図 86-2
埋土中2(2-1区)	甕	全体(1/3)		口高底 11.2cm	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 灰褐 暗赤褐 赤褐		図 86-3
15(2-1-b区)	甕	完形		口高底 10.3cm 右13.9cm 左13.7cm 3.5cm	内 ハケ ハケ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 におい橙		図 86-4 写 73-6
埋土中33(2-1-b区)	甕	口縁部(1/8)		口高底 12.2cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 86-5
埋土中3(2-1区)	甕D	口縁部(1/2)		口高底 14.5cm	内 ミガキ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい赤褐		図 86-6
埋土中4(2-1区)	甕B2	口縁部(1/3)		口高底 26.0cm	内 ヨコナデ ケズリ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (小砂粒 雲母含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 86-7
埋土中34(2-1区)	甕B2	口縁部(1/3)		口高底 25.0cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 橙		図 86-8
34(2-1-b区)	甕B2	口縁部(1/6)	SD7046の埋土中土器片が接合	口高底 19.9cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 //		図 86-9

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中3(2-1区)	甕B1	全体(1/6)	埋土中上層土器片と埋土中中央土器片が接合	口高底 17.0cm	内 ハケ ミガキ 外 ハケ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 "	図 86-10
38(2-1-b区)	甕B2	口縁部(1/4)		口高底 16.0cm	内 ハケ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 に 外 ぶい橙 暗赤褐 黒褐	図 86-11
埋土中1(2-1-b区)	甕B2	口縁部(全)		口高底 17.6cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "	図 86-12
37(2-1-b区)	甕B2	口縁部(1/2)		口高底 15.0cm	内 ハケ ケズリ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "	図 86-13
埋土中5(2-1区)	甕B2	口縁部(1/3)		口高底 13.0cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 赤褐 外 "	図 86-14
埋土中12(2-1区) (刻書No10)	甕D	口縁部(1/5)		口高底 19.6cm	内 ミガキ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 (少々粗い 粗粒子多く含む) 焼 やや良	内 橙 外 "	図 87-1
9(2-1-b区)	甕B2	全体(1/4)		口高底 14.0cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(石英 小砂粒含む) 焼 やや良	内 にぶい橙 外 "	図 87-2
埋土中上層10(2-1区)	甕B2	全体(2/3)		口高底 11.2cm 右10.6cm 左11.0cm 底 3.2cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 にぶい橙	図 87-3 写 73-5
13(2-1-b区)	甕	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 13.6cm 右14.1cm 左14.3cm 底 4.1cm	内 ハケ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "	図 87-4
10(2-1-b区)	甕B2	全体(3/4)		口高底 13.6cm 右14.9cm 左14.7cm 底 4.5cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 にぶい赤褐	図 87-5 写 74-3
埋土中上層3(2-1区)	甕B2	完形		口高底 13.6cm 高 16.5cm 底 4.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 にぶい橙 外 明赤褐	図 87-6 写 74-2
36(2-1-b区)	甕B2	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口高底 16.9cm 高 30.5cm 底 5.0cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 にぶい赤褐 外 にぶい赤褐 黒褐	図 87-7 写 74-6
埋土中上層1 (2-1-b区)	甕B2	全体(2/3)		口高底 14.3cm 高 20.3cm 底 4.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 "	図 87-8 写 74-5
調査区西壁中1 (2-1区)	甕B2	全体(1/2)		口高底 14.5cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 にぶい赤褐	図 87-9 写 74-4
埋土中47(2-1-b区) (ミニチュアNo57)	ミニチュア 鉢	全体(2/3)		口高底 4.6cm 高 2.4cm 底 3.6cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 "	図 87-10 177-6 写 146-2
埋土中上層6(2-1区) (北陸No6)	甕D	口縁部(1/8)		口高底 19.0cm	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "	北陸系 図 87-11 172-4 写
埋土中25(2-1区) (東海No18)	甕E1	口縁部		口高底	内 ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 橙褐 外 "	東海系 図 87-12 172-20 写 141-5
埋土中24(2-1区) (東海No17)	甕E1	口縁部		口高底	内 ナデ 外	胎 細かい(0.5mm程の 黒雲母含む) 焼 良	内 淡橙白色 外 "	東海系 図 87-13 172-21 写 141-4
埋土中21(2-1区) (東海No14)	甕E1	口縁部(1/2)		口高底 14.2cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒 雲母含む) 焼	内 にぶい褐 外	東海系 図 87-14 172-19 写 141-6
埋土中23(2-1区) (東海No16)	甕E1	口縁部(1/8)		口高底 11.2cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(黒雲母 多く含む) 焼 良	内 灰白 外 茶褐	東海系 図 87-15 172-18 写 141-9
埋土中43(2-1-b区)	甕D	台		口高底 10.4cm	内 ナデツケ 外 ハケ	胎 少々粗い 焼 良	内 橙 外 "	東海系 図 87-16
埋土中22(2-1区) (東海No15)	甕E1	全体(1/5)	中央土器集中 2と同一個体	口高底 16.8cm 9.8cm	内 ヨコナデ ユピナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(黒雲母多く含む) 焼 良	内 灰白 外 茶褐	東海系 図 87-17 173-6 写 141-7

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2 (2-1区) (東海No30)	甕	台	埋土中22と同一個体	口 8.0cm 高 6.8cm 底 8.9cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (黒雲母含む) 焼 良	内 におい褐 外 "	東海系	図 87-18 写 173-8 141-10

第203表 SD7088

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7	器台E	完形		口 8.0cm 高 6.8cm 底 8.9cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 赤褐		図 88-1 写 74-7
5	甕A	全体(1/2)		口 11.0cm 高 底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 橙 褐		図 88-2 写 74-8
9	壺E	全体(1/2)		口 12.0cm 高 底	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 88-3 写 74-9
埋土中2	甕B2	全体(1/2)		口 14.5cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 88-4
2	壺	全体(2/3)	No 4が接合	口 高 底 5.7cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 88-5

<5 土壙跡 (SK)>

第204表 SK6048

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中6	壺B1	完形		口 7.0cm 高 27.0cm 底 7.4cm	内 ミガキ ハケ 外 ハケ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙褐 外 "		図 88-7 写 75-1
埋土中2	甕	全体(1/8)		口 高 底 5.0cm	内 ナデ ケズリ 外 ハケ ケズリ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 "		図 88-8

第205表 SK6099

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中13	高杯B	杯部		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 89-1 写 75-2
埋土中14	甕D	完形		口 12.6cm 右15.0cm 左14.3cm 高 底 6.9cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 橙 におい褐		図 89-2 写 75-3
埋土中7	壺A1	口縁部(1/2)		口 16.3cm 高 底	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 におい褐		図 89-3
埋土中9	壺A2	口縁部(1/8)		口 19.0cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい橙 外 "		図 89-4
埋土中6	壺A1	口縁部(全)		口 22.6cm 高 底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 89-5
埋土中2	甕B1	口縁部(1/2)		口 17.0cm 高 底	内 ハケ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 89-6
埋土中1	壺A	全体(1/6)		口 高 底 7.0cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 黒		図 89-7

第206表 SK6108

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯B	口縁部		口 17.2cm 高 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 淡橙 外		図 88-9

第207表 SK6113

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢A2	完形		口 11.3cm 高 5.7cm 底 3.3cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ハケ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 //		図 88-10 写 75-4
4	鉢A1	全体(1/8)		口 9.8cm 高 底	内 ナデ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 橙 外 にぶい橙		図 88-11 写 75-5

第208表 SK6117

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2層2 (椀圧痕No4)	甕B1	全体(1/8)		口 17.8cm 高 底	内 ハケ ミガキ 外 ヨコナデ ナデ ミガキ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい褐 外 //		図 88-12 写 147-16
埋土中2層1 (椀圧痕No3)	壺E	全体(1/4)		口 13.0cm 高 底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 //		図 88-13 写 147-15

第209表 SK6133

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	甕A2	口縁部(全)		口 13.6cm 高 底	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い(石英 粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 にぶい褐		図 88-14

第210表 SK6142

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中上層2	甕B2	口縁部(1/6)		口 16.0cm 高 底	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 にぶい橙 外 にぶい褐		図 89-8
埋土中	甕A2	完形		口 17.7cm 右29.4cm 左24.8cm 高 底 6.1cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(砂粒を含む) 焼 良好	内 暗褐 外 淡い赤色塗 彩		図 89-9 写 75-7

第211表 SK6150

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	甕B1	全体(1/8)		口 18.5cm 高 底	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 赤褐 外 にぶい赤褐		図 89-10
埋土中11	壺B1	口縁部(1/8)		口 17.2cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 橙		図 89-11
埋土中3	甕B2	口縁部(1/8)		口 15.5cm 高 底	内 ハケ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 89-12
埋土中12	壺D2	口縁部(1/8)		口 12.0cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 淡橙 外 //		図 89-13
埋土中9	壺A2	口縁部(1/8)		口 19.0cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い(石英 粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 にぶい橙		図 89-14

第212表 SK6186

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢C1	全体(1/2)		口 10.0cm 高 7.5cm 底 3.2cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 90-1 写 75-6

第213表 SK6202

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中14	高杯	口縁部(1/2)		口 15.8cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 におい橙 外 橙		図 90-8
埋土中15	高杯	脚部		口 高 底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 90-9
2 (井戸枠下)	壺C1	口縁部(1/2)		口 14.2cm 高 底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 黒		図 90-10 写 78-3
1	壺A2	口縁部(全)		口 25.4cm 高 底	内 ハケ ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 橙 におい橙 外 明茶褐色		図 90-11 写 76-1
6	甕			口 高 底	内 ケズリ 外 ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 //		図 90-12
4		底部(3/4)		口 高 底 5.3cm	内 外	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 橙 外 橙 におい橙		図 90-13
5	甕B2	口縁部(1/8)		口 14.8cm 高 底	内 ヨコナデ 外 ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい褐		図 90-14
埋土中13	甕D	全体(1/6)		口 8.8cm 高 底	内 ミガキ ミガキ 外 ナデ ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 橙 褐		図 90-15
3	甕B2	口縁部(全)		口 14.3cm 高 底	内 ハケ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 //		図 90-16 写 76-2
29 (井戸枠下)	壺D2	完形		口 11.9cm 高 15.0cm 底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 におい褐 外 におい黄橙 黒		図 90-17 写 77-3
6 (井戸枠下)	鉢A2	全体(1/2)		口 高 底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 におい褐 外 暗褐		図 90-18 写 76-4
22 (井戸枠下)	高杯B	脚部		口 高 底	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 暗橙褐色 外 //		図 90-19 写 76-3
27 (井戸枠下)	壺D2	完形		口 13.2cm 高 16.5cm 底 4.65cm	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 褐 外 //		図 90-20 写 77-2
25 (井戸枠下)	壺D2	完形		口 11.0cm 高 17.2cm 底 3.7cm	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 褐 外 明赤褐		図 90-21 写 77-1
16 (井戸枠下) (付着物No11)	壺D1	全体(1/8)		口 15.1cm 高 底 4.6cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子多く含む) 焼 良好	内 橙 外 //		図 90-22 写 76-9
23 (井戸枠下)	壺D2	完形		口 11.5cm 高 右12.6cm 左12.8cm 底 3.1cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 //		図 91-1 写 76-7
18 (井戸枠下)	壺D2	完形		口 10.1cm 高 右13.1cm 左13.2cm 底 2.7cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 におい褐		図 91-2 写 76-6
5 (井戸枠下) (付着物No 4)	壺D2	全体(1/2)		口 高 底 3.5cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗赤褐 黒		図 91-3 写 76-8
8 (井戸枠下)	壺E	完形		口 9.9cm 高 右11.0cm 左11.3cm 底 2.9cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い 焼 良	内 明赤褐 黒 外 //		図 91-4 写 78-1
11 (井戸枠下)	壺A2	完形		口 16.8cm 高 27.9cm 底 6.2cm	内 ミガキ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 //		図 91-5 写 77-6

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

21(井戸枠下) (付着物No15)	壺	全体(1/2)		口 高 底 6.1cm	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子多く含む) 焼 良	内 黒褐 外 にぶい褐 黒		図 91-6 写 76-10 148-12
28(井戸枠下)	壺	全体(1/3)		口 高 底 6.9cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 にぶい褐		図 91-7 写 77-5
2	甕B2	口縁部(全)		口 14.0cm 高 底	内 ハケ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 黒 外 //		図 91-8 写 76-5
19(井戸枠下) (付着物No13)	壺	底部(全)		口 高 底 4.6cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 //		図 91-9
12(井戸枠下) (付着物No 7)	壺C1	完形		口 12.4cm 高 右21.0cm 左20.5cm 底 5.7cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(石英含む) 焼 良	内 褐灰 橙 外 褐灰 黒		図 91-10 写 77-4
14(井戸枠下) (付着物No 9)	壺C1	完形		口 14.9cm 高 右23.5cm 左23.8cm 底 5.6cm	内 ハケ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 赤褐 黒		図 91-11 写 78-14 148-10
3(井戸枠下) (付着物No 3)	甕B3	完形		口 15.8cm 高 右20.9cm 左21.3cm 底 6.9cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい褐 外 橙 黒		図 91-12 写 78-7
20(井戸枠下) (付着物No14)	甕B3	完形		口 16.4cm 高 右16.25cm 左16.1cm 底 5.0cm	内 ミガキ ミガキ 外 ハケ ハケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 灰褐 外 にぶい褐 灰褐		図 92-1 写 78-5 148-8
13(井戸枠下) (付着物No 8)	甕B3	完形		口 16.4cm 高 20.3cm 底 6.1cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 赤褐 黒		図 92-2 写 79-2
10(井戸枠下) (付着物No 6)	甕B3	完形		口 13.4cm 高 右11.8cm 左11.5cm 底 5.3cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 灰褐 黒		図 92-3 写 79-1
7(井戸枠下)	甕B2	完形		口 13.0cm 高 13.6cm 底 3.8cm	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 黒 外 にぶい橙 黒		図 92-4 写 78-2
15(井戸枠下) (付着物No10)	甕B3	完形		口 13.4cm 高 右11.8cm 左11.5cm 底 5.3cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 暗赤褐 黒		図 92-5 写 78-4
1(井戸枠下) (付着物No 2)	甕B3	完形		口 18.5cm 高 29.3cm 底 6.15cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 灰褐 外 黄褐 黒		図 92-6 写 79-4
30(井戸枠下)	甕B3	全体(1/6)		口 高 底 16.4cm	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ナデツケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 黒		図 92-7 写 79-3
24(井戸枠下) (付着物No16)	甕	底部(全)		口 高 底 6.5cm	内 ナデ 外 ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗赤褐		図 92-8 写 148-9
17(井戸枠下) (付着物No12)	甕	底部		口 高 底	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 焼	内 外		図 92-9 写 148-11
9(井戸枠下) (付着物No 5)	甕	底部(全)		口 高 底 4.2cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい赤褐 黒		図 92-10
26(井戸枠下) (付着物No17)	甕	底部(全)		口 高 底 5.8cm	内 ナデツケ 外 ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 褐 外 黒		図 92-11

第214表 SK6290

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	壺D	口縁部(1/8)		口 10.7cm 高 底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤色塗彩 外 //		図 90-2

第215表 SK6296

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	甕B2	全体(1/6)		口 14.5cm 高 底	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 にぶい褐 黒 外 暗赤褐		図 90-3

第216表 SK6307

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	鉢A1	全体(1/2)		口 8.7cm 高 7.3cm 底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 におい褐 暗褐 外 におい橙		図 93-1 写 80-2
埋土中2	高杯B	口縁部		口 13.8cm 高 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 浅黄橙 外 "		図 93-2 写 80-1
6(井戸底) (附着物No23)	壺B2	完形		口 15.2cm 高 右22.4cm 左22.5cm 底 5.0cm	内 ミガキ ハケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 黒褐 暗赤褐 外 黒		図 93-3 写 80-3
4(井戸底) (附着物No21)	甗B2	完形		口 16.2cm 高 右19.8cm 左19.9cm 底 4.1cm	内 ハケ ハケ 外 ハケ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 極暗赤褐 外 におい橙 黒		図 93-4 写 80-6
2(井戸底) (附着物No19)	甗C1	完形		口 16.2cm 高 右23.5cm 左23.6cm 底 3.8cm	内 ハケ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 灰褐 黒		図 93-5 写 80-4
5(井戸底) (附着物No22)	甗B3			口 16.5cm 高 26.5cm 底 5.0cm	内 ハケ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 焼	内 外		図 93-6 写 80-5 148-13
3(井戸底) (附着物No20)	甗B1	完形	埋土中下層3 が接合	口 19.0cm 高 右28.2cm 左28.1cm 底 5.4cm	内 ハケ ナデツケ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 におい褐 黒 外 におい褐 黒		図 93-7 写 80-7
1(井戸底) (附着物No18)	壺	全体(1/2)		口 高 底 5.7cm	内 ハケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 黒 外 "		図 93-8
8(井戸底) (附着物No25)	甗	全体(1/2)		口 高 底 5.0cm	内 ナデ 外 ケズリ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 赤褐 黒		図 93-9 写 148-14
7(井戸底) (附着物No24)	甗	全体(1/2)		口 高 底 6.7cm	内 ナデツケ 外 ケズリ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 赤褐 黒		図 93-10

第217表 SK6310

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 (畿内No1)	甗E2	口縁部(1/8)		口 13.4cm 高 底	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "	畿内系	図 90-4 174-7 写

第218表 SK6321

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中6	鉢A1	全体(1/3)		口 9.2cm 高 6.5cm 底 2.2cm	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 細かい (黒雲母含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 橙		図 90-5
埋土中7	鉢C2	全体(1/6)		口 12.8cm 高 5.6cm 底 5.2cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 90-6
埋土中5	壺A2	口縁部(1/6)		口 15.6cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (黒雲母含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい赤褐		図 90-7

第219表 SK6406

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7	鉢B2	(土器片)		口 高 底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い 焼 良	内 橙 外 "		図 94-1
埋土中6	壺C1	口縁部(全)		口 16.3cm 高 底	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 94-2
埋土中1	甗C2	全体(1/8)		口 16.3cm 高 底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 黒褐		図 94-3
2層1	甗C2	全体(3/4)		口 17.1cm 高 底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ヨコナデ ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 94-4

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5	壺D2	全体(1/6)		口高底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 橙		図 94-5
埋土中2	甗C2	全体(3/4)		口 15.4cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ ハケ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 灰褐		図 94-6
埋土中2	甗C2	全体(1/8)		口 12.7cm 高底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 におい橙		図 94-7

第220表 SK6441

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	鉢B2	全体(1/8)		口 9.1cm 高底	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 //		図 94-8
ピット1中	甗B2	口縁部(1/6)		口 12.0cm 高底	内 ミガキ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい赤褐 橙 黒		図 94-9

第221表 SK7130

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5	壺D1	完形		口 15.2cm 高 26.3cm 底 5.0cm	内 ミガキ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 非常に細かい 焼 良	内 橙褐色 外 //		図 94-10 写 81-1

第222表 SK7146

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	壺A	全体(1/8)		口高底	内 ミガキ ナデツケ 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 //		図 94-11
埋土中1	甗B2	完形		口 18.4cm 高 23.5cm 底 4.8cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ ケズリ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい橙 黒		図 94-12

第223表 SK7157

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	甗B2	口縁部(全)	埋土中と接合	口 17.2cm 高底	内 ヨコナデ ヨコナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 におい橙 黒		図 95-2
2 (付着物No59)	鉢	底部		口 高底 3.8cm	内 外	胎 焼	内 外		図 95-3
5	甗D	口縁部(1/8)		口 18cm 高底	内 ヨコナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 明赤褐		図 95-4
3	甗D	全体(1/8)	No1と接合	口 18.2cm 高 右27.8cm 左28.1cm 底 7.6cm	内 ミガキ ナデツケ ミガキ キ ナデ 外 ヨコナデ ハケ ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 赤褐 黒褐		図 95-5

第224表 SK7256

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	器台G	完形		口高底	内 外 ナデ	胎 少々粗い(2-3mm大の小粒子を多く含む石英質石含む) 焼	内 明茶褐色 外 (被熱部分) 褐色(スズけている部分)		図 95-1 写 81-2



第225表 SK7326

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	鉢C5	全体(1/4)		口 16.0cm 高 9.9cm 底 6.5cm	内 ハケ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 95-6 写 82-2

第226表 SK7364

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中13	壺A3	全体(1/6)		口 高 底	内 ナゲツケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 橙		図 95-9 写 81-3
埋土中17	壺A1	口縁部		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤色塗彩 外 "		図 95-10
埋土中14	高杯C	杯部		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 少々粗い 焼 良	内 橙 外 "		図 95-11
埋土中15	高杯C	脚部		口 高 底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 95-12
埋土中3	甕B2	口縁部(1/3)		口 15.8cm 高 底	内 ハケ ナデツケ 外 ハケ ハケ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 橙		図 95-13
埋土中1	甕B2	口縁部(1/4)		口 15.0cm 高 底	内 ハケ ハケ 外 ナデツケ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 橙		図 95-14

第227表 SK7367

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4	器台A	器		口 8.9cm 高 底	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 96-1
埋土中3	器台	台		口 高 底 12.9cm	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 橙 黒		図 96-2
埋土中2	壺	口縁部(1/8)		口 15.7cm 高 底	内 ヨコナデ 外 ヨコナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明褐灰 外 橙		図 96-3
7	甕B2	口縁部(1/6)		口 18.6cm 高 底	内 ナデ ハケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 96-4
9	甕C2	全体(1/2)		口 14.4cm 高 底	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 暗赤褐		図 96-5
11	甕C2	全体(1/2)		口 14.8cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 96-6
4	甕D	完形		口 16.2cm 高 25.6cm 底 10.6cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 96-7 写 81-5
1	甕D	全体(1/2)		口 16.5cm 高 25.0cm 底 9.3cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 褐		図 96-8 写 81-4

第228表 SK7403

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	甕B2	完形		口 11.1cm 高 10.9cm 底 3.8cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 95-7 写 82-1

第229表 SK7469

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 (畿内No8)	甕E2	口縁部(1/8)		口 高 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(雲母含む) 焼 良	内 褐灰 外 におい黄橙	畿内系	図 95-15 174-14

第230表 SK7480

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3 (東海No32)	甕E1	口縁部(1/8)		口 13.0cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(黒雲母含む) 焼 良	内 におい褐 外 暗褐	東海系	図 95-16 172-25 写 141-8
埋土中2 (畿内No9)	甕E2	口縁部		口 高 底	内 ミガキ ハケ 外 ミガキ ハケ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 浅黄橙 外 "	畿内系	図 95-17 174-17 写 143-16

第231表 SK7596

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	壺C1	口縁部(全)		口 14.5cm 高 底	内 ミガキ ナデ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "		図 95-8

第232表 SK7608

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	壺B2	全体(1/4)		口 16.9cm 高 29.4cm 底 6.9cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ヨコナデ ミガキ ミガキ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 におい褐 外 橙		図 96-9

第233表 SK7822

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1 (畿内No17)	鉢A2	全体(1/2)		口 12.0cm 高 6.0cm 底	内 ヨコナデ ミガキ 外 ミガキ ミガキ	胎 非常に細かい 焼 やや良	内 明橙褐 外 "	畿内系	図 96-12 175-13 写 143-17

第234表 SK8011

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢A1	完形		口 12.3cm 高 11.6cm 底 3.0cm	内 ヨコナデ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 96-12 写 82-3
2	高杯C2	口縁部		口 11.6cm 高 底	内 ヨコミガキ 外 ヨコミガキ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 明褐		図 96-13 写 82-4

第235表 SK8250

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	甕E2	完形		口 21.0cm 高 右29.5cm 左30.3cm 底 8.4cm	内 ミガキ ナデツケ 外 ヨコナデ ハケ	胎 少々粗い(2~3mm粗粒子含む) 焼 良好	内 明褐 外 黒褐 明褐		図 97-1 写 82-6

第236表 SK8310

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 (ミニチュアNo72)	ミニチュア 手づくね	全体(1/2)		口 5.2cm 高 4.3cm 底 4.2cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 黒褐		図 97-2 177-7

第237表 SK8397

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢B2	口縁部(1/2)		口 20.7cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 97-4 写 82-5

第238表 SK8404

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	高杯B	全体(1/6)		口高底 13.5cm	内 ミガキ ケズリ 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 97-5
3	高杯B	脚部		口高底	内 ヨコナア 外 ナア	胎 細かい 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 97-6
2	器台A	全体(1/2)		口高底 8.0cm	内 ミガキ ナア 外 ミガキ ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 97-7
9	高杯B	脚部		口高底	内 ハケ 外 ナア	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 97-8
7	高杯B	脚部		口高底	内 ヨコナア 外 ナア	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 97-9
1	壺	底部(全)		口高底 7.4cm	内 ナア 外 ケズリ	胎 細かい (小砂粒 黒雲母少し含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 97-10

第239表 SK8405

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4 (ミニチュアNo73)	ミニチュア 高杯	底部(1/4)		口高底 3.7cm	内 ナア 外 ナア	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 97-3 177-10

第240表 SK8442

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺A	全体(1/8)		口高底	内 ハケ ナア 外 ヨコナア ミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰褐 外 橙		図 97-11

第241表 SK8502

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	高杯B	脚部		口高底	内 ケズリ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 にふい橙 外 "		図 97-15
11	高杯B	脚部		口高底	内 ナアツケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 97-16
7	高杯B	脚部		口高底	内 ヨコナア 外 ヨコナア	胎 細かい (黒雲母含む) 焼 良	内 褐 外 にふい赤褐 橙		図 97-17
13	高杯	脚部		口高底 12.0cm	内 ナア 外 ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 97-18
2	壺	完形		口高底 11.6cm 右14.0cm 左14.1cm 5.0cm	内 ミガキ ナア 外 ミガキ ミガキ	胎 少々粗い (石英 黒雲母含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 97-19
6	壺	全体(1/8)		口高底	内 ハケ 外 ミガキ	胎 焼	内 にふい黄橙 外 赤色塗彩		図 97-20

第242表 SK8511

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	甕D	台		口高底 7.1cm	内 ナア 外 ハケ	胎 粗い (石英多く含む) 焼 やや良	内 橙 浅黄橙 外 "		図 97-12

第243表 SK8855

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	甕B2	全体(3/4)		口高底 3.5cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (石英若干含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 97-14

第244表 SK8893

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 (東海No34)	甕E1	台		口高底 9.6cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東海系	図 97-13 173-10

<6 遺構外>

第245表 ① ③耕作土中

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
耕作土中5	土師器 蓋	つまみ		口高底	(つまみに穿孔あり) 内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (1mm位の 子多く含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 "		図 98-1

② SB7258

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	蓋B	完形		口 9.35cm 高 3.9cm 底 3.6cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い (粗粒子を含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 98-2

③ ③北壁 (一括)

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
北壁一括14	器台E	完形		口 8.9cm 高 右8.7cm 左8.6cm 底 10.4cm	内 ハケ 外 ナデ	胎 少々粗い (1~2mm位の 小砂粒多い) 焼 良好	内 赤褐 外 "		図 98-3

④ SD7007

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
最下層3(3区)	器台E	全体(全)		口 9.0cm 高 9.4cm 底 9.6cm	内 外	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 橙		図 98-4

⑤ SB7224

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中52	器台E	全体(1/2)		口 10.0cm 高 9.0cm 底 9.8cm	内 ナデ 外 ハケ	胎 細かい (小砂粒を含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 98-5

⑥ SB7619

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中12	4世紀 器台E?	全体(1/3)		口高底	内 外	胎 粗い (粗粒子を多く含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 98-6

⑦ SB7612

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	鉢C2	全体(1/2)		口 10.2cm 高 4.8cm 底 0.6cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい (小砂粒を含む) 焼 良	内 橙 外 黒橙		図 98-7

⑧ SB7591

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4 (SB7561の土器?)	鉢C2	全体(1/2)		口 9.0cm 高 右5.6cm 左5.45cm 底 3.0cm	内 ハケ ナデ 外 ハケ ハケ	胎 細かい (粗粒子を含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 98-8

第3章 出土遺物

⑨ 3区3層中

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3層中37	鉢A2	ほぼ完形		口 8.5cm 高 4.9cm 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(精製) 焼 良好	内 明赤褐 外 "		図 98-9

⑩ SK7169

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5	鉢B2	全体(1/6)		口 9.4cm 高 底	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい褐 外 暗赤褐		図 98-10

⑪ SB7205

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下8	鉢	口縁部(1/8)		口 11.0cm 高 底	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い(2mm大の 白粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 98-11

⑫ SB7326

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢A1	全体(1/2)		口 高 底	内 ナデ ナデ 外 ナデ ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 "		図 98-12

⑬ 3区3層中

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3層中34	鉢D	全体(3/4)		口 14.7cm 高 右8.3cm 左8.2cm 底 2.3cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 やや粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 98-13

⑭ SD7046

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中17(2-1区)	鉢C3	完形		口 15.7cm 高 右12.0cm 左12.4cm 底 5.3cm	製作途中で甕からの転用品 内 A 外 B Da	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 98-14

⑮ SB7078

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	壺E	完形		口 10.1cm 高 右11.4cm 左11.8cm 底 2.7cm	内 ナデ 外 胴上ナデ 胴下ハケ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 98-15

⑯ SB7115

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
第1検出面	壺C1	全体(1/2)		口 高 底 4.8cm	内 ナデ 外 ハケ ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 赤色塗彩		図 98-16

⑰ SB7304

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	鉢	完形		口 11.7cm 高 10.2cm 底 3.8cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 暗赤褐 外 " "		図 98-17

⑱ SB7370

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	甕	全体(3/4)	埋土中土器片と第2カマド 中土器片が接合	口 9.0cm 高 右11.7cm 左11.75cm 底 2.9cm	内 ナデ ナデツケ 外 ナデ ケズリ	胎 やや細かい(粗粒子 多く含む) 焼 やや良	内 橙 外 黒にふい赤褐		図 98-18

⑲ SB7591

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4 (SB7561の土器?)	甕B1	全体(1/2)		口 11.5cm 高 右12.0cm 左11.75cm 底 3.9cm	内 ミガキ 外 ケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 "	内 黒褐 黒 外 黒褐		図 98-19

⑳ SB7180

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
フク土14	鉢G	全体(1/2)		口 9.1cm 高 9.4cm 底 4.4cm	内 ヨコナデ ナデ 外 ヨコナデ ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 98-20

㉑ SB7196

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド内5	高杯B	全体(3/4)		口 16.5cm 高 底	内 ハケ シボリ 外 ハケ ミガキ	胎 少々粗い (黒雲母 粗粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 98-21

㉒ SB7160

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7	高杯B	脚部	埋土中土器片 が接合	口 高 底 12.7cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 "		図 98-22

㉓ SD7052

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中32(2-1-b区)	器台F	底部		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 98-23

㉔ 2-2区第1検出面

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
第1検出面509	壺	口縁部(1/6)		口 16.0cm 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 98-24
第1検出面500	壺			口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 粗い (少々粒 小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 98-25

㉕ SD7043

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7	壺	(土器片)		口 高 底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 98-26

㉖ SD7039

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中338	壺	不明		口 高 底	内 ナデ 外 ミガキ	胎 粗い (少々粒 小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 橙		図 98-27

㉗ SD7080

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中41	甕B2	口縁部(1/8)		口 18.1cm 高 底	内 ハケ 外 波状文	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 "		図 98-28

㉘ SB7439

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド2	壺	(土器片)		口 高 底	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 におい赤褐		図 98-29

㉙ SD7024

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中20	甕	底部(全)		口 高 底 5.8cm	内 ミガキ 外 ハケ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 "		図 98-30

第3章 出土遺物

⑩ SB7151

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中28	甕	底部(全)		口高底 5.8cm	内 ハケ 外 ハケ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼	内 暗褐 外 明褐		図 98-31

⑪ SB7162

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7	甕	底部(全)		口高底 4.5cm	内 ハケ 外 タテハケ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼	内 明褐 外 //		図 98-32

⑫ SB7608

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺C1	全体(1/8)		口高底	内 ナデツケ ナデ 外 ハケ ミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 赤褐		図 98-33

⑬ SB7073

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	壺A2	全体(1/3)	SB7055の埋土中土器片とSB7069の埋土中土器片が接合	口 16.8cm 高 27.0cm 底 5.8cm	内 ヨコナデ ミガキ ナデ 外 ヨコナデ ミガキ ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 //		図 98-34

第246表 各遺構出土土器組成表

遺構	壺			甕			甗			高杯			器台			鉢			その他		
	A	A	A	A	B	B	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	不明	その他	
SB6001	1	1																	1	12	
SB6004				1														2	1	1	11
SB6006																		1		1	2
SB6007																					7
SB6009																					9
SB6011																					9
SB6013	1			1																	39
SB6016	1		2																		33
SB6018	1																				11
SB6019																					2
SB6025																					10
SB6027																					2
SB6029	2			2																	14
SB6032																					1
SB7009																					3
SB7010																					4
SB7032																					1
SB7033																					1
SB7036																					2
SB7042																					5
SB7073	1																				1
SB7079																					2
SB7080																					20
SB7081																					2
SB7086																					4









第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

SB7420																						4		27
SB7425																						3	1	4
SB7439																								1
SB7442		1					1	6	1	1	1										1	10		37
SB7446												1										2		3
SB7458																						2	1	3
SB7488																								2
SB7497									1															1
SB7508	1	1			1			7	5	7		2				1	4	4	2					80
SB7517	1								4	2	2					1	2							12
SB7561												1												2
SB7586																								1
SB7591										1	1													1
SB7593		2																						8
SB7596			1								1													8
SB7612																								1
SB7618																								1
SB7634																1								10
SB7639							2		4	1				1	1	12	1	2						26
SB7642																								9
SB7644																1								4
SB7646									1															9
SB7649						3					1					10								21
SB7654	1					2		2	1	1					2	1								18
SB7709															1	5								7
SB7722		1							1															4
SB7726																								1
SB7745																								1







## 4 古代の土器と時期区分

### (1) 土器分類について

これまでに当センターで調査した塩尻市吉田川西遺跡や松本平の各遺跡での実績をもとにして今回の分類を行ったが、名称について若干の変更や追加をし分類を行った。従来通り A：食器、B：貯蔵具、C：煮炊具に大きく分け、さらにそれぞれの中に器種分類を行った。参考までに、それぞれの器種名称の右横( )に、松本平での器種分類を示しておいた。

#### 食器

##### [土師器]

内面あるいは内外面へのヘラミガキはされず、黒色処理はされない。極まれに黒色処理されているものがあるが、ヘラミガキされずに黒色処理されているものは土師器の製作意図のものであろうと考え、ここに含める。

- ・杯A (=杯A) = ロクロ調整の底部回転糸切りの杯。体部が直線的に開くもの(黒色土器杯Aや須恵器の杯Aと同形態。)と、内湾ぎみに立ち上がるものがある。
- ・杯D (=杯D) = 古墳時代後期以来の非ロクロ調整の丸底の杯。体部外面から底部にかけて手持ちヘラ削り。口縁部には横ナデを施す。口径と高さの比がほぼ3：1を示す。
- ・杯E (=杯E) = 非ロクロ調整の浅い盤状の杯。手法は土師器杯Dに共通するが、口径と高さの比がほぼ4：1を示し、杯Dに比べ浅い。
- ・杯G = ロクロ調整の浅い杯あるいは皿状の杯。器壁は全体的に厚い。
- ・杯H = 胎土が非常に洗練され、焼成も非常に良好で堅い仕上がりとなっている。在地土器の多くとは異なる製作のものであるが、搬入品かどうかは不明である。口縁部片がいくつか出土しているだけなので、内面に暗文を施しているかどうかは不明である。
- ・杯 = 杯A・D・E・G・H以外の杯。あるいはそれ以上特定できないもの。
- ・高杯 (=高杯) = 土師器杯Dや杯Eに脚が付いたもの。
- ・椀 (=椀) = ロクロ調整の有台の椀。体部が直線的に伸びるものと、腰が強く張るものがある。腰が強く張るものには小型の小椀がある。
- ・椀H = 杯H同様に胎土が非常に洗練され、焼成も非常に良好で堅く仕上げられている。内外面には非常に丁寧な横方向のミガキが施されている。金属器あるいは陶器類などを模倣したような意図が見られる。
- ・皿A = ほぼ直線的に水平に伸びる扁平な体部の皿。内面や外面はナデ調整されている。
- ・皿B = 皿Aに高台がつくもの。
- ・皿C (=皿A) = ロクロ調整で杯Aを上から押し潰したように扁平な皿。
- ・耳皿A (=耳皿) = 皿Cの口縁部をつまみ上げたもの。
- ・耳皿B (=耳皿) = 耳皿Aに高台が付けられたもの。
- ・盤A (=盤A) = ロクロ調整で口径30cmから35cmの大型の器で高い脚台をもつ。
- ・盤B (=盤B) = 足高高台を有する身の浅い椀型の器。
- ・鉢A (=鉢A) = ロクロ調整で口径18cmから20cmを越える大型の鉢。土師器杯Aと相似形である。底部の調整については、黒色土器Aの杯Aに準ずる。
- ・鉢B (=鉢B) = 尖り底から体部を開き、口縁部で内湾する鉄鉢模倣の鉢。
- ・鉢D = 土師器の甕Dと同様の回転台調整がなされている鉢。



- ・鉢 (=鉢) =非ロクロ成形の小型の鉢の総称。形態はバラエティーに富むが一括する。

**[黒色土器A (内面黒色処理)]**

内面あるいは内外面にはへらミガキがされ、黒色処理されているもの。極まれに黒色処理されていないものがあるが、へらミガキがされながら黒色処理されていないものは黒色土器Aの製作意図のものであると考えられる。

- ・杯A (=杯A) =ロクロ調整の杯。多くは体部が内湾ぎみに立ち上がる。内面には放射状のへらミガキがされ、口縁部には横方向のへらミガキがされる。

この杯Aは底部の調整によって、aからfに分類される。

A a =回転糸切り。

A b =静止糸切り。

A c =回転糸切り後、手持ちへら削りされる。(回転糸切りの痕跡が残っている。)

A d =回転糸切り後、回転へら削りされる。(回転糸切りの痕跡が残っている。)

A e =回転へら削り。(=A dと同一手法と考えられるが、回転糸切り痕を残さない。)

A f =手持ちへら削り。(それ以外の痕跡がみられないもの。)

- ・杯D =古墳時代後期以来の非ロクロ調整の丸底の杯。内面には放射状や横方向のへらミガキがされ、また口縁部から底部にかけて、横方向のへらミガキや手持ちへら削りがされる。黒色処理はされるものと、されないものがある。口径と高さの比がほぼ3：1を示す。

- ・杯E =非ロクロ調整の浅い盤状の杯。手法は黒色土器Aの杯Dに共通するが、口径と高さの比がほぼ4：1を示し、杯Dに比べ浅い。

- ・杯G =浅い杯あるいは皿状の杯。口径と高さの比がほぼ4：1を示す器形となり、ロクロ調整による。器壁は全体的に厚い。

- ・高杯 (=高杯) =黒色土器の杯Dや杯Eに脚が付いたもの。

- ・椀 (=椀) =ロクロ調整の有台の椀。多くは体部が内湾ぎみに立ち上がる。体部が直線的に伸びるものと、腰が強く張るものもあり、後者には小椀がある。

- ・皿A =ほぼ直線的に水平に伸びる扁平な皿。内面や外面は丁寧なへらミガキ調整されている。

- ・皿B (皿B) =皿Aに高台がつくもの。

- ・耳皿A (=耳皿) =皿Aの口縁部をつまみ上げたもの。

- ・耳皿B (=耳皿) =耳皿Aに高台が付けられたもの。

- ・鉢A (=鉢A) =ロクロ調整で口径18cmから20cmを越える大型の鉢。杯Aと相似形である。底部の調整については、杯Aに準ずる。片口鉢を含む。片口鉢については、18cm以下でもこの範疇で考える。

A 1 =片口の鉢

A 2 =片口でない鉢

- ・鉢B (=鉢B) =尖り底から体部を開き、口縁部で内湾する鉄鉢模倣の鉢。

- ・鉢C =内面は横方向のへらミガキがされ、外面は不定方向のへら削りがされている。底部の調整は杯Aに準ずる。

- ・鉢D =土師器の鉢Dと形態的には同じである。内面にへらミガキ後の黒色処理がされている。

## [黒色土器B (内外面黒色処理)]

内外面がヘラミガキされ、黒色処理されているもの。ヘラミガキは横方向にされているものが多い。極まれに黒色処理されていないものがあるが、黒色土器Bの製作意図のものであろうと考え、ここに含める。

- ・ 杯A = 黒色土器Aの杯Aと同形態だが、極まれである。
- ・ 椀 (=椀) = 黒色土器Aの椀と同形態のもの。
- ・ 皿A = 黒色土器Aの皿Aと同形態のもの。
- ・ 皿B = 黒色土器Aの皿Bと同形態のもの。
- ・ 段皿 = 灰釉陶器の段皿と同形態のもの。
- ・ 耳皿 = 灰釉陶器の耳皿と同形態のもの。
- ・ 盤 = 灰釉陶器の段皿と同形態のものに、高台ではなく短く面取りされた三角錐状の3本の足が付くもの。
- ・ 蓋 = 口縁部端部を折り曲げた形状で、天井には円錐形のつまみが付く。

## [須恵器]

ロクロ調整で、酸化還元煙焼成されたもの。体部内面の見込み部の指オサエがはっきりと残っている。

- ・ 杯A (=杯A) = 直線的に開く体部をもつ無高台の杯。杯蓋Aとセットとなる。この杯Aは底部の調整によって、aからfに分類される。
  - A a = ヘラ切り未調整。
  - A b = ヘラ切り後、回転ヘラ削り。
  - A c = ヘラ切り後、手持ちヘラ削り。
  - A d = 回転糸切り。
  - A e = 回転糸切り後、手持ちヘラ削り。
  - A f = 手持ちヘラ削り。(= A e と同一手法だが、回転糸切り痕を残さないもの。)
  - A g = 静止糸切り。
  - A h = 回転ヘラ削り。(= A i と同一手法だが、回転糸切り痕を残さないもの。)
  - A i = 回転糸切り後、回転ヘラ削り。
- ・ 杯B (=杯B) = 箱形の体部に高台を付した形態。杯蓋Bとセットとなる。
- ・ 杯C (=杯B) = 杯Bの高台がはずれた形態で、底部切り離した後、底部全面あるいは周縁をヘラ削りする。
- ・ 杯D (=杯D) = 古墳時代以来の須恵器で、丸底で口縁部内面に立ち上がりを持つ。
- ・ 杯G = 浅い杯状あるいは皿状に近く、口径と高さの比がほぼ4：1を示す器形となり、器壁は全体的に厚い。
- ・ 杯蓋A (=杯蓋A) = 杯Aに対応する蓋で、内面にかえりが付き、天井部に宝珠形あるいは扁平な宝珠形のつまみが付く。
- ・ 杯蓋B (=杯蓋B) = 杯Bに対応する蓋で、口縁部端部を折り曲げる。天井部に扁平なつまみが付く。
- ・ 杯蓋D (=杯蓋D) = 杯Dに対応する蓋で、椀形の杯を伏せた形態に近いもの。
- ・ 椀A (=椀A) = 無高台で体部を内湾させるもの。底径が口径に比して小さい。
- ・ 椀B (=椀B) = 杯蓋Bに対応する椀で、体部の腰が強く張り、丸みを持って立ち上がり、口縁部で外反する。
- ・ 椀蓋B (=椀蓋B) = 椀に伴う蓋。環状のつまみが付き、口縁部端部は杯蓋Bと同じ。

- ・皿B (=皿B) = 扁平で直線的に開く体部に高台を付けるもの。灰釉陶器や黒色土器AやBの皿Bに類似する皿。
- ・盤 (=盤) = 浅い体部で、やや高めの高台が付されるもの。口縁部は短く折り返されたように立ち上がる。
- ・台付盤 = 浅い体部で、口縁部が短く立ち上がる。高杯よりも短い脚台が付く。
- ・高杯 (=高杯) = 浅めの杯部に高い脚台を付けた器。
- ・鉢A (=鉢A) = 小さな底部から体部は直線的に開く。頸部で緩やかに締まって口縁部で外反する。ロクロナデ調整で薄手である。
- ・鉢B (=鉢B) = 丸底または尖り底から体部を開き、口縁部で強く内湾する鉢。鉄鉢の模倣と考えられる。
- ・鉢C (=鉢C) = 逆砲弾型の体部に厚めの円盤状の台を付けたもの。いわゆる播鉢。

#### [軟質須恵器]

須恵器の系譜の中で考えられるが、杯A・杯Bのみが見られ、体部内面の見込み部の指オサエがない。黒色土器Aの杯Aを思わせるつくりである。焼成も非常に軟質で、色調も白色に近い灰色となっている。

- ・杯A (=杯A) = 須恵器杯Aの系譜の中で考えられるが、底部内面から体部にかけて滑らかに立ち上がる。
- ・杯B = 須恵器杯Bの系譜の中で考えられるが、底部外面から口縁部にかけての屈曲が椀のように丸みを持ってなだらかに外反する。

#### [灰釉陶器]

- ・椀A (=椀A) = 体部はわずかに丸みもち直線的に開く状態で、梯形あるいは三日月形の高台が付くもの。底部が扁平で、体部下半が強く張り出し、体部の立ち上がり強い形態を取るものがある。
- ・皿 (=皿) = いわゆる丸皿。
- ・段皿 (=段皿) = いわゆる段皿。
- ・稜皿 (=稜皿) = いわゆる稜皿。
- ・耳皿 (=耳皿) = いわゆる耳皿で、有台と無台のものがある。
- ・蓋 = 土師器の杯Eを逆さにしたようなもので、天井にはつまみが見つからない。

#### [緑釉陶器]

- ・椀A (=椀A) = 灰釉陶器の椀Aと同じ。
- ・皿 (=皿) = 灰釉陶器の皿と同じ。

#### 貯蔵具

#### [土師器]

- ・甕F (煮炊具甕F) = 器面をへら磨き調整する球形胴の背の低い古墳時代後期以来の甕。
- ・甕G (煮炊具甕G) = 器面をハケ目調整する球形胴の古墳時代後期以来の甕。
- ・甕H (煮炊具甕H) = 器面をナデ調整する球形胴の古墳時代後期以来の甕。

#### [黒色土器B]

- ・長頸壺 (=長頸壺) = 須恵器や灰釉陶器の長頸壺や小形の広口瓶の形態に類似する。粘土紐積み上げ成形、ロクロ調整後、器面をへらミガキして丁寧に磨き黒色処理する。
- ・小瓶 = 灰釉陶器の小瓶の形態に類似する。粘土紐積み上げ成形、ロクロ調整後、器面を丁寧にへらミガキして黒色処理する。

- ・水瓶 = 卵形の体部に細長い口頸部をのせたもので、頸部から胴部にわたって細長い把手が付されるものもある。

### [須恵器]

- ・長頸壺A (=長頸壺A) = 球状の体部から細い頸部が直立気味に伸び、底部には高台が付くもの。口縁部で折り返し口縁帯を作る。肩に把手を付すものなどがある。
- ・長頸壺B (=長頸壺B) = 体部は肩の部分で屈曲し、口縁部がラッパ状に開くもの。底部には高台が付く。頸部の接合部分にリング状の凸帯を貼り付ける。
- ・長頸壺C (=長頸壺C) = 細い胴部に、緩やかに外反しながら折り返しせずに開く口縁部を有する小形の壺。体部や口頸部にロクロ目が顕著である。
- ・長頸壺D (=甕D) = 平底の壺で肩部に凸帯を回し、耳状の突起を付すもの。口縁部が外反しながら長く伸びる。笹沢浩氏の言う凸帯付き四耳壺である。(文献1)
- ・短頸壺A (=短頸壺A) = 肩が強く張る短頸壺で、底部には高台が付くもの。口縁部は短く直立して端部は丸いものと扁平におさめられているものがある。短頸壺蓋と組み合わせになる。
- ・短頸壺B (=短頸壺B) = 小型の短頸壺で高台は貼り付けされない。端部は短頸壺Aと同じ。
- ・短頸壺C (=短頸壺C) = 体部がやや長い形態で、頸部を直立ぎみに立てるもの。底部は回転糸切り無調整のものが多い。
- ・短頸壺D (=短頸壺D) = 体部の形態は短頸壺Cに類似するが、口縁部で強く外反し口縁帯を作るもの。
- ・長頸壺蓋 = 杯蓋Aに類似するが、かえりは直立ぎみに長くしっかりとしている。
- ・甕A (=甕A) = 卵形の体部に外反する口頸部を付すもの。径1mを越える大甕などもある。
- ・甕B (=甕B) = 卵形の体部に直立する短い口頸部を付し、肩に双耳あるいは四耳を付する。径1mを越える大甕などもある。
- ・甕C (=甕C) = 卵形の体部に強く外反する短い口頸部を付すもの。
- ・甕D (=甕E) = 肩の張った広口の甕で、肩部のやや下に把手を付すものもある。
- ・はそう (=はそう) = 体部に丸い注口やくちばし状の注口を有するもの。一般的呼称に従う。
- ・平瓶 (=平瓶) = 扁平な体部で、口縁部を天井の一方端に付す。一般的呼称に従う。
- ・水瓶 (=水瓶) = 卵形の体部に、細長い口頸部をのせたもの。一般的呼称に従う。
- ・横瓶 (=横瓶) = 横に長い俵形の体部の横腹に、短い口頸部を付したもの。一般的呼称に従う。

### [灰釉陶器]

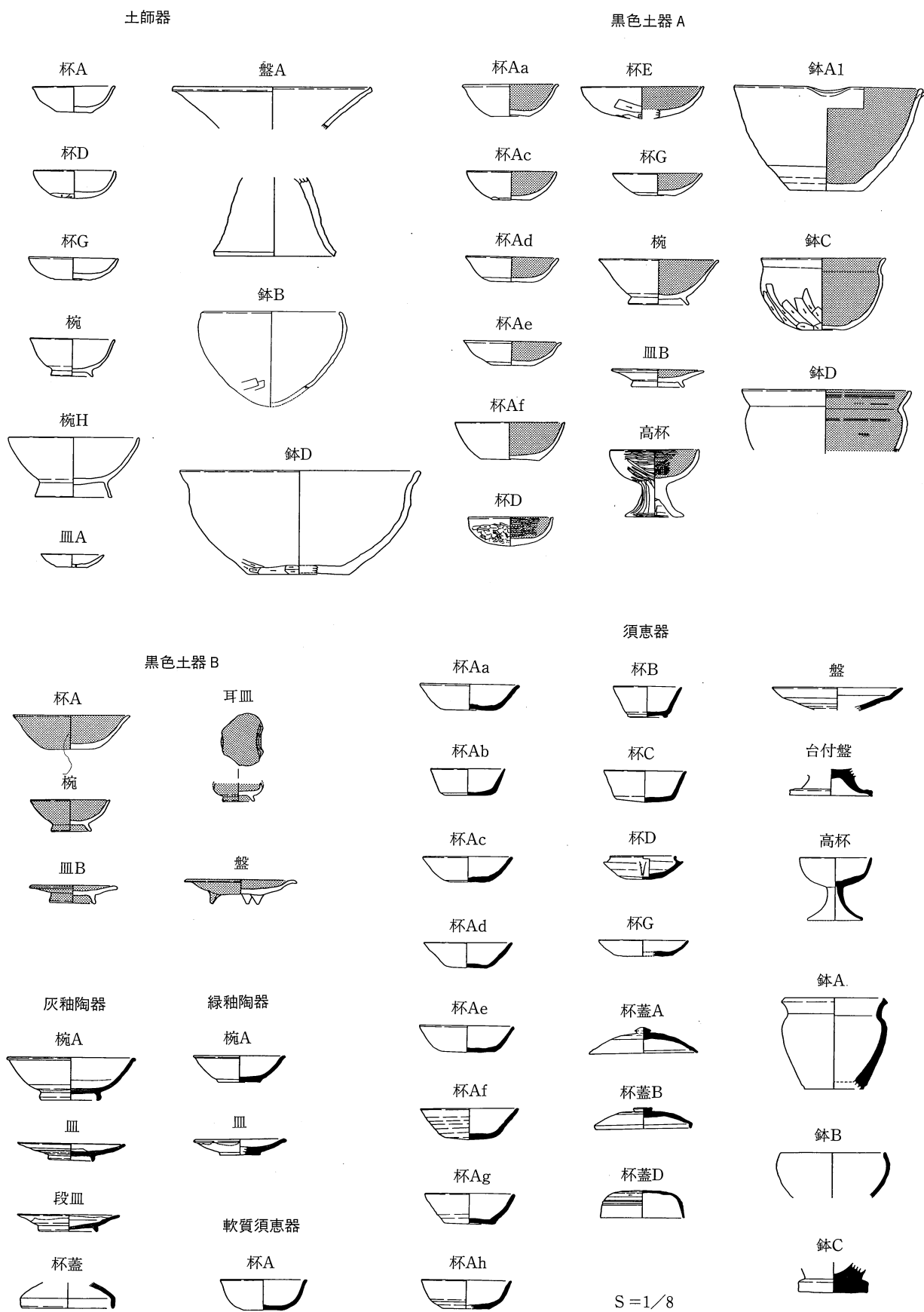
- ・長頸瓶 (=長頸壺) = 一般的呼称に従う。
- ・短頸瓶 (=短頸壺) = 一般的呼称に従う。
- ・平瓶 (=平瓶) = 一般的呼称に従う。
- ・小瓶 (=小瓶) = 一般的呼称に従う。
- ・浄瓶 (=浄瓶) = 一般的呼称に従う。
- ・花瓶 (=花瓶) = 一般的呼称に従う。
- ・広口瓶 (=広口瓶) = 一般的呼称に従う。

### 煮炊具

### [土師器]

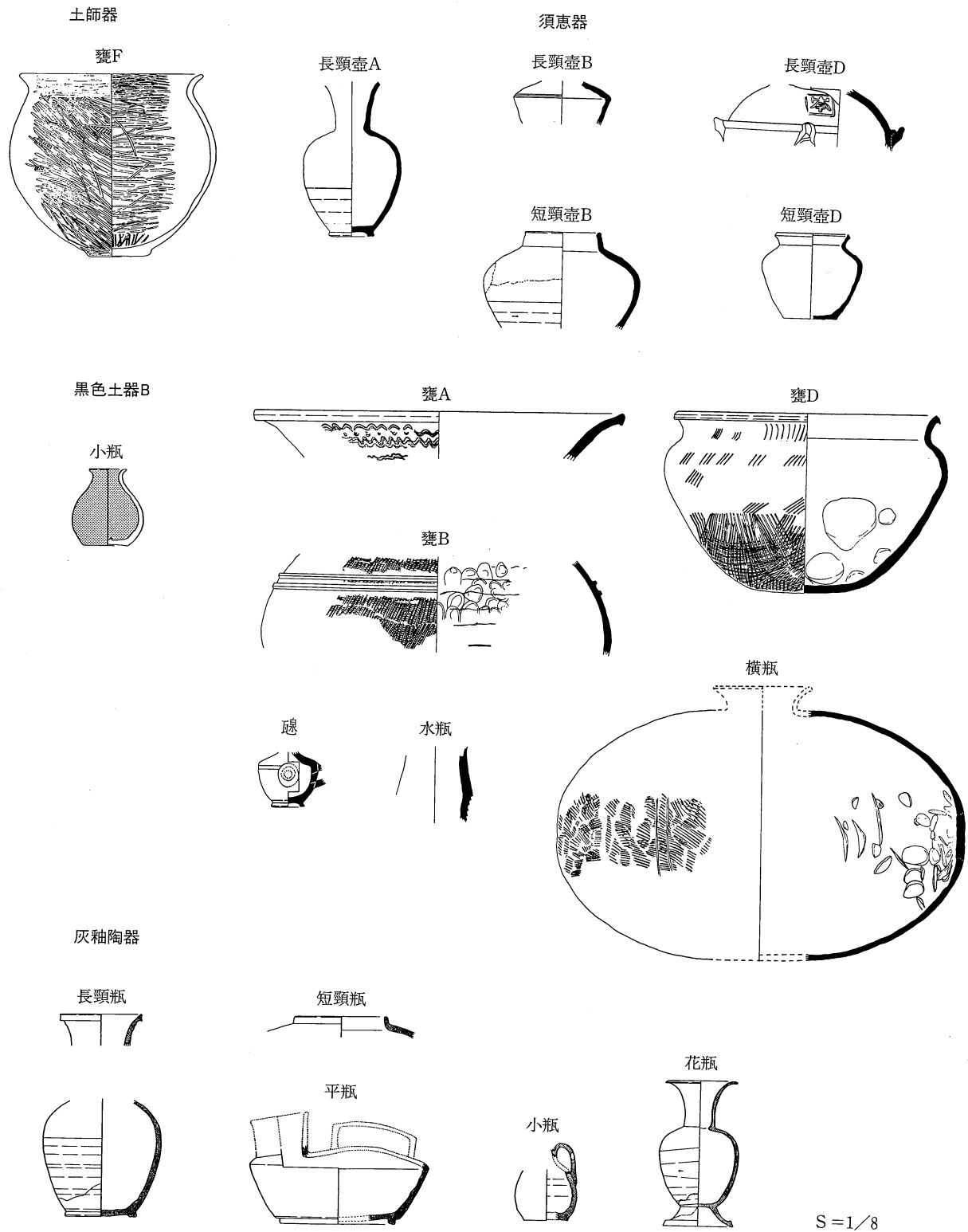
- ・甕A (=甕A) =古墳時代後期に出現する甕。輪積み成形後、内外面をナデ調整する長胴甕。外面にタタキ痕を残すものもある。胎土に雲母片を多量に含む。
- ・甕B (=甕B) =器面外面をハケ目調整する長胴甕。口縁部内面には横方向のカキ目を残し、内面胴部以下をナデ調整などで仕上げているものが多いが、その他の調整を残すものもある。外面のハケ目は縦方向のものが多いが、横方向あるいは縦横両方向のものもある。
- ・甕C (=甕C) =外面に丁寧なへら削りを行い、器面を薄く仕上げる。いわゆる武蔵甕である。
- ・甕D (=甕D) =胎土などは甕Aに共通するが、回転台(ロクロ)調整されたもので、内外面、特に外面には顕著に回転カキ目痕を残すものもある長胴甕である。底部には回転糸切り痕を残すものもある。
- ・甕I =形状は砲弾形を呈し、いわゆる砲弾甕である。外面の多くはへら削りで、口縁部は丸くおさめている。底部はごく小さい平底か尖り様の丸底となる。中には外面にハケ痕やタタキ目痕を残すものもある。外面胴部以下の調整方法によってI a:へら削り(縦方向)、I b:ハケ、I c:タタキと細分できる。
- ・甕K =系譜は越後に求められると言われる、いわゆる越後甕である。外面の多くはへら削りで、口縁部端部をつまみ成形している。底部はごく小さい平底か尖り様の丸底となる。中には外面にタタキ目痕を残すものもある。外面胴部以下の調整方法によって、K a:へら削り(縦方向)、K b:タタキと分類できる。
- ・甕L =甕Bに類似するが、外面ハケ目調整ではなく、縦方向のへら削り調整となっている。
- ・甕 =その他の甕
- ・小型甕A (=小型甕A) =甕Aと同様で、口径25.0cm以下、高さ25.0cm以下で、口径と高さの比がほぼ1:1となる小型のもの。
- ・小型甕B (=小型甕B) =甕Bと同様で、口径や高さは小型甕Aと同様のもの。
- ・小型甕C (=小型甕C) =甕Cと同様で、口径や高さは小型甕Aと同様のもの。
- ・小型甕D (=小型甕D) =甕Dと同様で、口径や高さは小型甕Aと同様のもの。
- ・小型甕I =甕I aと同様で、口径や高さは小型甕Aと同様のもの。
- ・小型甕K =甕K aと同様で、口径や高さは小型甕Aと同様のもの。
- ・小型甕L =甕Lと同様で、口径や高さは小型甕Aと同様のもの。
- ・甗A (=甗A) =甕Aに類似し、底部のないもの。大形と小形のものがあり、大形のものには把手が付くことが多い。
- ・甗B (=甗B) =甕Bに類似し、底部のないもの。
- ・甗C (=甗C) =甗Bに類似するが、底部孔部分の端部が幅をもった円盤状に折り返され、須恵器の甗に類似しているもの。
- ・甗D (=甗D) =羽釜(特に羽釜Aが多い)の底部を抜いたもの。
- ・甗E =丸底の底部に多孔を有するもので、外面は縦方向のハケ目を残す。
- ・羽釜A (=羽釜A) =体部の上方に鏝状の凸帯を付したもので、厚手につくられている。内外面をナデ調整する。平底と丸底の両者があり、体部調整にタタキ技法を用いたものである。
- ・羽釜B (=羽釜B) =調整技法は羽釜Aに共通するが、鏝部分が1周せず3、4カ所で切れるもの。
- ・足釜 (=足釜) =形態の全容は不明であるが、脚部が付く煮炊具。

<食器>



第17図 古代土器の器種分類図1

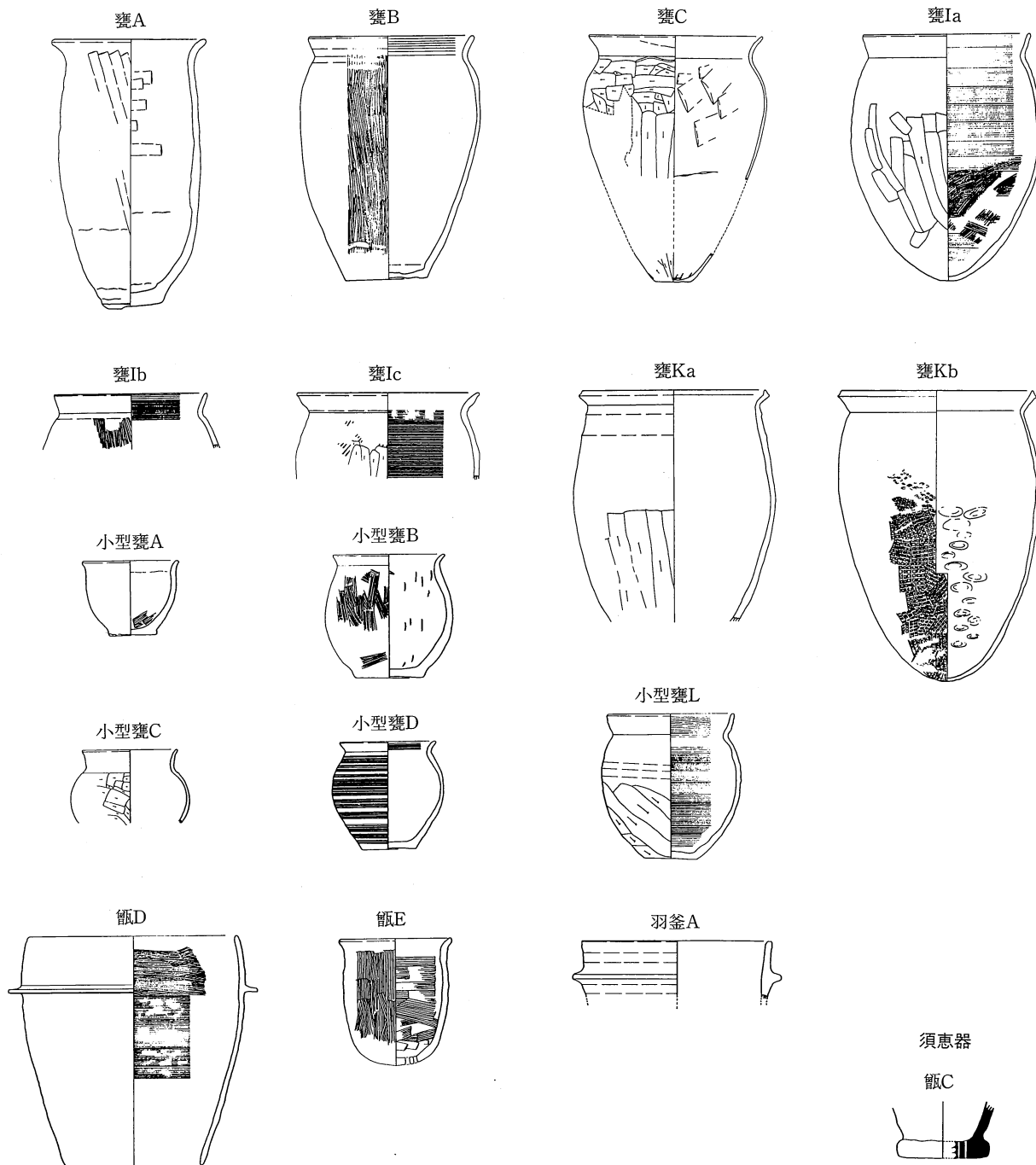
〈貯蔵具〉



第18図 古代土器の器種分類図2

<煮炊具>

土師器



S=1/8

第19図 古代土器の器種分類図3



[須恵器]

・甑 (=甑) =厚手で、器面全体を回転ナデ調整することを除けば、土師器の甑Cと同一の形態である。

文 献

1. 笹沢浩「凸帯付四耳壺考」『長野県考古学会誌』51 1986年

(2) 時期区分について

篠ノ井遺跡群高速道地点における古代時期変遷についての概略を以下に述べるが、遺構の切り合いが激しく、一括資料は、遺構数の割に多い。また特に古代1期から4期の資料については少ないので、松本平での研究成果(文献1)や屋代遺跡群高速道地点(文献2)での研究成果をふまえて時期設定を考えた。

古代1期(7世紀第4四半期から8世紀第1四半期中葉頃)(基準遺構SB7029・SB7215)

土器全体の割合の中で比較的煮炊具が多い時期で、古墳時代後期の土器と一連でとらえられる。食器は非ロクロ調整の土師器・黒色土器Aと須恵器で構成されている。非ロクロ調整の土師器・黒色土器Aでは杯D・Eが主体となる。須恵器では底部をへら切りあるいはへら切り後回転へら削りする杯Aが主体となり、この時期の後半には杯Bもみられるようになる。杯Bの中には底部が高台よりも突出しているものが見られるようになる。また杯Dが残存している。須恵器杯Aには内面にかえりをもつ杯蓋Aが伴い、さらに杯Bに伴うかえりのない杯蓋Bもあらわれはじめる。須恵器杯Aは口径10cm・器高4cm前後の小型品が主体で口縁部が外反せず、また箱形の杯Cも多くみられこの時期のメルクマールとなる。これらの食器以外では、特に煮炊具の土師器甕Aが非常に多く主体的で、甕Bも見られるものの主体とはなりえていない。また貯蔵具の土師器甕Fや、甑Aや甑Eも見られる。

古代1期の年代観の根拠は以下のとおりである。須恵器杯蓋は、法量が小さくかえりを持った飛鳥Ⅲ的なものとかえりがなくなる飛鳥Ⅳ・Ⅴ的なものが共伴する。飛鳥Ⅲ的な杯蓋が地方色を示すものならば、その年代は飛鳥Ⅳ以降まで下がるのが考えられ、7世紀第4四半期以降と考えられる。また屋代遺跡群の一括資料を参考にすれば、古代1期の須恵器杯A・杯B・杯蓋AがSD7045・SD7046より出土した木

第247表 SB7029出土土器構成表

食 器

種 類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土 師 器	杯 D	1	7.7%	2	10%
	高 杯	1	7.7%		
黒色土器A	杯 D	1	7.7%	6	30%
	高 杯	3	23%		
	(短頸)鉢	2	15.5%		
須 恵 器	杯A b	3	23%	5	25%
	杯蓋A	1	7.7%		
	鉢 C	1	7.7%		

貯蔵具

種 類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土 師 器	甕 F	1	14.3%	1	5%
須 恵 器	長頸壺A	1	14.3%	6	30%
	短頸壺A	1	14.3%		
	短頸壺D	1	14.3%		
	壺	2	28.5%		
	甕	1	14.3%		

推定個体総数=20点

第248表 SB7215出土土器構成表

食 器

種 類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
黒色土器A	杯 D	3	50%	4	30.7%
	鉢 A	1	16.7%		
須 恵 器	杯 A	2	33.3%	2	15.4%

煮炊具

種 類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土 師 器	甕 A	4	66.6%	6	46.2%
	甕Bか甑E	1	16.7%		
	甕 L	1	16.7%		

貯蔵具

種 類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土 師 器	甕 F	1	100%	1	7.7%

推定個体総数=13点

筒「戊戌年」(=698年)と共伴し、またSD7035より出土した木筒「戊戌年」(=698年)や「里制下」(=701~715年)の木筒とも共伴していることから(文献2)、8世紀初頭まで用いられたことがわかる。

**古代2期**(8世紀第1四半期中葉から8世紀第2四半期中葉頃)(基準遺構SB7206・SB7209)

この時期は、古代1期に残存していた須恵器の杯Dや杯蓋Aのような古墳時代後期の土器様相が消滅し、新たな土器様相があらわれる。食器は古代1期同様に非ロクロ調整の土師器・黒色土器Aと須恵器で構成されているが、非ロクロ調整の土師器・黒色土器Aの割合はかなり減少する。須恵器では底部をへら切りあるいはへら切り後わずかにナデるようにへら削りする杯Aが主体となる。この須恵器杯Aは古代1期のものとはかなり様相が異なり、口径14cm・器高4cm前後と大形化し、口縁部は外反するものへと主体

**第249表 SB7206出土土器構成表**

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
黒色土器A	杯A f	1	3.2%	3	4.5%
	杯 A	2	6.4%		
須恵器	杯A a	5	16.1%	28	41.7%
	杯A b	1	3.2%		
	杯A c	1	3.2%		
	杯A f	1	3.2%		
	杯A h	1	3.2%		
	杯 B	6	19.8%		
	杯蓋A	1	3.2%		
	杯蓋B	5	16.1%		
	盤 A	1	3.2%		
	杯 A	3	9.6%		
	蓋 B	1	3.2%		
	鉢	1	3.2%		
	盤Aか	1	3.2%		

煮炊具					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	甕 A	9	31.0%	29	43.3%
	甕 B	5	17.2%		
	甕 C	1	3.4%		
	甕 D	2	6.8%		
	小型甕C	1	3.4%		
	小型甕D	4	13.7%		
	甗 E	2	6.8%		
	甕	3	10.3%		
	小型甕	1	3.4%		
	小型鉢	1	3.4%		

貯蔵具					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
須恵器	短頸壺D	1	14.2%	7	10.5%
	甕 A	1	14.2%		
	甕 C	1	14.2%		
	甕(他)	2	28.5%		
	横瓶	1	14.2%		
	短頸壺CかD	1	14.2%		

推定個体総数=67点

**第250表 SB7209出土土器構成表**

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	鉢 B	1	2.55%	1	1.7%
黒色土器A	杯A f	1	2.55%	2	3.4%
	杯 A	1	2.55%		
須恵器	杯A b	1	2.55%	36	59.9%
	杯A c	12	31%		
	杯 B	10	25.5%		
	杯蓋B	2	5.1%		
	杯 A	6	15.4%		
	杯蓋	1	2.55%		
	蓋	4	10.25%		

煮炊具					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	甕 A	5	33.2%	15	25%
	甕 B	1	6.7%		
	甕 C	1	6.7%		
	小型甕D	5	33.2%		
	小型甕	2	13.5%		
	甕	1	6.7%		

貯蔵具					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
須恵器	長頸壺A	1	16.6%	6	10%
	短頸壺C	1	16.6%		
	甕 C	2	33.4%		
	甕(他)	2	33.4%		

推定個体総数=60点

第251表 SB7370出土土器構成表

食器

種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
須恵器	杯A c	1	6.25%	16	66.6%
	杯A f	1	6.25%		
	杯 A	6	37.5%		
	杯 B	6	37.5%		
	杯蓋B	1	6.25%		
	杯 蓋	1	6.25%		

煮炊具

土師器	甕 A	1	12.5%	8	33.4%
	甕 B	1	12.5%		
	甕 C	2	25%		
	甕	1	12.5%		
	小型甕D	3	37.5%		

推定個体総数=24点

第252表 SB7425出土土器構成表

食器

種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
黒色土器A	杯A a	2	3.7%	12	16.7%
	杯A f	4	7.4%		
	杯A	5	9.25%		
	鉢 A	1	1.85%		
須恵器	杯A a	2	3.7%	42	58.3%
	杯A c	3	5.55%		
	杯A d	9	16.65%		
	杯A g	1	1.85%		
	杯A h	1	1.85%		
	杯 A	2	3.7%		
	杯 B	16	29.8%		
	杯蓋B	6	11%		
杯 蓋	2	3.7%			

煮炊具

土師器	甕 A	3	21.5%	14	19.5%
	甕 C	2	14.2%		
	甕 L	1	7.1%		
	甕	2	14.2%		
	小型甕C	3	21.5%		
	小型甕D	3	21.5%		

貯蔵具

須恵器	短頸壺A	1	25%	4	5.5%
	短頸壺D	2	50%		
	甕(他)	1	25%		

推定個体総数=72点

がかわる。また杯Bや杯蓋Bがかなりの割合で増加する。杯Bの中には底部が高台よりも突出しているものが多くみられ、これらがこの時期のメルクマールとなる。土師器・黒色土器Aにくらべ須恵器の割合が急増し、須恵器主体志向の第一歩を歩むこととなる。食器以外では、特に煮炊具の土師器甕Aはみられるが、貯蔵具の土師器甕Fなどはほとんどみられない。また、この時期より土師器の甕Cがみられるようになる。この甕Cは、この時期から古代5期頃まで口縁部が「く」の字状に折り返されたものが使われることとなる。小型甕も同様な傾向を示す。

古代2期の年代観の根拠は、屋代遺跡群のSD7030より出土した上層あるいは一括資料を参考にすれば、古代2期の須恵器杯Aが「養老七年」(=723年)や「神亀(三)年」(=726年)と記された郷里制下(715年~740年)の木簡と同じ層位から出土している点(文献2)である。

古代3期(8世紀第2四半期中葉から8世紀第3四半期中葉頃)(基準遺構SB7370)

この時期は、古代2期同様な土器組成を示すが須恵器の占める割合がかなり多くなる。食器は古代2期同様に非ロクロ調整の土師器・黒色土器Aと須恵器で構成されているが、非ロクロ調整の土師器・黒色土器Aの割合はさらに減少する。須恵器の杯Aでは底部を回転糸切り未調整のものがあらわれ、へら切りあるいはへら切り後わずかにナデるようにへら削りするものと共存する。また杯Bや杯蓋Bも増加傾向を示す。また煮炊具ではこれまで主体となってきた土師器の甕Aにかわり、甕Bが主体となる。小型甕も同様な傾向を示す。以後10期まで存続することとなる。これらがこの時期のメルクマールとなる。

古代3期の土器の帰属時期を決める手掛かりは乏しいが、古代2期と古代4期の中間ということから冒頭の年代観を与えた。

古代4期(8世紀第3四半期中葉から第4四半期中葉頃)(基準遺構SB7425)

この時期は松本平での研究成果同様に土器全体の中で食器の割合が非常に多くなる時期であり、その中では特に須恵器の占める割合が極めて多い時期で

第253表 SB7030出土土器構成表

食器

種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
黒色土器A	杯A d	1	1.45%	9	9.7%
	杯A e	1	1.45%		
	杯A f	2	2.9%		
	杯 A	4	5.8%		
	杯 G	1	1.45%		
須恵器	杯A d	25	36.2%	60	64.5%
	杯A e	1	1.45%		
	杯A f	1	1.45%		
	杯 B	3	4.35%		
	杯蓋B	5	7.25%		
	鉢 A	1	1.45%		
	杯 A	24	34.8%		

煮炊具

土師器	甕 C	6	33.4%	18	19.4%
	甕 I a	1	5.5%		
	甕X(他)	4	22.2%		
	小型甕C	1	5.5%		
	小型甕D	6	33.4%		

貯蔵具

須恵器	長頸壺D	1	16.6%	6	6.4%
	短頸壺C	1	16.6%		
	甕(他)	3	50.2%		
	瓶	1	16.6%		

推定個体総数=93点

第254表 SB7427出土土器構成表

食器

種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	1	3.57%	1	2.5%
黒色土器A	杯A a	5	17.85%	8	20%
	杯A	3	10.75%		
須恵器	杯A d	10	35.7%	19	47.5%
	杯A g	1	3.57%		
	杯 B	2	7.14%		
	杯蓋B	2	7.14%		
	杯 A	2	7.14%		
	蓋 B	1	3.57%		
	杯蓋	1	3.57%		

煮炊具

土師器	甕 B	2	28.5%	7	17.5%
	甕 C	2	28.5%		
	小型甕D	2	28.5%		
	甕	1	14.2%		

貯蔵具

須恵器	長頸壺A	1	20%	5	12.5%
	長頸壺B	1	20%		
	長頸壺D	1	20%		
	甕 C	1	20%		
	甕(他)	1	20%		

推定個体総数=40点

ある。この時期を持って古墳時代後期以来の杯類がなくなり、新たに黒色土器Aの杯Aが出現する。また須恵器の杯は、底部糸切り未調整の杯Aが増加し、在地産の杯Bは、法量分化が表れる時期である。煮炊具での小型甕では、小型甕Dがこの時期以降主体となる。これらがこの時期のメルクマールとなる。

松本平では、この時期に該当する南栗遺跡SB175から甲斐型杯が出土しており(文献1)、この甲斐型杯と同形式と考えられる杯が平城京SE53やSE57から出土している。平城京SE53やSE57から出土した土師器や須恵器は、平城京編年の平城宮土器VIに該当し、この実年代は都が平城京から長岡京へ移った784年~794年の年代観が与えられている(文献3)。また、山梨県では同形式の杯は甲斐VI期のものであろうと考えられ、8世紀第4四半期頃の年代が与えられている(文献4)。以上が古代4期の年代観の根拠である。

古代5期(8世紀第4四半期中葉から9世紀第1四半期頃)(基準遺構SB7030・SB7427)

この時期は古代4期同様に土器全体の中での食器の割合が非常に多く、特に須恵器の占める割合が極めて多い時期である。そしてこの時期では、須恵器の杯は底部糸切り未調整の杯Aのみとなり、また杯Bについてはさらに法量分化が行われる。煮炊具では土師器の甕Iや甕Kが出現し、甕B・甕C・甕I・甕Kの4種が主体となる。また甕Cの口縁部は、これまでの「く」の字状から「コ」の字状へと変化する。これらがこの時期のメルクマールとなる。

古代5期の年代観には積極的な根拠がなく、4期と6期の中間的な年代を与えた。

第255表 SB7001出土土器構成表

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
黒色土器A	杯A a	9	4.14%	100	43%
	杯A c	1	0.46%		
	杯A d	2	0.92%		
	杯A e	45	20.6%		
	杯A f	5	2.3%		
	杯 A	3	1.38%		
	杯Aか椀	25	11.5%		
	椀	5	2.3%		
	皿 B	1	0.46%		
	鉢 A	3	1.38%		
	鉢A e	1	0.46%		
黒色土器B	椀	2	0.92%	28	12%
	皿 B	10	4.6%		
	耳皿B	3	1.38%		
	皿	13	5.98%		
須恵器	杯A d	59	27%	90	38.7%
	杯 A	24	11%		
	杯 B	4	1.84%		
	杯蓋B	3	1.38%		

煮炊具

土師器	甕 C	2	16.7%	12	5.2%
	甕 I a	1	8.3%		
	甕X(他)	2	16.7%		
	小型甕D	5	41.6%		
	小型甕L	2	16.7%		

貯蔵具

黒色土器B	小瓶	1	33.3%	1	0.4%
須恵器	短頸壺(他)	1	33.3%	2	0.7%
	甕 A	1	33.3%		

推定個体総数=233点

古代6期（9世紀第2四半期頃）（基準遺構SB7001・SB7404）

この時期でも、土器全体の中での食器の割合が多いことは変わらないが、若干煮炊具や貯蔵具が増加する。また食器の中での須恵器の占める割合は、60%から30%程度へと古代4期や古代5期に比べると減少傾向がみられ、杯Bは非常に少なくなる。この

ような須恵器とかわって出現するのが、底部を手持ちヘラケズリあるいは回転ヘラケズリする黒色土器Aの杯Aであり、全体の割合の中で急増傾向を示す。この底部ヘラケズリは、この時期以降に比べ手持ちヘラケズリされるものが多い。この時期に新たにみられる器種については黒笹14号窯型式の灰釉陶器に加え、黒笹90号窯型式の灰釉陶器も若干みられ、また黒色土器Aの椀や皿、黒色土器Bの皿などもみられるようになる。煮炊具では甕Iが急増し、古代5期同様に甕B・甕C・甕I・甕Kの4種が主体となる。こ

第256表 SB7404出土土器構成表

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	1	1.58%	2	2.8%
	杯Aか椀	1	1.58%		
黒色土器A	杯A a	3	4.75%	32	45.2%
	杯A e	9	14.3%		
	杯A f	2	3.17%		
	杯Aか椀	13	20.65%		
	椀	4	6.35%		
	鉢 A	1	1.58%		
黒色土器B	皿 B	1	1.58%	1	1.4%
須恵器	杯A d	17	27%	27	38%
	杯 A	8	12.71%		
	杯蓋	2	3.17%		
緑釉陶器	椀	1	1.58%	1	1.4%

煮炊具

土師器	甕 C	2	28.6%	7	9.8%
	甕X(他)	1	14.3%		
	小型甕A	1	14.3%		
	小型甕D	3	42.8%		

貯蔵具

須恵器	短頸壺(他)	1	100	1	1.4%
-----	--------	---	-----	---	------

推定個体総数=71点

第257表 SB7053出土土器構成表

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	3	11.1%	3	9.7%
黒色土器A	杯A a	7	26%	13	41.9%
	杯A e	1	3.7%		
	杯Aか椀	4	14.8%		
	椀	1	3.7%		
黒色土器B	皿	1	3.7%	1	3.2%
須恵器	杯A d	4	14.8%	6	19.4%
	杯 B	1	3.7%		
	杯 G	1	3.7%		
灰釉陶器	椀	4	14.8%	4	12.9%

煮炊具

土師器	甕 B	1	25%	4	12.9%
	甕 I a	2	50%		
	小型甕D	1	25%		

推定個体総数=31点

第258表 SB7552出土土器構成表

食器

種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	2	300%	2	2.8%
黒色土器A	杯A a	25	38%	45	64.4%
	杯Aか椀	13	20%		
	椀	4	6%		
	皿 B	1	1.5%		
	片口鉢A	1	1.5%		
	杯 A	1	1.5%		
黒色土器B	皿Bか椀	1	1.5%	1	1.4%
須恵器	杯A d	8	12%	16	22.9%
	杯 A	6	9%		
	杯蓋B	2	3%		
灰釉陶器	皿	2	3%	2	2.8%

煮炊具

土師器	小型甕D	3	100%	3	4.3%
-----	------	---	------	---	------

貯蔵具

須恵器	甕 B	1	100%	1	1.4%
-----	-----	---	------	---	------

推定個体総数=70点

第259表 SB7002出土土器構成表

食器

種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	2	1.46%	6	4.1%
	杯Aか椀	1	0.73%		
	皿 A	1	0.73%		
	鉢 B	2	1.46%		
黒色土器A	杯A a	39	28.4%	97	66.4%
	杯A e	11	8%		
	杯A f	1	0.73%		
	杯 A	41	29.18%		
	椀	4	2.9%		
	鉢(他)	1	0.73%		
黒色土器B	椀	1	0.73%	5	3.4%
	皿 B	4	2.9%		
須恵器	杯A d	12	8.7%	26	17.8%
	杯 B	1	0.73%		
	杯 A	12	8.7%		
	杯	1	0.73%		
灰釉陶器	椀	3	2.19%	3	2.1%

煮炊具

土師器	甕 C	1	12.5%	8	5.5%
	甕 I	2	25.0%		
	甕X(他)	1	12.5%		
	小型甕D	4	50%		

貯蔵具

須恵器	甕(他)	1	100%	1	0.7%
-----	------	---	------	---	------

推定個体総数=146点

第260表 SB7007出土土器構成表

食器

種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	1	1.43%	3	3.6%
	鉢 B	1	1.43%		
	鉢 C	1	1.43%		
黒色土器A	杯A a	20	28.58%	43	51.2%
	杯A d	1	1.43%		
	杯A e	4	5.7%		
	杯Aか椀	15	21.45%		
	鉢 C	2	2.85%		
	鉢 D	1	1.43%		
黒色土器B	皿 A	1	1.43%	4	4.7%
	皿 B	1	1.43%		
	皿	2	2.85%		
須恵器	杯 A d	10	14.3%	19	22.6%
	杯 A	8	11.4%		
	杯 B	1	1.43%		
灰釉陶器	椀	1	1.43%	1	1.2%

煮炊具

種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	甕 I a	4	33.3%	12	14.3%
	甕 I	5	41.7%		
	小型甕D	3	25.0%		

貯蔵具

須恵器	短頸壺A	1	50.0%	2	2.4%
	短頸壺(他)	1	50.0%		

推定個体総数=84点

れらがこの時期のメルクマールとなる。

これらの土器群と供伴して、835年初鑄の皇朝十二銭の承和昌寶が出土し、これらを出土した住居跡の埋土を大地震によってできる噴砂跡が切っている。この地震跡は調査成果から文献記載にみられる841年頃(文献5)のものであろうと考えられることから、古代6期の年代観を決定した。

古代7期(9世紀第3四半期から9世紀第4四半期中葉頃)(基準遺構SB7053・SB7552)

さらに須恵器の占める割合が減少し、その割合は25%程度となる。黒色土器Aの杯Aの底部調整は回転ヘラケズリするものが多くなり、この傾向にあわせて、回転糸切りのものが増加傾向をみせ始める。この時期に新たに黒笹90号窯型式の灰釉陶器に加え、大原2号窯型式の灰釉陶器も若干みられるようになる。また黒色土器Aや土師器の小型椀や土師器の小型杯などが登

第261表 SB7389出土土器構成表

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	7	36.8%	11	52.4%
	杯Aか椀	2	10.5%		
	椀	2	10.5%		
黒色土器A	杯A	1	5.3%	6	28.6%
	杯Aか椀	4	21%		
	椀	1	5.3%		
須恵器	杯A d	1	5.3%	2	9.5%
	杯A e	1	5.3%		

貯蔵具

須恵器	長頸壺A	1	50%	2	9.5%
	水瓶	1	50%		

推定個体総数=21点

第263表 SB7155出土土器構成表

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	7	25%	10	30%
	椀	3	10.8%		
黒色土器A	杯A a	4	14.3%	11	33%
	杯Aか椀	2	7.1%		
	椀	5	17.9%		
須恵器	杯A d	2	7.1%	3	9%
	杯蓋B	1	3.6%		
灰釉陶器	段皿	2	7.1%	4	12%
	椀	2	7.1%		

煮炊具

土師器	小型甕D	3	60%	5	16%
	羽釜A	2	40%		

推定個体総数=33点

第262表 SB7622出土土器構成表

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	6	42.86%	7	50%
	杯Aか椀	1	7.14%		
黒色土器A	杯A a	1	7.14%	3	21.4%
	椀	2	14.3%		
黒色土器B	椀	1	7.14%	1	7.2%
須恵器	杯A d	1	7.14%	1	7.2%
灰釉陶器	椀 A	1	7.14%	2	14.2%
	皿	1	7.14%		

推定個体総数=14点

第264表 SB7601出土土器構成表

食器					
種類	器種名	個体数	割合	総個体数	総割合
土師器	杯 A	13	52%	17	54.8%
	杯Aか椀	2	8%		
	椀	2	8%		
黒色土器A	杯A a	1	4%	5	16.1%
	椀	4	16%		
灰釉陶器	椀	3	12%	3	9.7%

煮炊具

土師器	甕B	1	16.7%	6	19.4%
	甕I a	3	49.9%		
	甕X(他)	1	16.7%		
	甕(他)	1	16.7%		

推定個体総数=31点

場する。これらがこの時期のメルクマールとなる。

古代7期の土器群を出土した住居跡を埋めていた洪水による砂は、調査成果から文献記載にみられる888年頃(文献5)のものであろうと考えられている。

出土した灰釉陶器の年代と、住居跡を埋めていた洪水砂から、古代7期の年代観を決定した。

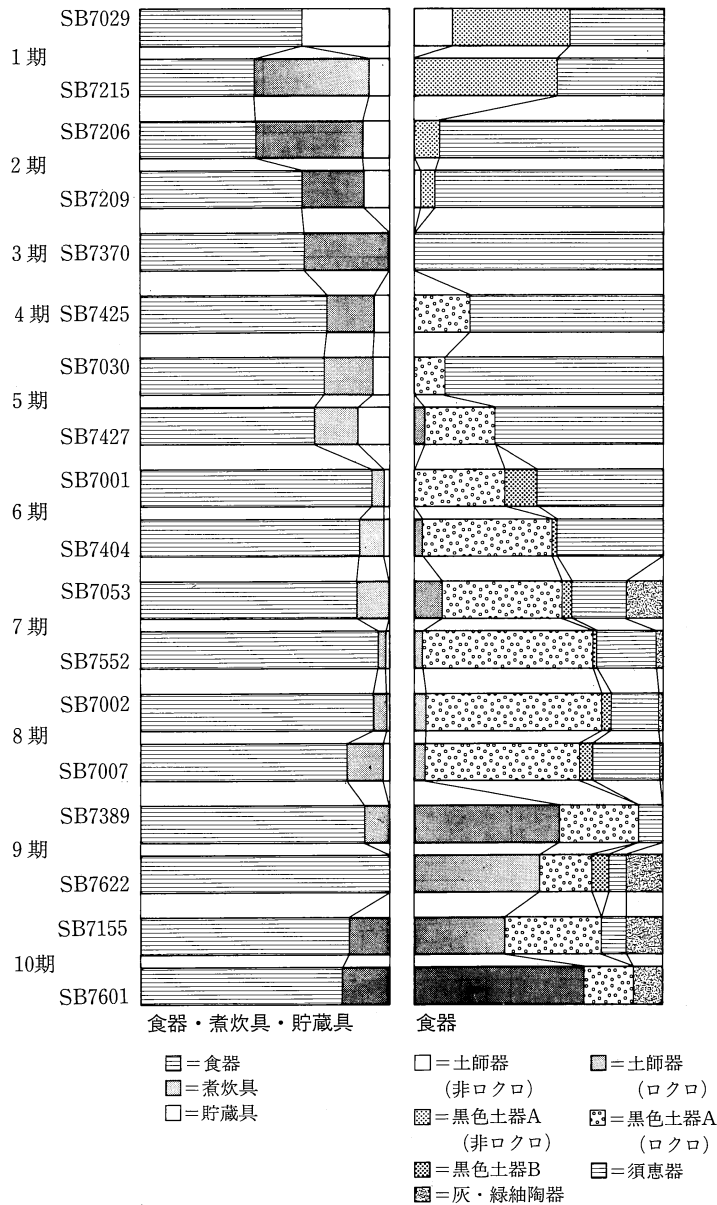
**古代8期**(9世紀第4四半期中葉から10世紀第1四半期中葉頃)(基準遺構SB7002・SB7007)

この時期は松本平での研究成果でも明らかにされたように、食器構成の大きな変革期となる。須恵器は食器の主体から姿を消し、かわって土師器・黒色土器A・黒色土器B・軟質須恵器・灰釉陶器が主体となる。黒色土器Aの杯Aの底部調整は回転糸切りのものが主体となり、これまでの手持ちヘラケズリや回転ヘラケズリのはみられなくなる。また黒色土器Aの杯Aの内面の放射状ヘラミガキは粗く雑になり、黒色土器Aの椀などには文様化されたヘラミガキも若干ではあるがみられるようになる。これらがこの時期のメルクマールとなる。

黒笹90号窯型式と大原2号窯型式の灰釉陶器が供伴するところから、古代8期の年代観を決定した。

**古代9期**(10世紀第1四半期中葉から10世紀第2四半期頃)(基準遺構SB7389・SB7622)

食器の占める割合が急激に増加する一方で、黒色土器Aの占める割合が急激に減少する。黒色土器Aで



第20図 古代土器組成変遷図

は杯Aが姿を消し、椀のみが残る。これにかわって土師器の杯Aや椀が食器の主体となる。この土師器の杯Aについては法量の縮小化が顕著となる。その他、貯蔵具などでは須恵器の占める割合が減少する。灰釉陶器では黒笹90号窯型式と大原2号窯型式も供伴するが、大原2号窯型式が主流となる傾向を示す。灰釉陶器から古代9期の年代観を決定した。

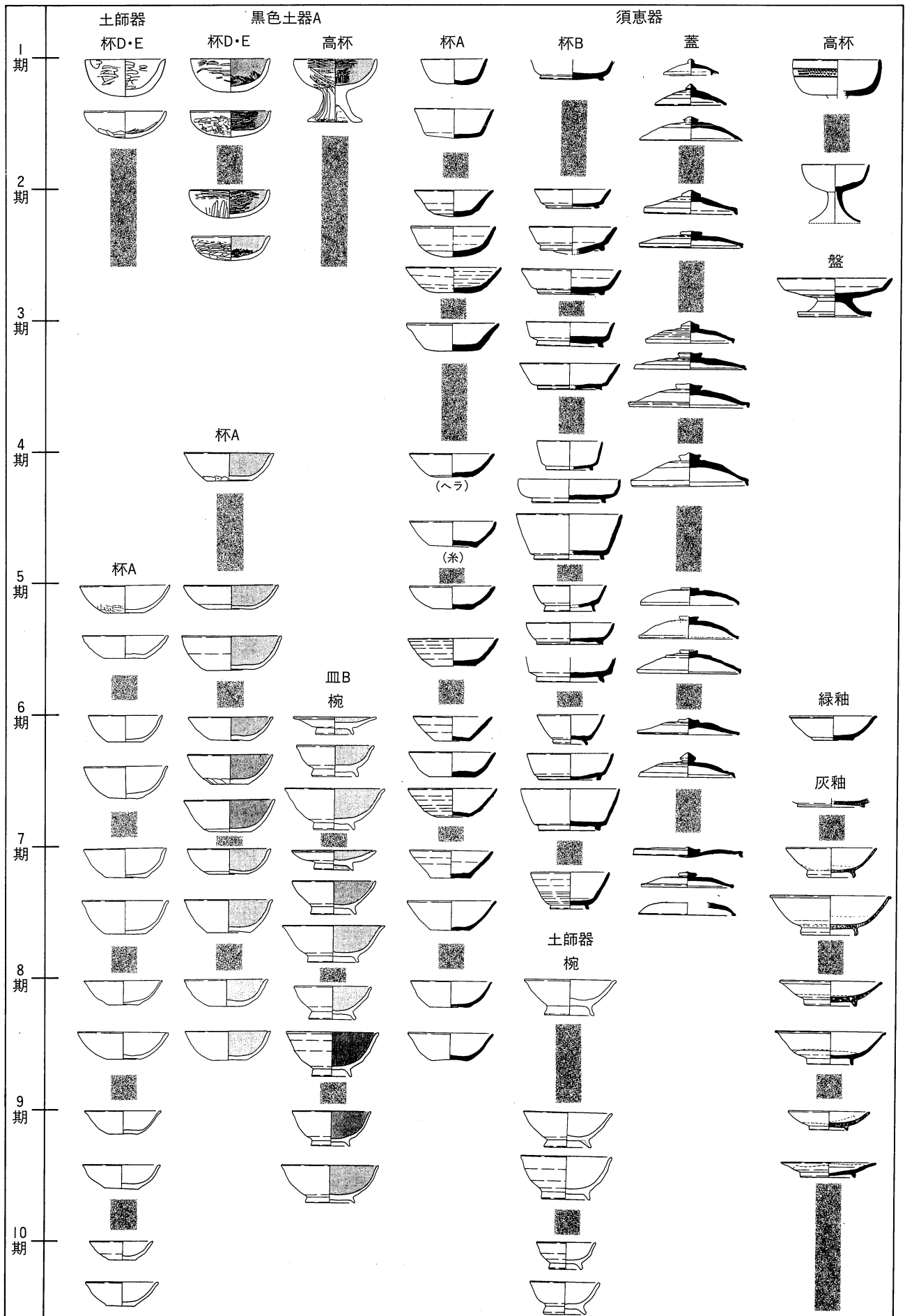
**古代10期** (10世紀第3四半期から11世紀第4四半期) (基準遺構 SB7155・SB7601)

この時期は9期後の遺構を一括して示すこととした。このことから、これまでの時期設定よりも、時間的にも、土器の型式变化的にも幅をもつこととなった。9期よりもさらに食器の占める割合が増加する一方で、土師器の杯Aと椀・灰釉陶器の椀と皿と言う単純な食器構成に、わずかに黒色土器Aの椀が加わるものとなる。土師器の杯Aの法量はさらに縮小化が進む。その他、煮炊具では甑Dあるいは羽釜Aがこの時期より主体となる傾向を示し始める。灰釉陶器では大原2号窯型式と虎溪山1号窯型式が供伴し、さらに大原7号窯形式が出土する。灰釉陶器から古代10期の年代観を決定した。

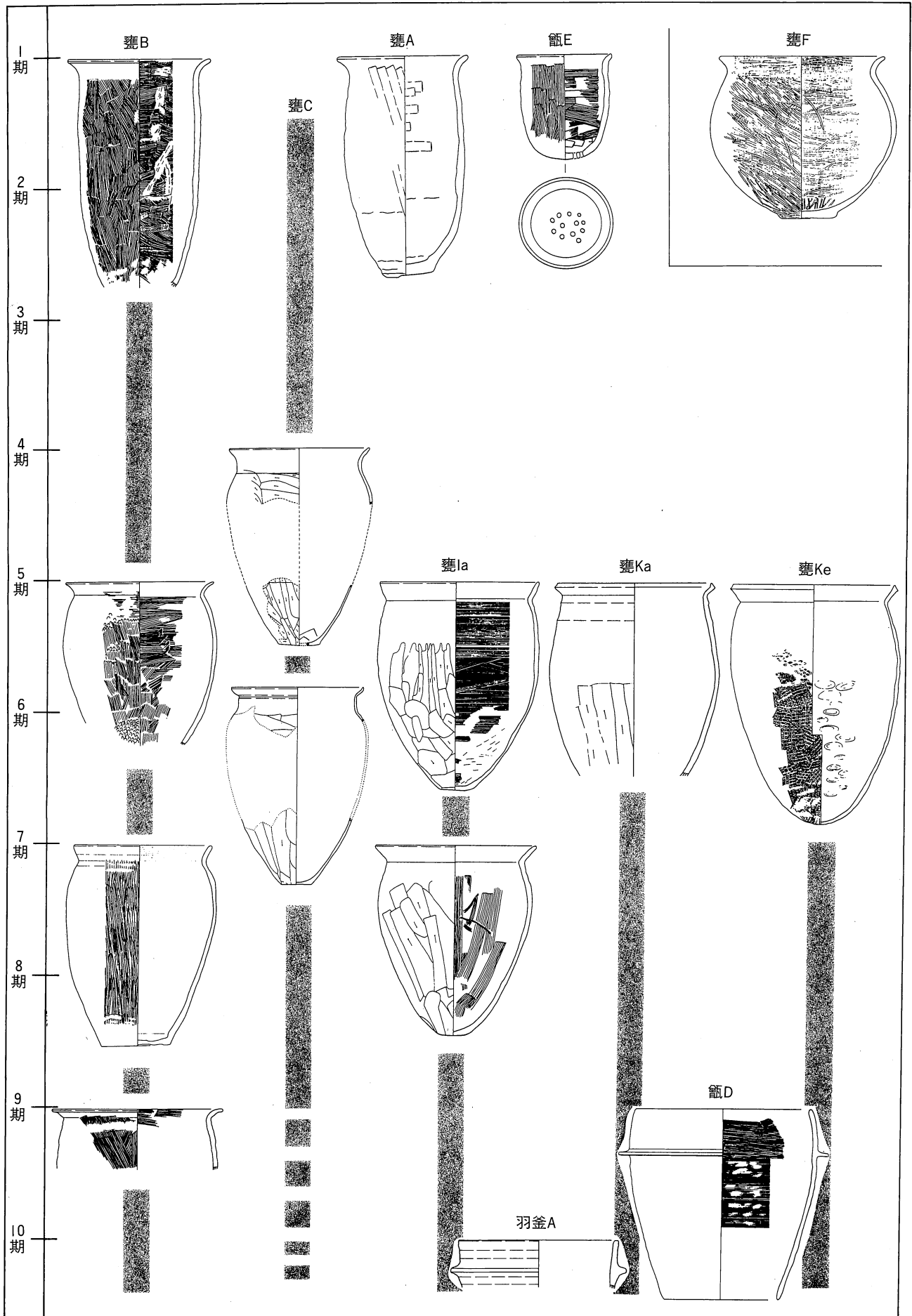
文 献

1. 小平和夫 「第三章第5節 古代の土器」『総論編』1990
2. 鳥羽英継 「第2章第2節 各水田対応層出土土器」『長野県屋代遺跡群出土木簡』1996年
3. 三好美穂 「平城京出土の甲斐型土器」『山梨県考古学会誌』第5号
4. 田尾誠敏 「相模地方の甲斐型土器覚書II」『東海大学校地内遺跡調査団報告』5 1995年
5. 西山克己 「長野県における地震跡」『発掘された地震痕跡』1996年



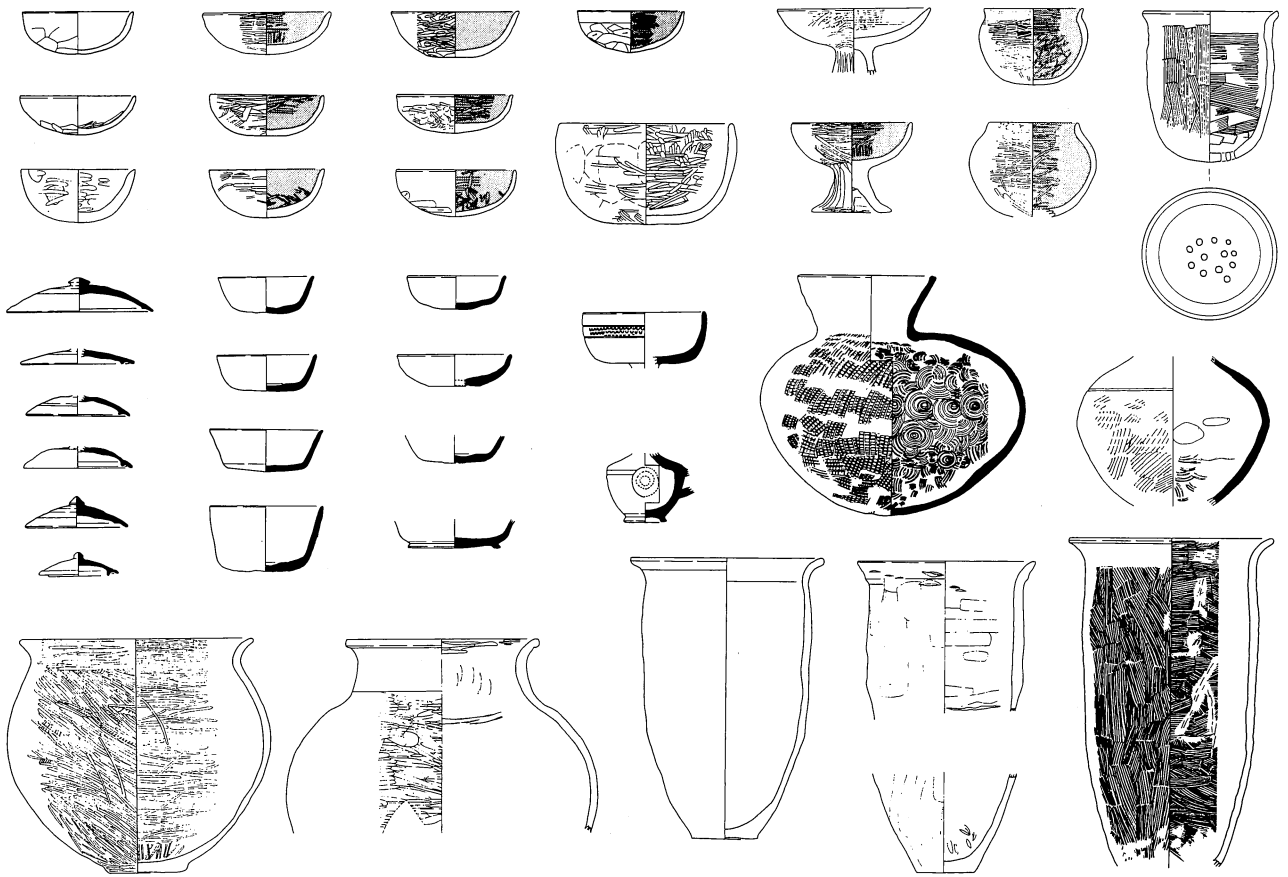


第21図 古代土器・食器類変遷図 (黑色土器Bは含まず) (S=1/8)

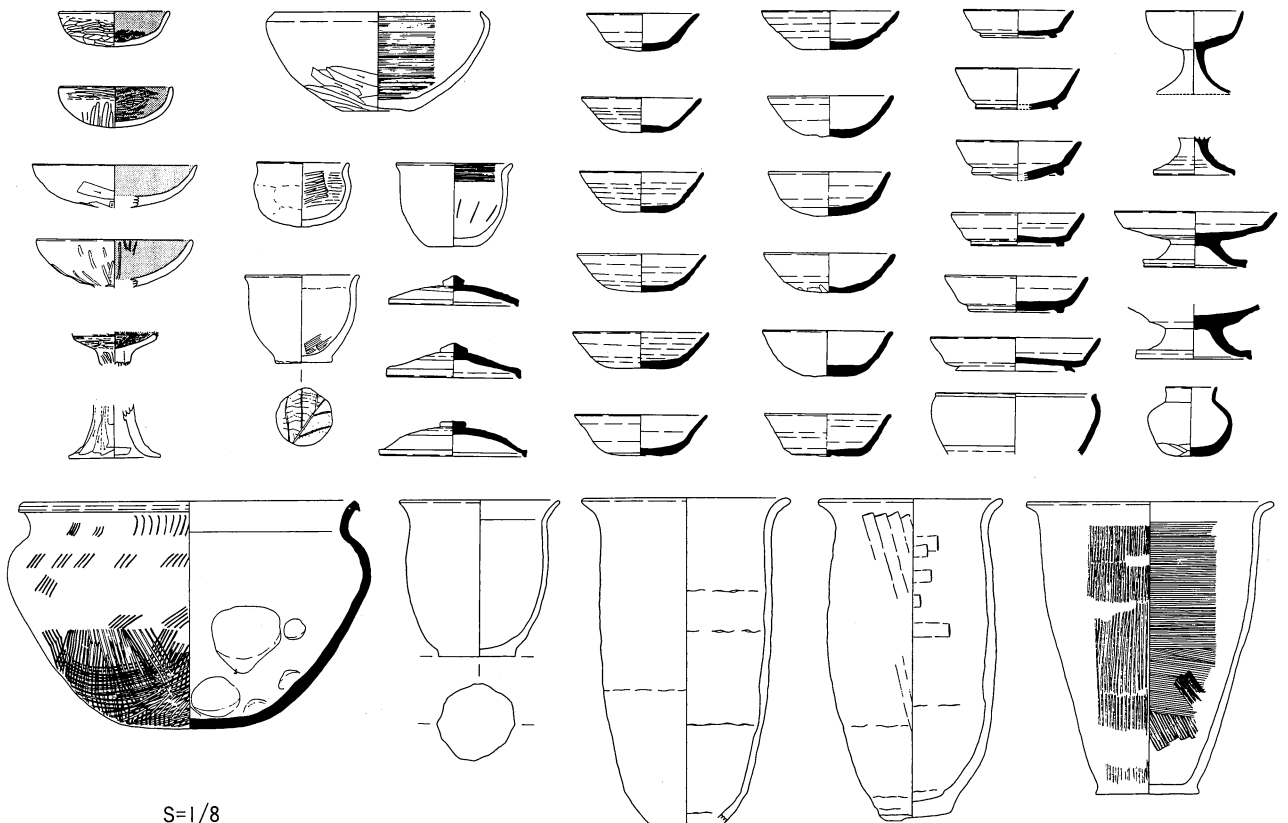


第22図 古代土器・煮炊き具変遷図

古代1期



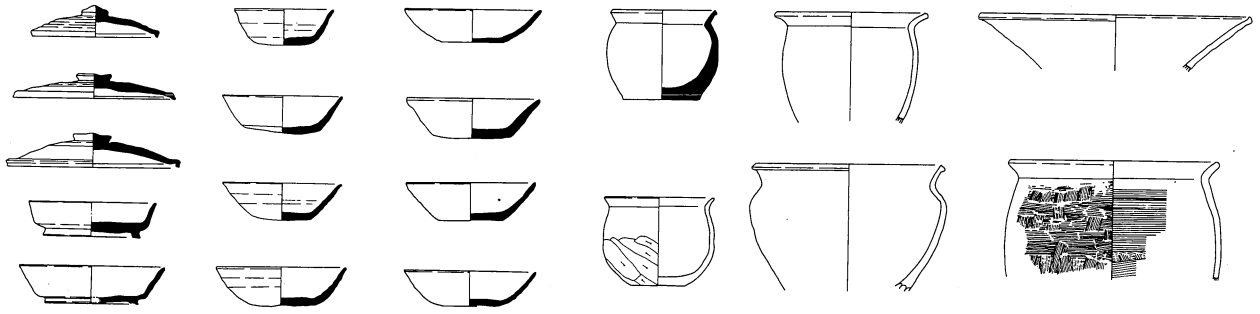
古代2期



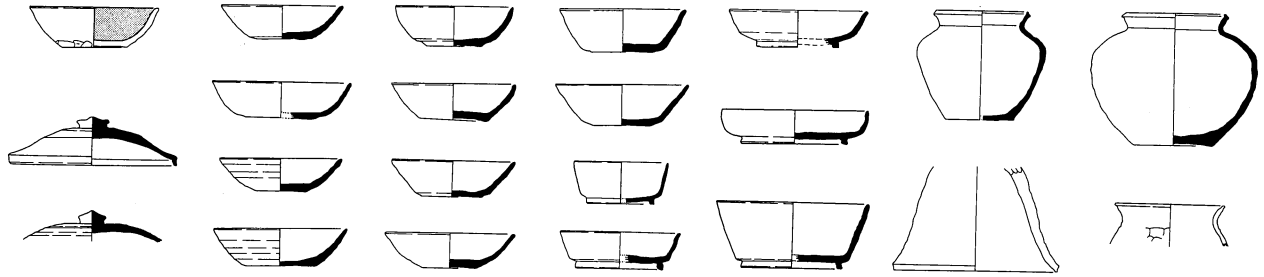
S=1/8

第23図 古代各期の土器(1)

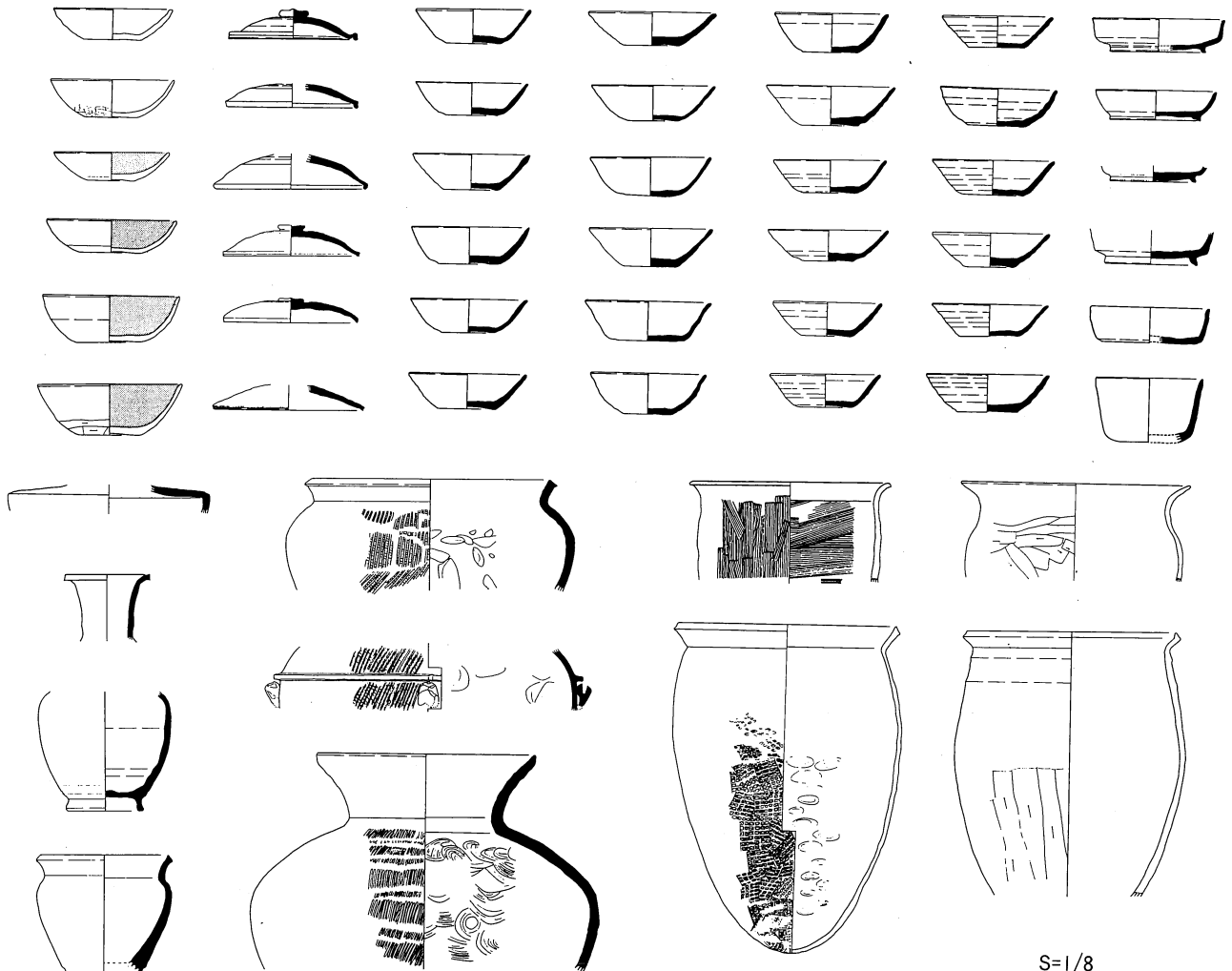
古代3期



古代4期

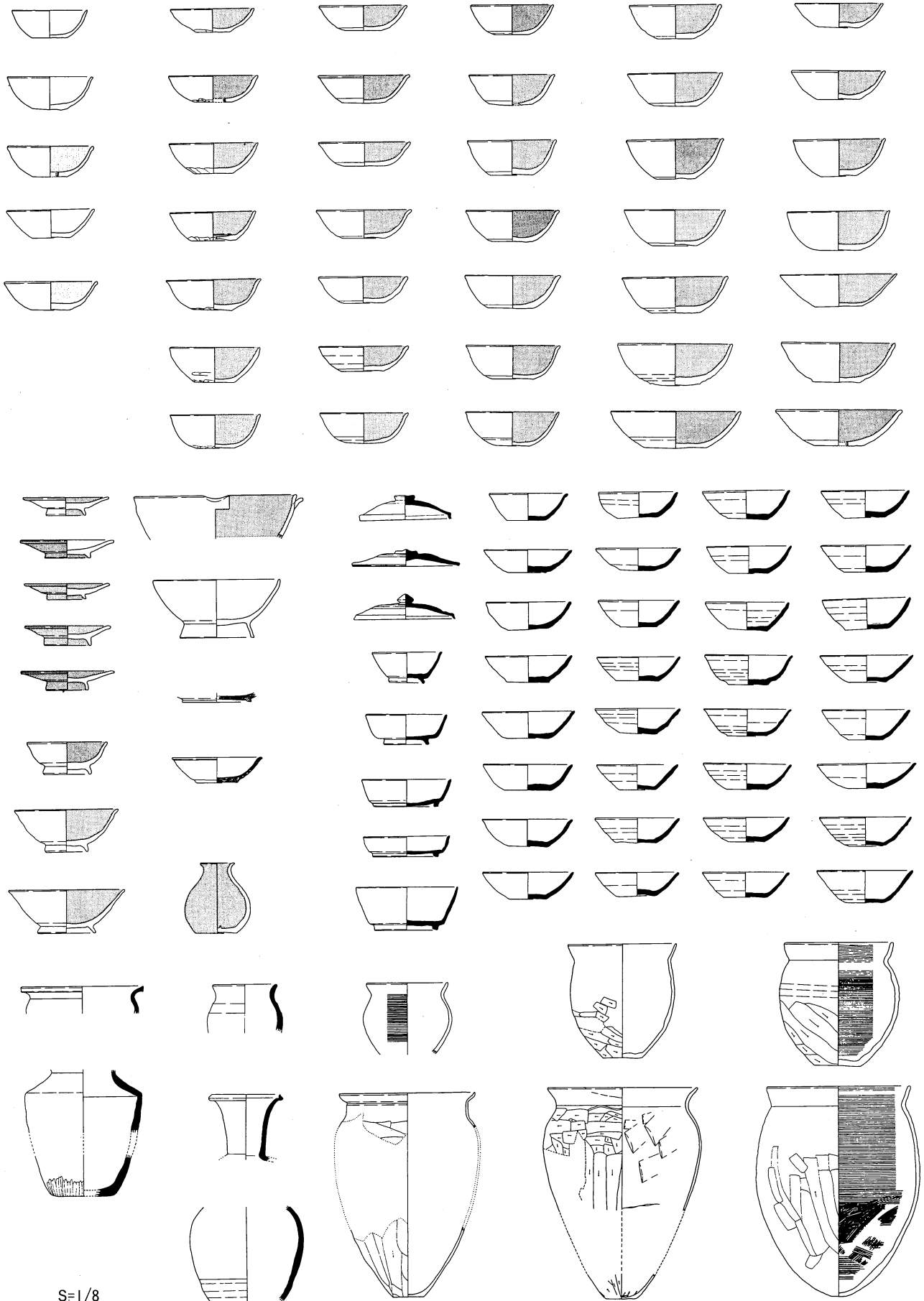


古代5期



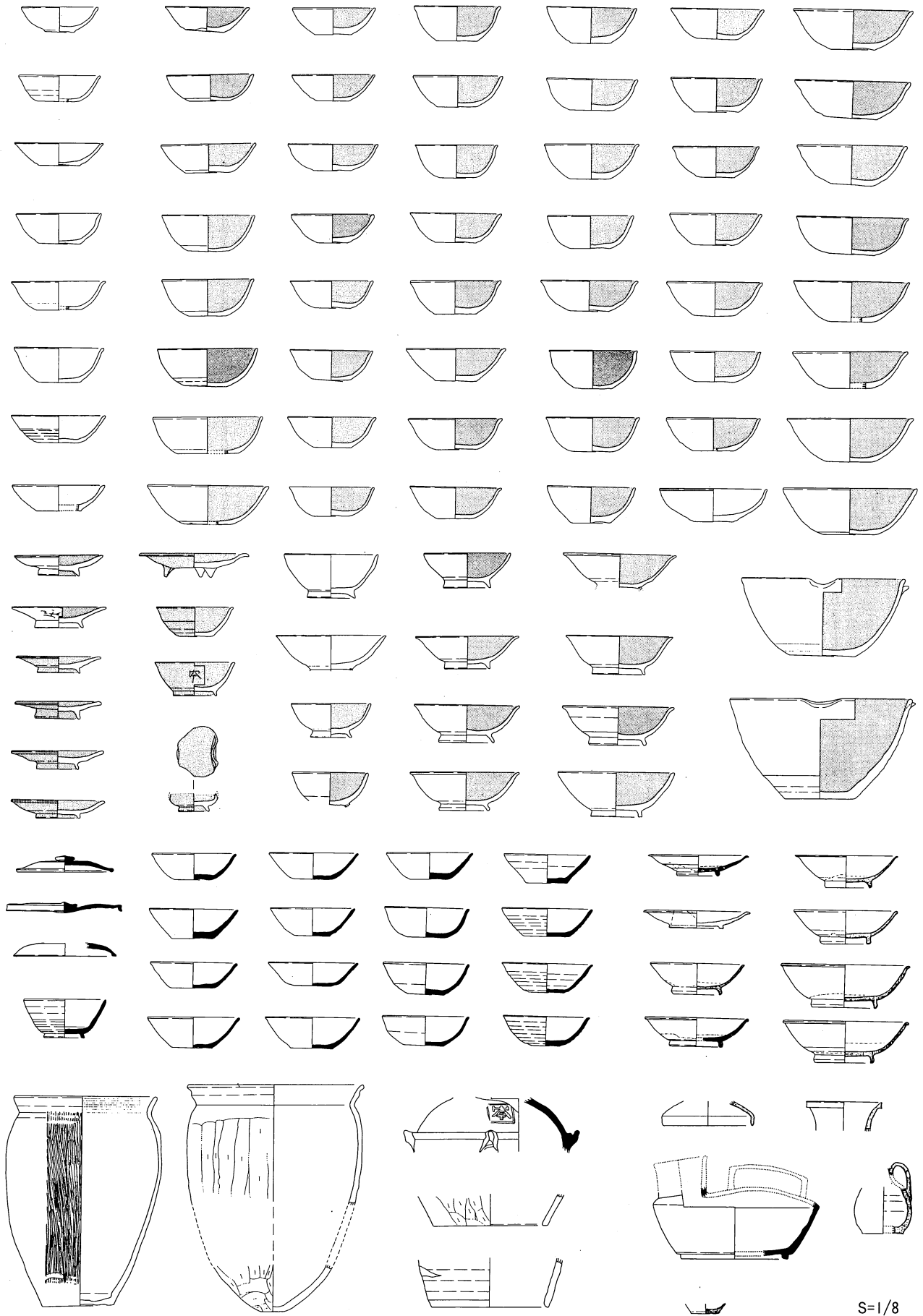
S=1/8

第24図 古代各期の土器(2)



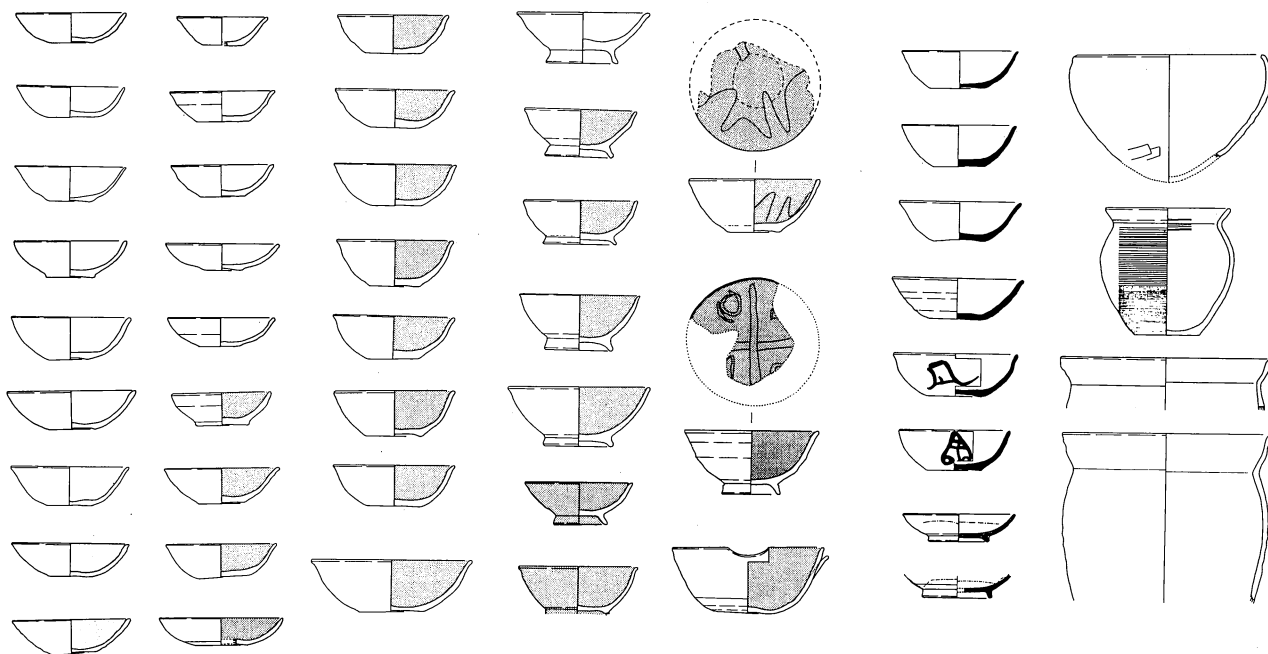
第25図 古代各期の土器(3)

古代7期

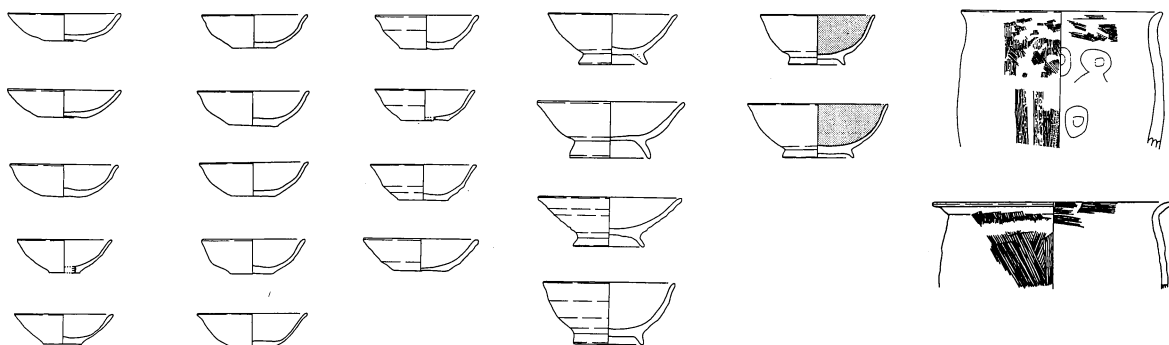


第26図 古代各期の土器(4)

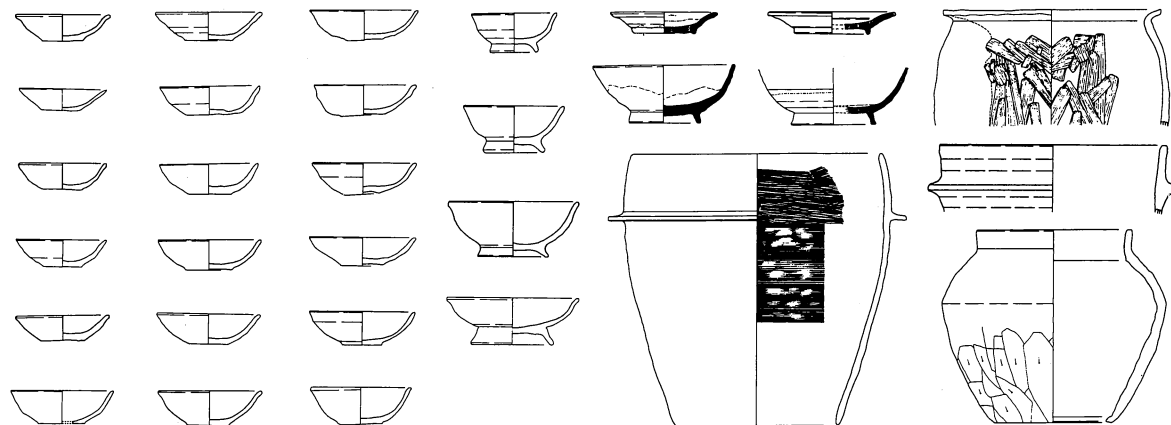
古代8期



古代9期



古代10期



S = 1/8

第27図 古代各期の土器(5)

## 古代の土器説明

## 〈1 竪穴住居跡 (SB)〉

第265表 SB6020

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中13	黒色土器A	全体(1/2)		口 12.8cm	内 不整方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明赤灰		図 99-1 写 83-1
	皿B			高 2.6cm 底 5.9cm					
8	須恵器	全体(1/3)		口 12.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 褐灰 外 黒		図 99-2 写 83-2
	杯B			高 3.6cm 底 9.6cm					

第266表 SB6023

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	須恵器	全体(1/2)		口 14.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙褐灰 外 //		図 99-3 写 83-3
	杯Aa			高 4.0cm 底 8.0cm					
埋土中9	須恵器	全体(1/6)		口 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 緑灰 外 //		図 99-4 写 83-4
	杯B			高 4.5cm 底 7.0cm					

第267表 SB6024

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器	全体(1/2)		口 13.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗緑灰 外 浅黄		図 99-5 写 83-5
	杯蓋B			高 3.4cm 底					

第268表 SB7001

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
12	黒色土器A	全体(3/4)		口 13.3cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄褐		図 99-6 写 83-9
	杯Ae			高 右3.6cm 左3.7cm 底 5.9cm					
63	黒色土器A	完形		口 12.9cm	(底部近くに人為的穴あり) 内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄灰		図 99-7 写 83-18
	杯Aa			高 右3.6cm 左3.45cm 底 5.6cm					
33	黒色土器A	全体(4/5)		口 14.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼	内 黒 外 におい橙		図 99-8 写 83-16 173-13
	杯Aa			高 5.2cm 底 6.6cm					
10	黒色土器A	全体(4/5)		口 13.5cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼	内 黒 外 橙		図 99-9 写 83-13
	杯Aa			高 右3.35cm 左3.45cm 底 5.2cm					
5	黒色土器A	全体(1/3)	カマド内土器 片が接合	口 12.9cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ+回転ナデ+回転ヘラケズ リ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良い	内 黒 外 褐灰		図 99-10 写 83-8
	杯Ae		高 3.75cm 底 5.1cm						
32	黒色土器A	全体(1/2)		口 13.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良い	内 黒 外 橙		図 99-11 写 83-12
	杯Aa			高 3.9cm 底 5.5cm					
8	黒色土器A	全体(1/4)	埋土中土器片 が接合	口 14.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 99-12 写 83-10
	杯Aa		高 3.9cm 底 6.0cm						
35	黒色土器A	全体(1/2)		口 13.5cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ+回転ナデ+回転ヘラケズ リ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 99-13 写 83-17
	杯Ae			高 5.0cm 底 5.3cm					
25	黒色土器A	全体(1/2)		口 13.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ+回転ナデ+回転ヘラケズ リ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄褐		図 99-14 写 83-14
	杯Ae			高 5.1cm 底 6.4cm					
21 (刻書No57)	黒色土器A	完形		口 13.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ+回転ナデ+回転ヘラケズ リ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙黒		図 99-15
	杯Ae			高 5.0cm 底 4.9cm					
20 (刻書No56)	黒色土器A	完形		口 13.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ+回転ナデ+回転ヘラケズ リ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 橙黒		図 99-16
	杯Ae			高 4.8cm 底 6.7cm					
58	黒色土器A	全体(1/3)		口 12.2cm	内 手持ヘラケズリ 外 回転ナデ+手持ヘラケズ リ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 99-17 写 83-15
	杯Af			高 3.4cm 底 5.0cm					
23	黒色土器A	完形		口 12.7cm	(底部に人為的穴あり) 内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 99-18 写 83-11
	杯Ae			高 4.5cm 底 6.25cm					



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
17 (墨書No194)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.4cm 高 5.2cm 底 5.7cm	放射状ヘラミカギ+横方向ヘラミカギ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 99-19 写 183-12
26	黒色土器B 小瓶	完形		口 4.95cm 高 10.3cm 底 6.0cm	内 回転ナデ+横方向ヘラミカギ 外 横方向ヘラミカギ	胎 細かい 焼	内 黒 外 黒褐		図 99-20 写 83-7
カマド(埋土中) 12	黒色土器B 皿B	全体(1/4)		口 12.6cm 高 2.9cm 底 6.9cm	放射状ヘラミカギ+横方向ヘラミカギ 内 回転ナデ 外 横方向ヘラミカギ	胎 非常に細かい 焼 良	内 にふい赤褐 外 〃		図 99-21 写 83-6
64	須恵器 杯Ad	完形		口 12.45cm 高 右3.3cm 左3.2cm 底 4.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 〃		図 99-22 写 84-18
43	須恵器 杯Ad	全体(5/6)	床面土器片が接合	口 13.4cm 高 左3.55cm 右3.75cm 底 5.55cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 〃		図 99-23 写 84-11
38	須恵器 杯Ad	全体(4/5)	埋土中土器片が接合	口 12.6cm 高 右3.8cm 左3.5cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 〃		図 99-24 写 84-9
59	須恵器 杯Ad	全体(3/5)		口 12.4cm 高 右4.0cm 左3.5cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 〃		図 99-25 写 84-16
81	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.4cm 高 右3.4cm 左3.5cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗灰 外 〃		図 99-26 写 84-19
84	須恵器 杯Ad	全体(4/5)		口 12.8cm 高 右3.6cm 左3.3cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黄灰 外 〃		図 99-27 写 84-21
9	須恵器 杯Ad	全体(1/4)	カマド内土器片が接合	口 12.4cm 高 3.7cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 〃		図 99-28 写 84-3
14	須恵器 杯Ad	完形		口 12.2cm 高 右3.5cm 左3.6cm 底 6.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 〃		図 99-29 写 84-5
18	須恵器 杯Ad	完形	埋土中土器片と床面土器片が接合	口 12.4cm 高 右4.3cm 左3.8cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 〃		図 99-30 写 84-6
1	須恵器 杯Ad	完形		口 12.8cm 高 右4.3cm 左4.0cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 〃		図 99-31 写 84-1
42	須恵器 杯Ad	完形		口 11.8cm 高 右3.6cm 左3.9cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰黄 外 浅黄		図 99-32 写 84-10
61	須恵器 杯Ad	完形		口 12.0cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黄灰 外 〃		図 99-33 写 84-17
46	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 12.6cm 高 右3.9cm 左4.1cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 〃		図 99-34 写 84-13
6	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.0cm 高 3.85cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黄灰 外 〃		図 99-35 写 84-2
87	須恵器 杯Ad	全体(2/3)	埋土中土器片が接合	口 12.8cm 高 3.7cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 〃		図 99-36 写 84-23
13	須恵器 杯Ad	全体(4/5)		口 12.7cm 高 右3.75cm 左3.95cm 底 5.15cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰 外 〃		図 99-37 写 84-4
49	須恵器 杯Ad	完形		口 12.85cm 高 右4.1cm 左3.8cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 〃		図 99-38 写 84-14
53	須恵器 杯Ad	完形	No6付近土器片と埋土中土器片が接合	口 11.8cm 高 右4.0cm 左4.05cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 黒褐 外 〃		図 99-39 写 84-15
44	須恵器 杯Ad	完形	No24が接合	口 14.4cm 高 3.7cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼	内 灰にふい褐 外 〃		図 99-40 写 84-12
83	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 13.2cm 高 3.95cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黄灰 外 〃		図 99-41 写 84-20

86	須恵器 杯Ad	全体(7/8)	床面土器片と埋土中土器片が接合	口 12.8cm 右4.8cm 左3.8cm 高 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良	内 暗灰黄 外 "		図 99-42 写 84-22
85	須恵器 杯Ad	全体(2/5)		口 13.2cm 高 3.5cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 99-43
36	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 "		図 99-44 写 84-8
31	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.0cm 高 4.4cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 99-45 写 84-7
37 (朱あり墨痕No13)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.8cm 高 3.8cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 やや粗い(2~4mm小石含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 99-46 197-1
11	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 10.3cm 右4.6cm 左4.4cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 99-47 写 84-24
埋土中78 (墨書No209)	黒色土器B 皿Bか椀	底部(全)		口 高 底 7.45cm	(底部に人為的穴あり) 内 放射状へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 99-48 184-1
77	土師器 小型甕L	全体(3/5)		口 16.0cm 高 16.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+不整方向へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 100-1 写 83-19
82	土師器 小型甕L	全体(2/3)		口 16.0cm 高 18.3cm 底 6.7cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+不整方向へラケズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 100-2 写 83-20
72	土師器 甕Ia	口縁部(1/8)		口 24.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 細かい (大小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 におい褐		図 100-3
97	土師器 甕	口縁部		口 20.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗灰 外 "		図 100-4
34	須恵器 甕A	口縁部(1/8)		口 40.0cm 高 底	内 回転ナデ+軸 外 回転ナデ+軸	胎 非常に細かい 焼 良	内 黒褐 外 "		図 100-5

第269表 SB7002

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)	埋土中土器片が接合	口 12.6cm 右4.2cm 左4.0cm 高 6.5cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 100-6 写 85-1
6	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)		口 12.4cm 高 4.9cm 底 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰黄褐 褐灰		図 100-7 写 85-2
7	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.8cm 高 4.6cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 100-8 写 85-3
27	黒色土器A 杯Aa	全体(5/6)	No17とカマド内土器片が接合	口 12.8cm 高 4.7cm 底 5.9cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙 黒		図 100-9 写 85-8
12	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.6cm 高 4.7cm 底 5.1cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 100-10 写 85-4
21	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	床面土器片が接合	口 12.4cm 高 4.3cm 底 5.0cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 100-11 写 85-7
16	黒色土器A 杯Aa	完形	第1層中土器片が接合	口 13.2cm 高 4.35cm 底 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 100-12 写 85-6
南北ベルト中 2・3層2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.65cm 高 4.7cm 底 5.3cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 100-13
28	黒色土器A 杯A	口縁部(1/4)		口 18.0cm 高 底	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰赤 外 "		図 100-14

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
第1層33	黒色土器A 鉢Ae	全体(3/4)		口 16.0cm 右7.0cm 左6.7cm 高 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 暗赤褐		図 100-15 写 85-13
19	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.8cm 高 4.6cm 底 4.3cm	(内面黒色処理されていない) 内 放射状ヘラミガキ+横方 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 100-16 写 85-10
5 (墨書No214)	黒色土器A 杯Aa	完形	第1層中土器 片が接合	口 13.0cm 右4.4cm 左4.3cm 高 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 100-17 183-10 写 159-4
3	黒色土器B 碗	完形		口 12.6cm 高 4.2cm 底 6.9cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 //		図 100-18 写 85-11
南北ベルト中 2・3層3 (墨書No218)	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 13.4cm 高 3.9cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 外 //		図 100-19 190-4 写 161-2
26 (墨書No215)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 5.0cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良い	内 灰白 外 灰白 灰		図 100-20 189-6
25	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.8cm 右4.4cm 左4.3cm 高 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 //		図 100-21 写 85-9
14	須恵器 杯Ad	全体(2/5)		口 14.0cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 //		図 100-22 写 85-5
2	須恵器 杯A	全体(1/4)		口 13.2cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 灰		図 100-23 写 85-12
8	土師器 杯B	全体(1/8)	No15付近土器 片と第1層中 土器片が接合	口 17.4cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 褐灰		図 100-24 写 85-14
検出面19	土師器 甕I	口縁部		口 23.0cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ+横方向ヘラケズリ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 //		図 100-25

第270表 SB7003

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 甕K	口縁部(1/8)		口 24.2cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (長石含む) 焼 良	内 におい褐 外 //		図 100-26
埋土中3	土師器 甕Ka	口縁部(1/6)		口 22.8cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (長石含む) 焼 良	内 におい褐 外 //		図 100-27
1	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.6cm 高 4.4cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 浅黄橙 外 //		図 100-28 写 85-15
9	須恵器 杯Ad	全体(2/5)		口 12.2cm 高 3.5cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 100-29 写 85-16

第271表 SB7004

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	全体(5/6)		口 12.8cm 高 4.9cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰黄褐		図 101-1 写 85-17
床下3	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.6cm 高 4.8cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰黄褐		図 101-2 写 85-21
2	黒色土器A 杯Aa	全体(4/5)		口 12.9cm 高 4.5cm 底 5.9cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 101-3 写 85-18
9	黒色土器A 杯A	全体(3/5)		口 12.8cm 高 5.6cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 101-4 写 85-20
8	黒色土器A 杯Ae+f	全体(2/3)		口 14.6cm 右5.65cm 左5.4cm 高 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 赤褐 におい		図 101-5 写 85-19

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

5	須恵器 杯Ad	完形		口 12.7cm 右4.6cm 左4.5cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 灰 外 "		図 101-6 写 85-22
埋土中No13付近	土師器 甕K	口縁部(1/8)		口 25.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (長石多く含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 101-7
埋土中No14付近	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 19.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 101-8
埋土中一括 (道具No1)	須恵器 甕	(土器片)		口 高 底	内 ナデ 外 タタキ目	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 101-10
6	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/4)		口 15.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 暗褐 外 "		図 101-11
13	土師器 甕L	底部(全)	No14が接合	口 高 底 11.8cm	(底部外面網状痕) 内 ナデ 外 縦方向へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 にふい黄橙 外 "		図 101-12

第272表 SB7005

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
12	黒色土器A 杯Ae	完形		口 14.3cm 高 5.8cm 底 5.5cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 にふい橙 赤橙		図 101-13
10	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 13.5cm 高 4.0cm 底 5.9cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 101-14
3 (墨書No223)	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)		口 11.2cm 高 4.0cm 底 5.0cm	(内面一部黒色処理されていない) 内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 にふい橙 外 橙		図 101-15
5	黒色土器A 杯Aか椀	全体(1/6)		口 12.0cm 高 底	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 暗赤褐		図 101-16
15	黒色土器B 皿B	全体(3/4)		口 12.5cm 高 2.2cm 底 5.9cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黒 外 "		図 101-17
8	黒色土器B 皿B	全体(1/2)		口 13.8cm 高 2.8cm 底 6.4cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 101-18
1	須恵器 杯Ad	完形		口 13.4cm 高 4.0cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 101-19
2	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 13.4cm 高 3.9cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰褐 黒灰 外 "		図 101-20
7	須恵器 杯Ad	完形		口 13.0cm 高 4.0cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黄灰 外 "		図 101-21
9	須恵器 杯Ad	完形		口 13.0cm 右4.0cm 左3.7cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 101-22
11	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.0cm 高 4.6cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 101-23

第273表 SB7006

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
21	黒色土器A 杯Ad	全体(1/4)		口 13.5cm 高 4.7cm 底 6.2cm	内 回転ナデ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にふい黄橙		図 101-24
22	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 13.2cm 高 4.55cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黒 外 にふい黄橙		図 101-25
25	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.2cm 高 4.8cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黒 外 明褐		図 101-26

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)1	黒色土器 杯Ae	全体(1/4)		口 13.0cm 高 4.8cm 底 5.8cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 101-27 写 173-10
16 (墨書No228)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 12.5cm 高 4.65cm 底 5.8cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 101-28 185-8 写 159-12
埋土中(フク土)24	須恵器 杯Ad	全体(2/5)		口 12.5cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 101-29
埋土中No2付近	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.0cm 高 4.1cm 底 3.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "		図 101-30
19	土師器 鉢	全体(3/4)	No13とNo20と No32とNo16付 近土器片と埋 土中土器片と トレンチ土器 片とSB7002 の1層中土器 片が接合	口 21.4cm 高 10.8cm 底 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 101-31
26	土師器 甕	口縁部(1/8)	床下土器片が 接合し、No3 と接合	口 20.0cm 高 底	内 ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+横方向カキ 目+縦方向へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 101-33
No19付近1	土師器 小型甕D	全体(1/3)		口 12.0cm 高 右13.4cm 左13.6cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+横方向カキ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 101-34

第274表 SB7007

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中25	土師器 杯A	全体(1/4)		口 12.7cm 高 4.1cm 底	(内外面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 102-1 写 87-8
2 (墨書No242)	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.3cm 高 4.5cm 底 5.8cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 黄橙		図 102-2 185-9 写 159-14
18 (墨書No243)	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.6cm 高 右4.5cm 左4.45cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 ぶい黄橙		図 102-3 189-2 写 160-12
23	黒色土器A 杯Aa	全体(5/6)	埋土中土器片 が接合	口 12.8cm 高 4.4cm 底 5.4cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黒 外 橙		図 102-4 写 87-5
19	黒色土器A 杯Aa	完形	No20付近土器 片が接合	口 13.0cm 高 右4.1cm 左4.0cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 ぶい黄橙		図 102-5 写 87-7
16	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.0cm 高 右4.4cm 左4.6cm 底 5.4cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 ぶい橙		図 102-6 写 87-3
26	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.5cm 高 4.6cm 底 6.3cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 ぶい橙		図 102-7 写 87-6
42	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	No46と埋土中 土器片が接合	口 12.7cm 高 4.4cm 底 5.3cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 ぶい橙		図 102-8 写 87-4
埋土中(フク土)1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.7cm 高 4.4cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 ぶい橙		図 102-9
7	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 102-10 写 87-9
20	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 12.3cm 高 4.0cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "		図 102-11 写 87-10
21	須恵器 杯Ad	完形		口 12.2cm 高 右4.3cm 左4.4cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 黒斑 外 "		図 102-12 写 87-11
3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)	埋土中土器片 と床下土器片 が接合	口 16.4cm 高 6.5cm 底 6.4cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 ぶい褐 褐		図 102-13 写 87-1
25	黒色土器A 杯Aa	完形		口 17.0cm 高 右5.4cm 左5.5cm 底 7.0cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 ぶい黄橙 黒斑		図 102-14 写 87-2

6	黒色土器A 鉢D	口縁部(1/3)	埋土中土器片が接合	口 24.0cm 高 4.3cm 底	内 横方向カキ目+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粒石含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 102-15
11	土師器 甕Ia	全体(1/4)	No24とNo31とNo35が接合	口 25.6cm 高 4.3cm 底	内 回転ナデ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+不整方向へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 102-16 写 87-12
13	土師器 甕I	口縁部(1/4)		口 25.0cm 高 4.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 102-17
12	土師器 甕Ia	口縁部(1/6)		口 22.4cm 高 4.3cm 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 //		図 102-18
10	土師器 小型甕D	口縁部(1/4)	No33が接合	口 22.0cm 高 4.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 //		図 102-19

第275表 SB7008

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
24	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)		口 14.0cm 高 4.3cm 底 5.8cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 102-20
39	黒色土器A 杯Ae	完形		口 13.8cm 高 4.8cm 底 4.7cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 102-21
23	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 12.2cm 高 3.8cm 底 4.8cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 102-22
埋土中74 (緑釉No16)	緑釉陶器 碗?	底部(全)		口 4.2cm 高 4.2cm 底	内 釉+剥離 外 釉+剥離	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ黄 外 //	京都産	図 102-23 197-9

第276表 SB7009

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
19	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 15.3cm 高 5.2cm 底 5.5cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ+横方向へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 103-1 写 87-16
床下1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 14.8cm 高 5.2cm 底	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 褐灰		図 103-2 写 87-17
1 (墨書No257)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)	先行トレンチNo6土器片が接合	口 13.8cm 高 4.2cm 底 3.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 103-3 187-3
3	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	カマド土器片が接合	口 14.0cm 高 4.2cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 //		図 103-4 写 87-13
床下17	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.8cm 高 3.5cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 //		図 103-5 写 87-14
床下18	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.5cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 103-6 写 87-15

第277表 SB7010

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
(図内No) カマド1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 14.0cm 高 4.4cm 底 5.8cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 103-7 写 88-2
2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 14.6cm 高 4.6cm 底 6.4cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+横方向へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 103-8 写 88-1
3	須恵器 杯Ad	全体(4/5)	埋土中土器片が接合	口 13.8cm 高 4.4cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 103-9 写 88-4
1	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.0cm 高 4.15cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 103-10 写 88-3

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中41	須恵器	全体(2/3)		口 13.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 103-11 写 88-5
	高 4.1cm 底 5.4cm								
カマド2	土師器 甕Ia	全体(1/2)		口 22.6cm 高 底	内 回転ナデ+横方向ハケ目+縦方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目+横方向ハケ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黄褐 外 "		図 103-12

第278表 SB7011

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド1	土師器 杯A	全体(1/2)		口 12.0cm 高 3.8cm 底	(底部外面手持ヘラケズリ) 内面黒色処理されている 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 103-15
13	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)	カマドNo1が 接合	口 12.6cm 高 5.1cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 103-16 写 88-7
7	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 14.0cm 高 4.2cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 103-17 写 88-6
6	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 17.1cm 高 6.4cm 底 7.5cm	内 不整方向ヘラミガキ+横 方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい褐		図 103-18 写 88-8
2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.8cm 高 3.7cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 103-19 写 88-9
8	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 4.1cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 灰 外 "		図 103-20 写 88-10
埋土中32	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.4cm 高 4.3cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 103-21 写 88-13
14	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	床下土器片が 接合	口 12.6cm 高 4.2cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 103-22 写 88-12
9	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 12.8cm 高 右4.0cm 左3.9cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 103-23 写 88-11
1 (刻書No70)	黒色土器B 皿B	全体(1/2)		口 13.2cm 高 右2.5cm 左2.7cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒		図 103-24
床下41 (刻書No71)	黒色土器B 皿B	全体(1/4)		口 12.4cm 高 2.9cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 130-25 180-2 写 155-1
カマド14 (墨書No260)	黒色土器B 三足盤	全体(4/5)		口 16.0cm 高 3.45cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 "		図 103-26 184-9
4	土師器 甕Ia	口縁部(1/8)		口 25.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ヘラケ ズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 103-27

第279表 SB7012

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
焼土部2、16	須恵器 杯Ad	全体(4/5)		口 13.0cm 高 右3.8cm 左3.9cm 底 6.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 103-13
焼土部2、3	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.4cm 高 右4.4cm 左4.4cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰黒斑 外 "		図 103-14

第280表 SB7013

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
34	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)		口 13.1cm 高 3.9cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 104-1 写 89-6
37	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 13.4cm 高 4.3cm 底 5.5cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい褐		図 104-2 写 89-5

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

50	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.4cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 104-3 写 89-9
45 (墨書No270)	黒色土器A 杯Aa	全体(11/12)		口 13.7cm 右4.5cm 左4.4cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 104-4
(図面内No) 床下カマド1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.6cm 高 4.65cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい (小石含む) 焼 良	内 黒 外 明赤褐		図 104-5 写 89-7
47	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.8cm 高 5.1cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 104-6 写 89-4
12	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 13.0cm 高 5.1cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 104-7 写 89-3
1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 14.7cm 高 4.6cm 底 5.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 104-8 写 89-1
床1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 13.4cm 高 5.2cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい(粘土だまり含む) 焼 良	内 黒 外 褐		図 104-9 写 89-8
36	黒色土器 杯Ae	全体(1/6)		口 16.0cm 高 5.3cm 底 8.9cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 104-10
7	土師器 杯A	全体(1/3)		口 13.7cm 高 4.1cm 底 6.7cm	(底部外面へラケズリ 内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 104-11 写 89-2
17	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 4.2cm 底 5.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 104-12 写 89-12
4	黒色土器B 杯Aa	全体(1/4)		口 11.1cm 高 4.3cm 底 5.1cm	内 一方へラミガキ+放射状へ 外 ラミガキ+横方向へラミガキ へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 104-13 写 89-10
48 (刻書No72)	黒色土器B 椀	全体(5/6)	No 9 付近土器 片と埋土中土 器片が接合	口 11.7cm 高 4.9cm 底 6.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 横方向へラミガキ	胎 焼	内 外		図 104-14 181-3 写 154-5
11	黒色土器B 皿B	全体(3/4)		口 14.2cm 高 2.1cm 底	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 横方向へラミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 104-15 写 89-11
9	灰釉陶器 皿	全体(3/4)		口 15.6cm 高 2.5cm 底 7.9cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 オリーブ灰 外 灰	尾張産 黒笹14号	図 104-16 写 89-13
19	須恵器 長頸壺	全体(1/6)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼	内 外		図 104-17

第281表 SB7014

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	黒色土器B 皿B	全体(1/2)		口 12.5cm 高 2.78cm 底 6.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 横方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 103-29 写 88-20
8 (墨書No275)	黒色土器A 杯Aa	全体(2/5)	床下土器片が 接合	口 13.4cm 高 4.6cm 底 6.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 103-30 192-6 写 163-1
カマド (刻書No76)	須恵器 長頸壺D (土器片)			口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 黄灰 黒褐		図 103-31 181-1 写 154-1

第282表 SB7015

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
27	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.3cm 高 4.6cm 底 5.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい (小石含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 104-19 写 88-18
15	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.8cm 底 6.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明褐		図 104-20 写 88-19



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 13.8cm 高 4.1cm 底 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄褐		図 104-21
10 (墨書No439)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.6cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐		図 104-22
埋土中6 (墨書No282)	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)		口 13.2cm 高 4.5cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙黒		図 104-23 191-2 写 162-2
11	黒色土器A 椀	全体(4/5)		口 16.1cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明褐		図 104-24 写 88-17
1	土師器 鉢D	口縁部(1/2)		口 24.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ	胎 細かい (小石含む) 焼 やや良	内 明褐 外 //		図 104-25 写 88-16
床下14 (朱痕No27)	黒色土器A 杯Ae	底部(1/3)		口 高 底 5.6cm	(内面黒色処理されていない) 内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 赤色塗彩? 外 赤褐		図 104-26 197-3
32	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	SB7006の埋土 中土器片が接合	口 13.0cm 高 4.0cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい (小石含 む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 104-27 写 88-15
19	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 14.1cm 高 3.3cm 底 6.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 104-28 写 88-14

第283表 SB7016

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯Ad	全体(4/5)		口 12.8cm 右4.1cm 左4.2cm 高 5.8cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 104-29 写 88-21
6	須恵器 長頸壺A	口縁部(2/3)		口 10.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 オリーブ黒 外 //		図 104-30

第284表 SB7018

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.6cm 底 4.9cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ+横方向ヘラミ ガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 104-31 写 89-14
3	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.4cm 高 4.1cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黄灰 外 //		図 104-32 写 89-15

第285表 SB7019

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 13.4cm 高 5.4cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 褐		図 105-1 写 89-16
17	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 12.8cm 高 3.8cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 105-2 写 89-18
22	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 13.4cm 高 4.35cm 底 5.6cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 105-3 写 89-20
18	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 14.0cm 高 5.4cm 底 6.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 105-4 写 89-17
23	黒色土器A 杯Ad	全体(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 14.6cm 高 4.8cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 105-5 写 89-19 173-12
19 (墨書No287)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 14.1cm 高 5.5cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 105-6 184-6 写 158-12
2 (墨書No285)	黒色土器A 杯Ae	全体(7/8)		口 13.6cm 高 4.5cm 底 5.7cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 向ヘラミガキ 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 105-7 189-1 160-9 160-10 160-11

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中16	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 12.0cm 高 5.6cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 105-8 写 89-23
16	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.8cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 105-9
14 (転用硯No12)	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 底 8.2cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい 焼 良好	内 暗オリーブ 外 "		図 105-10 195-8
埋土中14	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 10.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰黄褐 外 "		図 105-11 写 89-21
6	土師器 甕Ia	全体(1/8)		口 29.0cm 高 底	内 回転ナデ+ハケ目 外 回転ナデ+縦方向へラケ ズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 にふい橙		図 105-13 写 89-22
10	土師器 甕I	全体(1/6)		口 23.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 105-14
24	土師器 小型甕B	全体(1/8)	No21とNo29 と埋土中土器 片が接合	口 17.0cm 高 底	内 ナデ+横方向ハケ目 外 ヨコナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼	内 外		図 105-15 写 89-24

第286表 SB7022

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
28	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.6cm 右4.5cm 左4.4cm 高 5.8cm 底	内 放射状へラミ 外 放射状へラミ 外 回転ナデ	胎 細かい (小石含む) 焼 良	内 黒 外 褐		図 104-33 写 90-1
29	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)	No15と接合	口 12.4cm 高 4.85cm 底 5.6cm	内 放射状へラミ 外 放射状へラミ 外 回転ナデ	胎 細かい (小石含む) 焼	内 黒 外 褐		図 104-34 写 90-2
床下2	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)		口 13.4cm 高 4.1cm 底 5.3cm	内 放射状へラミ 外 放射状へラミ 外 回転ナデ+回転ヘラケ ズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明褐		図 104-35 写 90-3
床下5 (墨書No293)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 12.5cm 高 4.55cm 底 6.0cm	内 放射状へラミ 外 放射状へラミ 外 回転ナデ+回転ヘラケ ズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 104-36 183-11 写 158-8
床下3	黒色土器A 杯Af	全体(1/2)		口 13.2cm 高 4.9cm 底 5.6cm	内 放射状へラミ 外 放射状へラミ 外 回転ナデ	胎 細かい (小石多く含む) 焼 良	内 黒 外 褐		図 104-37 写 90-5
床下4	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 13.2cm 高 5.1cm 底 5.6cm	内 放射状へラミ 外 放射状へラミ 外 回転ナデ+手持ヘラケ ズリ	胎 非常に細かい 焼 良	内 黒 外 褐		図 104-38 写 90-4
床下43	須恵器 杯Ad	全体(5/6)		口 13.0cm 高 3.6cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい (小石含む) 焼 良	内 黒 外 暗オリーブ		図 104-39 写 90-6
床下45	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.55cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗緑灰 外 "		図 104-40 写 90-8
床下44	須恵器 杯Af	全体(1/2)		口 13.3cm 高 4.3cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 不良	内 灰 外 "		図 104-41 写 90-7
床下46	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.2cm 高 3.8cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 104-42 写 90-9

第287表 SB7025

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口 26.2cm 高 底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 105-16
12	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 12.6cm 高 4.75cm 底 6.2cm	内 放射状へラミ 外 放射状へラミ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 暗褐		図 105-17
床下1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.6cm 高 4.95cm 底 5.0cm	内 放射状へラミ 外 放射状へラミ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰白		図 105-18

第288表 SB7026

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	須恵器 杯Ad	全体(1/4)	埋土中土器片が接合	口 13.0cm 高 3.4cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 105-19 写 90-14
2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	No 8が接合	口 12.9cm 右4.0cm 左3.9cm 高 6.4cm 底	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明赤褐		図 105-20 写 90-10
5	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)	埋土中土器片が接合	口 13.4cm 高 4.0cm 底 6.1cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 105-21 写 90-11
10	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.0cm 高 4.5cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒 外 にぶい褐		図 105-22 写 90-12
11	黒色土器A 杯Ae	全体(2/3)	No12とNo18はNo19が接合	口 21.2cm 高 6.9cm 底 8.0cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+手持へラックス	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 105-23 写 90-13
3	須恵器 短頸壺	全体(1/8)		口 11.8cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 暗灰 外 "		図 105-24
15	土師器 小型甕D	全体(3/4)	埋土中土器片が接合	口 12.9cm 高 11.45cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "		図 105-25 写 90-15
9	土師器 小型甕D	全体(1/3)	No14が接合	口 13.8cm 高 13.4cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 にぶい赤褐		図 105-26 写 90-16
埋土中5	土師器 杯蓋			口 高 底	内 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (精製土器) 焼 良	内 外 橙		図 105-27

第289表 SB7029

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
22	黒色土器A 杯D	完形		口 13.2cm 高 4.5cm 底	内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (白色粒含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄		図 106-1 写 91-1
1	黒色土器A 高杯	完形		口 12.4cm 高 9.5cm 底 8.2cm	内 一方へラミガキ+横方向へラミガキ+放射状へラミガキ 外	胎 細かい (白色粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 106-2 写 91-2
9	黒色土器A (短頸)鉢	完形		口 10.3cm 高 8.0cm 底	内 横方向へラミガキ+不整形 外 横方向へラミガキ+不整形	胎 細かい (白色粒多く含む) 焼 良好	内 黒 外 にぶい褐		図 106-3 写 91-3
11	黒色土器A (短頸)鉢	全体(2/3)	埋土中土器片と床下土器片が接合	口 9.2cm 高 底	内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ+不整形	胎 細かい (白色粒含む) 焼	内 黒 外		図 106-4 写 91-4
23	土師器 甕F	全体(2/3)	No 4とNo 5と埋土中土器片と床下土器片が接合	口 24.2cm 高 24.7cm 底 7.5cm	内 横方向へラミガキ+ハケ目 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (白色粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 106-5 写 91-7
3	須恵器 杯蓋A	完形		口 6.3cm 高 2.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白色粒含む) 焼 良好	内 灰色 外 "		図 106-6 写 91-5
13	須恵器 壺	胴部(3/5)	No 6とNo 8とNo 10とNo 12と埋土中土器片が接合	口 高 底	内 回転ナデ+おさえ 外 回転ナデ+平行タタキ目	胎 細かい (白色粒含む) 焼 良	内 青灰 外 "		図 106-7 写 91-6

第290表 SB7030

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	黒色土器A 杯G	完形		口 12.7cm 右3.2cm 左3.1cm 高 5.1cm 底	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 106-8 写 91-8
トレンチ5	黒色土器A 杯Af	全体(1/3)		口 13.6cm 高 4.1cm 底 5.8cm	(内面黒色処理されていない) 内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+手持へラックス	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 にぶい橙		図 106-9 写 91-9
カマド1	土師器 小型甕D	口縁部		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 106-10

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

1	須恵器 杯蓋B	全体(1/3)		口 17.0cm 高 3.4cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良	内 緑灰 外 "		図 106-11
(図面内No) カマド6	須恵器 杯蓋B	全体(1/3)		口 14.8cm 高 2.7cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい 焼	内 外		図 106-12 写 91-10
カマド2	須恵器 杯蓋B	全体(3/4)		口 15.6cm 高 3.4cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 106-13 写 91-13
5	須恵器 杯Ad	全体(3/4)	埋土中土器片 と床下土器片 が接合	口 13.4cm 高 3.4cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 "		図 106-14 写 91-11
12	須恵器 杯Ad	完形		口 12.3cm 高 3.7cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 106-15 写 91-12
15	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 106-16 写 91-14
(図面内No) カマド1	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.6cm 高 3.6cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小石含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 106-17 写 91-15
(図面内No) カマド5	須恵器 杯Ad	完形	カマド埋土中 土器片が接合	口 14.4cm 高 4.4cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 灰		図 106-18 写 91-16
(図面内No) カマド9	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.75cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 オリーブ黒 外 "		図 106-19 写 96-17
トレンチカマド付近	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.6cm 高 4.25cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 暗灰黄 外 灰		図 106-20
カマド付近11	須恵器 鉢A	全体(1/6)	床下土器片が 接合	口 15.0cm 高 12.9cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰色 外 "		図 106-21 写 96-18
(図面内No) カマド8	土師器 甕Ia	口縁部	埋土中土器片 が接合	口 25.0cm 高 4.4cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 褐灰		図 106-22
埋土中29	須恵器 甕E	口縁部		口 28.0cm 高 4.4cm 底	内 回転ナデ+あて具痕 外 回転ナデ+平行タタキ目	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 106-23
2	須恵器 長頸壺D	胴部		口 17.0cm 高 3.4cm 底	内 ナデ+あて具痕 外 平行タタキ目	胎 非常に細かい 焼 良好	内 緑灰 外 自然釉		図 106-24

第291表 SB7031

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	土師器 杯A	完形		口 11.5cm 高 3.3cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 107-1 写 90-17
8	黒色土器 杯Aa	全体(1/2)		口 11.7cm 高 3.7cm 底 5.3cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 107-2 写 90-18
床下	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)	埋土中土器片 が接合	口 10.5cm 高 3.5cm 底 5.5cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい赤橙 外 "		図 107-3 写 90-20
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 12.1cm 高 3.8cm 底 4.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 107-4
1	黒色土器A (製作意 図は椀) 杯Aa	全体(2/3)		口 13.9cm 高 5.7cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良(焼成前に高台はずれる)	内 黒 外 におい褐		図 107-5 198-1 写 90-19
2	土師器 椀	全体(1/2)	埋土中土器片 とビット1中 土器片が接合	口 14.0cm 高 5.3cm 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 107-6 写 90-22
9	黒色土器A 椀	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 12.0cm 高 4.6cm 底 7.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 "		図 107-7 写 90-21

第292表 SB7033

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	須恵器 杯Af	全体(1/4)		口 10.4cm 高 3.9cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黄灰 外 "		図 107-8
床下13	須恵器 杯Aa	完形		口 12.6cm 高 3.9cm 底 6.2cm	内 回転ナデ+ハケ状工具痕 外 回転ナデ	胎 粗い(小石含む) 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 107-9

第293表 SB7036

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下1 (墨書No308)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 高 底 4.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 107-10 187-2 写 159-8

第294表 SB7041

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Ad	完形	埋土中土器片 が接合	口 12.0cm 高 右4.7cm 左4.6cm 底 5.7cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小石含む) 焼 良	内 黒にふい橙 外 にふい黄橙		図 107-11 写 92-6
4	黒色土器A 杯Ac	完形	床直土器が接 合	口 12.8cm 高 右4.3cm 左4.25cm 底 6.9cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小石含む) 焼 良	内 黒にふい橙 外 赤褐色		図 107-12 写 92-7
5	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.0cm 高 4.2cm 底 5.5cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄橙 にふい黄褐		図 107-13 写 92-8
8	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 12.9cm 高 4.6cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 107-14 写 92-9
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	完形	埋土中1区土 器片が接合	口 13.1cm 高 4.5cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰黒 外 黄橙		図 107-15 写 92-5
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)	埋土中1区土 器片と埋土中 2区土器片が 接合	口 12.0cm 高 4.0cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 灰黒 外 黄橙		図 107-16 写 92-10
埋土中3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 11.8cm 高 4.6cm 底 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にふい黄橙		図 107-17 写 92-11
埋土中4	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 11.6cm 高 4.9cm 底 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小石含む) 焼 良	内 黒 外 にふい黄橙		図 107-18 写 92-12
埋土中5	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 12.5cm 高 4.3cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰褐 黒		図 107-19 写 92-13
埋土中1区1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 12.8cm 高 4.3cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 暗褐		図 107-20
床下1	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 13.0cm 高 4.35cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にふい黄橙 にふい赤褐		図 107-21 写 92-15
床下3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 13.0cm 高 4.4cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰褐色		図 107-22 写 92-16
埋土中7	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 16.0cm 高 4.5cm 底 8.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 粗い(小石含む) 焼 細かい	内 黒 外 橙		図 107-23 写 92-14
埋土中1区2 (墨書No311)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 13.2cm 高 3.9cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐灰		図 107-24 194-6 写 163-10
埋土中1区15	黒色土器A 椀	全体(1/3)		口 高 底 6.8cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 107-25
6	黒色土器B 皿B (高台ナシ)			口 13.0cm 高 底	(内外面黒色処理されていない) 内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 黄褐		図 107-26 写 92-17

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中1区17	土師器 蓋	全体(2/3)		口 5.5cm 高 1.2cm 底 5.4cm	内 横方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 灰オリーブ 外 "		図 107-27 写 92-3
床下35	黒色土器B 耳皿	全体(2/3)		口 4.8cm 高 底	内 ナデ 外 横方向ヘラミガキ	胎 非常に細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 107-28 写 92-4
2	黒色土器A 鉢D	完形	埋土中土器片 が接合	口 17.9cm 右12.3cm 左12.1cm 高 底 8.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+横方向ヘラミ ガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 107-29 写 92-18
1	土師器 小型甕D	全体(1/2)		口 12.0cm 高 底 3.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小石多く含む) 焼 やや良	内 暗赤褐 外 にぶい黄褐		図 107-30
床直3	灰釉陶器 蓋	全体(1/6)		口 10.4cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼	内 灰白 外 オリーブ黄	不明	図 107-31 写 92-2

第295表 SB7046

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯Ac	完形	埋土中土器片 が接合	口 13.6cm 高 4.0cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 暗オリーブ灰 外 "		図 107-35 写 92-21

第296表 SB7047

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 短頸壺	完形		口 9.8cm 高 8.7cm 底 3.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗灰 外 "		図 107-36 写 92-19
埋土中1	土師器 甕A	底部(1/2)		口 高 底 7.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 黒褐		図 107-37 写 92-20

第297表 SB7048

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	黒色土器A 杯Af	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 12.8cm 高 4.4cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 明褐		図 108-1 写 93-1
7	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 13.7cm 高 3.9cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 にぶい橙 外 灰		図 108-2 写 93-2
(図面内) カマド1	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.3cm 高 3.6cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 暗灰 外 "		図 108-3 写 93-3
9	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 暗灰黄 外 "		図 108-4
2	須恵器 長頸壺A	全体(1/4)	カマドNo3と 埋土中土器片 が接合	口 高 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒自然釉		図 108-5
(図面内No) カマド14	土師器 甕C	口縁部(1/4)		口 23.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+横方向ヘラケ ズリ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 "		図 108-6
(図面内No) カマド9	土師器 甕C	口縁部(1/2)	No6とNo10 とカマドNo4 とカマドNo5 とカマドNo6 とカマドNo8 とカマドNo10 とカマドNo11 とカマドNo12 とカマドNo13 とカマドNo14 とカマドNo15 とカマドNo16 とカマドNo17 とカマドNo18 とカマドNo19 とカマドNo20が 接合	口 21.0cm 高 底	内 回転ナデ+回転ヘラケズ リ 外 回転ナデ+横方向ヘラケ ズリ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 にぶい橙 外 "		図 108-7
(図面内No) カマド16	土師器 甕Ka	全体(1/2)	カマドNo12と カマドNo18と カマドNo19と カマドNo20が 接合	口 22.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外		図 108-8 写 93-4
(図面内No) カマド13	土師器 甕C	口縁部(1/4)		口 27.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 にぶい赤褐		図 108-9

第298表 SB7052

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯A	全体(3/4)		口 12.2cm 高 3.3cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 108-10
2	土師器 杯A	完形		口 10.8cm 右3.4cm 左3.3cm 高 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 やや粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 にぶい橙 外 "		図 108-11 写 93-5
16	須恵器 杯Ad	全体(1/3)	No8とSB7051 の埋土中土器 片が接合	口 13.2cm 高 3.7cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰色 外 "		図 108-12 写 93-6
1	灰釉陶器 皿	完形		口 12.3cm 高 右2.4cm 左2.3cm 底 6.8cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 108-13 写 93-7

第299表 SB7053

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	土師器 杯A	全体(4/5)		口 11.2cm 右3.7cm 左3.6cm 高 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 赤灰色 外 "		図 108-14 写 93-8
15	黒色土器A 杯Aa	全体(4/5)		口 12.8cm 高 4.5cm 底 6.2cm	放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 108-15 写 93-9
17	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 15.0cm 高 4.4cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 灰色 外		図 108-16 写 93-11
埋土中細粒砂中 (墨書No321)	土師器 杯G	全体(1/6)		口 13.35cm 高 3.4cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰黄 黒 外 灰黄 黒		図 108-17 189-7
1	黒色土器A 碗	全体(3/4)	埋土の細粒砂 中土器片が接 合	口 11.6cm 高 5.0cm 底 6.1cm	放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 108-18 写 93-10
12	土師器 甕1a	全体(1/8)		口 18.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向ヘラズリ	胎 細かい 焼 良	内 浅黄 外 褐 暗褐		図 108-20
5	土師器 甕B	全体(1/2)	No3とNo4 とNo13が接合	口 20.8cm 右30.4cm 左30.8cm 高 10.4cm	内 ナデ+カキ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い 焼 良	内 灰褐 外 赤灰 灰赤		図 108-21 写 93-14
18	灰釉陶器 碗	完形		口 18.5cm 高 右6.1cm 左6.0cm 底 8.1cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 108-22 写 93-13
19	灰釉陶器 碗	完形		口 13.8cm 高 右4.4cm 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	尾張産 黒笹90号	図 108-23 写 93-12

第300表 SB7054

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	黒色土器A 杯Aa	全体(5/6)		口 12.6cm 高 右4.45cm 左4.5cm 底 5.3cm	放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 109-1 写 94-1
9	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.8cm 高 3.8cm 底 6.4cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 橙		図 109-2 写 94-2
17	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 13.1cm 高 4.6cm 底 5.8cm	放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明赤褐にぶ い橙		図 109-3 写 94-3
6	黒色土器A 碗	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 15.6cm 高 5.6cm 底 7.4cm	放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 109-4 写 94-4
5	須恵器 片口杯	完形		口 13.2cm 左3.9cm 右3.7cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 109-5 写 94-6
3	須恵器 杯Ad	完形		口 12.8cm 高 右4.3cm 左4.1cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 暗灰 外 灰白		図 109-6 写 94-7

1 (ピット1中)	黒色土器A 鉢A	完形		口 23.9cm 高 11.3cm 底 9.5cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 109-7 写 94-5
14	土師器 小型甕D	口縁部(1/4)		口 24.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+横方向カキ目	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 //		図 109-8
4	土師器 甕Ia	口縁部(1/8)	埋土中土器片 が接合	口 29.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+不整方向へラ ケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 におい黄橙		図 109-9 写 94-8
11	土師器 甕L	底部(1/8)		口 高 底 17.0cm	内 回転ナデ 外 手持へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 109-10

第301表 SB7058

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.5cm 高 4.1cm 底 5.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 暗灰黄 におい黄		図 109-11 写 94-9
20	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 13.0cm 高 4.7cm 底 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 109-12 写 94-10
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 5.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい赤褐 赤灰		図 109-13 写 94-11
2 (墨書No325)	須恵器 杯Ad	完形		口 13.5cm 高 右4.0cm 左4.3cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰黒 オリーブ 外 //		図 109-14 189-5 写 161-1
9	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)	No 7が接合	口 20.2cm 高 底	内 回転ナデ+横方向へラミ ガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 //		図 109-15
18	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.8cm 高 右4.1cm 左4.1cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒灰		図 109-16 写 94-12
19	須恵器 杯Ad	完形		口 13.2cm 高 右3.9cm 左3.8cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 109-17 写 94-13
埋土中11	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.6cm 高 4.0cm 底 6.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 //		図 109-18

第302表 SB7059

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯蓋A	完形		口 11.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗灰 外 赤灰		図 107-38 写 95-3
2	須恵器 杯Aa	完形	No 8が接合	口 11.8cm 高 7.0cm 底 8.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 107-39 写 95-2
5	土師器 甕	口縁部(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 17.0cm 高 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+斜め方向へラミ ガキ+縦方向へラミガキ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 107-40
10	土師器 甕B	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高 底	内 ハケ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗褐 外 におい黄橙		図 107-41
3	土師器 杯D	完形		口 12.0cm 高 5.7cm 底	内 不整方向へラミガキ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 におい赤褐		図 107-42 写 95-1
6	黒色土器A 高杯	全体(1/2)	No 7が接合	口 16.0cm 高 底	(内面黒色処理されていない) 内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 少々粗い (粗粒子を含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 107-43



第303表 SB7068

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
10	須恵器 杯蓋B	全体(1/2)		口 14.2cm 高 3.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 110-1 写 91-14
11	須恵器 杯Af	全体(1/2)		口 12.9cm 高 4.2cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 110-2 写 94-16
16	須恵器 杯C	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 110-3 写 94-15
3	土師器 甕C	全体(1/6)		口 22.0cm 高 底	内 不整方向ナデ 外 ナデ+横方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 赤褐 外 //		図 110-4
4	土師器 甕C	全体(1/6)	埋土中土器片 が接合	口 4.2cm 高 底	内 回転ナデ+ナデ 外 縦方向ヘラケズリ	胎 粗い(粗粒子を多く含 む) 焼 良	内 暗褐 外 //		図 110-5
1	土師器 甕B	全体(1/3)	No5とNo7 とNo8とNo 9と埋土中土 器片とSK7085 埋土中土器片 が接合	口 21.4cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向カキ目	胎 少々粗い 焼 良	内 暗赤褐 外 におい赤褐		図 110-6 94-17
2	土師器 甕Ia	全体(1/8)	ビット1埋土 中土器片と接 合No15と同一個 体	口 23.0cm 高 底	内 回転ナデ+縦方向の工具 ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケ ズリ	胎 少々粗い(粗粒子を含む) 焼 良	内 におい褐 外 //		図 110-7

第304表 SB7092

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	黒色土器A 椀	全体(4/5)		口 16.5cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子を含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 109-19 写 95-4
3	黒色土器B 皿B	完形		口 13.5cm 高 2.7cm 底 5.9cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黒 外 //		図 109-20 写 95-5
1	須恵器 杯Ad	完形		口 13.0cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 黒褐 外 明赤褐		図 109-21 写 95-6

第305表 SB7098

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Ae	全体(2/3)		口 13.8cm 高 4.8cm 底 7.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 109-22 写 95-7
埋土中3	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 13.1cm 高 3.6cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 109-23 写 95-8
カマド2	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 14.0cm 高 6.0cm 底 4.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 109-24
埋土中25	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 14.0cm 高 3.6cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 109-25 写 95-9
埋土中26	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.7cm 高 4.1cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 109-26 写 95-10
埋土中27	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.0cm 高 3.8cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子を含む) 焼 やや良	内 におい黄橙 外 におい黄褐 黒		図 109-27 写 95-11
埋土中62 (墨書No330)	黒色土器A 鉢A	口縁部(1/6)		口 23.4cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 109-28 184-4 写 158-10

第306表 SB7100

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)		口 14.2cm 高 4.5cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐		図 110-8 写 95-12

第307表 SB7106

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
貼り床中1	黒色土器A 皿B	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.4cm 底 5.7cm	内 (ミガキ不明) 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 褐色		図 110-9 写 95-13
埋土中3	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 14.0cm 高 4.1cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 110-10
4	灰釉陶器 (灯明皿) 椀	全体(1/2)		口 12.0cm 高 3.4cm 底 6.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 //	東濃産 大原7号	図 110-11 写 95-14

第308表 SB7108

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
(図面内No) カマド7	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)	床下土器片が 接合	口 13.6cm 高 4.0cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 赤い橙 にぶ		図 110-12 写 95-16
(図面内No) カマド6	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)	床下土器片が 接合	口 12.4cm 高 4.5cm 底 4.8cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 110-13 写 95-15
カマド付近3	黒色土器B 皿B	完形		口 13.8cm 高 左2.6cm 右2.7cm 底 6.7cm	内 横方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 110-14 写 95-17
1	須恵器 杯B	全体(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 11.8cm 高 4.4cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 110-15 写 95-18
(図面内No) カマド2	土師器 甕I	口縁部(1/2)	SB7014の埋土 中土器片と SB7014のピット 1中土器片 が接合	口 19.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+回転ヘラズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 にぶい褐 灰褐		図 110-16
2	土師器 甕C	底部(全)	埋土中土器片 が接合	口 高 底 3.5cm	内 ハケ目 外 不整方向ヘラズリ	胎 粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい黄 外 にぶい橙		図 110-17

第309表 SB7109

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 14.0cm 高 4.3cm 底 5.4cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰褐にぶい 橙		図 111-1
1	黒色土器A 杯Af	底部(全)		口 高 底 7.3cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 にぶい黄橙		図 111-2
床下1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.2cm 高 5.5cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 111-3

第310表 SB7111

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口 14.4cm 高 3.65cm 底 6.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ+回転 外 横方向ヘラミガキ+回転	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 110-18
床下1	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 14.0cm 高 4.4cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子を含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 110-19 写 95-23
埋土中12	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.2cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子を含む) 焼 良	内 緑灰 外 //		図 110-20 写 95-22
埋土中11	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.8cm 高 4.5cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子を含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 110-21 写 95-21
(図面内No) カマド2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 110-22 写 95-20
(図面内No) カマド1	須恵器 片口杯d	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 3.8cm 高 12.6cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 暗灰 外 //		図 110-23 写 95-19
床下2	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 11.8cm 高 7.1cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗青灰 外 //		図 110-24

第311表 SB7112

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	土師器 杯A	全部(1/2)		口 13.2cm 高 4.4cm 底 5.6cm	(底部外面回転ヘラケズリ) 内面黒色処理されている 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 111-5 写 96-1
18	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 12.6 高 3.1cm 底 5.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 灰白 浅黄橙		図 111-6 写 96-2
(図面内No) 貯蔵穴1	黒色土器A 杯Ae	全体(4/5)		口 13.1cm 高 4.1cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 111-7 写 96-4
(図面内No) 貯蔵穴3	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 12.8cm 高 3.7cm 底 5.5cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 111-8 写 96-6
埋土中1	黒色土器A 杯Ae	全体(2/3)		口 12.6cm 高 5.3cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 橙		図 111-9
(図面内No) 貯蔵穴2	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.2cm 高 3.4cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 111-10 写 96-5
19	黒色土器A 椀	底部(全)	埋土中土器片 が接合	口 高 9.2cm	内 放射状ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 //		図 111-11
7	黒色土器B 椀	全体(2/3)		口 10.45cm 高 4.4cm 底 5.7cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 111-12 写 96-3
1	須恵器 杯Ad	完形		口 6.7cm 高 3.7cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 111-13 写 96-8
12	須恵器 杯Ad	全体(1/4)	床下土器片が 接合	口 13.0cm 高 3.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 111-14 写 96-9
16	須恵器 杯Ad	全体(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 12.6cm 高 3.4cm 底 6.0cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子を含 む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 111-15 写 96-10
20	須恵器 杯Ad	全体(1/6)	埋土中土器片 が接合	口 6.3cm 高 3.8cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 111-16 写 96-11
22	須恵器 杯Ad	完形		口 12.8cm 高 3.9cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 111-17 写 96-12
(図面内No) 貯蔵穴4	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.4cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 111-18 写 96-13
(図面内No) 貯蔵穴8	須恵器 杯Ad	全体(1/6)	埋土中土器片 が接合	口 10.8cm 高 3.8cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 111-19 写 96-14
(図面内No) 貯蔵穴5	土師器 小型甕D	全体(1/2)	No3とNo4 とNo5とNo 6と埋土中土 器片が接合	口 19.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+横方向カキ目	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 //		図 111-20 写 96-7
13	土師器 鉢D	全体(1/3)	No14が接合	口 34.3cm 高 14.7cm 底 14.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良	内 灰オリーブ 外 灰オリーブ 橙		図 111-21 写 96-15

第312表 SB7113

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド右ビット内	須恵器 杯Aa	全体(1/3)		口 13.3cm 高 5.0cm 底 6.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 明赤褐 外 //		図 111-4 写 97-1

第313表 SB7114

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)	No9とNo10 とNo14と埋土 中土器片が接 合	口 19.2cm 高 5.3cm 底 9.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 明赤褐		図 111-22 写 97-4
19	土師器 椀H	完形		口 18.6cm 高 8.5cm 底 10.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼	内 明赤褐 外 //		図 111-23 写 97-5

17	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 12.4cm 高 3.8cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //	図 111-24 写 97-3
埋土中(フク土) 5	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.7cm 高 3.9cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗緑灰 外 //	図 111-25
13	須恵器 杯Ad	全体(4/5)		口 13.4cm 右3.8cm 左3.6cm 高 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 青灰 外 //	図 111-26 写 97-2
埋土中(フク土) 2	土師器 甕Ic	口縁部(1/6)		口 22.5cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+タタキ目+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 暗褐 橙	図 111-27
埋土中(フク土) 1	土師器 小型甕L	口縁部(1/8)		口 17.2cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目+ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 //	図 111-28

第314表 SB7115

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3 (刻書No96)	須恵器 杯C	全体(1/2)		口 13.6cm 高 4.1cm 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗オリーブ灰 外 //		図 111-29
7	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 9.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明褐灰 外 //		図 111-30
6	土師器 甕B	全体(1/4)	埋土中土器片が接合	口 21.4cm 高 底	内 回転ナデ+ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい (黒雲母含む) 焼 やや良	内 にぶい黄橙 外 暗褐色	図 111-31 写 97-6	

第315表 SB7118

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
(図面内No) カマド1	土師器 杯A	全体(4/5)		口 13.8cm 高 4.3cm 底 5.8cm	(内外面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 112-1 写 97-9
(図面内No) カマド5	土師器 杯A	全体(1/3)	埋土中(フク土)土器片が接合	口 12.8cm 高 4.5cm 底 5.0cm	(内外面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 112-2 写 97-11
2	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)	カマドNo2とカマドNo18が接合	口 13.0cm 高 4.55cm 底 6.5cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒にぶい橙 外 にぶい赤褐		図 112-3 写 97-7
(図面内No) カマド3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	カマドNo16が接合	口 13.0cm 高 4.7cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 橙		図 112-4 写 97-13
3	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)	カマドNo4が接合	口 12.4cm 高 4.55cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙 赤褐 黒		図 112-5 写 97-8
(図面内No) カマド2	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)	No2と接合	口 14.6cm 高 4.8cm 底 5.9cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (石英含む) 焼 やや良	内 明褐 褐 外 にぶい橙		図 112-6 写 97-10
(図面内No) カマド17	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)	カマドNo8が接合	口 12.6cm 高 4.9cm 底 5.3cm	(内面黒色処理されていない) 内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 にぶい黄橙 外 にぶい褐		図 112-7 写 97-12
5	須恵器 杯B	底部(1/2)		口 高 9.2cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗オリーブ灰 外 //		図 112-8
(図面内No) カマド10	須恵器 杯Ad	完形	カマドNo12とカマドNo13とカマドNo14とカマド中土器片が接合	口 13.3cm 高 4.4cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 112-9 写 97-17
(図面内No) カマド9	須恵器 杯Ad	完形	カマドNo7とカマドNo15とカマド中土器片が接合	口 13.2cm 高 4.3cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗緑灰 外 //		図 112-10 写 97-16
床直	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.4cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 112-11 写 97-15
4	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 12.6cm 高 3.9cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (黒炭点多い) 焼 //	内 暗緑灰 外 //		図 112-12 写 97-14

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
(図内No) カマド6	土師器 甕B	口縁部(1/4)		口 15.0cm 高底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "		図 112-13
7	土師器 甕C	全体(1/3)	埋土中(フク土)土器片が接合	口 22.0cm 高 18.3cm 底 4.4cm	内 ナデ 外 ナデ+縦 横方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 112-14

第316表 SB7120

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1 (墨書No40)	須恵器 杯Ad	完形		口 13.3cm 高 4.2cm 底 6.95cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰オリーブ 外 "		図 112-15 194-3
4	須恵器 杯Ad	完形		口 12.9cm 高 3.75cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 緑灰 外 "		図 112-16 写 98-1
2	土師器 甕C	口縁部(1/4)	埋土中土器片が接合	口 20.0cm 高底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (石英含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 112-17
埋土中	土師器 甕C	口縁部(1/8)		口 23.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 112-18

第317表 SB7121

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	黒色土器A 椀	全体(1/2)	掘り方土器片が接合	口 11.8cm 高 4.7cm 底 6.8cm	内 十字ヘラミガキ+放射状ヘラミガキ+縦方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 赤褐色		図 112-19 写 98-2
2	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 12.6cm 高 3.9cm 底 6.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 112-20 写 98-3

第318表 SB7122

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯Ad	完形	埋土中(フク土)土器片が接合	口 12.6cm 高 3.5cm 底 6.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 灰暗 外 赤褐		図 112-25 写 98-4
2	須恵器 杯Ad	完形	埋土中(フク土)土器片と埋土中土器片が接合	口 12.8cm 高 3.8cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 112-26 写 98-5
3	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	埋土中(フク土)土器片と埋土中土器片が接合	口 13.6cm 高 4.2cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 112-27 写 98-6
4	須恵器 杯Ad	完形	SB7121のNo4と埋土中(フク土)土器片と埋土中土器片が接合	口 13.4cm 高 4.0cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 青灰 青黒 外 "		図 112-28 写 98-7
6	須恵器 杯Ad	完形	No5と埋土中(フク土)土器片が接合	口 12.9cm 高 3.6cm 底 6.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 緑灰 外 "		図 112-29 写 98-8
7	須恵器 杯Ad	完形	SB7121のNo3と埋土中(フク土)土器片と埋土中土器片が接合	口 13.4cm 高 3.85cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 緑灰 外 暗灰 におい橙		図 112-30 写 98-9
12	須恵器 杯Ad	全体(2/3)	埋土中(フク土)土器片が接合	口 13.6cm 高 3.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 112-31 写 98-10
埋土中(フク土)1	須恵器 杯Ad	全体(2/5)		口 13.0cm 高 3.7cm 底 6.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良	内 黄灰 外 灰		図 112-32 写 98-11
埋土中(フク土)3	土師器 甕Ka	全体(1/8)	SB7121の埋土中土器片とSB7121の掘り方土器片とSB7121の埋土中(フク土)土器片とSB7123の埋土中土器片が接合	口 28.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 灰褐		図 112-33

第319表 SB7123

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)	No10が接合	口 16.5cm 高 5.7cm 底 6.7cm	放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 112-21 写 98-12
1	須恵器 杯B	完形		口 13.2cm 高 3.9cm 底 9.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 112-22 写 98-13
埋土中2	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.4cm 高 3.6cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 112-23 写 98-15
7	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.8cm 高 4.2cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 112-24 写 98-14

第320表 SB7127

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
13	黒色土器A 杯Ae	全体(1/5)		口 13.2cm 高 4.5cm 底 6.8cm	横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ+回転ヘラケズリ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗灰 外 明褐色		図 113-1 写 98-18
2	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)	No5が接合	口 12.5cm 高 3.7cm 底 5.3cm	放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい褐 黒		図 113-2
4	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.6cm 高 4.1cm 底 5.0cm	放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい褐 暗		図 113-3 写 98-16
12	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.9cm 高 4.9cm 底 6.4cm	放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 明褐色		図 113-4 写 98-17
6	黒色土器A 鉢A	口縁部(1/6)		口 22.2cm 高 底	(内面黒色処理されていない) 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 黒 外 黄褐 黒		図 113-5
3	土師器 小型甕L	口縁部(1/8)	カマド土器片が接合	口 19.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒褐 外 明褐		図 113-6
8	土師器 小型甕D	底部(1/4)		口 高 6.0cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外 にぶい褐		図 113-7
1	須恵器 杯Ad	完形		口 13.6cm 高 4.4cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 黒褐 外 灰白 黒		図 113-8 写 98-19
7	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	No9が接合	口 12.6cm 高 4.1cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 暗褐 外 //		図 113-9 写 98-20
埋土中5	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 13.0cm 高 4.4cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 113-10 写 98-21
10	須恵器 壺	底部(1/5)	No11が接合	口 高 底 17.0cm	内 ナデ+釉 外 平行タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 灰 浅黄 外 灰		図 113-11

第321表 SB7133

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 11.8cm 高 4.4cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 113-12 写 98-22
2	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.6cm 高 3.85cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 113-13 写 98-23
6	須恵器 長頸壺	底部(全)		口 高 底 8.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 緑灰 外 //		図 113-14

第322表 SB7134

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 皿A	完形		口 8.7cm 高 1.8cm 底 4.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 明赤褐 外 //		図 113-15 写 98-24

第323表 SB7136

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A	全体(3/4)		口 13.8cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 113-16
	高 5.3cm			底 6.3cm					
3	須恵器 杯Ad	完形		口 12.9cm 高 3.4cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 113-17

第324表 SB7137

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1 (墨書No335)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.95cm 底 6.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 113-18 194-2 写 163-12
2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 13.2cm 高 4.1cm 底 5.2cm	内 不整方向へラミガキ+不明 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 浅黄 外 橙		図 113-19 写 99-1
12	黒色土器A 杯Ad	全体(1/3)	No17が接合	口 12.9cm 高 4.0cm 底 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 113-20 写 99-3
6 (※住居外)	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.5cm 高 4.5cm 底 5.6cm	内 不整方向へラミガキ+放射 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 113-21 写 99-2
4 (※住居外)	須恵器 杯Ad	完形		口 12.7cm 高 3.6cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 113-22 写 99-4
7	須恵器 杯Ad	完形		口 13.7cm 高 4.2cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 113-23 写 99-5

第325表 SB7141

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Ae	完形		口 13.0cm 高 3.5cm 底 6.1cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙 橙		図 113-24 写 99-6
4	黒色土器A 杯Af	全体(1/3)		口 13.0cm 高 3.8cm 底 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ+手持へラケズ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 113-25 写 99-7
3	須恵器 杯Ad	完形		口 12.9cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 113-26 写 99-8

第326表 SB7143

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.5cm 高 3.6cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 113-27 写 99-9
2	須恵器 杯C	全体(1/4)		口 13.2cm 高 3.9cm 底 11.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 113-28 写 99-10
埋土中9	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.4cm 高 3.7cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰黄 外 "		図 113-29
4	土師器 甕Ka	口縁部(1/6)		口 21.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (石英 粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 暗褐		図 113-30
埋土中3	土師器 甕Ka	口縁部(1/8)		口 24.2cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (石英 小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 におい橙		図 113-31
埋土中1	土師器 甕D	口縁部(1/6)		口 21.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+横方向カキ目	胎 少々粗い (石英多く含む) 焼 良	内 橙 外 におい黄 橙		図 113-32
6	土師器 甕B	底部(1/3)		口 高 底 11.0cm	内 回転ナデ+ナデ+ハケ目 外 縦方向ハケ目	胎 少々粗い (石英多く含む) 焼 やや良	内 におい黄褐 外 黄褐		図 113-33

第327表 SB7144

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯E	全体(1/3)		口 11.8cm 高 4.3cm 底	内 不整方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 灰赤		図 114-1
1	黒色土器A 高杯	杯部		口 高 底	内 十字ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ+縦方向ヘラミガキ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 114-2
埋土中2	土師器 甕	口縁部(1/8)		口 23.0cm 高 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+不明	胎 粗い(石英含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 "		図 114-3
床下1	須恵器 杯B	全体(1/3)		口 13.0cm 高 4.3cm 底 9.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 緑灰 外 "		図 114-4
床下3	須恵器 高杯	完形		口 10.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良	内 暗灰 浅黄 外 暗灰 におい黄橙		図 114-5 写 99-11

第328表 SB7150

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 12.7cm 高 5.1cm 底 6.8cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 114-6 写 99-12
埋土中14	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.6cm 高 3.7cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐灰 外 "		図 114-7 写 99-13
埋土中18	須恵器 短頸壺	口縁部(1/8)		口 15.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰褐 外 "		図 114-8

第329表 SB7152

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中25	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/2)(蓋)		口 19.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラクスリ	胎 少々粗い(1~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 114-9
埋土中12	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 12.8cm 高 4.2cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 114-10 写 99-15
7	須恵器 杯Ad	全体(1/3)	埋土中土器片が接合	口 13.2cm 高 3.8cm 底 7.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 におい橙 外 "		図 114-11 写 99-14
埋土中17	須恵器 杯Ag	全体(1/3)		口 12.6cm 高 3.6cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰黄褐 外 "		図 114-12 写 99-16

第330表 SB7153

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7	土師器 杯A	全体(1/3)		口 2.9cm 高 13.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラクスリ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄橙 外 "		図 114-13 写 99-18
埋土中(フク土)1	土師器 杯A	全部(1/2)		口 12.0cm 高 3.8cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 114-14 写 99-19
1	土師器 杯A	全体(全)		口 11.3cm 高 3.1cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 におい橙 黒 外 "		図 114-15 写 99-17
埋土中1	土師器 杯A	全体(全)		口 12.5cm 高 3.7cm 底 4.8cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 褐灰		図 114-16 写 99-20
埋土中2	黒色土器A 杯Af	全体(1/6)		口 13.6cm 高 4.1cm 底 4.8cm	内 縦・横ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 暗褐灰		図 114-17 写 99-21
埋土中16	黒色土器A 椀	全体(1/3)		口 5.0cm 高 13.7cm 底 7.0cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 114-18 写 99-22



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中27	灰釉陶器 皿	全体(1/8)		口 11.8cm 高 2.9cm 底 5.9cm	内 外 外	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	不明	図 114-19 写 99-23

第331表 SB7154

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A (製作意 図は椀) 杯Aa	全体(1/6)		口 14.2cm 高 3.8cm 底 5.8cm	(焼成前に高台がはずれる) 内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良 (焼成前に高台がとれる)	内 暗褐 外 明褐		図 114-20 写 100-3
埋土中18	土師器 杯A	全体(1/3)		口 11.8cm 高 3.4cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい褐 外 "		図 114-21 写 100-5
埋土中15	土師器 杯A	全体(1/2)		口 11.8cm 高 2.8cm 底 4.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 114-22 写 100-4
埋土中16	土師器 杯A	全体(1/2)		口 11.8cm 高 3.1cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 "		図 114-23 写 100-2
埋土中17 (墨書No7)	土師器 杯G	全体(1/2)		口 11.8cm 高 2.7cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 114-24 192-8 写 163-5
埋土中19	土師器 杯A	全体(1/6)		口 11.4cm 高 3.0cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 114-25 写 100-1
埋土中42	須恵器 杯Af	全体(1/4)		口 13.6cm 高 3.6cm 底 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 114-26
埋土中41	須恵器 杯Af	全体(1/3)		口 13.3cm 高 3.9cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 114-27 写 100-6

第332表 SB7155

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	土師器 杯A	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 10.0cm 高 2.8cm 底 4.3cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐灰		図 114-28 写 100-9
ビット2、2	土師器 杯A	全体(1/2)		口 9.4cm 高 2.7cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 橙 外 "		図 114-29 写 100-7
埋土中4	土師器 杯A	全体(1/2)		口 10.0cm 高 2.7cm 底 2.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 114-30 写 100-8
4	土師器 杯A	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 14.2cm 高 4.0cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良 (灯明皿で使用)	内 ぶい橙 外 "		図 114-31 写 100-10
10	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	ビット1中土 器片とビット 2中土器片が 接合	口 14.0cm 高 5.0cm 底 5.4cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐灰		図 114-32 写 100-11
ビット2、8	土師器 羽釜か瓶	口縁部(1/8)		口 24.0cm 高 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい赤褐 外 "		図 114-33
ビット2、5	土師器 椀	全体(1/6)		口 14.4cm 高 5.9cm 底 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 114-34 写 100-13
ビット2、3	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 13.8cm 高 5.7cm 底 7.3cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+横方向ヘラミ ガキ	胎 少々粗い (2~5mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい赤褐 外 "		図 114-35 写 100-12
6	灰釉陶器 椀	口縁部(1/2)	ビット2中土 器片が接合	口 15.4cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃系 虎溪山	図 114-36 写 100-16
8	灰釉陶器 段皿	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 11.2cm 高 2.2cm 底 6.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃系 丸石2	図 114-37 写 100-14
12	灰釉陶器 段皿	全体(1/4)		口 13.5cm 高 2.3cm 底 7.9cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東濃系 大原2号or 虎溪山	図 114-38 写 100-15

第333表 SB7156

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	底部(1/2)		口 高 底 6.5cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい(砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 114-39
1	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 12.0cm 高 3.8cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐灰 外 "		図 114-40 写 100-17
2	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 14.0cm 高 3.7cm 底 8.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 114-41 写 100-18
3	須恵器 杯B	全体(1/3)		口 4.5cm 高 14.0cm 底 9.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰白 外 "		図 114-42 写 100-19
埋土中6	須恵器 杯B	口縁部(1/6)		口 13.4cm 高 3.3cm 底 9.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "		図 114-43

第334表 SB7158

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)	埋土中土器片 が接合	口 12.9cm 高 4.3cm 底 5.8cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明赤褐		図 115-1 写 100-20
6	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 11.8cm 高 4.1cm 底 6.0cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 115-2 写 100-23
10	黒色土器A 杯Aa	底部(全)		口 12.9cm 高 4.6cm 底 5.5cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 回転ナデ	胎 少々粗い(1~8mm大の 砂粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 115-3 写 100-21
5	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 13.2cm 高 4.4cm 底 5.9cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 115-4 写 100-22
8	土師器 鉢B	口縁部(1/8)	埋土中土器片 と床下土器片 が接合	口 19.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 褐 外 "		図 115-5
1	土師器 小型甕D	全体(1/3)		口 13.0cm 高 13.4cm 底 6.8cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+横方向カキ目	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外		図 115-6 写 100-24
2 (墨書No9)	軟質須恵器 杯A	全体(4/5)		口 12.2cm 高 右4.1cm 左4.3cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄橙 外 "		図 115-7 194-5
7 (墨書No10)	軟質須恵器 杯A	完形		口 11.8cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 115-8 194-4

第335表 SB7159

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)	埋土中土器片 が接合	口 12.6cm 高 4.4cm 底 6.1cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 暗褐		図 115-9 写 101-1
4	黒色土器A 杯Aa	全体(全)	ビット1中土 器片が接合	口 12.0cm 高 4.3cm 底 5.1cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明赤褐		図 115-10 写 101-2
5	黒色土器A 杯Aa	全体(全)	埋土中土器片 とビット中土 器片が接合	口 12.4cm 高 4.3cm 底 5.9cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明赤褐		図 115-11 写 101-3
1	黒色土器A 鉢C	全体(1/2)		口 17.4cm 高 10.2cm 底 6.4cm	放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 回転ナデ+縦方向へラケ ズリ	胎 少々粗い(1~2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 褐		図 115-12 写 101-4
ビット1、2	須恵器 杯Ad	全体(全)		口 12.2cm 高 4.1cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(1~2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 褐灰		図 115-13 写 101-6
2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.4cm 高 3.9cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 暗灰 外 "		図 115-14 写 101-5

第336表 SB7160

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	須恵器 杯Ae	完形		口 3.7cm 高 13.4cm 底 7.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 115-15 写 101-7

第337表 SB7161

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
焼土集中	土師器 甕C	底部(1/6)		口 高 底 5.6cm	内 ナデ 外 縦方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "		図 115-17

第338表 SB7164

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中12	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/2) (蓋)		口 14.5cm 高 3.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗オリーブ灰 外 "		図 115-16 写 101-8

第339表 SB7165

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
掘り方1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.0cm 高 3.5cm 底 5.0cm	内 不整方向ヘラミカキ+横 方ヘラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい (白土小粒子 含む) 焼 良	内 黒 外 灰褐		図 115-18 写 101-11
1	黒色土器A 杯Af	全体(1/2)		口 15.0cm 高 5.5cm 底 8.4cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐		図 115-19 写 101-10
掘り方3	土師器 甕C	底部(全)		口 高 底 4.4cm	内 ナデ 外 斜め方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 115-20
埋土中2	須恵器 杯B	底部(1/8)		口 高 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 115-21

第340表 SB7169

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Ad	全体(全)		口 14.2cm 高 5.0cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミカキ+横方 向ヘラミカキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 少々粗い やや良 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 115-22 写 101-9

第341表 SB7171

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中6	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/3) (蓋)		口 12.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 におい橙		図 115-23
1	須恵器 杯Ad	全体(全)		口 13.5cm 高 4.0cm 底 6.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白色小粒子 含む) 焼 やや良	内 灰白 外 におい黄橙		図 115-24 写 101-12
埋土中4	土師器 小型甕D	口縁部(1/4)		口 12.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 "		図 115-25
埋土中2	土師器 甕	口縁部(1/8)		口 22.4cm 高 底	内 回転ナデ+カキ目 外 回転ナデ+不整方向ヘラ ケズリ	胎 少々粗い (白土小粒子 多く含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 灰褐		図 115-26
埋土中1	土師器 甕Ka	口縁部(1/8)		口 26.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (長石を 含む) 焼 良	内 灰褐 外 暗赤褐		図 115-27

第342表 SB7174

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 12.8cm 高 4.4cm 底 6.8cm	内 放射状ヘラミカキ+横方 向ヘラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 115-28 写 101-13

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 15.6cm 高 6.7cm 底 6.0cm	放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 回転ナデ	胎 細かい (2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 115-29 写 101-14
埋土中(フク土)11	灰釉陶器 椀	底部(1/2)		口 高 底 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰黄 外 灰白	東濃産 大原7号	図 115-30
埋土中(フク土)10	灰釉陶器 椀	底部(1/6)		口 高 底 8.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 "	不明	図 115-31

第343表 SB7179

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 14.6cm 高 3.9cm 底 8.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白粒子 多く含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 "		図 115-32
埋土中3	須恵器 杯Af	全体(1/2)		口 14.4cm 高 3.6cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白粒子 多く含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 "		図 115-33 写 101-15

第344表 SB7181

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯A	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.4cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 淡橙 外 "		図 116-1 写 101-16
埋土中14 (墨書No13)	須恵器 杯Ad	口縁部(1/4)		口 12.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "		図 116-2 191-6 写 162-9
4	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 6.0cm 底 3.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 116-3
2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 14.0cm 高 3.7cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 116-4 写 101-17
埋土中(フク土)10	須恵器 杯B	全体(1/5)		口 13.4cm 高 3.3cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 116-5
3	須恵器 杯B	全体(1/2)	埋土中(フク 土)土器片が接 合	口 14.6cm 高 3.6cm 底 10.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 116-6 写 101-18
埋土中3	土師器 甕Ka	口縁部(1/8)		口 22.1cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2~4mm大の 粗粒子含む) 焼 不良	内 暗褐灰 外 "		図 116-7
埋土中(フク土)1	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 9.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (1~2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい赤褐		図 116-8
埋土中(フク土)2	土師器 甕C	底部(1/2)		口 高 底 5.0cm	内 ナデ 外 横方向へラケズリ	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 橙		図 116-9

第345表 SB7185

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	灰釉陶器 長頸瓶	口縁部(1/8)		口 11.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 明緑灰	不明	図 115-34
3	灰釉陶器 椀	底部(1/2)		口 高 底 4.5cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰オリーブ 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 115-35

第346表 SB7196

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド内1	土師器 杯A	全体(1/4)	埋め土中(フク 土)土器片が接 合	口 11.6cm 高 3.5cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (黒炭母 粗粒子)含む 焼 良	内 褐 外 "		図 116-10

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド内3	土師器 椀	全体(1/4)		口 12.6cm 高 5.8cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 にふい褐 外 "		図 116-11
埋土中(フク土)6	土師器 台付甕	(台) 底部(1/3)		口 高 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 116-12
1	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 15.0cm 高 6.2cm 底 7.4cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 黒 外 にふい褐		図 116-13
カマド5	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 13.6cm 高 底	内 十字ヘラミガキ+横方向 ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい褐		図 116-14
第1カマド3	黒色土器A 椀	全体(1/4)		口 11.6cm 高 5.0cm 底 9.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向 ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にふい赤褐		図 116-15
埋土中(フク土)4	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口 22.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~4mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 にふい褐 外 "		図 116-16
3	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/3) (蓋)		口 14.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 116-17

第347表 SB7199

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)	須恵器 杯蓋B	口縁部(2/3) (蓋)		口 13.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 116-18 写 101-19

第348表 SB7200

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.2cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向 ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 淡黄		図 116-19 写 101-21
床下1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.8cm 高 5.7cm 底 5.6cm	(内面黒色処理されていない) 内 縦・横方向ヘラミガキ+ 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 "		図 116-20
埋土中9	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.4cm 高 4.0cm 底 5.6cm	(内面処理されていない) 内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 赤褐 外 明赤褐		図 116-21
10	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 12.8cm 高 3.9cm 底 6.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 116-22 写 101-24
埋土中8	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 12.0cm 高 3.7cm 底 6.0cm	(内面黒色処理されていない) 内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 少々粗い 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 116-23 写 101-26
3	黒色土器A 杯Ad	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.9cm 底 4.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向 ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 116-24 写 101-22
4	黒色土器A 杯Ae	口縁部		口 14.4cm 高 4.9cm 底 4.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向 ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい黄橙		図 116-25 写 101-23
埋土中7	土師器 杯A	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.8cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 橙 外 "		図 116-26 写 101-25
埋土中25 (墨書No128)	須恵器A 杯Ad	全(2/5)		口 12.3cm 右4.2cm 左3.7cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 116-27 193-4
埋土中24 (墨書No127)	須恵器A 杯Ad	全(1/2)		口 13.2cm 高 4.1cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 116-28
2	須恵器A 杯Ad	全体(全)		口 12.4cm 高 3.9cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黄灰 外 "		図 116-29 写 101-20
炭層5	黒色土器B 椀	底部(全)		口 高 底 6.8cm	内 放射状ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 116-30

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中15	土師器 小型甕D	全体(1/2)		口 11.0cm 高 10.8cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 明黄褐 外 "		図 116-31
埋土中17	土師器 甕C	口縁部(1/4)		口 19.4cm 高 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+横方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 明褐 外 "		図 116-32
埋土中18	須恵器 甕B	口縁部(1/6)		口 18.4cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+横方向ヘラケ目+縦方向ヘラケ目	胎 少々粗い (2mm大の砂粒子含む) 焼 良	内 黄橙 外 "		図 116-33
床下4	須恵器 長頸壺A	底部(1/2)		口 高 底 8.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 黒褐		図 116-34
埋土中30	須恵器 杯B	底部(1/6)		口 高 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 灰オリーブ		図 116-35
炭層3	黒色土器A 鉢A	底部(1/4)		口 高 底 9.0cm	内 放射状ヘラミガキ 外 横方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 116-36
炭層4	黒色土器A 鉢A1	底部(1/4)		口 高 底 11.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+不整方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 橙		図 116-37

第349表 SB7201

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 13.2cm 高 5.4cm 底	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい褐		図 117-1
8	土師器 小型甕D	底部(1/6)		口 高 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 117-2
7	黒色土器A 鉢D	口縁部(1/6)		口 24.0cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明黄褐灰黄		図 117-3
1	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	No12と埋土中土器片と床下土器片が接合	口 13.6cm 高 右4.5cm 左4.4cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 灰オリーブ 外 "		図 117-4 写 102-1
13	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.6cm 高 4.5cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 117-5 写 102-2
22	灰釉陶器 碗	全体(1/3)		口 18.8cm 高 6.2cm 底 9.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 灰白	東濃産 光ヶ丘	図 117-6
5	灰釉陶器 碗	全体(1/2)		口 15.0cm 高 4.9cm 底 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ黄 外 "	東濃(尾張?)産 光ヶ丘(黒笹90号?)	図 117-7 写 102-4
15	須恵器 短頸壺B	底部(1/2)		口 高 底 5.9cm	内 回転ナデ+回転ヘラケズリ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 117-8 写 102-3
19	灰釉陶器 水瓶	底部(1/3)	SB7036床下11とAB7142埋土中2が接合	口 高 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 明褐灰 外 "	不明	図 117-9 写 92-1 102-5

第350表 SB7202

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下4	土師器 鉢	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高 底	内 回転ナデ+ミガキ 外 輪積み痕残す	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 117-10
床下8	須恵器 杯Ab	底部(1/2)		口 高 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰黄褐 外 "		図 117-11
床下10	須恵器 杯B	底部(1/6)		口 高 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 117-12

第351表 SB7203

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
18	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)	埋土中土器片が接合	口 12.0cm 高 4.0cm 底 5.2cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 におい橙		図 117-13 写 102-9
5	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.7cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰褐		図 117-14 写 102-6
10	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 5.2cm 底 6.0cm	内 不整方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 117-15 写 102-7
35	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.6cm 高 4.2cm 底 5.0cm	内 不整方向へラミガキ+横 方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 におい黄橙		図 117-16 写 102-14
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 12.0cm 高 4.5cm 底 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰褐		図 117-17
15	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	No14と埋土中 土器片が接合	口 13.0cm 高 5.0cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒におい褐 外 //		図 117-18
12	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.4cm 高 5.4cm 底 6.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 117-19 写 102-8
28	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.0cm 高 5.3cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒暗 外 におい褐		図 117-20 写 102-11
30	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.5cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~4mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 117-21 写 102-12
24	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 13.0cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 におい褐		図 117-22 写 102-10
3	黒色土器A 椀	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 16.0cm 高 底	(内面黒色処理されていない) 内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 //		図 117-23 写 102-13
8 (墨書No135)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 12.4cm 右4.6cm 左4.3cm 高 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 117-24 186-2 写 159-9
22 (刻書No106 墨書No137)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 14.0cm 高 4.65cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 117-25 180-8 189-12 写 152-2
27 (墨書No138)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)	埋土中土器片 とカマド内土 器片と床下土 器片が接合	口 13.2cm 高 4.6cm 底 6.3cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 117-26
9	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.5cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 117-27 写 102-15
17	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.0cm 高 4.0cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 //		図 117-28
2	土師器 鉢B的	全体(1/2)	No4とNo13 と埋土中土器 片とカマド内 土器片と床下 土器片が接合	口 19.1cm 高 11.8cm 底 9.0cm	※(底部は平底) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 におい褐 外 //		図 117-29 写 102-16
20(朱墨・墨書No136)	土師器 小型甕D	口縁部(1/4)		口 13.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子多く含む) 焼 良	内 明赤褐 外 // 黒		図 117-30 193-5
23	土師器 小型甕D	口縁部(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 12.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 におい褐 外 //		図 117-31
1	灰釉陶器A 椀	全体(1/2)		口 15.0cm 高 4.8cm 底 6.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良	内 灰白 外 //	東濃産 光ヶ丘	図 117-32 写 102-17
埋土中23	灰釉陶器 椀	底部(1/2)		口 高 底 6.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 オリーブ灰 外 //	東濃産 光ヶ丘	図 117-33

第352表 SB7204

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下4	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 "		図 117-34
カマド	土師器 小型甕D	口縁部(1/3)		口 11.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 "		図 117-35
床下12	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 11.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 "		図 117-36

第353表 SB7205

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	黒色土器A 椀	底部(全)		口 高 底 7.2cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 におい黄橙		図 119-1
カマド3	須恵器 杯C	全体(1/8)		口 14.0cm 高 3.5cm 底 8.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗ナリーブ灰 外 "		図 119-2
2	灰釉陶器 皿	全体(1/2)		口 12.6cm 高 1.9cm 底 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東濃産 虎溪山	図 119-3 写 102-18
6	灰釉陶器 段皿	完形		口 14.3cm 高 2.4cm 底 8.1cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 "	東濃産 大原2号	図 119-4 写 102-19
3	土師器 甕	口縁部(1/3)		口 40.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰褐 外 におい赤褐		図 119-5

第354表 SB7206

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ビット3、8	土師器 椀	全体(1/8)		口 17.0cm 高 6.0cm 底 10.0cm	(底部はヘラおこし後ナデ) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2~5mm大の粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 橙褐灰		図 119-6 写 103-1
サブトレンチ2	須恵器 杯Af	全体(1/6)		口 14.0cm 高 3.6cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 不良	内 灰白 外 "		図 119-7
ビット1、5	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 14.2cm 高 4.4cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 119-8 写 103-5
7	須恵器 杯Aa	完形		口 13.2cm 高 4.3cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 119-9 写 103-6
6	須恵器 杯Aa	完形		口 14.4cm 高 3.8cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 赤褐 外 "		図 119-10 写 103-7
1	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 14.4cm 左3.8cm 右4.0cm 高 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 119-11 写 103-4
4	須恵器 盤A	口縁部(1/3)		口 18.6cm 高 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 におい黄褐		図 119-12
埋土中上層5	須恵器 盤Aか	口縁部(1/8)		口 17.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 119-13
埋土中上層6	須恵器 鉢	口縁部(1/8)		口 16.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黄褐 外 暗灰黄		図 119-14
埋土中29	須恵器 杯蓋A	口縁部(1/8)		口 12.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 119-15
ビット3、13	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/8)		口 16.2cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 119-16



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ビット3、11	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 褐灰		図 119-17
埋土中上層7	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/3) (蓋)		口 16.4cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外 //		図 119-18
2 (円面硯No8)	須恵器 杯B	底部(全)		口 高底 8.7cm	内 回転ナデ 外	胎 非常に細かい 焼 良	内 褐灰 外 //		図 119-19 195-7
埋土中25	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 15.8cm 高 2.8cm 底 10.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 におい赤褐 外 //		図 119-20
5	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 11.8cm 高 左2.8cm 底 右2.9cm 10.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 //		図 119-21 写 103-8
ビット3、9	土師器 小型甕L	全体(1/2)		口 12.2cm 高 8.7cm 底 5.0cm	内 ナデ+横方向カキ目 外 縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い(2mm大の 粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 //		図 119-22 写 103-2
カマド1層1	土師器 甕A	底部(全)		口 高底 9.4cm	(底部外面木葉痕) 内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 不良	内 におい黄褐 外 //		図 119-23 写 103-3
ビット1、4	土師器 甕A	底部(1/4)		口 高底 9.0cm	内 ナデ+ヘラケズリ 外 ナデ	胎 少々粗い(2~5mm大の 粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 //		図 119-24
埋土中5	土師器 甕B	底部(全)		口 高底 9.2cm	内 ナデ+ハケ目 外 縦方向ハケ目	胎 粗い(多量の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 //		図 119-25
埋土中4	土師器 甕D	口縁部(1/8)		口 21.3cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 //		図 119-26
ビット3、5	土師器 甕B	口縁部(1/3)		口 20.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+横方向ハケ 目+縦方向ハケ目	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 灰褐 外 //		図 119-27
埋土中2	土師器 甕A	口縁部(1/2)		口 20.2cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 橙 外 //		図 119-28
床下1	土師器 甕B	口縁部(1/3)		口 20.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい 焼 やや良	内 におい褐 外 //		図 119-29
ビット3、2	土師器 甕B	口縁部(1/3)		口 28.0cm 高底	内 外	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 におい橙		図 119-30
ビット3、6	土師器 甕Bか甕Eか	口縁部(1/8)	ビット3のNo 3と接合	口 26.6cm 高底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 外		図 119-31
3	須恵器 甕A	口縁部(1/8)		口 50.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+波状文	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 120-1 写 103-9
ビット3、14	須恵器 横瓶	全体(1/4)		口 高底	内 ナデ+あて具痕 外 ナデ+平行タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 灰 暗オリ 外 //		図 120-2
ビット3、16	須恵器 甕E	全体(1/3)		口 36.0cm 高 24.1cm 底 12.0cm	内 回転ナデ+あて具痕 外 回転ナデ+平行タタキ目	胎 細かい 焼 良好	内 黒褐 外 黄橙		図 120-3 写 103-10
埋土中28	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/8)		口 11.9cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外		図 120-4
ビット3、15	須恵器 甕Eか	口縁部(1/8)		口 28.0cm 高底	内 回転ナデ+あて具痕 外 回転ナデ+平行タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 オリーフ黒 外 //		図 120-5
10	須恵器 甕C	底部(1/6)	埋土中土器片 とカマド内土 器片が接合	口 高底 17.2cm	内 あて具痕 外 ナデ+平行タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 におい黄褐 外 灰黄褐		図 120-6

第355表 SB7207

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Ae	口縁部(1/5)		口 14.0cm 高底	(内面黒色処理されていない) 内 放射状へラミガキ+横 方へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 やや良	内 黄褐 外 "		図 118-1
1	黒色土器A 椀	全体(1/2)	カマド袖部土 器片が接合	口 9.6cm 高 4.1cm 高底 4.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 濃い黄橙		図 118-2 写 104-1
2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 3.9cm 高底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(1~2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 118-3 写 104-2
4	灰釉陶器 椀	全体(1/2)		口 14.0cm 高 5.6cm 高底 6.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東濃産 大原7号	図 118-4 写 104-3
6	土師器 羽釜Aが甌D	口縁部(1/6) 羽釜(鏝)		口 31.2cm 高底	内 外	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 濃い橙 外 "		図 118-5
埋土中1	土師器 羽釜Aが甌D	羽釜(鏝) 全体(1/2)		口 30.6cm 高底	内 回転ナデ 外 ナデ+へラケズリ	胎 少々粗い(2mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 濃い黄橙 外 "		図 118-6

第356表 SB7208

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
11	黒色土器A 高杯	口縁部(1/8)		口 16.2cm 高底	内 放射状へラミガキ 外 縦方向へラミガキ+横方 向へラミガキ	胎 少々粗い(黒色粒含む) 焼 良	内 黒 外 濃い橙		図 118-7 写 104-4
4	須恵器 高杯	脚部		口 8.4cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(白色粒多し) 焼 良	内 灰 外 "		図 118-8 写 104-5
1	土師器 甕A	全体(1/2)	No8とNo12と No14とNo15と 埋土中土器片 と床下カマド 土器片が接合	口 18.9cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い(黒雲母 石英 多く含む) 焼	内 濃い橙 外 "		図 118-9 写 104-6
23	土師器 甕A	ほぼ完形	No2とNo6と No7とNo16と No24とNo25と 埋土中土器片 とカマド内土 器片が接合	口 22.2cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(黒雲母 石英 多く含む) 焼 良	内 濃い黄橙 外 "		図 118-10 写 104-7
25	土師器 甕A	完形	No9とNo17と No18とNo19と No20とNo21と No22とNo26と No27と埋土中 土器片とカマ ド内土器片と 床下土器片が 接合	口 18.7cm 高 34.0cm 高底 7.7cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい(石英 赤色粒 多く含む) 焼 良	内 濃い黄 外 "		図 118-11 写 104-8

第357表 SB7209

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	土師器 鉢B的	全体(1/2)		口 21.6cm 高 10.6cm 高底 7.4cm	※(底部は平底) 内 ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+へラケズリ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 暗褐 外 濃い橙		図 121-1 写 105-1
3	須恵器 杯蓋B	全体(3/4)	埋土中土器片 が接合	口 14.0cm 高 3.7cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外		図 121-2 写 105-2
ビット	須恵器 杯蓋	つまみ		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤灰 外 "		図 121-3
埋土中56	須恵器 杯蓋B	全体(1/3)		口 16.2cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 紫黒		図 121-4
4	須恵器 杯Ac	全体(3/4)	埋土中土器片 が接合	口 14.4cm 高 4.1cm 高底 7.5cm	(底部外面木葉痕) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰白 外 赤褐		図 121-5 写 105-3
11	須恵器 杯Ac	完形		口 13.1cm 高 4.2cm 高底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+手持へラケズ リ	胎 細かい 焼 やや良	内 暗灰黄 外 紫黒		図 121-6 写 105-4
床下5	須恵器 杯Af	全体(1/6)		口 13.4cm 高 3.7cm 高底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗緑灰 外 "		図 121-7
埋土中31	須恵器 杯Af	全体(1/4)	ビット1内土 器片が接合	口 14.8cm 高 4.7cm 高底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 極暗赤褐 外 "		図 121-8 写 105-7

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中29	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 13.6cm 高 4.9cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 121-9 写 105-5
埋土中30	須恵器 杯Af	全体(1/2)		口 14.0cm 高 4.3cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰オリーブ 外 //		図 121-10 写 105-6
埋土中32	須恵器 杯Af	全体(1/6)	床下土器片が 接合	口 14.8cm 高 4.4cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 //		図 121-11 写 105-8
埋土中55	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 13.6cm 高 3.7cm 底 11.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 青黒 外 //		図 121-12
8	須恵器 杯B	底部(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 高 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 //		図 121-13
5	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 底 9.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 赤褐 外 暗赤褐		図 121-14
埋土中1 (墨書No140)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 15.2cm 高 5.0cm 底 6.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 121-15 187-1 写 159-6
埋土中9	土師器 甗C	口縁部(1/6)		口 16.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケ ズリ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい黄褐 外 におい褐		図 121-16
埋土中10	土師器 小型甗D	口縁部(1/6)		口 16.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 //		図 121-17
埋土中7	土師器 小型甗D	口縁部(1/2)		口 18.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 灰黄 外 明黄橙		図 121-18
埋土中8	土師器 甗B	口縁部(1/6)		口 24.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 におい黄 外 におい黄褐		図 121-19
床下1	土師器 甗C	口縁部(1/4)		口 18.8cm 高 底	内 ナデ+ハケ目 外 ナデ+タタキ痕	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黄褐 外 におい褐 明赤橙		図 121-20
7	須恵器 甗E	口縁部(1/6)		口 29.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+平行タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 暗灰黄 外 //		図 121-21
6	須恵器 甗E	口縁部(1/6)		口 29.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+平行タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 //		図 121-22

第358表 SB7210

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
10	黒色土器A 杯D	全体(1/2)		口 12.8cm 高 5.0cm 底	内 不整方向へラミガキ 外 ナデ+横方向へラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 におい橙		図 118-12 写 104-10
8	黒色土器A 杯D	完形	埋土中土器片 が接合	口 12.0cm 高 5.1cm 底	内 不整方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ+手づ くね	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 明赤褐		図 118-13 写 104-9
埋土中1	須恵器 杯Aa	完形		口 10.0cm 高 4.0cm 底 6.3cm	(底部外面に擦痕) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗青灰 外 //		図 118-14 写 104-11
埋土中5 (ミニチュアNo22)	Kミニチュア ハケ	全体(1/2)		口 8.5cm 高 4.3cm 底 5.4cm	内 ナデ 外 ナデ+ミガキ	胎 少々粗い (小砂粒等) 焼 (母含む)	内 黒 外 灰褐		図 118-15 177-8
埋土中6 (ミニチュアNo23)	Kミニチュア 手づくね	全体(2/3)		口 6.0cm 高 4.0cm 底 4.7cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 //		図 118-16 177-11
1	土師器 甗F	全体(1/2)	No.2とNo.4 とNo.7とNo. 9とNo.11と埋 土中土器と埋 土主第2層土器 片が接合	口 20.4cm 高 底	内 ナデ 外 回転ナデ+横方向へラミ ガキ	胎 少々粗い(小砂粒 を含む) 焼 良	内 赤褐 外 赤褐 黒褐		図 118-17

第359表 SB7211

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 甕Cか	全体(1/8)		口高底	内 回転ナデ+ナデ 外 タタキ目+ナデ+手持へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 淡黄色 外 //		図 118-18

第360表 SB7212

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下19	須恵器 甕	口縁部(1/4)		口高底 9.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 青灰 灰白 外 灰 黒		図 118-19

第361表 SB7214

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯Aa	完形		口高底 12.0cm 4.0cm 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 121-24 写 105-9
1	須恵器 短頸壺	完形		口高底 5.4cm 7.3cm 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 121-25 写 105-10
床下4	須恵器 鉢B	口縁部(1/8)		口高底 16.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 121-26
カマド焼土1	土師器 甕A	口縁部(1/6)		口高底 19.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 にふい褐		図 121-27
カマド焼土2	土師器 甕C	口縁部(1/3)		口高底 21.0cm	内 回転ナデ+ハケ目 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 やや良	内 にふい黄橙 外 にふい褐		図 121-28

第362表 SB7215

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4	黒色土器A 杯D	口縁部(1/3)		口高底 13.8cm	内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 122-1
埋土中3	黒色土器A 杯D	全体(1/3)		口高底 13.4cm 4.9cm	内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 122-2 写 105-15
埋土中2	黒色土器A 杯D	全体(1/3)		口高底 12.6cm 4.0cm	内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (黒雲母含む) 焼 良	内 暗褐 外 にふい赤褐		図 122-3
2	土師器 甕A的なL	全体(1/4)	カマド付近土器片とカマド焼土中土器片が接合	口高底 20.0cm	内 ナデ 外 ナデ+軽い縦方向へラケズリ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 にふい褐		図 122-4 写 105-13
埋土中5	土師器 甕F	口縁部(1/6)		口高底 23.4cm	内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 にふい褐		図 122-5
3	土師器 甕A	全体(1/8)	埋土中土器片とカマド焼土中土器片とササト土器片が接合	口高底 19.2cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 にふい褐 外 //		図 122-6 写 105-14
埋土中6	土師器 甕Bか甕E	口縁部(1/8)		口高底 18.6cm	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 にふい橙		図 122-7
カマド	土師器 甕A	全体(1/4)		口高底 19.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 黒褐 赤褐 外 にふい褐		図 122-8 写 105-11
1	土師器 甕A	底部(全)	カマド焼土中土器片が接合	口高底 6.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 にふい褐		図 122-9 写 105-12

第363表 SB7216

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド焼土内1	黒色土器A 杯E	口縁部		口高底 19.0cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ+手持へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 122-12

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8	黒色土器A 高杯	口縁部(1/2)		口 18.0cm 高底	内 不明 外 横方向へラミガキ+不整 方向へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 122-13
12	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 12.9cm 高 4.6cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 122-14 写 106-1
床面直上1	須恵器 杯Aa	完形		口 13.2cm 高 4.5cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 122-15 写 106-3 173-7
カマド焼土内4	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.6cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外		図 122-16 写 106-2
床面直上2	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 14.0cm 高 3.5cm 底 9.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰赤 外 "		図 122-17 写 106-7
カマド焼土内5	須恵器 杯B	全体(1/3)		口 15.0cm 高 3.8cm 底 10.2cm	内 外	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 明褐灰 外 "		図 122-18 写 106-5
7	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 18.0cm 高 3.4cm 底 12.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 122-19 写 106-4
カマド焼土内2	土師器 高杯	底部(5/6)		口 高 底 10.4cm	内 丁寧なへラミガキ 外 へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい褐 外 "		図 120-20
9	須恵器 短頸壺D的	口縁部(3/4)	No2が接合	口 11.8cm 高底	内 回転ナデ+あて具痕 外 回転ナデ+タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 122-21 写 106-6

第364表 SB7218

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1 (墨書No141)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/8)		口 12.0cm 高 5.0cm 底 5.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラケズリ 外 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい (3mmの小石含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄		図 122-22 187-4
埋土中19 (墨書No143)	須恵器 杯Ad	全(7/8)		口 13.4cm 右3.4cm 左3.25cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 122-23 188-2 写 160-2
埋土中26	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.2cm 高 4.0cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 122-24
埋土中23	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 12.1cm 高 3.85cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 122-25 写 106-8
埋土中24	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.1cm 高 3.8cm 底 5.55cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 122-26
埋土中25	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.3cm 高 4.8cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 122-27 写 106-9

第365表 SB7219

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯D	全体(1/2)		口 11.6cm 高 4.3cm 底	内 不整方向へラミガキ+横 外 不整方向へラミガキ+横 方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい赤褐 黒		図 122-28 写 106-10
埋土中5	須恵器 杯Aaか	完形		口 10.3cm 高 3.6cm 底	(底部外面木葉痕) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 青黒 外 "		図 122-29 写 106-11

第366表 SB7220

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	黒色土器A 椀	底部(3/4)		口 高 底 6.5cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 123-1

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

6	黒色土器A 碗	底部(全)		口 高 底 7.0cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 オリーブ黒 外 におい褐		図 123-2
5	黒色土器A 碗	底部(全)		口 高 底 7.2cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 123-3
ビット1、1	土師器 碗	底部(全)		口 高 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 123-4
埋土中32	須恵器 短頸壺B	全体(1/8)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 123-5
埋土中37	灰釉陶器 長頸瓶	底部(1/8)		口 高 底 9.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 オリーブ灰	不明	図 123-6
埋土中34	灰釉陶器 碗	全体(4/5)		口 15.0cm 高 6.2cm 底 7.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 淡黄 外 灰白灰	東濃産 大原7号	図 123-7 写 106-14
埋土中35	灰釉陶器 碗	全体(1/3)		口 13.4cm 高 4.8cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 //	東濃産 大原7号	図 123-8 写 106-13
埋土中36	灰釉陶器 碗	底部(1/8)		口 高 底 7.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 //	不明	図 123-9
ビット2	灰釉陶器 碗	底部(1/6)		口 高 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 //	不明	図 123-10
2	土師器 瓶D	口縁部(1/8)	No3と埋土中 土器片が接合	口 26.0cm 高 29.0cm 底 17.0cm	内 回転ナデ+横方向ハケ 目+横方向カキ目 外 回転ナデ+ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗褐 外 におい橙 におい褐 灰褐		図 123-11
ビット1、2	土師器 羽釜Aか瓶D	口縁部(1/8)		口 高 底 22.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙 褐灰		図 123-12
埋土中27	土師器 羽釜A	口縁部(1/3)		口 高 底 28.0cm	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 明赤褐		図 123-13 写 106-12

第367表 SB7221

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
10	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.4cm 高 4.7cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 123-14 写 106-15
7	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)		口 14.0cm 高 4.5cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 123-15 写 106-16
2 (墨書No146)	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.4cm 右5.4cm 左5.5cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 123-16 191-9 写
カマド(セクション) (No3と同個体か)	須恵器 甕A	口縁部(1/8)		口 高 底 48.8cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 暗灰 外 //		図 123-17
9	須恵器 長頸壺	全体(1/2)		口 高 底 10.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+タタキ目+横 方向ヘラミガキ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗青灰 外 //		図 123-18 写 106-18
1	灰釉陶器 平瓶	全体(1/3)	SB7200埋土中 土器片とSB 7225No1が接 合	口 高 底 7.8cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 オリー フ灰	尾張産黒笹 14号	図 123-19 写 106-17

第368表 SB7222

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 13.0cm 高 4.1cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 124-1
埋土中5	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 13.3cm 高 3.4cm 底 7.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 //		図 124-2
埋土中4	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 17.6cm 高 5.7cm 底 6.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 124-3

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/4)		口 14.2cm 高 4.9cm 底	放射状へラミガキ+横方 内 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 124-4
埋土中2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 13.8cm 高 4.9cm 底 5.7cm	放射状へラミガキ+横方 内 向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰白		図 124-5 写 107-3
8	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 13.6cm 高 4.6cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方 内 向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 124-6 写 107-1
埋土中1	黒色土器A 杯Af	完形		口 13.8cm 高 4.6cm 底 5.6cm	放射状へラミガキ+横方 内 向へラミガキ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 124-7 写 107-2
埋土中3	土師器 杯A	全体(1/2)		口 13.0cm 高 5.4cm 底 5.4cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 浅黄橙 外 "		図 124-8 写 107-4
12	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.9cm 高 4.4cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰黒 外 灰		図 124-9 写 107-5
1	土師器 小型甕D	口縁部(1/4)		口 12.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+横方向カキ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 "		図 124-10
11	土師器 小型甕D	底部(全)		口 高 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 124-11
5	土師器 鉢B	口縁部(1/8)	埋土中土器片とサブトレンチ内土器片が接合	口 22.4cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 124-12
2	土師器 甕Ia	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合	口 25.6cm 高 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 におい赤褐		図 124-13
7	土師器 甕Ia	底(全)	No14と埋土中土器片とカマド内土器片が接合	口 高 底	内 回転ナデ+手持へラケズリ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 におい赤褐		図 124-14 写 107-6

第369表 SB7223

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中11	黒色土器A 鉢B的	口縁部(1/6)		口 19.0cm 高 底	内 縦方向へラミガキ+ハケ目 外 ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 褐		図 123-20
埋土中9 (刻書No45)	黒色土器B 皿B	完形		口 12.8cm 右2.4cm 左2.5cm 底 7.2cm	内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 123-21
6	黒色土器A 椀	全体(1/2)	No3と埋土中土器片が接合	口 15.0cm 高 6.1cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方 内 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 におい褐		図 123-22 写 107-9
2	黒色土器A 椀	全体(1/3)	No1とNo5と埋土中土器片が接合	口 高 底	(内面黒色処理されていない) 放射状へラミガキ+横方 内 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 "		図 123-23 写 107-8
7	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 123-24 写 107-9

第370表 SB7227

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	黒色土器A 椀	全体(1/3)	No4が接合	口 14.0cm 高 6.8cm 底 6.3cm	十字へラミガキ+高丸型 内 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 におい赤褐		図 124-20 198-2 写 107-10

第371表 SB7230

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中72	須恵器 杯蓋	蓋(1/4)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 褐灰 灰褐		図 125-1
埋土中29	須恵器 杯Ac	完形		口 13.8cm 高 4.3cm 底 4.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 淡青橙 灰赤 外 "		図 125-2 写 107-14

埋土中30	須恵器 杯Ae	全体(1/2)		口 12.4cm 高 4.1cm 底 4.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+手持ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗オリーブ灰 外 //		図 125-3 写 107-12
埋土中28	須恵器 杯A	完形		口 14.0cm 高 4.2cm 底 7.4cm	(底部外面の剝離かひどい) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 明褐灰 外 //		図 125-4 写 107-11
埋土中31	須恵器 杯Ag	全体(1/3)		口 14.2cm 高 4.3cm 底 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 //		図 125-5 写 107-15
埋土中59	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 14.4cm 高 3.4cm 底 10.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 におい黄褐 外 灰褐		図 125-6
埋土中70	須恵器 杯B	底部(1/2)		口 高 底 11.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 暗赤褐 外 明赤褐 灰黄褐		図 125-7
埋土中 6	土師器 甕B的	全体(1/8)		口 25.2cm 高 底	内 ナデ+横方向ヘラミガキ 外 ナデ+縦方向ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ+縦方向ハケ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄褐 外 褐灰		図 125-8
埋土中27	土師器 短頸壺	口縁部(1/8)		口 11.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 //		図 125-9
埋土中 9	土師器 甕B	底部(1/3)		口 高 底 10.2cm	内 ナデ+縦方向ハケ目 外 ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 オリーブ黒 外 //		図 125-10
埋土中10	土師器 甕A	底部(1/2)		口 高 底 10.2cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(石英、小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 灰褐		図 125-11
埋土中79	須恵器 甕C	口縁部(1/8)		口 33.6cm 高 底	内 回転ナデ+あて具痕 外 回転ナデ+タタキ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黄灰 外 褐灰		図 125-12
埋土中80	須恵器 短頸壺	底部(1/3)		口 高 底 11.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+タタキ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 褐灰 灰黄褐		図 125-13
埋土中 5	黒色土器A 椀	全体(1/3)		口 14.5cm 高 4.8cm 底 8.4cm	(内面黒色処理されていない) 内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 明赤褐 外 におい赤褐		写 107-13

第372表 SB7231

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中21	須恵器 杯蓋B	全体(1/4)		口 15.4cm 高 2.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗灰 外 //		図 124-17
埋土中20	須恵器 鉢B	口縁部(1/6)		口 15.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 浅黄 外 オリーブ灰		図 124-18
埋土中19	須恵器 杯B	底部(1/4)		口 高 底 9.0cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 赤黒		図 124-19

第373表 SB7234

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	土師器 杯D	完形		口 11.8cm 高 4.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+手持ヘラケズリ	胎 少々粗い (4mm大の 小石含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 //		図 126-1 写 108-1
埋土中 2	土師器 杯D	全体(1/6)		口 12.2cm 高 4.1cm 底	内 ヘラミガキ 外 回転ナデ+手持ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 暗褐		図 126-2 写 108-2
3	土師器 甕F	全体(1/8)	埋土中土器片 が接合	口 高 底	内 横方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 黒褐	におい	図 126-3
2	土師器 甕A	全体(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 20.2cm 高 29.9cm 底 7.0cm	(底部外面木葉痕) 内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (糠粒子 多く含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 //		図 126-4 写 108-6
5	土師器 甕B	全体(1/4)		口 23.4cm 高 底	内 ナデ+ハケ目 外 ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 におい赤褐		図 126-5 写 108-5
1	土師器 甕B	全体(1/4)		口 17.8cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい (小粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 //		図 126-6 写 108-4



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
6	土師器 甕I	全体(1/4)		口 15.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 橙にぶい 外 //		図 126-7 写 108-3

第374表 SB7235

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	土師器 甕B	全体(1/2)	No5と埋土中土器片が接合	口 22.0cm 高底	内 ナデ+横方向ハケ目 外 ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい褐 外 赤褐		図 124-15 写 108-7
埋土中5	土師器 甕F	底部(全)		口 高底 7.6cm	内 ナデツケ 外 ミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 //		図 124-16

第375表 SB7245

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
(図面内No) カマド8	黒色土器A 杯Ad	全体(1/2)	カマド内土器片が接合	口 高底	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 125-14 写 107-17
埋土中1	黒色土器A 杯Ad	全体(1/3)		口 13.4cm 高 3.5cm 底 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 褐		図 125-15
(図面内No) カマド1	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.3cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 125-16 写 107-16
埋土中11	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 14.0cm 高 4.7cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 125-17
埋土中10	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.4cm 高 4.0cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 125-18
埋土中24	土師器 円板	完形		口 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 外 暗褐		図 125-19 写 107-18
埋土中4	黒色土器A 片口鉢A	口縁部(1/8)		口 15.0cm 高底	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 125-20

第376表 SB7248

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 椀	全体(2/3)		口 16.6cm 高 6.1cm 底 7.3cm	(底部ヘラおこしの後粗い手持ヘラケズリ) 内 縦・横方向ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2~5mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 125-21 写 108-11
4	黒色土器A 杯Ae	完形	No7と埋土中土器片が接合	口 14.0cm 高 3.4cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 少々粗い (2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 125-22 写 108-10
1	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/2) (蓋)	No11と埋土中土器片が接合	口 15.8cm 高 2.6cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (白粒子含む) 焼 良	内 暗青灰 外 //		図 125-23 写 108-8
埋土中13	須恵器 杯蓋	(蓋つまみ) 全体(1/2)		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰オリーブ 外 //		図 125-24
2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.1cm 高 3.1cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 //		図 125-25 写 108-9
埋土中14	灰釉陶器 椀	全体(1/4)		口 高底 10.0cm	内 回転ナデ+釉 外	胎 細かい 焼 良	内 灰釉オリーブ黄 外 灰白	尾張産 黒笹14号	図 125-26
8	土師器 小型甕D	口縁部(1/6)	カマド土器片と埋土中土器片が接合	口 11.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 //		図 125-27
埋土中12	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/8)		口 17.6cm 高底	内 外	胎 細かい 焼 良	内 灰オリーブ 外 //		図 125-28
6	土師器 甕C	全体(1/8)	No5とNo9とNo10と埋土中土器片と埋土中土器片と底が接合	口 21.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい赤褐 外 //		図 125-29

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

ピット2、3	土師器 甕B	口縁部(1/6)		口 21.0cm 高底	内 ナデ+横方向ハケ目 外 ナデ+縦方向ハケ目	胎 粗い (2~3mm大の) 焼 やや良 粗粒子含む	内 暗赤褐 外 "		図 125-30
--------	-----------	----------	--	----------------	----------------------------	-------------------------------	--------------	--	----------

第377表 SB7249

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	黒色土器A 杯D	完形		口 12.2cm 高 4.1cm 底	内 横方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ+手持ヘラケズリ	胎 細かい (小粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 126-8 写 109-1
埋土中2	黒色土器A 杯D	口縁部(1/6)		口 14.0cm 高底	内 不整方向ヘラミガキ 外 不整方向ヘラミガキ	胎 細かい (石英と長石含む) 焼 良	内 黒 外 におい赤褐		図 126-9
埋土中3	黒色土器A 杯D	口縁部(1/6)		口 14.0cm 高底	内 不整方向ヘラミガキ 外 不整方向ヘラミガキ	胎 細かい (白色小粒子含む) 焼 良	内 黒褐 外 赤褐色		図 126-10
10	黒色土器A 杯D	口縁部(1/4)		口 12.4cm 高底	内 横方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい (ガラス質並びに 白色小粒子含む)	内 黒 外 におい黄褐		図 126-11
カマド脇焼土	土師器 鉢	口縁部(1/6)		口 18.2cm 高底	内 横方向ヘラミガキ 外 不整方向ヘラミガキ	胎 細かい (白色小粒子 多く含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 126-12
4	須恵器 杯蓋A	ほぼ完形		口 10.8cm 高 3.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (2mm大の) 焼 良 粗粒子含む	内 灰オリーブ 外 "		図 126-13 写 109-2
2	須恵器 杯蓋A	口縁部(3/4) (蓋)		口 12.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 淡オリーブ黄		図 126-14
埋土中17	須恵器 杯G	全体(1/2)		口 12.0cm 高 3.4cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (3mm大の) 焼 良 粗粒子含む	内 灰 外 "		図 126-15 写 109-4
3	須恵器 杯Aa	ほぼ完形	埋土中土器片 が接合	口 10.4cm 高 3.8cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子 少々含む)	内 暗オリーブ灰 外 "		図 126-16 写 109-3
5	須恵器 杯Aa	底部(全)		口 6.6cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白色小粒子 を多く含む) 焼 良	内 暗オリーブ灰 外 "		図 126-17
埋土中27	須恵器 杯D	口縁部(1/8)		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白粒子含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 126-18
埋土中28	須恵器 高杯	脚部		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白粒子 多く含む) 焼 良	内 灰 外 オリーブ灰		図 126-19
8	土師器 鉢C的	全体(2/3)	埋土中土器片 が接合	口 18.4cm 高 10.7cm 底 7.6cm	内 不整方向ヘラミガキ 外 不整方向ヘラミガキ+手 持ヘラケズリ	胎 細かい (2~3mm大の) 焼 良 粗粒子含む	内 におい褐 外 "		図 126-20 写 109-5
1	須恵器 壺	完形	No6とNo7と 埋土中土器片 が接合	口 14.5cm 高 25.5cm 底	(平瓶的) 内 ナデ+あて具痕 外 回転ナデ+タタキ目	胎 少々粗い(黒いターレット状の) 焼 良好 小粒子多く含む	内 灰 外 "		図 126-21 写 109-6

第378表 SB7253

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7(カマド)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 13.0cm 高 4.2cm 底 6.0cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 細かい (砂粒子 多く含む) 焼 良	内 外		図 127-1 写 109-11
2	土師器 盤Aか	口縁部 (盤)		口 28.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の) 焼 良 粗粒子含む	内 明橙 外 "		図 127-2
9(カマド)	土師器 小型甕D	口縁部(1/2)		口 16.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2mm大の粗粒 子多く含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 127-3 写 109-8
1	須恵器 杯蓋B	口縁部 (蓋) ほぼ完形		口 17.0cm 高 2.6cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 "		図 127-4 写 109-9
5	須恵器 杯Aa	ほぼ完形		口 14.0cm 高 4.3cm 底 9.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~5mm大の) 焼 良好 粗粒子含む	内 褐灰 外 "		図 127-5 写 109-10

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド3	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 9.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黄灰 外 "		図 127-6
3	黒色土器B 椀	全体(1/2)		口 高 底 8.0cm	内 不明 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (砂粒子多く含む) 焼 やや良	内 暗褐 外 "		写 109-7

第379表 SB7260

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 明褐色灰 外 "		図 127-13 写 109-13
1	須恵器 杯Ac	完形		口 12.6cm 高 3.9cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤灰 外 オリーブ灰		図 127-14 写 109-12
埋土中1	土師器 小型甕D	口縁部(1/2)		口 16.5cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 暗褐		図 127-15

第380表 SB7261

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯Ad	完形		口 12.1cm 高 3.6cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 127-7 写 109-14
カマド付近1	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 4.4cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 "		図 127-8
4	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.2cm 高 3.7cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 127-9 写 109-15
カマド付近2	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.4cm 高 4.0cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 褐灰 灰白 外 "		図 127-10 写 109-16
3	須恵器 長頸壺	底部(全)		口 高 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐色 外 "		図 127-11
カマド3	須恵器 甕C	全体(1/8)	カマドNo5と カマドNo7と カマドNo8と カマドNo9と カマドNo10と 埋土中土器 と土器片が接 合	口 20.0cm 高 底 4.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦・横方向へ ラズリ	胎 細かい 焼 良好	内 にぶい橙 外 "		図 127-12

第381表 SB7263

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
25	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/3)	埋土中土器片 が接合	口 16.0cm 高 底	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい褐		図 127-16
18 (墨書No151)	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 13.4cm 高 右4.4cm 左4.2cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "		図 127-17 188-4 写 160-4
24	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.5cm 高 3.7cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 127-18
16	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 13.7cm 高 3.7cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 オリー 黒 外 "		図 127-19
6	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口 26.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 にぶい橙 外 "		図 127-20
2	土師器 甕Ia	全体(1/8)		口 21.8cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ 目+縦方向へラズリ 外 回転ナデ+縦方向へラ ズリ	胎 細かい 焼 良好	内 にぶい橙 赤灰 外 "		図 127-21
19 (転用硯No9)	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 "		図 127-22 196-8
20 (転用硯No10)	須恵器 杯B	全体(全)		口 高 底 8.9cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 "		図 127-23 196-9

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

22	須恵器 鉢B的	全体(1/6)		口 17.4cm 高 12.4cm 底 12.4cm	(底部は平底) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 127-24
1	須恵器 長頸壺Dか	全体(1/8)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 極暗褐 外 極暗褐 浅黄		図 127-25

第382表 SB7264

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
10	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.0cm 高 4.0cm 底 6.8cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 128-1 写 110-2
8	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)	埋土中土器片 が接合	口 12.8cm 高 3.9cm 底 3.8cm	内 不整方向、ラセン状ヘラミ ガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 128-2 写 110-1
7 (刻書No47)	黒色土器B 皿B	全体(5/6)		口 12.8cm 高 右3.3cm 左2.8cm 底 5.9cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 128-3 182-13 写 157-2
5	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.8cm 高 3.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外		図 128-4 写 110-3
9	須恵器 長頸壺A	全体(1/8)		口 高 底	内 回転ナデ+回転ヘラケズリ 外 回転ナデ+ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 灰黒		図 128-5

第383表 SB7265

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.8cm 高 5.0cm 底 6.2cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 128-7
床下1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 14.0cm 高 4.5cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい (2~3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 128-8
埋土中41	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/8)		口 15.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 128-9
4	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.8cm 高 4.3cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰白 灰 外 "		図 128-10
埋土中35	須恵器 杯Aa	底部(1/4)		口 高 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰黄褐 外 "		図 128-11
カマド2	土師器 小型甕D	口縁部(1/6)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 にぶい橙 外 "		図 128-12
2	土師器 甕I	口縁部(1/4)		口 23.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 "		図 128-13

第384表 SB7266

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7 (墨書No157)	須恵器 杯A	口縁部(1/6)		口 12.8cm 高 4.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 128-6 183-1 写 158-1

第385表 SB7267

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 13.8cm 高 4.9cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 128-14 写 110-4
5	須恵器 杯Ad	完形		口 14.4cm 高 4.3cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 灰黄 外 "		図 128-15 写 110-5

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 4.1cm 底 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 128-16
埋土中4	須恵器 杯B	完形		口 12.4cm 高 4.9cm 底 8.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰 外 灰暗赤褐		図 128-17 写 110-6

第386表 SB7269

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	土師器 杯A	完形	埋土中土器片が接合	口 11.3cm 高 3.1cm 底 5.55cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 128-18 写 110-7
4	土師器 杯A	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 11.0cm 高 3.2cm 底 4.0cm	内 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 128-19 写 110-9
トレンチ1	土師器 杯A	全体(1/4)		口 11.2cm 高 3.0cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 褐灰 外 におい褐		図 128-20 写 110-10
埋土中1	土師器 杯A	全体(1/6)		口 10.4cm 高 4.2cm 底 4.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 褐灰 外 におい橙		図 128-21 写 110-8
埋土中3	土師器 杯A	口縁部(1/6)		口 11.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 "		図 128-22
埋土中2	土師器 杯A	口縁部(1/4)		口 11.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 128-23
埋土中7 (朱墨硯No16)	灰釉陶器 椀	底部(1/3)		口 高 底 7.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 128-24 195-3

第387表 SB7273

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
12	黒色土器A 杯A	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.4cm 高 4.3cm 底 6.4cm	(底部外面剥離が多く不明) 内 不明 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙 橙		図 129-1 写 110-17
2	黒色土器A 杯Ae	底部(1/8)		口 高 底 8.2cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 129-2
3	黒色土器A 杯Ae	底部(全)		口 高 底 5.2cm	内 放射状へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 明褐		図 129-3
埋土中10	須恵器 杯蓋	口縁部(1/8)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗灰 外 "		図 129-4
4	須恵器 杯Ad	完形		口 13.4cm 高 3.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 129-5 写 110-12
8	須恵器 杯Ad	完形	床下土器片と埋土中土器片が接合	口 13.0cm 高 3.6cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 129-6 写 110-14
6	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.7cm 高 3.5cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 129-7 写 110-13
11	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.8cm 高 4.05cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 129-8 写 110-16
9	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 3.7cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 灰オリ		図 129-9 写 110-15
埋土中2層7	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.6cm 高 3.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 129-10 写 110-18
ビット1、1	土師器 甕Ia	全体(1/8)	ビット3内土器片と埋土中土器片が接合	口 24.2cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 黒 黒褐 外 橙		図 129-11 写 110-20

16	土師器 甕Ia	全体(1/6)	No10が接合	口 23.8cm 高底	内 回転ナデ+横方向カキ目+ハケ目 外 回転ナデ+縦方向カキ目+横方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 橙、黒褐 外 褐灰にぶい橙	図 129-12 写 110-19
15	土師器 甕Ia	口縁部(1/4)	ビット4内土器片が接合	口 22.0cm 高底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+横方向ハケ目	胎 少々粗い (石英含む) 焼 良好	内 にぶい橙 外 にぶい赤褐	図 129-13
5	土師器 甕C	底部(全)	No7と埋土中土器片が接合	口 高底 5.8cm	内 ハケ目 外 不整方向ヘラケズリ	胎 粗い (粗粒子、石英含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 暗赤灰	図 129-14
床下ビット4、1	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 13.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 浅黄 外 暗褐	図 129-15
カマド	土師器 小型甕D	口縁部(1/6)		口 13.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰黄褐 外 褐	図 129-16
17	須恵器 長頸壺A	全体(1/6)	ビット1内土器片とカマド埋土2層中土器片が接合	口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 赤灰、灰オ	図 129-17

第388表 SB7278

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
10	須恵器 杯蓋B	全体(1/2)	床下土器片が接合	口 20.0cm 高底 3.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤灰 外 暗赤灰 灰白		図 128-25 写 110-11
埋土中2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 11.6cm 高底 3.7cm 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 128-26
9	土師器 甕B	口縁部(1/3)		口 22.0cm 高底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦・横方向ハケ目	胎 粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 にぶい橙 褐灰		図 128-27

第389表 SB7279

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 甕Ia	口縁部(1/6)		口 19.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい (石英含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 暗赤褐		図 128-30
埋土中13	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/8)		口 18.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 灰 黒		図 128-31
埋土中14	須恵器 甕A	口縁部(1/8)		口 38.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+波状文	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 //		図 128-32
埋土中3	須恵器 杯Ac	全体(1/6)		口 12.8cm 高底 3.6cm 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 128-33

第390表 SB7280

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	須恵器 短頸壺	底部(1/6)		口 高底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ+軸	胎 細かい 焼 良	内 黄灰 外 //		図 128-28

第391表 SB7287

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高底 4.0cm 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 129-19 写 111-3
9	須恵器 杯Aa	全体(3/4)	SB7205の床下土器片とSB7205の焼土器片が接合	口 13.6cm 高底 4.0cm 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (砂粒子多く含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 129-20 写 111-2
6	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 11.6cm 高底 3.3cm 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 129-21 写 111-4
埋土中31	須恵器 杯B	底部(3/4)		口 高底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗灰黄 外 //		図 129-22
7	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 15.6cm 高底 6.7cm 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (砂粒子多く含む) 焼 良	内 暗灰 外 //		図 129-23 写 111-5

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 甔	底部(1/2)		口高 5.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 //		図 129-24
4	土師器 小型甕L	全体(1/4)	SB7204の床下土器片とSB7287のNo4が接合	口高 11.6cm 高 9.3cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+斜め方向ヘラケズリ	胎 少々粗い(2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 明褐灰 外 //		図 129-25 写 111-1
床下	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/6)	SB7087の床下ピット1内土器片とSB7204の埋土中土器片が接合	口高 20.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐杯 外 灰オリーブ		図 129-26 写 111-6

第392表 SB7288

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド2	須恵器 短頸壺蓋か	完形		口 8.4cm 高 1.7cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の粗粒子含む) 焼 良好	内 赤褐灰 外 //		図 128-29 写 111-7

第393表 SB7299

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯Ad	ほぼ完形		口 12.8cm 高 3.6cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 //		図 130-1 写 111-8
埋土中(フク土)2	土師器 小型甕C	口縁部(1/3)		口 11.8cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+不整方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄橙 外 //		図 130-2

第394表 SB7301

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	須恵器 杯蓋	つまみ		口高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐灰 外 におい黄橙		図 130-3
埋土中(フク土)3	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.8cm 高 3.4cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 130-4 写 118-9
6	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.6cm 高 3.9cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 130-5 写 118-10
2 (墨書No14)	須恵器 杯Ad	全体(3/5)		口 13.2cm 高 4.5cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 //		図 130-6 190-9 写 161-10
焼土1	土師器 小型甕D	口縁部(1/6)		口 24.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗褐 外 におい黄橙		図 130-7

第395表 SB7305

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1 (墨書No15)	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.8cm 高 右4.7cm 左4.6cm 底 5.3cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒明褐		図 130-8 191-7 写 162-2

第396表 SB7306

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	土師器 小型甕C	口縁部(1/8)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+横方向ヘラケズリ	胎 細かい(石英小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 暗赤褐		図 130-9
カマド	灰釉陶器 短頸壺蓋	全体(1/8)		口 12.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良	内 灰白 外 灰白 明緑灰		図 130-10 写 118-11

第397表 SB7308

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 13.8cm 高 4.1cm 底 5.7cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 130-11 写 118-12

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中 6	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.2cm 右3.3cm 左3.4cm 高底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 130-12 写 118-14
2	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 13.5cm 右3.85cm 左3.35cm 高底 6.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 灰赤褐色にふい 外 灰赤褐色にふい		図 130-13 写 118-13

第398表 SB7313

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド 2	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 16.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰赤褐色 外 //		図 130-23

第399表 SB7314

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯蓋B	全体(1/2)		口 15.6cm 高 3.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗オリーブ杯 外 //		図 130-14 写 118-15
1	須恵器 杯Ad	完形		口 12.8cm 高 3.5cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明緑灰 外 //		図 130-15 写 118-16
埋土中 7	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.6cm 高 2.9cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗灰 外 //		図 130-16
17 (墨書No16)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	No27が接合	口 13.4cm 高 4.2cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰褐色にふい 外 灰褐色にふい		図 130-17 185-5
埋土中 8	須恵器 杯B	底部(1/3)		口 高底 9.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 130-18
埋土中 3	須恵器 小型甕D	口縁部(1/6)		口 9.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒褐色 外 暗褐色		図 130-19
25	土師器 甕D	口縁部(1/4)		口 20.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+不整方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 暗赤褐色 外 赤褐色		図 130-20
13	土師器 甕Ka	口縁部(1/8)		口 25.2cm 高底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+タタキ目	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐色 外 //		図 130-21
11	土師器 甕Ia	完形	No 3 と No14と No15 と No16と No18 と No19と No21 と No22と No23 と No24と No29 と 埋土中 土器片が接合	口 23.8cm 高 32.4cm 底 3.6cm	内 回転ナデ+ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い (石炭 粗粒子含む) 焼 良	内 浅黄褐色 外 浅黄褐色 黒褐色		図 130-22 写 118-17

第400表 SB7315

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 14.4cm 高 5.0cm 底 7.6cm	内 放射状ヘラミダキ+横方 向ヘラミダキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐色		図 130-24
1	須恵器 杯Ac	全体(1/3)		口 15.0cm 高 3.4cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 //		図 130-25
3	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 14.0cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗オリーブ灰 外 オリーブ黒		図 130-26

第401表 SB7317

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ビット 1、2	土師器 杯A	全体(2/3)		口 13.0cm 高 3.4cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄褐色 外 //		図 131-1
2	黒色土器A 椀	全体(3/4)		口 11.0cm 高底	内 放射状ヘラミダキ+横方 向ヘラミダキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 灰黄褐色		図 131-2
埋土中(フク土)21	灰釉陶器 椀	口縁部(1/4)		口 14.0cm 高底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 褐色 外 //	東濃産 大原 2号	図 131-3



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)22	灰釉陶器 椀	口縁部(1/8)		口 14.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 //	東濃産 光ヶ丘	図 131-4
埋土中(フク土)6	土師器 小型甕K	口縁部(1/6)		口 16.4cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗赤褐 外 にぶい赤褐		図 131-5
5	土師器 甕	口縁部(1/6)		口 21.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+ケズリ	胎 粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 にぶい赤褐		図 131-6
3	土師器 甕L	口縁部(1/8)		口 25.0cm 高底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 黒褐 外 にぶい赤褐		図 131-7
埋土中(フク土)19	土師器 甕D	底部(1/6)		口 高底 17.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明褐 外 //		図 131-8
埋土中(フク土)20	須恵器 短頸壺A	口縁部(1/6)		口 9.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 //		図 131-9

第402表 SB7318

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯Af	完形		口 13.8cm 高 4.1cm 底 7.0cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 130-27 写 112-1
埋土中2	須恵器 杯B	口縁部(1/6)		口 高底 9.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 黄灰		図 130-28
埋土中3	須恵器 杯蓋	つまみ		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 灰		図 130-29
2	土師器 台付甕	台	カマド内土器片が接合	口 高底 9.0cm	内 ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 //		図 130-30

第403表 SB7320

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.4cm 高 3.8cm 底 6.0cm	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 131-10
15	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)	No18が接合	口 14.0cm 高 4.1cm 底 5.6cm	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰黄		図 131-11
12	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 131-12
埋土中10	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.4cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗緑灰 外 //		図 131-13

第404表 SB7324

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	須恵器 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小粒子含む) 焼 良好	内 にぶい赤褐 外 //		図 131-14 写 112-3
6	須恵器 杯Ac	全体(1/4)	埋土中土器片が接合	口 14.6cm 高 4.4cm 底 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 細かい(小粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 //		図 131-15 写 112-4
埋土中(フク土)3	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 13.6cm 高 4.4cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 //		図 131-16 写 112-6
埋土中(フク土)2	須恵器 杯Af	ほぼ完形		口 14.0cm 高 4.5cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰橙 外 //		図 131-17 写 112-5
埋土中(フク土)4	須恵器 杯Aa	全体(1/2)		口 13.8cm 高 4.5cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 白灰 外 //		図 131-18

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中(フク土)5	須恵器 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小石 <sup>2mm</sup> 大の) 焼 良好	内 明赤褐 外 "		図 131-19
埋土中(フク土)6	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 14.0cm 高 4.4cm 底 8.2cm	(底部にタタキ痕あり) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小石 <sup>1mm</sup> 大の) 焼 良	内 にふい赤褐 外 "		図 131-20 写 112-7
埋土中(フク土)7	須恵器 杯Aa	全体(1/3)		口 13.4cm 高 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤 外 灰		図 131-21
埋土中(フク土)23	須恵器 杯B	口縁部(1/4)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小粒子含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 にふい赤褐		図 131-22
埋土中(フク土)22	須恵器 杯B	口縁部(1/4)		口 13.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (精選) 焼 良好	内 暗赤褐 外 暗赤灰		図 131-23
埋土中(フク土)19	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 底 9.0cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい (小粒子含む) 焼 良好	内 にふい赤褐 外 褐灰 赤褐		図 131-24
埋土中11	須恵器 杯蓋	つまみ(蓋)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小粒子含む 石英少量含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 131-25
埋土中(フク土)24	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/6)		口 13.8cm 高 3.0cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (精選) 焼 良	内 オリーブ黒 外 灰		図 131-26
1	須恵器 杯蓋B	ほぼ完形	埋土中土器片が接合	口 18.0cm 高 3.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小粒子含む 分精選) 焼 良好	内 褐灰 外 "		図 131-27 写 112-2
埋土中(フク土)25	須恵器 短頸壺C	口縁部(1/8)		口 11.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい (精選) 焼 良好	内 オリーブ黒 外 灰		図 131-28

第405表 SB7325

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 盤A	底部(1/4)		口 高 底 17.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙黒 外 にふい橙		図 131-29 写 112-8

第406表 SB7326

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	土師器 杯A	全体(1/2)		口 12.0cm 高 右3.8cm 左4.0cm 底 4.45cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 淡橙 外 "		図 131-30 写 112-9
埋土中(フク土)12	須恵器 台付盤	台(1/2)		口 高 底 11.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 黒 外 灰		図 131-31
掘り方16	灰釉陶器 碗	底部(1/2)		口 高 底 6.8cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 131-32

第407表 SB7330

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中14	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/3)		口 15.6cm 高 3.7cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 不良	内 灰オリーブ 外 "		図 131-33
埋土中3	須恵器 杯Aa	全体(1/2)		口 11.0cm 高 4.2cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 131-34
埋土中2	土師器 小型甕	口縁部(1/8)		口 13.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (石英含む) 焼 良	内 暗褐 外 "		図 131-35
1	須恵器 短頸壺C	口縁部(1/8)		口 9.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 にふい赤褐 外 "		図 131-36

第408表 SB7331

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)1 (墨書No18)	黒色土器A	全体(1/3)		口 13.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 131-37 190-8
	高 4.4cm 底 6.6cm								
4	須恵器 杯蓋B	口縁部(全) (蓋) ほぼ完形		口 14.6cm 高 3.8cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 極暗赤褐 外 //		図 131-38 写 112-10

第409表 SB7332

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯B	ほぼ完形	No2が接合	口 12.6cm 高 3.1cm 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(白黒 粗粒子多く含む) 焼 良好	内 灰 外 //		図 132-1 写 112-11

第410表 SB7335

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	須恵器 杯Ad	ほぼ完形		口 13.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い 焼 良好	内 暗青灰 外 //		図 132-2 写 112-12
	高 3.9cm 底 5.3cm								
3	須恵器 甕C	口縁部(1/8)		口 20.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+タタキ目	胎 細かい(小粒子多く含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 //		図 132-3

第411表 SB7337

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
掘り方1	黒色土器A 椀	全体(1/4)		口 15.0cm 高 4.7cm 底 6.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 明赤褐		図 132-4

第412表 SB7340

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
掘り方 (製作意図は椀)	土師器 杯A	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 14.7cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(石英含む) 焼 (焼成前に高台がはずれ ている)	内 明赤褐 外 //		図 132-5
2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 12.6cm 高 3.3cm 底 5.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄色		図 132-6
埋土中1	黒色土器A 杯Af	全体(1/2)		口 15.0cm 高 4.2cm 底 8.4cm	内 不整方向ヘラミガキ+横 方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+手持ヘラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外 赤褐		図 132-7
4	須恵器 杯Ad	底部(全)		口 高 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(石英を含む) 焼 良	内 黒 黄灰 外 //		図 132-8
埋土中8	須恵器 杯B	底部(1/4)		口 高 底 9.6cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい(小粒子多く含む) 焼 良	内 灰オリーブ 外 暗オリーブ		図 132-9
埋土中9 (転用硯No3)	須恵器 杯B	底部(1/2)		口 高 底 9.0cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい(小砂粒を含む) 焼 良好	内 暗紫灰 外 //		図 132-10 写 196-1
1	土師器 甕B	底部(1/6)		口 高 底 12.0cm	内 ナデ+不整方向ハケ目 外 縦方向ハケ目+横方向ハ ケ目	胎 少々粗い(石英・砂粒子 多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 //		図 132-11

第413表 SB7341

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯A	ほぼ完形	埋土中土器片 と掘り方土器 片が接合	口 12.0cm 高 2.9cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(1~2mm大の 小粒子多く含む) 焼 良	内 におい褐 外 //		図 132-12
8	須恵器 杯Aa	全体(1/6)		口 12.4cm 高 3.7cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(1~2mm大の 小粒子多く含む) 焼 良	内 青灰 外 //		図 132-13
4	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 15.0cm 高 5.3cm 底 7.4cm	(内面黒色処理されていない) 内 十字ヘラミガキ+横方向 ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 //		図 132-14

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

7	土師器 甕B	口縁部(1/8)		口 25.6cm 高底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い (1-3mm位の 小粒子含む) 焼 良好	内 橙 外 //		図 132-15
掘り方3	土師器 甕E	口縁部		口 21.0cm 高底	内 回転ナデ+ハケ目+ナデ 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い (1mm位の 小粒子含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 //		図 132-16

第414表 SB7342

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)2	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.0cm 高 3.8cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 //		図 132-24
埋土中(フク土)5	須恵器 短頸壺D	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 11.0cm 高 9.5cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 132-25

第415表 SB7348

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(フク土)8	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/8) (蓋)		口 15.6cm 高 3.3cm 底 3.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 褐灰 外 におい赤褐		図 132-17
埋土中(フク土)7	須恵器 長頸壺A	口縁部(1/8)		口 9.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 青灰 外 //		図 132-18

第416表 SB7354

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9 (墨書No19)	黒色土器A 杯Aか碗	口縁部(1/8)		口 12.0cm 高底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 黒 外 黄橙		図 132-20 190-6
埋土中7	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 13.0cm 高 3.5cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小粒子を 多く含む) 焼 良好	内 灰 外 //		図 132-21
埋土中6	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 3.4cm 高 4.9cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白色小粒子 を含む) 焼 良好	内 灰 外 //		図 132-22
2	土師器 甕Ia	口縁部(2/3)	No5と埋土中 土器片が接合	口 22.0cm 高底	内 回転ナデ+横方向ハケ 目+縦方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ヘラケ ズリ	胎 細かい (石英を 含む) 焼 良好	内 褐灰 外 明赤褐・黒褐		図 132-23

第417表 SB7356

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
(図面内にNoあり) カマド1	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 14.0cm 高 4.6cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 132-26
埋土中(フク土)1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 14.8cm 高 5.1cm 左4.9cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケ ズリ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 明赤褐 におい黄橙		図 132-27
埋土中(フク土)2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 14.0cm 高 5.1cm 底 5.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 明赤褐・灰褐		図 132-28

第418表 SB7357

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
16	黒色土器A 杯Ae	完形	埋土中(フク 土)土器片が接 合	口 12.6cm 高 4.0cm 左3.8cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケ ズリ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 におい橙		図 133-1 写 112-15
埋土中(フク土)9	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.2cm 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 //		図 133-2
10	土師器 甕Kb	全体(1/4)	No9と埋土中 (フク土)土器 片とカマド内 土器片が接合	口 24.0cm 高 36.2cm 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+タタキ目	胎 少々粗い (2mm位の 粗粒子含む) 焼 良好	内 におい赤褐 外 //		図 133-3 写 112-16

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
13	土師器 甕B	全体(1/2)	No11とNo12とカマド内土器片が接合	口 22.1cm 高底	内 ナデ+横方向ハケ目+縦方向ハケ目 外 ナデ+横方向ハケ目+縦方向ハケ目	胎 少々粗い(2-3mm位の粗粒子含む) 焼 良好	内 ぶい橙 外 "		図 133-4
6	土師器 甕C	全体(1/8)	カマド内土器片と埋土中(フク土)土器片が接合	口 21.0cm 高底 6.2cm	内 ナデ 外 ナデ+横方向ヘラケズリ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 黒褐 外 ぶい橙		図 133-5

第419表 SB7360

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 灰 暗紫		図 133-6

第420表 SB7367

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯蓋B	完形		口 13.8cm 高 3.1cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 133-7 写 113-1
2	須恵器 杯Af	完形		口 17.4cm 高 4.4cm 底 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 ぶい橙 外 浅黄		図 133-8 写 113-2
カマド1	土師器 甕B	口縁部(1/6)		口 22.4cm 高底	内 回転ナデ+不整方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 133-9
カマド2	土師器 甕C	口縁部(1/3)	埋土中土器片が接合	口 20.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+ヘラケズリ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 "		図 133-10
(図面No) カマド1	土師器 甕B	全体(1/2)		口 25.3cm 高 31.0cm 底 10.8cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 暗褐 灰黄褐 外 "		図 133-11 写 113-5

第421表 SB7370

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド7	須恵器 碗蓋	つまみ		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 灰白		図 134-1
埋土中9	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/8)		口 13.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 青黒 外 "		図 134-2
2	須恵器 杯Af	全体(3/4)	No4が接合	口 12.9cm 高 3.7cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 緑灰 外 "		図 134-3 写 112-13
埋土中(フク土)4	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 17.0cm 高 3.5cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 134-4
埋土中(フク土)3	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.1cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 134-5
5	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.4cm 高 4.2cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 134-6
埋土中4	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.8cm 高 3.8cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 134-7
第1カマド2	須恵器 杯B	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.3cm 高 3.8cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 134-8 写 112-14
埋土中(フク土)13	須恵器 杯B	口縁部(1/6)		口 17.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 暗青灰		図 134-9
カマド3	土師器 小型甕D	口縁部(1/3)		口 11.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 ぶい褐		図 134-10
カマド1	土師器 小型甕D	口縁部(1/4)		口 17.6cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 橙 外 赤褐		図 134-11

カマド2	土師器 鉢D	口縁部(1/8)		口 29.2cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい褐		図 134-12
1	土師器 甕B	口縁部(1/6)		口 25.6cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い (石英を含む) 焼 良	内 におい橙 外 黒褐色に黄橙		図 134-13

第422表 SB7380

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7	黒色土器A 杯E	口縁部(1/2)		口 17.6cm 高底	内 放射状ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 134-14 写 113-3
埋土中1	黒色土器A 杯E	口縁部(3/4)		口 17.4cm 高底	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 高ヘラミガキ ナデ+手持ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 褐 外 "		図 134-15
12	土師器 高杯	脚部		口 9.4cm 高底	内 回転ナデ 外 縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子含む)	内 明黄褐 外 "		図 134-16
11	須恵器 台付盤	口縁部(1/6)		口 16.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小白粒子 多く含む)	内 青灰 外 "		図 134-17
埋土中5	須恵器 杯B	口縁部(1/8)		口 13.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (白粒子 多く含む)	内 暗オリーブ褐 外 "		図 134-18
埋土中6	須恵器 杯B	底部(1/6)		口 8.2cm 高底	内 回転ナデ 外 "	胎 細かい 焼 良	内 青黒 外 "		図 134-19
5	須恵器 杯Aa	底部(全)		口 17.6cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (2mm大の 粗粒子含む)	内 灰 外 におい黄橙		図 134-20
10	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/2)	カマド内土器 片と掘り方土 器片が接合	口 17.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 少々粗い 焼 良	内 におい黄橙 外 "		図 134-21
14	須恵器 杯蓋B	口縁部		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 焼	内 外		図 134-22
2	土師器 甕A	全体(1/6)	カマド内土器片と掘り方土器片と埋土中土器片が接合	口 9.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(2~3mm大の 粗粒子多く含む)	内 におい橙 外 "		図 134-23
9	土師器 小型甕A	全体(1/3)	No8とカマド内土器片と掘り方土器片が接合	口 19.4cm 高底 16.5cm 8.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い (2~5mm大の 粗粒子多く含む)	内 暗灰黄 外 "		図 134-24 写 113-4
カマド	土師器 甕B	底部(1/6)		口 高底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 粗い (2~3mm大の 石英多く含む)	内 明褐 外 "		図 134-25

第423表 SB7387

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
掘り方1	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/6)		口 20.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰赤		図 135-1
床面	須恵器 台付盤	口縁部(1/8)		口 20.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 135-2
カマド	土師器 小型甕A	完形		口 15.2cm 高底 17.0cm 8.0cm	(底部外面木葉痕) 内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い (小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい褐 外 におい赤褐		図 135-3 写 113-6
8	土師器 甕A	全体(1/2)	No1とNo2とNo3とNo4とNo5とNo6とNo7とNo8と埋土中土器片と床面土器片とカマド土器片が接合	口 22.0cm 高底 右35.0cm 左37.0cm 7.4cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い 焼	内 におい橙 外 におい橙 赤橙		図 135-4 写 113-7

第424表 SB7389

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	土師器 杯A	完形	No2が接合	口 11.6cm 高 右3.2cm 左3.1cm 底 5.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 〃		図 135-5 写 113-10
5	土師器 杯A	全体(1/2)		口 11.0cm 高 3.5cm 底 4.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 におい橙 外 〃		図 135-6 写 113-11
6	土師器 杯A	全体(1/2)		口 11.4cm 高 3.6cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰黄褐 黒褐 外 灰黄褐		図 135-7
埋土中4	土師器 杯A	全体(1/4)		口 10.0cm 高 3.5cm 底 3.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 におい褐 外 〃		図 135-8
1	土師器 椀	完形		口 12.4cm 高 5.3cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い 焼 良	内 におい黄褐 外 褐 灰黄褐		図 135-9 写 113-8
カマド内6	黒色土器A 椀	全体(1/3)		口 12.0cm 高 5.3cm 底 6.0cm	内 不整方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 赤黒 におい赤褐		図 135-10 写 113-9

第425表 SB7390

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 14.2cm 高 4.2cm 底 6.3cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 135-11
7	土師器 椀	全体(1/3)		口 13.4cm 高 6.4cm 底 6.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 浅黄 外 〃		図 135-12
10	土師器 椀	底部(全)		口 高 底 6.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい黄橙 外 〃		図 135-13
12	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 13.6cm 高 3.5cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 〃		図 135-14

第426表 SB7391

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中15 (刻書No17)	黒色土器B 皿B	全体(1/4)		口 12.8cm 高 底	内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒		図 135-15 182-11 写 157-4
2	須恵器 杯Ad	完形		口 11.8cm 高 3.7cm 底 4.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰 外 〃		図 135-16 写 114-2
3	須恵器 杯Ad	完形		口 14.5cm 高 4.5cm 底 6.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 灰 外 灰白 褐 黒		図 135-17 写 114-3
4	土師器 鉢Ae	全体(1/6)		口 24.4cm 高 11.1cm 底 9.0cm	(内面黒色処理されていない) 内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ+横方向へラミ ガキ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 暗赤褐 外 赤褐		図 135-18 写 114-1
5	土師器 甗I	口縁部(1/6)	埋土中土器片 が接合	口 20.6cm 高 底	内 回転ナデ+不整方向ハケ目 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 赤褐		図 135-19
埋土中17	土師器 甗I	口縁部(1/8)		口 20.1cm 高 底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 〃		図 135-20

第427表 SB7392

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯蓋B	全体(3/4)	SB7401の埋土 中土器片と埋 土中土器片が 接合	口 16.4cm 高 1.6cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 青灰 外 〃		図 135-21 写 114-4
埋土中3	須恵器 杯蓋B	口縁部		口 14.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 〃		図 135-22

埋土中2	須恵器 杯Ah	全体(1/2)		口 13.0cm 高 6.8cm 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 橙 赤褐		図 135-23 写 114-5
------	------------	---------	--	--------------------------------	------------------	----------------------	----------------	--	---------------------

第428表 SB7396

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	須恵器 杯Ad	完形		口 12.4cm 高 4.5cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 135-24 写 114-9
1	須恵器 杯Ad	完形		口 13.4cm 高 3.8cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 <sup>オリ</sup> 外 "		図 135-25 写 114-8
5	須恵器 杯B	底部(1/3)		口 高 底 13.0cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 135-26
4	須恵器 杯蓋B	完形		口 13.6cm 高 3.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 青黒 外 "		図 135-27 写 114-6
2	須恵器 甌C	底部(1/4)		口 高 底 11.2cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗オリブ灰 外 暗紫		図 135-28 写 114-7

第429表 SB7399

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 14.0cm 高 4.4cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗オリブ灰 外 "		図 136-2
埋土中4	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 14.6cm 高 4.8cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリブ黄 外 "		図 136-3
埋土中14	須恵器 杯蓋B	口縁部		口 16.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 136-4
埋土中11	須恵器 杯B	口縁部(1/6)		口 14.1cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 136-5
埋土中12	須恵器 杯B	口縁部(1/8)		口 13.8cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 136-6

第430表 SB7404

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
11	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 13.8cm 高 右4.9cm 左4.8cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (2mm程度の粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 136-7 写 114-12
2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 14.7cm 高 5.3cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒・赤褐 外 におい赤褐		図 136-8 写 114-10
9	黒色土器A 杯Ac	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.0cm 高 4.5cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+手持ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 136-9 写 114-11 173-11
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.8cm 高 5.3cm 底 7.4cm	内 縦・横ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黄橙		図 136-10
4	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 15.2cm 高 6.3cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙+灰褐		図 136-11 写 114-13
カマド1	黒色土器A 椀	ほぼ完形		口 17.0cm 高 6.4cm 底 8.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 におい褐・橙		図 136-12 写 114-14
6 (刻書No97)	黒色土器B 皿B	全体(4/5)		口 12.5cm 高 右2.3cm 左2.4cm 底 5.3cm	内 外	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 136-13 181-7 写 156
1 (墨書No414)	黒色土器A 杯Ae	完形	床土器片とカマド土器片が接合	口 12.4cm 高 右4.0cm 左4.2cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 136-14 193-3 写 162-14



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中21	土師器 甕C	口縁部(1/8)		口 21.4cm 高 3.7cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+横方向ヘラケズリ	胎 少々粗い 焼 良	内 明赤褐 外 "		写 114-22
埋土中45 (緑釉No18)	緑釉陶器 椀	全体(1/2)		口 13.2cm 高 3.7cm 底 5.9cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい(小粒子含む) 焼 良	内 浅黄緑 外 淡黄緑	京都産	図 136-15 写 197-6
埋土中24	土師器 小型甕D	全体(1/8)		口 10.4cm 高 11.5cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にふい褐 外 橙		図 136-16 写 114-20
焼土3	土師器 甕C	口縁部(1/8)	埋土中土器片が接合	口 31.4cm 高 3.9cm 底 5.2cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+不整方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 136-17 写 114-21
埋土中44	須恵器 短頸壺C的	口縁部(1/8)		口 9.2cm 高 4.0cm 底 5.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	(自然釉) 内 灰オリーブ 外 灰		図 136-18 写 114-19
5	須恵器 杯Ad	完形		口 12.2cm 高 4.0cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗オリーブ灰 外 "		図 136-19 写 114-15 173-8
カマド3	須恵器 杯Ad	全体(1/6)	床土器片と焼土部土器片と埋土中土器片が接合	口 12.4cm 高 3.9cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 136-20 写 114-16
埋土中25	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.4cm 高 3.6cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 灰オリーブ 外 "		図 136-21 写 114-18
10	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.8cm 高 3.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 136-22
カマド4	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 13.2cm 高 3.8cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 浅黄灰 外 "		図 136-23 写 114-17
埋土中26	須恵器 杯Ad	全体(2/5)		口 11.6cm 高 3.7cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2mm程度の粗粒子含む) 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 136-24

第431表 SB7405

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中13	黒色土器A 椀	全体(1/3)		口 17.4cm 高 6.4cm 底 6.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小白粒子を含む) 焼 良	内 黒 外 橙黄灰		図 136-25
埋土中22	灰釉陶器 皿	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高 3.7cm 底 5.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰オリーブ 外 灰白	尾張産 黒笹90号	図 136-26

第432表 SB7407

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	ほぼ完形		口 13.0cm 高 4.2cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 にふい黄橙		図 136-30 写 115-3
埋土中15	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 4.4cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 灰オリーブ		図 136-31 写 115-2
1	土師器 鉢D	全体(1/8)		口 38.0cm 高 3.7cm 底 5.2cm	内 ナデ 外 回転ナデ+手持ヘラケズリ	胎 細かい(石英白粒子多く含む) 焼 良	内 にふい橙 外 褐灰		図 136-32 写 115-1

第433表 SB7408

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.6cm 高 3.7cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小白粒子を含む) 焼 良	内 灰 外 灰褐		図 136-27 写 115-6
埋土中3	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 136-28 写 115-5
1	須恵器 鉢B	口縁部(1/8)		口 15.0cm 高 3.7cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小白粒子多く含む) 焼 良好	内 褐灰 外 灰		図 136-29 写 115-4

第434表 SB7409

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ピット1	黒色土器A 杯Ad	全体(1/6)		口 18.4cm 高 7.0cm 底	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 におい橙		図 137-1

第435表 SB7410

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド2	黒色土器A 杯Ae	底部(全)		口 7.4cm 高 底	(内面黒色処理されていない) 内 放射状へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 #		図 137-3
1	土師器 甕C	底部(全)	No2と埋土中土器片とSB7404の埋土中土器片が接合	口 5.8cm 高 底	(胴部下部に人為的破壊) 内 ナデ 外 手持へラケズリ	胎 少々粗い(2-3mmの粗粒子多く含む) 焼 良	内 橙 外 におい橙		図 137-4
(図面内) カマド1	土師器 甕Ia	口縁部(1/6)		口 21.7cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目+縦方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 細かい(石英多く含む) 焼 良	内 橙 外 灰褐		図 137-5

第436表 SB7411

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Af	全体(1/6)		口 14.6cm 高 4.8cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 褐		図 137-6
2	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 14.0cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 灰白 外 灰		図 137-7
1	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口 21.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 明赤褐		図 137-8
埋土中7	土師器 甕Ia	口縁部(1/4)		口 26.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 明赤褐		図 137-9

第437表 SB7412

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.6cm 高 4.5cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 137-2

第438表 SB7413

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床下2	須恵器 杯B	底部(3/4)		口 10.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ黒 外 #		図 137-10

第439表 SB7415

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
床面下	須恵器 杯Af	全体(1/6)		口 14.0cm 高 4.3cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 灰黄褐・黄橙 黒褐		図 137-11
2	土師器 甕Ia	口縁部(1/8)		口 27.0cm 高 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 粗い(石英粗粒子多く含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 におい橙 におい黄褐		図 137-12
1	土師器 甕Ia的	全体(1/2)		口 6.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 少々粗い(石英多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい橙 赤褐 黒褐		図 137-13

第440表 SB7416

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
39 (図示なし…1-38の下)	黒色土器A 杯Af	完形		口 12.2cm 高 3.7cm 底 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼	内 黒 におい黄橙 外 橙		図 138-1 写 116-11 173-9

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.4cm 高 3.8cm 底 5.1cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 淡赤橙 外 黒 暗褐		図 138-2 写 116-1
4	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.5cm 高 4.2cm 底 5.8cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 138-3 写 116-2
5	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 13.3cm 高 4.1cm 底 5.6cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 138-4 写 116-3
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.6cm 高 4.3cm 底 6.2cm	横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 138-5 写 116-9
18	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)		口 13.6cm 高 3.9cm 底 5.7cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 138-6 写 116-5
33	黒色土器A 杯Aa	完形	埋土中土器片が接合	口 13.8cm 高 4.6cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 138-7 写 116-6
31	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.2cm 高 4.4cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 黒 外 にぶい黄橙		図 138-8 写 116-8
14	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 14.7cm 高 4.7cm 底 6.0cm	横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい赤橙		図 138-9 写 116-4
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.6cm 高 5.0cm 底 5.2cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 138-10 写 116-7
埋土中3	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 14.0cm 高 5.0cm 底 6.2cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 にぶい橙		図 138-11 写 116-10
9	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 16.6cm 高 5.35cm 底 5.8cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄		図 138-12 写 116-17
36	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)	埋土中土器片が接合	口 17.6cm 高 5.7cm 底 6.4cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ+回転ヘラケズ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 赤褐 外 にぶい黄橙		図 138-13 写 116-16
20	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 18.3cm 高 6.4cm 底 6.9cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ+回転ヘラケズ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄		図 138-14 写 116-14
23	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)	埋土中土器片が接合	口 19.3cm 高 6.8cm 底 7.2cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 138-15 写 116-13
21 (墨書、No425)	土師器 杯Aa	完形		口 13.6cm 高 右4.3cm 左4.45cm 底 5.4cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 褐灰 黒灰		図 138-16 190-1 写 161-3
15 (墨書、No424)	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.6cm 高 右4.4cm 左4.2cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 138-17 188-7 写 160-8
30	黒色土器A 椀	全体(1/2)	No26とNo37と埋土中土器片が接合	口 16.3cm 高 5.65cm 底 6.0cm	放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 138-18 写 116-15
17	黒色土器B 皿B	完形		口 12.5cm 高 2.6cm 底 6.3cm	不整方向へラミガキ+横方向へラミガキ 内 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 138-19 写 116-12
28 (刻書、No99)	黒色土器B 皿B	完形		口 13.4cm 高 底	内 外	胎 細かい 焼 良	内 外		図 138-20 182-12 写 157-1
1	須恵器 杯Ad	完形		口 13.2cm 高 3.85cm 底 6.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 138-21 写 116-18
10	須恵器 杯Ad	完形	埋土中土器片が接合	口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 灰白 外 "		図 138-22 写 116-19
19	須恵器 杯Ad	完形	埋土中土器片が接合	口 13.6cm 高 4.4cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 暗褐 外 明赤褐		図 138-23 写 116-20

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

22	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.4cm 高 3.9cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰黒 外 "	図 138-24 写 116-21
24	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.2cm 底 5.65cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 明赤灰 黒 外 灰白 "	図 138-25 写 116-23
29	須恵器 杯Ad	完形		口 12.9cm 高 4.2cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 灰 外 灰白 "	図 138-26 写 116-22
40 (図示なし…1~38の 下)	須恵器 杯Ad	完形	埋土中土器片が接合	口 13.7cm 高 3.9cm 底 5.45cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 黒 外 "	図 138-27 写 116-24
埋土中19	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.9cm 高 4.4cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 黒 外 "	図 138-28 写 116-25
32	土師器 小型甕D	全体(1/6)	埋土中土器片が接合	口 13.2cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 橙	図 138-29 写 117-3
35	土師器 小型甕D	底部(全)		口 高 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 "	内 にぶい赤褐 外 橙	図 138-30
8	土師器 小型甕D	全体(1/2)	SB7092の埋土中土器片と埋土中土器片が接合	口 高 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 にぶい黄橙	図 138-31
38	土師器 鉢B	口縁部(1/8)	埋土中土器片が接合	口 23.1cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗褐 外 にぶい黄橙	図 138-32 写 117-2
2	土師器 甕Ia	口縁部(3/4)	No6とNo13と埋土中土器片が接合	口 16.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 にぶい橙	図 138-33 写 117-1
25	土師器 甕B	全体(1/8)	No12と埋土中土器片が接合	口 高 底	内 回転ナデ 外 縦方向ハケ目	胎 少々粗、小砂粒を含む 焼 良	内 赤褐 外 橙	図 138-34

第441表 SB7421

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	須恵器 杯B	完形		口 13.2cm 高 4.1cm 底 9.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 137-14 写 115-7

第442表 SB7422

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
炭化層下2	土師器 杯A	底部(1/2)		口 高 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 "		図 139-1
14	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 16.6cm 右5.7cm 左5.4cm 高 7.1cm 底	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい褐 黒褐	図 139-2 写 115-9	
26	黒色土器A 杯Ad	全体(1/4)	埋土中土器片が接合	口 17.2cm 高 5.7cm 底 6.6cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 赤橙 黒	図 139-3 写 115-10	
7	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 14.0cm 高 4.2cm 底 6.6cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙 黒	図 139-4	
20	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 14.0cm 高 5.1cm 底 6.2cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙 黒	図 139-5 写 115-8	
炭化層中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.6cm 高 4.8cm 底 6.0cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい赤褐 外 "	図 139-6	
炭化層中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.0cm 高 4.3cm 底 5.4cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい黄褐 黒	図 139-7 写 115-11	
17 (墨書 No46)	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 13.5cm 右4.5cm 左4.4cm 高 5.4cm 底	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙	図 139-8 193-2	

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中91 (墨書 No51)	黒色土器A 杯Aa	底部(1/2)		口高底 6.0cm	放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 139-9 187-10
埋土中4	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/6)		口高底 14.0cm	放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 139-10
22	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口高底 15.4cm 5.6cm 7.4cm	放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 139-11 写 115-12
19	黒色土器B 皿B	完形		口高底 13.6cm	内 不整方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 〃		図 139-12
ビット1	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	ビット3内土器片が接合	口高底 14.0cm 3.7cm 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 〃		図 139-13
埋土中62	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口高底 13.0cm 4.3cm 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 黄灰 外 〃		図 139-14
埋土中63	須恵器 杯Ad	全体(1/5)		口高底 13.0cm 3.9cm 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 黒 外 〃		図 139-15
埋土中81 (墨書 No436)	須恵器 杯B	底部(1/6)		口高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 焼	内 外		図 139-16
31	灰釉陶器 椀	全体(1/6)		口高底 15.0cm 4.2cm 7.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 オリ 外 一フ灰 〃	東濃系 光ヶ丘	図 139-17 写 115-8
ビット2	土師器 鉢B	口縁部(1/8)		口高底 24.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 におい橙		図 139-19
埋土中58	土師器 小型甕C	口縁部(1/2)		口高底 12.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 〃		図 139-20
炭化層中14	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口高底 24.0cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 赤褐 外 橙		図 139-21
埋土中55	土師器 甕Ia	口縁部(1/8)		口高底 26.4cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 灰褐		図 139-22
埋土中56	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口高底 20.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 橙		図 139-23
15	土師器 甕C	口縁部(1/6)	炭化物層下1と埋土中土器片と床上中土器片が接合	口高底 22.0cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+ナデ+横方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 暗赤褐 外 〃		図 139-24 写 115-13

第443表 SB7423

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	土師器 杯A	完形		口高底 12.4cm 3.5cm 4.4cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄褐 黒		図 137-17
2	土師器 甕I	口縁部(1/8)	カマド土器片が接合	口高底 22.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 灰黄褐		図 137-18
1	土師器 甕I	口縁部(1/6)		口高底 24.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 におい 外 黒褐		図 137-19

第444表 SB7425

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Af	完形		口高底 13.6cm 4.3cm 6.8cm	放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ+手持ヘラケズリ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙 灰褐		図 140-1 写 117-5
煙道1	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口高底 13.2cm 4.6cm 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 灰オリ一フ 外 灰オリ におい赤褐		図 140-2 写 117-6

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

煙道2	須恵器 杯Ad	完形		口 13.0cm 高 4.0cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 灰 灰赤 外 "		図 140-3 写 117-8
埋土中31	須恵器 杯Ac	完形		口 12.8cm 高 3.6cm 底 7.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 140-4 写 117-7
埋土中33	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.3cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 140-5 写 117-9
埋土中34	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.8cm 高 4.4cm 底 7.2cm	(底部外面糸切り後ナデ) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 140-6
埋土中35	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰黄 外 "		図 140-7
埋土中36	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.8cm 高 3.5cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 140-8
埋土中80 (刻書 No20)	須恵器 杯Aa	底部(1/4)		口 高 底 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 140-9 182-7 写 156-4
埋土中50	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.9cm 底 9.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 140-10 写 117-10
埋土中49	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 16.0cm 高 7.0cm 底 10.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 140-11 写 117-12
埋土中60	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 15.3cm 高 3.6cm 底 11.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 140-12 写 117-11
1	須恵器 杯蓋B	完形		口 17.6cm 高 5.1cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(粗粒子多く含む) 焼 良	内 オリーブ黒灰 外 灰褐 褐灰		図 140-13
埋土中61	須恵器 杯蓋	天井		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼	内 暗オリーブ灰 外 黄灰 灰		図 140-14 写 117-4
埋土中15	土師器 小型甕C	口縁部(1/4)		口 11.5cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+横方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 にぶ 外 黒褐		図 140-15
埋土中70	須恵器 短頸壺D	全体(1/3)		口 10.4cm 高 14.0cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 黒褐 外 灰 オ		図 140-16 写 117-15
埋土中69	須恵器 短頸壺D	全体(1/2)		口 9.6cm 高 11.5cm 底 3.6cm	内 回転ナデ+ヘラ整形 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良好	内 黒 黒褐 外 青灰 紫灰		図 140-17 写 117-14
埋土中68	須恵器 短頸壺A	全体(1/6)		口 10.2cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+釉+回転ヘラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 黒 黒褐 外 灰 オ		図 140-18 写 117-13

第445表 SB7426

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4	土師器 杯A	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.8cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 137-20 写 115-14

第446表 SB7427

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 13.6cm 高 4.8cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミグキ+横方 向ヘラミグキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 141-1
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 16.0cm 高 5.6cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミグキ+横方 向ヘラミグキ 外 回転ナデ+横方向手持 ラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 141-2 写 118-1
15 (墨書 No53)	黒色土器A 杯Aa	全体(5/6)	埋土中土器片 か接合	口 15.0cm 右5.1cm 左5.25cm 高 7.2cm	内 放射状ヘラミグキ+横方 向ヘラミグキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐		図 141-3 191-1 写 162-1
4	須恵器 杯Ad	全体(3/4)	No8と埋土中 土器片か接合	口 12.6cm 高 3.3cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 141-4 写 118-2

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
7	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 13.6cm 高 3.8cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 灰橙		図 141-5 写 118-3
17	須恵器 杯Ad	完形	埋土中土器片が接合	口 12.8cm 高 4.0cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤灰 外 暗オリーブ灰		図 141-6 写 118-5
16	須恵器 杯Ag	完形		口 13.1cm 高 4.3cm 底 7.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 141-7 写 118-4
埋土中13	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.6cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 141-8
埋土中14	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 14.0cm 高 3.9cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 オリーブ灰 外 //		図 141-9
埋土中12	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.8cm 高 4.6cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 141-10 写 118-6
埋土中15	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 13.8cm 高 3.6cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 //		図 141-11
埋土中25	須恵器 長頸壺A	口縁部		口 9.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗紫灰 外 //		図 141-12
埋土中28	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/4)		口 19.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ黒 外		図 141-13
12	須恵器 杯蓋B	つまみなし 完形	埋土中土器片とSB7425土器片が接合	口 14.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗緑灰 外 //		図 141-14
埋土中26	須恵器 長頸壺B (土器片)			口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 141-15
埋土中11	土師器 小型甕D	口縁部(1/6)		口 14.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 //		図 141-16
埋土中 8	土師器 甕B	口縁部(1/6)		口 22.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 //		図 141-17
埋土中 7	土師器 甕C	口縁部(1/6)		口 25.0cm 高 底	内 ナデ 外 ナデ+不整方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐 黒褐 外 //		図 141-18
5	土師器 甕B	全体(1/8)	No14とNo23とカマド土器片と埋土中土器片が接合	口 25.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い(粗粒子多く含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 赤褐		図 141-19
11	須恵器 甕C	口縁部(1/2)	No 6 と No 9 と No 13 と No 21 と埋土中土器片とSK7840の埋土中土器片が接合	口 24.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (2-4mm粗粒子含む) 焼 良	内 暗青灰 外 //		図 141-20 写 118-7
10	須恵器 甕	底部(1/3)	埋土中土器片とカマド土器片とNo 2 が接合	口 高 底 16.0cm	内 ナデ 外 タタキ目	胎 細かい 焼 良好	内 暗灰 外 暗青灰		図 141-21

第447表 SB7428

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 4	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 14.3cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 137-15
埋土中 3	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 13.4cm 高 5.1cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい褐		図 137-16

第448表 SB7434

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 1	土師器 杯D	全体(1/4)		口 11.4cm 高 4.0cm 底 3.0cm	内 不整方向ミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい黄褐 橙 外 にぶい褐		図 139-25 写 115-15

第449表 SB7435

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯A	全体(3/4)		口 12.6cm 高 3.4cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 におい褐		図 139-26 写 115-16
埋土中2	土師器 杯A	全体(1/4)		口 12.6cm 高 3.4cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄橙 外 におい褐		図 139-27
1	灰釉陶器 椀	全体(1/6)		口 15.0cm 高 5.2cm 底 7.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰オリーブ 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 139-28

第450表 SB7437

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Ad	全体(2/3)		口 13.0cm 右3.8cm 左3.7cm 底 5.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙 におい黄褐		図 140-19
埋土中2	黒色土器A 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 5.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙 におい黄褐 暗褐		図 140-20
埋土中21	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 右3.7cm 左3.4cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 やや良 焼 やや良	内 灰黒 外 灰黒 灰オリーブ		図 140-21
埋土中22	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.4cm 高 右3.2cm 左3.8cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰黒 外 "		図 140-22
埋土中25	土師器 甕Ia	全体(1/8)		口 24.2cm 高 29.0cm 底 5.0cm	内 回転ナデ+縦方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向へラケ ズリ	胎 粗い(粗粒子多く含む) 焼 良	内 黒褐 外 におい 黄橙 黒褐		図 140-23
埋土中26	土師器 羽釜Aか瓶D	口縁部(1/4)		口 23.3cm 高 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 黒褐 褐 におい褐		図 140-24
埋土中27	須恵器 把手付長頸壺A	全体(1/8)		口 高 底 12.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 オリーブ灰 暗オリーブ灰		図 140-25

第451表 SB7440

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中14 (ミニチュアNo41)	土師器 手づくね	底部(全)		口 高 底 2.4cm	内 手づくね 外 手づくね+ハケ目	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 142-1 117-15

第452表 SB7449

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 12.4cm 高 4.0cm 底 8.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(白粒子多く含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 "		図 142-3
埋土中3	須恵器 短頸壺	口縁部(1/6)		口 12.2cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 黒青灰 外 "		図 142-4

第453表 SB7450

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/3)		口 15.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 142-5
1	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/3)		口 16.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 "		図 142-6

第454表 SB7459

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
炭焼中1	土師器 杯A	ほぼ完形		口 12.2cm 高 右左2.9cm 中心2.7cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 "		図 142-2 写 115-17



第3章 出土遺物

第455表 SB7460

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	須恵器 甕E	口縁部(1/8)		口 22.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 暗褐 外 黒褐		図 142-7
埋土中2	須恵器 甕	底部(1/6)		口 4.2cm 高底 13.0cm	内 ナデ 外 タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 142-8
カマド1	土師器 甕L	口縁部(1/4)		口 24.0cm 高底	内 ナデ 外 ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い(雲母含む) 焼 やや良	内 にぶい褐 外 //		図 142-9
カマド2	土師器 甕B	口縁部(1/8)		口 18.0cm 高底	内 ナデ 外 縦方向ハケ目	胎 少々粗い(2~4mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 黒灰褐 外 //		図 142-10
3	土師器 甕A	底部(全)		口 7.4cm 高底	(底部外面木葉痕) 内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い(粗粒子多く含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 にぶい橙		図 142-11
カマド3	土師器 甕B	全体(1/8)		口 高底	内 ナデ+ヘラケズリ 外 縦方向ハケ目	胎 少々粗い(2mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙 外 //		図 142-12

第456表 SB7464

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	カマド内土器片と埋土中土器片が接合	口 13.2cm 高底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 緑灰 外 暗青灰		図 143-1
4	土師器 甕B	口縁部(1/2)	No20とカマド内土器片が接合	口 24.4cm 高底	内 ナデ+横方向ハケ目 外 ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい(石英を含む) 焼 良	内 褐 外 //		図 143-2

第457表 SB7469

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド8	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 13.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 142-13
カマド1 (墨書 No58)	黒色土器A 杯Ae	全体(6/7)		口 12.3cm 高底 左3.5cm 右3.4cm 6.0cm	内 放射状ヘラミカキ+横方向ヘラミカキ 外 回転ナデ	胎 焼	内 黒 外 明褐 黒		図 142-14 187-15
1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 15.4cm 高底 5.3cm 7.0cm	内 放射状ヘラミカキ+横方向ヘラミカキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 //		図 142-15 写 119-1
カマド9	土師器 甕Ia	口縁部(1/8)		口 22.4cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい赤褐 外 //		図 142-16 写 119-4
カマド5	土師器 甕Ia	全体(1/8)	カマドNo3と埋土中土器片とカマド土器片が接合	口 26.3cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 灰褐		図 142-17 写 119-5
カマド2	土師器 甕Ia	口縁部	カマドNo4とカマド土器片が接合	口 22.2cm 高底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+横方向カキ目+縦方向ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 暗赤褐		図 142-18 写 119-3
カマド7	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口 23.9cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にぶい橙 外 橙		図 142-19 写 119-2

第458表 SB7470

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 小型甕B	ほぼ完形		口 14.0cm 高底 15.5cm 8.6cm	(底部外面木葉痕) 内 回転ナデ+工具痕 外 縦方向ハケ目	胎 細かい 焼 良好	内 明赤褐 外 //		図 143-3 写 115-20
2	須恵器 杯蓋A	口縁部(全) (つまみなし)		口 11.5cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(1~5mm大の粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 143-4 写 115-18
埋土中7	須恵器 杯Ac	全体(1/4)		口 15.8cm 高底 3.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 //		図 143-5
3	黒色土器A 杯E	ほぼ完形		口 12.8cm 高底 4.0cm	内 横方向ヘラミカキ 外 ナデ+手持ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 黄橙		図 143-6 写 115-19

第459表 SB7477

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中9	土師器 杯A	全体(1/3)		口 12.0cm 高 2.8cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 143-7
埋土中1	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高 底	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰黄褐		図 143-8
埋土中19	灰釉陶器 皿	口縁部(1/2)		口 15.4cm 高 3.8cm 底 7.5cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	不明(東濃?) (光ヶ丘?)	図 143-9 写 118-8

第460表 SB7485

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1 (刻書 No23)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/5)		口 13.1cm 高 4.4cm 底 5.1cm	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 143-12 180-6 写 151-8
埋土中4	須恵器 杯Aa	全体(1/2)		口 13.6cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い(自粒子粗粒子 多く含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外		図 143-13 写 118-10
1	須恵器 杯Aa	全体(1/3)		口 14.0cm 高 4.8cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2-3mm大の 粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 143-14 写 118-9
2	須恵器 甕C	口縁部(1/3)	No3とSB7435 のNo2が接合	口 27.0cm 高 底	内 回転ナデ+あて具痕 外 回転ナデ+タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 暗赤褐 外 "		図 143-15 写 118-11

第461表 SB7505

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.4cm 底 6.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗オリーブ 外 "		図 143-18 写 118-14
埋土中6	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.6cm 高 3.8cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 青黒 外 "		図 143-19
埋土中7	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 10.0cm 高 4.2cm 底 3.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 143-20
埋土中8	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.4cm 高 3.6cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗緑灰 外 "		図 143-21
埋土中14	須恵器 杯蓋B	全体(1/4)		口 16.4cm 高 3.8cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 143-22 写 118-12
東側検出面1	灰釉陶器 椀	全体(1/2)		口 16.0cm 高 5.9cm 底 7.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 虎溪山	図 143-23 写 118-13

第462表 SB7518

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7	土師器 鉢D	口縁部(1/6)		口 26.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗灰 外 "		図 143-25

第463表 SB7521

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	土師器 鉢?	口縁部(1/8)		口 20.0cm 高 底	内 輪づみ痕+ナデ+ミガキ 外 輪づみ痕+オサエ+ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 におい橙		図 143-26 写 174-1

第464表 SB7528

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	土師器	口縁部(1/8)		口 18.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰黄褐 外 "		図 144-1 写 174-5
	小型甕?		口高底						
埋土中3	須恵器	口縁部(1/8)		口 20.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外		図 144-2
	杯か?		口高底						

第465表 SB7530

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A	全体(3/4)		口 14.0cm	内 縦方向へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明赤褐		図 144-3 写 119-6
	杯Af			口高底 5.1cm 8.6cm					
埋土中4	土師器	底部(1/3)		口 高底	内 ヨコナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 褐		図 144-4
	小型台付甕			5.6cm					

第466表 SB7532

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	須恵器	全体(1/2)		口 13.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 144-5
	杯Ad			右4.0cm 左3.8cm 口高底 5.7cm					
1 (墨書 No64)	須恵器	全体(1/2)		口 13.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 144-6 187-7
	杯Ad			口高底 3.8cm 6.2cm					
2	土師器	口縁部(全)		口 14.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 144-7
	小型甕D	底部(1/4)		口高底 8.0cm					

第467表 SB7534

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A	ほぼ完形		口 14.9cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 144-16 写 120-4
	杯Ae			口高底 5.8cm 6.0cm					
5 (墨書 No65)	黒色土器A	全体(4/5)		口 14.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 144-17 193-9
	杯Aa			口高底 5.5cm 6.4cm					
10	黒色土器A	全体(2/3)	埋土中土器片 が接合	口 17.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 144-18 写 120-1
	杯Ae		口高底 4.8cm 6.6cm						
6 (墨書 No66)	須恵器	全体(3/4)		口 13.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 144-19 193-11 写 162-4
	杯Ad			右3.7cm 左3.5cm 口高底 5.9cm					
8	須恵器	全体(2/3)		口 13.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "		図 144-20 写 120-3
	杯Ad			口高底 3.9cm 6.0cm					
9	須恵器	ほぼ完形		口 13.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "		図 144-21 写 120-2
	杯Ad			口高底 4.0cm 6.0cm					
11	須恵器	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 13.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 黄灰 外 "		図 144-22 写 120-5
	杯Ad		口高底 4.7cm 5.4cm						
埋土中2	須恵器	ほぼ完形		口 14.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い 焼 やや良	内 褐灰 外 "		図 144-23 写 120-6
	杯Ad			口高底 4.2cm 5.5cm					
埋土中3	須恵器	全体(1/2)	SD7054の埋土 中土器片が接 合	口 13.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (2~3mm大の) 粗粒子含む 焼 やや良	内 灰 外 "		図 144-24
	杯Ad		口高底 3.7cm 6.5cm						
埋土中4	須恵器	口縁部(1/3)		口 13.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 144-25
	杯Ad	口高底							
埋土中5	須恵器	口縁部(1/3)		口 14.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 褐灰 外 "		図 144-26
	杯A	口高底							
7	須恵器	口縁部(全)		口 9.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 褐灰 外 "		図 144-27
	長頸壺A	口高底							

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

1	土師器 甕Ia	全体(1/2)	No3とNo13とカマドNo1とカマドNo2と埋土中土器片とSD7054の埋土中土器片が接合	口 21.0cm 高 31.0cm 底 2.0cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い(2-4mm程の粗粒子多い) 焼 良好	内 におい橙 外 "		図 144-28 写 120-8
4	土師器 甕Ia	全体(1/2)	No2とカマド土器片と埋土中土器片とSD7054の砂部分土器片が接合	口 13.0cm 高 28.5cm 底 4.2cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向ヘラケズリ	胎 少々粗い(2-4mm程の粗粒子含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 144-29 写 120-7

第468表 SB7535

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯A	全体(1/2)		口 11.0cm 高 3.1cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 淡橙 外 "		図 144-12 写 119-7
埋土中2	黒色土器A 杯Aか椀	全体(1/4)		口 10.0cm 高 底	内 放射状ヘラミカキ+横方向ヘラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 144-13 写 119-9
埋土中7	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 144-14 写 119-8
埋土中8	灰釉陶器 椀	底部(1/3)		口 高 底 7.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘or大原2号	図 144-15

第469表 SB7537

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	土師器 杯A	口縁部(1/3)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 "		図 144-9
1	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.8cm 高 4.5cm 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子少し含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 144-10 写 121-2
埋土中2	土師器 壺	口縁部(1/2)		口 6.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い(2mm程の粗粒子多い) 焼 やや良	内 浅黄橙 外 "		図 144-11 写 121-1

第470表 SB7538

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/6)(蓋)		口 16.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 145-1
1	須恵器 杯Ac	ほぼ完形		口 13.0cm 高 3.7cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 145-2
2	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 16.4cm 高 6.1cm 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子多く含む) 焼 良	内 暗緑灰 外 "		図 145-3

第471表 SB7543

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2 (付着物No44)	土師器 杯A	完形		口 10.8cm 高 3.2cm 底 4.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 におい赤褐 外 "		図 145-5
3	土師器 杯A	全体(3/4)		口 10.8cm 高 3.3cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい黄褐 外 "		図 145-6 写 121-3

第472表 SB7546

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	土師器 杯A	完形		口 12.4cm 高 3.4cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗青灰 外 "		図 145-7 写 121-5
1	土師器 甕I	口縁部(1/6)	ビット2中土器片と埋土中土器片が接合	口 28.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗褐 外 におい橙		図 145-8 写 121-4

第473表 SB7549

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Af	ほぼ完形		口 15.7cm 高 5.3cm 底 8.4cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 明赤褐		図 145-9 写 121-8
2	黒色土器A 椀	全体(1/8)		口 13.2cm 高 5.8cm 底 7.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 145-10 写 121-7
3	灰釉陶器 長頸瓶	全体(1/8)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 灰オリーブ	不明	図 145-11 写 121-6

第474表 SB7551

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 短頸壺	口縁部(1/4)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子) 焼 不良	内 におい橙 外 "		図 145-12
1	須恵器 杯B	ほぼ完形		口 9.8cm 高 4.4cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(白粒子) 焼 良好	内 灰褐 外 褐灰		図 145-13 写 121-9

第475表 SB7552

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	ほぼ完形		口 16.0cm 高 5.7cm 底 6.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子) 焼 良好	内 黒 外 におい褐		図 146-1 写 122-7
20	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	No 5が接合	口 16.8cm 高 5.9cm 底 7.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子少々) 焼 良好	内 黒 外 橙		図 146-2 写 122-8
21	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/3)		口 16.0cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小粒子) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 146-3
埋土中12	黒色土器A 杯Aa	口縁部(1/3)		口 14.0cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 暗褐灰		図 146-4
埋土中11	黒色土器A 杯Aa	口縁部(1/6)		口 12.0cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒褐灰		図 146-5
埋土中4	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 におい橙		図 146-6
埋土中10	黒色土器A 杯Aa	口縁部(1/2)		口 12.0cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒褐		図 146-7
埋土中2	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/6)		口 13.4cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 におい橙		図 146-8
埋土中3	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/8)		口 12.0cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 におい橙		図 146-9
4	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 12.6cm 高 5.2cm 底 5.8cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄褐		図 146-10 写 122-2
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.4cm 高 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 におい橙 外 "		図 146-11 写 122-4
22	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)		口 13.4cm 高 4.9cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小粒子) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 146-12 写 122-3
2	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.6cm 高 4.8cm 底 6.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子) 焼 良好	内 黒 外 におい黄橙		図 146-13 写 122-1
埋土中26	土師器 杯A	全体(1/3)		口 12.0cm 高 5.1cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 暗赤褐 外 明赤褐		図 146-14 写 122-5
埋土中27	土師器 杯A	全体(1/6)		口 13.2cm 高 4.5cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 におい橙 外 "		図 146-15

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

8 (墨書 No71)	黒色土器A 杯Aa	全体(5/6)		口 12.0cm 高 4.7cm 底 4.8cm	(内面黒色処理されていない) 内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 146-16 185-1
9 (墨書 No72)	黒色土器A 杯Aa	全体(3/5)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 146-17 188-12
6 (墨書 No70)	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 12.8cm 右4.8cm 左4.7cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 灰褐		図 146-18 185-3
7	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 15.4cm 高 5.5cm 底 5.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 146-19 写 122-6
17	黒色土器A 椀	全体(2/3)		口 14.3cm 高 底	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 灰黄褐		図 146-20
13	黒色土器A 椀	底部(3/4)		口 高 底 7.6cm	内 放射状へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 黒 外 にふい黄橙		図 146-21
11 (墨書 No73)	黒色土器A 皿B	完形		口 13.6cm 高 3.1cm 底 7.0cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 褐灰		図 146-22 185-2
埋土中31	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.4cm 高 4.3cm 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 不良	内 にふい黄 外 "		図 146-23
15	軟質須恵器 杯A	全体(1/4)		口 12.4cm 高 4.3cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "		図 146-24 写 122-12
23	須恵器 杯Ad	ほぼ完形		口 12.4cm 高 4.6cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (1mm程の 粗粒子含む) 焼 良	内 明褐灰 外 "		図 146-25 写 122-11
埋土中32	須恵器 杯A	口縁部(1/4)		口 14.2cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "		図 146-26
埋土中43	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/6)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗オリーブ 外 "		図 146-27
12	須恵器 杯蓋B	全体(1/4)		口 14.0cm 高 2.4cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "		図 146-28 写 122-13
18	灰釉陶器 皿	全体(1/3)		口 14.5cm 高 3.0cm 底 5.7cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい (精製) 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 146-29 写 122-14
埋土中44	灰釉陶器 皿	口縁部(1/6)		口 14.8cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 明オリーブ 外 灰白	東濃産 光ヶ丘	図 146-30
カマド1内	黒色土器A 片口鉢A	全体(1/6)		口 26.0cm 高 14.7cm 底 10.4cm	内 縦・横方向ナデ+横方向 へラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 明褐		図 146-31 写 122-9
3	土師器 小型甕D	完形		口 12.5cm 高 12.6cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒子 多く含む) 焼 良好	内 にふい褐 外 "		図 146-32 写 122-10
14	土師器 小型甕D	口縁部(1/3)		口 10.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 にふい黄褐 外 "		図 146-33
埋土中30	土師器 小型甕D	底部(1/2)		口 高 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 黄褐 外 暗褐		図 146-34
16	須恵器 甕B	全体(1/8)		口 高 底	内 ナデ+あて具痕 外 ナデ+タクキ目	胎 少々粗い (白粒子) 焼 良	内 暗緑灰 外 緑黒		図 146-35

第476表 SB7554

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2 (ミニチュアNo47)	不明ミニチュア 手づくね	底部(1/2)		口 高 底 4.6cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 145-17 177-43

第477表 SB7568

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Aか椀	全体(1/6)		口 14.0cm 高底	内 不明 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 145-14
1	須恵器 杯蓋	つまみ		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 145-15 写 121-10
2	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 16.6cm 高 7.1cm 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 145-16 写 121-11

第478表 SB7571

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド1	土師器 小型甕D	全体(1/2)		口 6.6cm 高 6.15cm 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 におい橙		図 145-18 写 121-12

第479表 SB7587

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.0cm 高 5.1cm 底 4.8cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 145-22
カマド内3 (墨書 No78)	須恵器 杯Aa	全体(3/5)		口 12.6cm 高 5.0cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 //		図 145-23
埋土中11	土師器 甕I	口縁部(1/4)		口 22.0cm 高底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 145-24
埋土中13	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.6cm 高 3.45cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗灰オリー 外 //		図 145-25
埋土中14	軟質須恵器 杯A	全体(1/6)		口 12.0cm 高 4.25cm 底 4.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 灰白 外 //		図 145-26
埋土中16	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.0cm 高 3.6cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 145-27

第480表 SB7591

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯A	完形		口 12.4cm 高 3.5cm 底 4.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 黒褐 外 //		図 145-19 写 121-14
3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.2cm 高 3.5cm 底 5.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 高ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 145-20 写 121-16
2	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.4cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 145-21 写 121-15

第481表 SB7601

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯A	完形		口 10.1cm 高 3.7cm 底 4.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒 雲母含む) 焼 良	内 におい橙 外 橙		図 147-1 写 122-15
焼土部2	土師器 杯A	全体(1/2)	埋土中土器片 か接合	口 11.4cm 高 3.3cm 底 3.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 //		図 147-2
埋土中1	土師器 杯A	完形		口 10.6cm 高 4.0cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 //		図 147-3 写 122-16
埋土中2	土師器 杯A	全体(1/4)		口 10.8cm 高 3.5cm 底 4.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 褐 外 //		図 147-4 写 122-17
4	土師器 椀	全体(1/8)		口 13.8cm 高 5.0cm 底 8.8cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 褐		図 147-5 写 122-18

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

2	土師器 甕B	口縁部(1/4)		口 23.0cm 高底	内 ナデ+縦方向ハケ目 外 ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 明黄褐		図 147-6 写 122-19
7	土師器 甕I	口縁部(1/6)		口 16.6cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 黒 外 〃		図 147-7
5	土師器 甕	全体(1/8)	埋土中土器片 が接合	口 16.4cm 高 20.6cm 底 12.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラケ ズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明赤褐 外 橙にふい		図 147-8 写 122-20
埋土中20	灰釉陶器 椀	口縁部(1/4)		口 12.4cm 高底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 〃	東濃産 大原2号	図 147-9
3	灰釉陶器 椀	底部(全)		口 高底 7.9cm	内 回転ナデ+釉 外	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 〃	東濃産 虎溪山	図 147-10
焼土部1・(3区)	灰釉陶器 椀	底部(1/3)		口 高底 9.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰オリーブ 外 〃	東濃産 虎溪山	図 147-11

第482表 SB7605

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯A	全体(1/2)		口 9.2cm 高 2.4cm 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 橙 外 〃		図 147-12 写 121-13

第483表 SB7606

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
上面	灰釉陶器 椀	底部(1/2)		口 高底 6.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 〃	不明	図 147-13

第484表 SB7610

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	土師器 杯A	完形		口 13.7cm 高 4.0cm 底 5.9cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 147-14 写 123-2
埋土中3	土師器 杯A	全体(1/6)		口 13.4cm 高 3.8cm 底	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒褐		図 147-15
6	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.2cm 高 4.0cm 底 6.2cm	放射状ヘラミガキ+不整 方向ヘラミガキ+横方向 ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい黄橙		図 147-16 写 123-4
4	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.0cm 高 4.2cm 底 4.2cm	内 不整方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒褐		図 147-17 写 123-1
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 12.2cm 高 4.1cm 底 6.4cm	放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黒褐		図 147-18 写 123-5
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.6cm 高 4.8cm 底 6.0cm	放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 褐灰		図 147-19 写 123-6
5	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 15.6cm 高 4.9cm 底 5.8cm	(内面黒色処理されていない) 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 浅黄橙		図 147-20 写 123-3
3 (墨書 No82)	黒色土器A 杯Aa			口 高底	放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 焼	内 外		図 147-21 185-6 写 159-10
7 (墨書 No83)	黒色土器A 杯Aa			口 高底	放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 焼	内 外		図 147-22 185-11

第485表 SB7619

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯A	全体(1/2)		口 11.8cm 高 3.6cm 底 5.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 橙 外 〃		図 147-23 写 123-7



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	土師器 杯A	全体(1/2)		口 11.4cm 高 3.5cm 底 4.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 良	内 におい黄褐 外 "		図 147-24 写 123-8
埋土中9	土師器 小型甕K	口縁部(1/8)		口 13.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 赤褐		図 147-25
埋土中10	土師器 羽釜Aか甑D	口縁部(1/8)		口 24.0cm 高 底	内 外	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 明黄褐 外 "		図 147-26

第486表 SB7622

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	土師器 杯A	完形		口 10.9cm 高 3.7cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 におい褐 外 明赤褐		図 147-27 写 123-9
1	土師器 杯A	完形		口 11.6cm 高 3.5cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 明褐、黒 外 褐		図 147-28
2	黒色土器A 椀	全体(2/3)		口 14.8cm 高 5.6cm 底 7.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 147-29
4	灰釉陶器 椀	口縁部		口 17.6cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 明緑灰 外 "	東濃産 大原2号	図 147-30
3 (刻書 No108)	灰釉陶器 皿	全体(1/2)		口 13.6cm 高 2.6cm 底 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 オリーブ灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 147-31

第487表 SB7644

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
4	黒色土器A 杯E	完形		口 11.8cm 高 3.8cm 底	内 不整方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 少々粗い(黒器母含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 148-1 写 129-10
東壁中	土師器 鉢	全体(1/2)		口 9.7cm 高 6.9cm 底	内 ナデ+横方向へラミガキ 外 ナデ+ケズリ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 148-2 写 129-11
1	土師器 小型甕A	全体(1/2)	床直土器片と埋土中土器片が接合	口 12.05cm 高 右9.3cm 左9.45cm 底 5.8cm	内 ナデ+ハケ 外 ナデ	胎 粗い(石英多く含む) 焼 良	内 黒褐 外 灰赤		図 148-3 写 129-12
5	土師器 甕B	全体(1/2)	No2とNo3とNo6と床直土器片とカマド土器片と埋土中土器片が接合	口 19.0cm 高 底	内 回転ナデ+横方向ハケ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 少々粗い(2mm位の粗粒子含む、金蓋母含む) 焼 良好	内 赤褐 外 "		図 148-4 写 129-13

第488表 SB7645

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	灰釉陶器 皿	全体(1/2)		口 14.0cm 高 2.7cm 底 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 147-32 写 129-14

第489表 SB7651

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4	土師器 小型甕	口縁部(1/4)		口 10.4cm 高 底	内 回転ナデ+ハケ目 外 回転ナデ+ハケ目	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 "		図 148-7
埋土中10	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 14.9cm 高 6.4cm 底 9.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 148-8 写 129-15
埋土中11	須恵器 壺	全体(1/6)	SK8380の埋土中土器片が接合	口 高 底 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 非常に細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 148-9

第490表 SB7667

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
カマド	黒色土器A 杯Af	完形		口 14.0cm 高 3.4cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 147-33

第491表 SB7700

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	須恵器	全体(3/4)		口 14.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2-5mm程の粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 148-5 写 123-16
	高 4.3cm 左4.1cm 右4.1cm 底 7.6cm								
埋土中3	須恵器	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.6cm 底 9.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 //		図 148-6 写 126-17

第492表 SB7703

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.4cm 高 4.5cm 底 7.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 黒褐		図 148-10
1	灰釉陶器 碗	全体(1/8)		口 15.0cm 高 3.8cm 底 7.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 明オリーブ 外 //	東濃産 光ヶ丘	図 148-11
埋土中19	灰釉陶器 皿	全体(1/6)		口 15.0cm 高 3.5cm 底 7.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 明緑灰 外 //	東濃産 光ヶ丘	図 148-12
埋土中20	灰釉陶器 皿	口縁部(1/6)		口 14.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰白 外 //	東濃産 光ヶ丘	図 148-13

第493表 SB7716

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中12	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/4) (蓋)		口 14.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 148-14
埋土中11 (刻書 No26)	須恵器 杯B	全体(3/5)		口 16.8cm 高 4.8cm 底 11.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 褐 外 暗灰		図 148-15 182-1 写 155-3

第494表 SB7717

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯A	ほぼ完形		口 10.8cm 高 3.3cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 148-16 写 123-18
2	土師器 杯A	完形		口 11.2cm 高 3.4cm 底 4.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 におい橙 外 //		図 148-17 写 123-19
3	黒色土器B 碗	ほぼ完形		口 11.2cm 高 4.5cm 底 5.2cm	内 横方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 //		図 148-18 写 123-20

第495表 SB7735

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中8	須恵器 杯Aa	全体(1/4)		口 14.0cm 高 4.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰褐 外 //		図 148-19
埋土中7	須恵器 杯Aa	全体(1/4)		口 14.0cm 高 4.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰褐 外 //		図 148-20
埋土中6	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 13.6cm 高 3.6cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 赤灰 外 //		図 148-21
埋土中15	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/4)		口 23.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラズリ	胎 細かい 焼 良好	内 暗赤褐 外 暗紫灰		図 148-22
埋土中17 (碗 No6)	須恵器 円面碗	全体(1/3)	SD7052の埋土 中33と接合	口 16.2cm 高 11.2cm 底 6.4cm	内 外	胎 非常に細かい 焼 良好	内 オリーブ灰 外 灰		図 148-23 195-1
埋土中2	土師器 甕C	口縁部(1/6)		口 15.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+ヘラズリ	胎 少々粗い(石英多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 148-24
埋土中1	土師器 甕C	口縁部(1/8)		口 20.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+ヘラズリ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 //		図 148-25

第3章 出土遺物

<2 掘立柱建物跡 (ST)>

第496表 ST7020

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
ピット21層中2	須恵器 杯Ac	全体(1/6)		口 12.7cm 高 3.7cm 底 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰オリーブ 外 "		図 149-1
ピット21層中1	黒色土器A 碗	底部(1/4)		口 高 底 7.0cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 149-2

<3 墓 (SM)>

第497表 SM7005

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1 (墨書、No34)	黒色土器A 杯Aa	底部(全)		口 高 底 5.2cm	内 放射状へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 149-3 187-8 写 159-7
1	黒色土器B 碗	完形		口 9.0cm 高 4.2cm 底 4.4cm	(内外面とも黒色処) (理されていない) 内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 褐灰 外 橙		図 149-4 写 124-1

第498表 SM7007

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.6cm 高 4.1cm 底 5.8cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にふい褐		図 149-5 写 124-2

第499表 SM7008

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.0cm 高 5.0cm 底 3.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 149-6

第500表 SM7009

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
5	土師器 杯A	完形	SB7089の埋土 中土器片が接 合	口 10.3cm 高 3.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 浅黄橙 外 "		図 149-8 写 124-6
4	土師器 杯A	完形		口 9.4cm 高 2.9cm 底 4.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい橙 外 赤褐		図 149-9 写 124-5
2	土師器 杯A	完形		口 10.3cm 高 3.3cm 底 4.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (小石 粗粒子含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 149-10 写 124-4
1	土師器 杯A	完形		口 10.8cm 高 3.4cm 底 3.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にふい橙 外 "		図 149-11 写 124-3
3	土師器 碗	完形		口 10.5cm 高 5.1cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 149-12 写 124-7

第501表 SM7015

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	土師器 杯A	全体(4/5)		口 11.0cm 高 3.5cm 底 4.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 149-7 写 124-8

第502表 SM7017

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯A	完形		口 11.0cm 高 3.6cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 149-13 写 124-10
4	土師器 杯A	全体(1/6)		口 11.2cm 高 4.3cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 明褐 外 "		図 149-14 写 124-11
6	土師器 杯A	全体(1/8)		口 10.6cm 高 3.3cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 灰黄褐 外 "		図 149-15

7	土師器 杯A	完形		口 10.4cm 高 3.2cm 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 149-16 写 124-12
9	土師器 杯A	全体(1/2)		口 12.2cm 高 3.4cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 におい橙		図 149-17 写 124-13
埋土中1	土師器 杯A	全体(1/8)		口 11.6cm 高 3.6cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 149-18
8	土師器 椀	完形		口 13.8cm 高 6.6cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 暗赤褐		図 149-19 写 124-14

第503表 SM7019

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器B 椀	底部(全)		口 高 底 6.3cm	内 ミガキ 外	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 149-20

第504表 SM7020

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.8cm 高 4.1cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 149-21 写 124-16
3	黒色土器A 杯A	全体(1/6)		口 15.6cm 高 5.2cm 底 7.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 149-22 写 124-17

第505表 SM7021

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	灰釉陶器 花瓶	完形		口 9.8cm 高 19.5cm 底 9.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 オリーブ灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 149-23 写 124-15

第506表 SM7022

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 椀	全体(1/2)		口 15.4cm 高 6.0cm 底 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 橙		図 149-24 写 124-18

第507表 SM7025

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯A	全体(1/4)		口 11.8cm 高 2.9cm 底 5.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 149-25 写 124-9

< 4 溝(流路)跡(SD) >

第508表 SD6008

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中上層白灰砂1 (1-1-b区) (付着物 No1)	土師器 杯A	全体(1/4)		口 9.8cm 高 3.4cm 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい褐 外 "		図 150-1
8	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 13.8cm 高 3.7cm 底 6.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (石英 粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 浅黄橙		図 150-2 写 125-1
5	須恵器 杯Ad	完形		口 12.4cm 高 3.6cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 粗い 焼 不良	内 灰白 外 "		図 150-3 写 125-2
4	須恵器 杯Ad	口縁(1/6)		口 13.8cm 高 3.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 150-4
埋土中上層7 (1-1-b区)	須恵器 杯Ac	底部(1/4)		口 高 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗青灰 外 "		図 150-5

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5 (1-3区)	灰釉陶器 椀	底部(2/3)		口高 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 オリーブ灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 150-6
埋土中6 (1-3区)	灰釉陶器 椀	底部(1/4)		口高 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "		図 150-7
埋土中上層3 (1-1-b区)	灰釉陶器 椀	全体(1/4)		口 15.6cm 高 7.1cm 底 7.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 丸石2	図 150-8 写 125-3
2	須恵器 長頸壺A	全体(1/3)	No3が接合	口高 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 青灰 暗灰		図 150-9 写 125-4
埋土中上層5 (1-1-b区) (ミニチュアNo52)	土師器 ミニチュア 手づくね	底部(全)		口高 2.4cm	内 手づくね 外 手づくね	胎 少々粗い 焼 やや良	内 黒褐 外 "		図 150-10 177-44
埋土中上層4 (1-1-b区) (緑釉 No1)	緑釉陶器 椀	底部(1/2)		口高 6.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良	内 暗オリーブ 外 "	10C近江産	図 150-11 197-8

第509表 SD6033

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口 12.8cm 高 3.8cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 やや粗い 焼 良	内 黒 外 橙		図 150-12
埋土中8	土師器 小型甕K	口縁部(1/6)		口高 8.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 褐灰 外 "		図 150-13

第510表 SD7001

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Ac	全体(4/5)		口 13.4cm 高 4.1cm 底 5.6cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 150-14 写 125-5
埋土中5	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 13.4cm 高 4.4cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 150-15
埋土中4	黒色土器A 杯Ac	全体(1/8)		口 13.0cm 高 4.1cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 150-16
埋土中3	黒色土器A 杯Ae	全体(1/4)		口 13.0cm 高 4.1cm 底 6.0cm	内 不明 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 褐		図 150-17
埋土中2	黒色土器A 杯Ac	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.1cm 底 5.4cm	内 不明 外 回転ナデ+手持ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 褐		図 150-18 写 125-6
埋土中7	黒色土器A 杯Ae	口縁部(1/4)		口 14.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明褐		図 150-19
埋土中6	黒色土器A 杯Ae	口縁部(1/4)		口 17.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 150-20
埋土中8	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/4)		口 14.2cm	内 縦方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 150-21
9	須恵器 杯Aa	全体(1/2)	No16が接合	口 13.8cm 高 4.0cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 150-22 写 125-8
13	須恵器 杯Ad	完形	No14と No15 が接合	口 12.7cm 高 3.9cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(白色小粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 150-23 写 125-9
埋土中30	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.4cm 高 4.1cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 150-24
埋土中31	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.4cm 高 3.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 150-25
埋土中27 (朱痕、墨書、No20)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 11.6cm 高 2.9cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子多く含む) 焼 良	内 灰 外 オリーブ		図 150-26 197-2

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

4	黒色土器B 皿B	全体(1/2)		口 13.4cm 高 2.5cm 底 7.4cm	内 一方方向へラミガキ+横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 150-27 写 125-7
埋土中24	土師器 甕Ia	口縁部(1/8)		口 22.0cm 高 底	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 灰赤 におい橙		図 150-28
埋土中23	土師器 甕Ia	口縁部(1/8)		口 22.8cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 明褐灰		図 150-29
埋土中22	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 17.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+横方向カキ目	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 におい褐		図 150-30
埋土中25	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 17.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (雲母含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 150-31
10	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 13.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗 (小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 "		図 150-32

第511表 SD7002

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 12.6cm 高 4.3cm 底 5.0cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 淡黄		図 151-1
8	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.0cm 高 3.4cm 底 5.8cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 151-2 写 125-10
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.4cm 高 4.3cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 151-3 写 125-12
10	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.5cm 高 4.5cm 底 5.7cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 151-4 写 125-11
埋土砂層中1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 14.4cm 高 5.2cm 底 6.4cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒 外 におい黄橙		図 151-5
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 15.6cm 高 6.5cm 底 4.3cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 151-6
埋土中4	黒色土器A 杯Aか碗	口縁部(1/3)	SD7006の埋土中土器と接合	口 15.6cm 高 底	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 151-7
5 (墨書 No342)	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.4cm 右5.1cm 左4.2cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 151-8 186-8 写 159-11
埋土砂層中19	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.8cm 高 3.8cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい黄橙 外 "		図 151-9
埋土中44	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 14.0cm 高 4.6cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 におい橙 外 "		図 151-10
埋土砂層中20	須恵器 杯Ad	口縁部(1/4)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 151-11
6	灰釉陶器 皿	完形		口 15.2cm 高 2.4cm 底 6.1cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 151-12 写 125-16
埋土中60	灰釉陶器 碗	全体(1/4)		口 16.6cm 高 5.0cm 底 7.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 151-13 写 125-17
埋土中38	土師器 鉢B	口縁部(1/4)		口 11.0cm 高 底	内 回転ナデ+へラミガキ 外 回転ナデ+縦方向へラミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 明褐灰 外 "		図 151-14
埋土中39	黒色土器A 鉢D	口縁部(1/4)		口 22.4cm 高 底	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明褐灰		図 151-15
埋土中42	土師器 小型甕D	全体(1/3)		口 12.0cm 高 11.7cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 151-16 写 125-13

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 甕A	口縁部(1/8)		口 50.1cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+波状文	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 151-17 写 125-14
7	須恵器 甕C	底部(3/4)	埋土中土器片 が接合	口 16.0cm 高底	内 ナデ 外 タタキ目	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 明緑灰 外 "		図 151-18
3	須恵器 甕B	底部(全)	埋土中土器片 が接合	口 高底	内 ナデ+あて具痕+カキ目 外 タタキ目	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 151-19
4	灰釉陶器 長頸瓶	胴部		口 高底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 151-20 写 125-18
埋土中61	灰釉陶器 花瓶	胴部		口 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰白 外 "		図 151-21 写 125-19
2	須恵器 長頸壺A	ほぼ完形		口 6.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰オリーブ 外 "		図 151-22 写 125-15

第512表 SD7006

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中28	土師器 杯A	全体(1/6)		口 12.8cm 高 4.0cm 底 6.0cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒 外 におい黄褐		図 152-1
埋土中22	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 12.8cm 右3.7cm 中心3.5cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 152-2 写 126-9
埋土中31	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 11.4cm 高 4.0cm 底 5.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙 黒褐		図 152-3
埋土中30	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 13.2cm 高 4.1cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 152-4
埋土中25	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.4cm 高 4.2cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰白		図 152-5 写 126-12
埋土中23	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.2cm 高 4.5cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 赤褐		図 152-6 写 126-10
埋土中26	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.4cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒 外 赤		図 152-7 写 126-13
埋土中29	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 13.4cm 高 3.5cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼	内 黒 外 におい黄褐		図 152-8
埋土中27	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 14.0cm 高 3.6cm 底 6.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 152-9
埋土中21	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 14.4cm 高 5.0cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 152-10 写 126-8
埋土中15	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口 14.6cm 高 5.2cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ+回転ヘラケズ リ 外	胎 粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明赤褐		図 152-11
埋土中11	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 14.4cm 高 5.0cm 底 7.0cm	(底部外面ナデあり) 内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ+回転ヘラケズ リ 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 152-12 写 126-20
埋土中13	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口 13.0cm 右4.1cm 左4.2cm 底 5.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ+回転ヘラケズ リ 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰褐 橙		図 152-13
埋土中6	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 13.2cm 高 3.8cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ+回転ヘラケズ リ 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 152-14 写 126-4
22	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 13.0cm 高 5.6cm 底 5.0cm	内 一定方向ヘラミガキ+横 方ヘラミガキ+回転ヘラケズ リ 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰黄褐		図 152-15

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中20	黒色土器A 杯Ae	完形		口高 12.6cm 右3.6cm 左3.5cm 底 5.6cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい橙	図写 152-16 126-7
埋土中12	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口高 13.6cm 4.8cm 底 6.0cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい黄橙	図写 152-17 126-6
埋土中 3	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口高 14.3cm 5.0cm 底 6.0cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (大粒子含む) 良	内黒 外 におい橙	図写 152-18 126-2
埋土中10	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口高 13.2cm 5.0cm 底 6.0cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 橙	図写 152-19 126-5
埋土中 1	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)		口高 13.1cm 4.5cm 底 6.0cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい橙	図写 152-20 126-1
埋土中 7	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)		口高 13.8cm 5.0cm 底 6.0cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 少々粗い(赤い小石含む) 良	内黒 外 橙	図写 152-21 126-21
埋土中 4	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口高 13.2cm 5.5cm 底 5.4cm	内外 横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (小粒子含む) 良	内黒 外 橙	図写 152-22 126-3
埋土中 2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口高 15.4cm 5.8cm 底 6.0cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい橙	図写 152-23 126-16
埋土中 5	黒色土器A 杯Ae	全体(3/4)		口高 17.0cm 6.3cm 底 6.6cm	内外 横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 橙	図写 152-24 126-17
17 (刻書 No87)	黒色土器A 杯Ae	全体(4/5)	埋土中土器片 が接合	口高 13.4cm 5.6cm 底 5.6cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ	胎焼 細かい (粗粒子含む) 良	内黒 外 橙	図写 152-25
埋土中16	黒色土器A 杯Ae	全体(1/8)		口高 14.0cm 5.4cm 底 6.0cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 非常に細かい(小砂粒含む) 良	内黒 外 橙	図写 152-26
埋土中 9	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口高 16.0cm 5.3cm 底 7.0cm	内外 不明 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 少々粗い(小砂粒含む) 良	内黒 外 橙 暗赤褐	図写 152-27 126-19
埋土中 8	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口高 14.6cm 6.0cm 底 6.6cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 少々粗い(小砂粒含む) 良	内黒 外 橙	図写 152-28 126-18
埋土中14	黒色土器A 杯Ae	全体(1/8)		口高 15.0cm 4.9cm 底 6.2cm	内外 横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 少々粗い(小砂粒含む) 良	内黒 外 橙	図写 152-29
11	黒色土器A 杯Ae	口縁部(1/2)	埋土中土器片 が接合	口高 14.0cm 17.1cm 底 5.4cm	内外 横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい橙	図写 152-30
埋土中212 (墨書 No363)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口高 12.6cm 3.5cm 底 5.0cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい 良	内黒 外 橙	図写 152-31 183-7 159-5
埋土中204 (墨書 No356)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口高 12.3cm 4.3cm 底 5.2cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズ	胎焼 細かい(粗粒子含む) 良	内黒 外 浅黄橙	図写 152-32 190-11 162-17
埋土中24	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口高 12.0cm 4.1cm 底 5.4cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい橙	図写 152-33 126-11
埋土中34	黒色土器A 杯Af	全体(1/2)		口高 12.2cm 4.2cm 底 4.8cm	内外 不明 回転ナデ+手持へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい橙	図写 152-34 126-15
埋土中33	黒色土器A 杯Af	全体(1/2)		口高 12.0cm 4.2cm 底 5.0cm	内外 不明 回転ナデ+手持へラケズ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい橙	図写 152-35 126-14
埋土中218	黒色土器A 椀	全体(1/4)		口高 14.6cm 5.9cm 底 6.8cm	内外 放射状へラミガキ+横方向へラミガキ 回転ナデ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 灰白	図写 152-36 126-23
14	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口高 15.0cm 6.3cm 底 6.7cm	内外 不明 回転ナデ	胎焼 細かい (小砂粒含む) 良	内黒 外 におい黄橙	図写 152-37 126-22
埋土中220	黒色土器A 椀	底部(全)		口高 6.8cm	内外 不明	胎焼 少々粗い(小砂粒含む) 良	内黒 外 黄橙	図写 152-38



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中222	黒色土器A 椀	底部(全)		口高底 7.4cm	内 不明 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 152-39
埋土中221	黒色土器A 椀	底部(全)		口高底 6.8cm	内 放射状ヘラミガキ 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰白		図 152-40
埋土中219	黒色土器A 椀	底部(全)		口高底 7.8cm	内 放射状ヘラミガキ 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 152-41
埋土中241	黒色土器B 皿B	全体(1/3)		口 13.0cm 高 2.4cm 底 6.4cm	内 横方向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 黒 外 //		図 152-42
埋土中232 (刻書 No88)	黒色土器B 椀	全体(1/3)		口 10.4cm 高 5.0cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 面ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 152-43 182-10 写 156-8
埋土中229	黒色土器A 鉢Ae	全体(1/6)		口 22.4cm 高 12.2cm 底 8.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+横方向ヘラケ ズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい褐		図 152-44
埋土中281	土師器 蓋	つまみ		口高底	内 外	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 橙		図 152-45
埋土中288	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.4cm 高 3.4cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 青灰 外 //		図 153-1 写 127-13
埋土中308	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 14.4cm 高 3.4cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤灰 外 暗灰		図 153-2
埋土中299	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.6cm 高 3.1cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 暗青灰 外 //		図 153-3
埋土中311	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.8cm 高 3.4cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 153-4
埋土中289	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.8cm 高 3.8cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 153-5 写 127-14
埋土中287	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.6cm 高 3.6cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 青灰 外 //		図 153-6 写 127-12
埋土中286	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.4cm 高 3.3cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 青灰 外 //		図 153-7 写 127-11
埋土中292	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.0cm 高 4.0cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 153-8 写 127-17
埋土中284	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.6cm 高 3.8cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 153-9 写 127-9
埋土中291	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.7cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 淡黄 外 //		図 153-10 写 127-16
埋土中298	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.0cm 高 3.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 153-11
埋土中304	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.0cm 高 3.6cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 153-12
埋土中309	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.6cm 高 3.6cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 153-13
埋土中294	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.4cm 高 3.8cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 //		図 153-14
埋土中300	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.6cm 高 3.9cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 //		図 153-15
埋土中303	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.7cm 高 4.3cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 153-16

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中295	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 14.4cm 高 3.9cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黄褐 外 "		図 153-17
19	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 13.4cm 高 3.2cm 底 8.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 153-18 写 127-5
埋土中293	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.6cm 高 4.4cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 153-19
埋土中302	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.7cm 高 4.1cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黄灰 外 "		図 153-20
埋土中306	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.3cm 高 3.3cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗灰 外 "		図 153-21
24	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.4cm 高 3.3cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 153-22 写 127-6
埋土中310	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.4cm 高 4.0cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 灰 外 "		図 153-23
埋土中305	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.4cm 高 4.4cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 153-24
3	須恵器 杯Ad	全部(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 13.0cm 高 6.1cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 153-25 写 127-4
埋土中290	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 14.0cm 高 4.3cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 153-26 写 127-15
埋土中285	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 14.0cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒多く含む) 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 153-27 写 127-10
埋土中307	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 褐灰 外 "		図 153-28
埋土中301	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.0cm 高 4.1cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 153-29
埋土中297	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 11.8cm 高 3.6cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 "		図 153-30
埋土中282	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 11.8cm 高 4.8cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 153-31 写 127-7
埋土中296	須恵器 杯Ad	全体1/2		口 12.6cm 右左4.4cm 中心4.3cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼	内 灰 外 "		図 153-32
埋土中283	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.6cm 高 3.5cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 153-33 写 127-8
埋土中474 (墨書 No373)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.8cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 153-34
28 (墨書 No351)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.4cm 高 4.1cm 底 5.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 褐灰 外 "		図 153-35 187-6
埋土中475 (墨書 No374)	須恵器 杯Ad	全体1/2		口 12.2cm 高 3.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 153-36
埋土中352 (付着物 No60)	須恵器 杯Ad	底部		口 高 底 6.8cm	内 外	胎 細かい 焼	内 外 灰		図 153-37
埋土中503	須恵器 杯蓋	天井部		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 153-38
埋土中501	須恵器 杯蓋	天井部		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 灰褐 外 褐灰		図 153-39

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中502	須恵器 杯蓋	天井部		口高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 153-40
埋土中504	須恵器 杯蓋B	天井部		口高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 153-41
埋土中505	須恵器 杯蓋B	天井部		口高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 暗赤灰 外 "		図 153-42
13	須恵器 杯B	全体(1/2)	埋土中土器片が接合	口 10.0cm 高 4.4cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗灰 外 "		図 153-43 写 127-18
埋土中479	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 13.6cm 高 6.0cm 底 7.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 153-44
埋土中480	須恵器 杯B	口縁部(1/8)		口 12.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 暗オリーブ 外 "		図 153-45
埋土中482	須恵器 杯B	底部(全)		口 9.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 153-46
23	黒色土器A 椀	底部(全)		口 6.4cm 高底	(意図的破壊) 内 不明 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 褐灰		図 153-47
埋土中512	須恵器 台付盤	台部		口高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明黄褐 外 にふい黄橙		図 153-48
埋土中495	須恵器 長頸壺	底部(1/2)		口 6.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 明黄褐 外 にふい赤褐		図 153-49
埋土中492	須恵器 長頸壺	底部(2/3)		口 9.8cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 153-50
埋土中493	須恵器 長頸壺	底部(1/3)		口 7.3cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰オリーブ 外 "		図 153-51
埋土中499	須恵器 長頸壺A	口縁部(1/4)		口 8.7cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 153-52
埋土中491	須恵器 長頸壺	全体(1/8)		口高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰オリーブ 外 "		図 153-53
27	須恵器 長頸壺	底部(1/2)		口 7.6cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 オリーブ黒 外 "		図 153-54
埋土中529	須恵器 短頸壺か	底部(1/8)		口 14.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 154-1
埋土中519	灰釉陶器 椀	全体(1/4)		口 16.4cm 高 5.2cm 底 7.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 154-2 写 127-2
埋土中523	灰釉陶器 段皿	全体(1/4)		口 14.8cm 高 2.1cm 底 7.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰オリーブ 外 灰	尾張産 黒笹90号	図 154-3
埋土中522	灰釉陶器 皿	全体(1/4)		口 15.0cm 高 2.4cm 底 8.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰オリーブ 外 灰	尾張産 黒笹14号	図 154-4
埋土中525	灰釉陶器 段皿	口縁部(1/6)		口 18.8cm 高底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰オリーブ 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 154-5
埋土中521	灰釉陶器 椀	底部(1/3)		口 8.6cm 高底	内 回転ナデ+釉 外 回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小石を含む) 焼 良好	内 灰オリーブ 外 灰	尾張産 黒笹14号	図 154-6
埋土中526	灰釉陶器 皿	底部(1/3)		口 8.6cm 高底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(長石を含む) 焼 良好	内 灰オリーブ 外 灰	尾張産 黒笹14号か 黒笹89号か 黒笹90号	図 154-7
埋土中528	灰釉陶器 長頸瓶	全体(1/8)		口高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 オリーブ灰		図 154-8

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中527	灰釉陶器 長頸瓶	全体(1/6)		口 高 底 7.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉+回転ヘラ ケズリ	胎 細かい(粗粒子を含む) 焼 良好	内 灰 外 灰オリ	東濃産 光ヶ丘	図 154-9 写 127-3
埋土中273	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 高 底 12.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 におい橙 外 におい黄橙		図 154-10
埋土中272	土師器 小型甕D	口縁部(1/6)		口 高 底 12.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良好	内 におい橙 外 におい黄橙		図 154-11
埋土中274	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 高 底 13.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 褐灰 外 明赤褐		図 154-12
埋土中260	土師器 小型甕L	底部(1/2)		口 高 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向ヘラ ケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 におい橙 外 におい黄橙		図 154-13
埋土中253	土師器 甕Ib	口縁部(1/2)		口 高 底 19.4cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 "		図 154-14
埋土中255	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口 高 底 20.6cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 明赤褐 外 "		図 154-15
埋土中254	土師器 甕Ib	口縁部(1/8)		口 高 底 19.0cm	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 "		図 154-16
埋土中256	土師器 甕I	口縁部(1/8)		口 高 底 22.6cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 黒 外 明褐		図 154-17
埋土中252	土師器 甕Ia	全体(1/6)		口 高 底 20.4cm 28.3cm 3.0cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+不整方向ヘラ ケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰白 外 "		図 154-18 写 127-1
6	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/8)		口 高 底 15.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 暗赤褐 外 "		図 154-19
25	須恵器 長頸壺Dか	底部(1/3)		口 高 底 13.0cm	内 えて具痕 外 タタキ目	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 外		図 154-20
埋土中517	須恵器 壺か甕	底部(1/3)		口 高 底 15.2cm	内 回転ナデ+ハケ目 外 タタキ目	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰色 外 暗赤褐		図 154-21
5	須恵器 長頸壺D	不明		口 高 底	内 えて具痕 外 タタキ目	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 154-22
埋土中518	須恵器 壺か甕	底部(1/4)		口 高 底 13.0cm	内 回転ナデ+えて具痕 外 タタキ目+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 154-23

第513表 SD7007

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(3)202	土師器 甕	口縁部(1/6)		口 高 底 27.0cm	内 回転ナデ+横方向ヘラミ ガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 "		図 155-1
埋土中(3)200	黒色土器A 杯D	全体(1/3)		口 高 底 11.2cm 4.5cm	内 不整方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+手持ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 黒 外 におい褐		図 155-2
埋土中5(3-B区)	須恵器 杯蓋A	完形		口 高 底 17.0cm 3.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗灰 外 "		図 155-3 写 128-4
埋土中203(3区)	須恵器 杯蓋A	口縁部(1/8)		口 高 底 11.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 褐灰 外 "		図 155-4
埋土中2(3区)	黒色土器A 杯Ad	全体(1/6)		口 高 底 13.0cm 3.7cm 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 黒 外 淡赤橙		図 155-5
埋土中3(3区)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 高 底 13.6cm 4.4cm 5.2cm	内 不明 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 黒 外 橙		図 155-6

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1(3区)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 16.0cm 高 5.0cm 底 6.5cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 明赤橙		図 155-7 写 128-1
埋土中38(3区) (墨書 No334)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.9cm 底 3.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 灰黄		図 155-8 185-10
埋土中44(3区)	黒色土器A 皿B	全体(3/4)		口 13.7cm 高 2.8cm 底 7.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 155-9 写 128-2
埋土中48(3区)	黒色土器B 三足盤	脚部		口 高 底	内 ヘラミガキ 外 ヘラミガキ+ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 //		図 155-10
埋土中52(3区)	土師器 甕Ic	口縁部(1/8)		口 17.6cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ 目+あて具 外 回転ナデ+横方向カキ 目+タダキ目	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 浅黄橙 外 //		図 155-11
埋土中168(3区)	須恵器 杯蓋B	全体(1/2)		口 13.4cm 高 3.4cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 におい赤褐		図 155-13 写 128-3
埋土中169(3区)	須恵器 杯蓋	天井部		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 灰		図 155-14
埋土中170(3区)	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/3)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 褐灰 外 //		図 155-15
埋土中171(3区)	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/8)		口 17.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 //		図 155-16
埋土中67(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.9cm 高 3.7cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい褐 外 橙		図 155-17 写 128-5
埋土中68(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.8cm 高 3.6cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 暗緑褐 外 //		図 155-18 写 128-6
埋土中69(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.4cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 外		図 155-19 写 128-7
埋土中71(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.7cm 高 3.8cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 外 //		図 155-20
埋土中72(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 暗緑白 外 //		図 155-21
埋土中73(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.7cm 底 5.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗緑灰 外 //		図 155-22
埋土中74(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.8cm 高 3.5cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白 外 //		図 155-23
埋土中76(3区)	須恵器 杯Aa	全体(3/4)		口 13.6cm 高 4.4cm 底 6.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 黄褐 外 //		図 155-24 写 128-9
埋土中77(3区)	須恵器 杯Aa	全体(3/4)		口 13.3cm 高 4.1cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 外 灰黄		図 155-25 写 128-10
埋土中78(3区)	須恵器 杯Aa	全体(1/6)		口 14.6cm 高 4.0cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 赤褐 外 灰赤		図 155-26
埋土中79(3区)	須恵器 杯Aa	全体(1/6)		口 14.8cm 高 4.2cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼	内 オリーブ黒 外 黄褐		図 155-27
埋土中70(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.5cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 外 //		図 155-28 写 128-8
1(3区) (墨書 No378)	須恵器 杯Ad	完形		口 14.3cm 右4.4cm 左4.2cm 高 6.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 橙 外 //		図 155-29 184-10
埋土中75(3区) (墨書 No383)	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.8cm 高 3.8cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 オリーブ灰 外 //		図 155-30

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中3(3-B区)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 18.3cm 高 4.8cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗灰 外 "		図 155-31
埋土中80(3区) (刻書 No90)	須恵器 杯Ab	全体(1/2)		口 10.4cm 高 3.7cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 155-32 写 173-6
埋土中155(3区)	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 13.2cm 高 4.5cm 底 8.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 "		図 155-33 写 128-11
埋土中166(3区) (転用硯 No13)	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 底 8.7cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 155-34 196-7
埋土中177(3区)	須恵器 台付盤	全体(1/3)		口 17.0cm 高 5.9cm 底 10.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 暗赤灰		図 155-35 写 128-12
埋土中190(3区)	須恵器 短頸壺C	口縁部		口 14.2cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黒色 外		図 155-36
埋土中186(3区)	須恵器 壺	底部(2/3)		口 高 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ+手持ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒褐 外 "		図 155-37
埋土中195(3区)	灰釉陶器 椀	底部(5/6)		口 高 底 7.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 明褐灰	東濃産 光ヶ丘	図 155-38
埋土中196(3区)	灰釉陶器 椀	底部(1/8)		口 高 底 6.8cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 褐灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 155-39
埋土中198(3区)	灰釉陶器 長頸瓶	底部(1/3)		口 高 底 8.8cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 暗灰黄 外 "	不明	図 155-40
埋土中199(3区) (緑釉 No19)	緑釉陶器 皿	全体(1/2)		口 13.3cm 高 2.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 淡黄 外 "	京都産	図 155-41 197-7

第514表 SD7010

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1(3区)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.6cm 高 3.9cm 底 6.8cm	内 放射状ヘラミカキ+横方 向ヘラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 156-1
埋土中10(3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.0cm 高 3.4cm 底 3.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗オリーブ 外 灰		図 156-2
埋土中17(3区)	須恵器 杯Aa	全体(1/2)		口 14.0cm 高 3.2cm 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 156-3 写 128-15
埋土中8(3区)	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 13.6cm 高 3.7cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 156-4 写 128-13
埋土中9(3区)	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 12.6cm 高 3.7cm 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 156-5 写 128-14
埋土中18(3区)	須恵器 杯Aa	底部(1/8)		口 14.0cm 高 4.1cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 暗オリーブ 外 灰		図 156-6
埋土中23(3区)	須恵器 台付盤	底部(1/2)		口 高 底 12.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 156-7
埋土中3(4区)	須恵器 杯蓋A	口縁部(1/6)		口 10.2cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 暗灰 外 "		図 156-8
埋土中29(3区)	灰釉陶器 椀	底部(1/2)		口 高 底 8.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 虎溪山	図 156-9
埋土中26(3区)	須恵器 横瓶	胴部		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 オリーブ黒		図 156-10

第515表 SD7011

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中8	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 12.0cm 高 4.0cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 橙 外 "		図 156-11 写 128-16
埋土中10	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.3cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 156-12
埋土中9	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.4cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰褐 外 "		図 156-13 写 128-17
埋土中6	土師器 甕L	底部(2/3)		口 高 底 6.0cm	内 ナデ 外 縦方向ヘラケズリ	胎 やや粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 褐 外 "		図 156-14

第516表 SD7023

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)	SK7464の埋土 中土器片が接 合	口 13.0cm 高 5.5cm 底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 156-16 写 128-26
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 12.8cm 高 右4.8cm 左4.7cm 底 4.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 灰白		図 156-17 写 128-19
1	黒色土器A 杯Aa	完形		口 13.2cm 高 4.9cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 156-18 写 128-18
埋土中3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 13.6cm 高 4.7cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 156-19
埋土中7 (墨書 No20)	黒色土器A 杯A	全体(3/5)	北壁中土器片 が接合	口 12.2cm 高 5.1cm 底 4.6cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 黄橙		図 156-20 192-4
埋土中104	須恵器 杯蓋B	全体(1/2)		口 14.0cm 高 2.7cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗青灰 外 "		図 156-21 写 128-20
埋土中31	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.6cm 高 4.0cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼	内 橙 外 "		図 156-22 写 128-23
埋土中32	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 11.8cm 高 左3.4cm 右3.7cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 156-23 写 128-22
埋土中33	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.6cm 高 3.6cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 156-24
埋土中35	須恵器 杯C	全体(1/8)		口 3.8cm 高 12.6cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 156-25
埋土中34	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.6cm 高 4.7cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 156-26
埋土中90	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 12.6cm 高 3.8cm 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 156-27 写 128-21
埋土中89	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 15.6cm 高 6.7cm 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 156-28 写 128-25
北壁中2	灰釉陶器 椀	全体(1/3)		口 18.2cm 高 5.8cm 底 9.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 156-29
北壁中3 (転用硯 No3)	須恵器 杯B	底部(1/4)		口 高 底 9.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 暗灰黄 外 橙		図 156-30 196-2
埋土中91	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 底 6.0cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 青灰 外 "		図 156-31
埋土中107	須恵器 短頸壺	全体(1/6)		口 高 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 156-32 写 128-24

第517表 SD7024

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯A	完形		口 11.3cm 高 3.1cm 左3.3cm 底 4.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 浅黄橙 外 "		図 156-33
埋土中12	黒色土器B 椀	底部(全)		口 高 底 6.4cm	内 放射状ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 "		図 156-34
1	灰釉陶器 段皿	全体(1/6)		口 11.2cm 高 2.3cm 底 6.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 淡黄 外 "	東濃産 丸石2	図 156-35
2	灰釉陶器 椀	底部(全)		口 高 底 8.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 大原7号	図 156-36
埋土中19	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/4)		口 16.0cm 高 底	内 回転ナデ+あて具痕 外 回転ナデ+タタキ目	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗褐 外 "		図 156-37

第518表 SD7027

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯A	全体(1/2)		口 10.8cm 高 3.3cm 底 5.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 157-1
埋土中23	灰釉陶器 椀	口縁部(1/8)		口 15.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 虎溪山	図 157-2

第519表 SD7029

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4	黒色土器A 杯Aa	底部(全)		口 高 底 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 157-3

第520表 SD7031

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中10(4区)	須恵器 杯蓋B	完形		口 16.8cm 高 3.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラズリ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 157-4
埋土中1(4区) (墨書No451)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 14.0cm 高 4.1cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 やや粗い(粗粒子含む) 焼	内 灰 外 "		図 157-5

第521表 SD7032

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中砂層1	須恵器 杯G	全体(1/3)		口 12.8cm 高 2.3cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 157-6
埋土中1層5	灰釉陶器 椀	底部(1/4)		口 高 底 7.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 157-7

第522表 SD7033

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5(2-3区)	土師器 杯A	全体(1/4)		口 12.0cm 高 3.2cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明赤灰 外 黒に におい黄橙 灰白		図 157-8
埋土中1(4区)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.8cm 高 5.2cm 底 6.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 やや粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 157-9 写 129-1
7	須恵器 杯Ac	全体(1/6)		口 13.6cm 高 4.8cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼	内 灰 外 灰+橙		図 157-10 写 129-4
埋土中16(2-3区)	須恵器 杯Aa	全体(1/6)		口 14.6cm 高 4.3cm 底 4.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 橙暗赤褐		図 157-11



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 10.0cm 高 4.0cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(白色小粒子多く含む) 焼 良	内 褐灰 外 灰黄褐色 褐灰色		図 157-12 写 129-3
埋土中27(2-3区)	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 14.2cm 高 3.6cm 底 9.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良好	内 灰 外 灰灰褐		図 157-13
6	須恵器 杯蓋B	完形		口 13.3cm 高 3.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 におい褐 外 褐灰		図 157-14 写 129-2
埋土中31(2-3区)	須恵器 台付盤	台(1/2)		口 高 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 157-15

第523表 SD7036

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口 14.2cm 高 6.1cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 157-16
埋土中22	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/6)		口 16.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 非常に細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 157-17
埋土中21	須恵器 杯B	底部(1/2)		口 高 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 灰黄褐		図 157-18

第524表 SD7037

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2 (墨書No387)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.1cm 高 3.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 157-19 187-5

第525表 SD7038

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2(2-3区)	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.6cm 高 4.8cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 灰白黒		図 157-20
埋土中5(2-3区)	灰釉陶器 椀	全体(1/8)		口 14.0cm 高 4.5cm 底 6.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 157-21

第526表 SD7039

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
9	黒色土器A 杯Aa	全体(5/6)		口 12.8cm 高 4.3cm 底 6.0cm	内 縦・横方向ヘラミガキ+ 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 158-1 写 129-5
14	黒色土器A 杯Aa	全体(3/4)		口 12.2cm 高 4.4cm 底 6.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 黒 外 におい黄橙		図 158-2 写 129-6
24	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.4cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黒 外 におい黄橙		図 158-3 写 129-7
埋土中20	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 11.8cm 高 4.5cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 158-4 写 129-12
埋土中21	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 12.6cm 高 5.0cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 黄褐		図 158-5 写 129-11
埋土中22	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 13.4cm 高 4.2cm 底 5.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明黄褐		図 158-6 写 129-10
埋土中1	黒色土器A 杯Ae	完形		口 12.8cm 高 4.7cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒 外 橙		図 158-7 写 129-8
埋土中2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/2)		口 13.2cm 高 4.1cm 底 6.6cm	内 不定方向ヘラミガキ+横 方向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 158-8 写 129-9

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中18	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 15.8cm 高 5.5cm 底 7.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒 外 にぶい褐		図 158-9 写 129-13
埋土中75 (墨書No172)	黒色土器A 杯Aa	全体(2/5)		口 13.2cm 高 4.2cm 底 6.4cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒褐 外 にぶい橙		図 158-10 190-2 写 161-5
埋土中74 (墨書No171)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 右5.0cm 左4.9cm 底 4.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 158-11 186-4
15	黒色土器A 杯Aa	底部(全)		口 高 底 6.4cm	(内面黒色処理されていない) 内 放射状へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 浅黄 外 浅黄橙		図 158-12
埋土中19 (墨書No435)	土師器 杯A	全体(5/6)		口 12.2cm 高 4.1cm 底 5.9cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 158-13 192-3
埋土中83	土師器 杯G	全体(3/4)		口 12.4cm 高 3.0cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 橙 外 "		図 158-14 写 129-14
埋土中84	土師器 杯G	全体(1/3)		口 12.6cm 高 3.1cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黄橙 黒 外 黄橙		図 158-15 写 129-15
埋土中107	黒色土器B 碗	全体(1/8)		口 9.8cm 高 4.2cm 底 6.2cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黒 外 "		図 158-16
埋土中111	黒色土器B 耳皿	全体(1/4)		口 10.0cm 高 2.0cm 底 5.2cm	内 へラミガキ 外	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 158-17
埋土中246	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/6)		口 14.3cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 158-18
埋土中245	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/8)		口 14.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 158-19
埋土中192	須恵器 杯Ac	全体(1/8)		口 13.0cm 高 2.9cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 158-20
埋土中195	須恵器 杯Aa	全体(1/8)		口 12.4cm 高 3.3cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 158-21
埋土中190	須恵器 杯Aa	全体(1/2)		口 12.6cm 高 3.5cm 底 9.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 "		図 158-22 写 129-22
埋土中140	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.4cm 高 4.1cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰+黒 外 "		図 158-23
埋土中133	須恵器 杯Ad	完形		口 12.6cm 高 3.1cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 158-24 写 129-18
25	須恵器 杯A	全体(1/6)		口 13.0cm 高 3.7cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 不良	内 暗赤灰 外 "		図 158-25 写 129-16
埋土中136	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 158-26 写 129-20
埋土中135	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.6cm 高 4.7cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい黄橙 外 黒 "		図 158-27 写 129-19
埋土中141	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.0cm 高 4.4cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤褐 外 "		図 158-28
埋土中137	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.6cm 高 3.8cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 158-29 写 129-21
埋土中191	須恵器 杯A	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.8cm 底 7.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 158-30
埋土中224	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 11.7cm 高 4.0cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 158-31

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中194	須恵器 杯Ac	全体(1/8)		口 13.4cm 高 3.6cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 黄褐 外 "		図 158-32
埋土中139	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 14.4cm 高 4.0cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 158-33
埋土中196	須恵器 杯Ac	全体(1/8)		口 12.0cm 高 3.8cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 明赤褐 外 灰黄褐		図 158-34
埋土中132	須恵器 杯Ad	完形		口 14.4cm 高 4.4cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 158-35 写 129-17
埋土中193	須恵器 杯A	全体(1/8)		口 17.0cm 高 4.8cm 底 12.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 158-36
埋土中138 (墨書No434) (付着物No57)	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.4cm 高 4.1cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 やや粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 158-37
埋土中220 (墨書No177)	須恵器 杯Ad	全体(2/5)		口 14.0cm 高 3.3cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "		図 158-38 187-9
埋土中134 (墨書No433)	須恵器 杯Ad	完形		口 13.2cm 右4.3cm 左4.2cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 灰白 外 "		図 158-39 183-4 写 158-4
埋土中244	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 4.6cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 明オリープ 外 "		図 158-40
埋土中233	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 11.7cm 高 3.3cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 158-41
埋土中230	須恵器 杯B	全体(1/3)		口 12.6cm 高 3.7cm 底 9.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 "		図 158-42
埋土中226	須恵器 杯B	全体(3/4)		口 14.0cm 高 3.3cm 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 黄灰 外 "		図 158-43 写 129-24
埋土中227	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 12.8cm 高 3.9cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 158-44 写 129-26
埋土中231	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 12.8cm 高 3.5cm 底 9.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 灰赤 外 "		図 158-45
埋土中232	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 13.0cm 高 3.7cm 底 9.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子を含む) 焼 良好	内 灰褐 外 "		図 158-46
埋土中228	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 14.0cm 高 3.4cm 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 暗赤褐		図 158-47 写 129-25
埋土中229	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 14.0cm 高 4.9cm 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 暗赤褐 外 黒褐		図 158-48
埋土中225	須恵器 杯B	完形		口 14.6cm 高 4.4cm 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 158-49 写 129-23
19 (転用硯No11)	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 10.9cm 底	内 回転ナデ 外	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "		図 158-50 196-6
埋土中257	須恵器 台付盤	全体(1/3)		口 19.3cm 高 5.9cm 底 9.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 にふい黄橙 外 "		図 159-1 写 129-28
埋土中256	須恵器 高杯	全体(3/4)		口 12.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 黒 外 "		図 159-2 写 129-27
埋土中260	須恵器 甕	全体(1/2)		口 高 4.6cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 灰褐		図 159-3
埋土中294	須恵器 壺	底部(全)		口 高 5.6cm 底	内 回転ナデ 外 回転ヘラケズリ	胎 少々粗い(粗粒子多く含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-4

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

17	須恵器 壺	底部(1/2)		口高底 11.6cm	内 ナデ+あて具痕 外 タタキ目	胎 少々粗い 焼 良	内 灰 外 "		図 159-5
12	灰釉陶器 椀	底部(1/4)		口高底 8.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 明オリープ 外 灰	尾張産 黒笹14号	図 159-6

第527表 SD7040

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口 14.8cm 高 5.4cm 底 6.2cm	内 不定方向へラミガキ+横 外 方向へラミガキ 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 157-24 写 131-1
埋土中25	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.8cm 高 4.5cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 灰白		図 157-25 写 131-2
埋土中27	須恵器 杯G	全体(1/8)		口 12.8cm 高 2.1cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 灰		図 157-26
埋土中26	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.5cm 高 4.1cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 157-27
埋土中24	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 3.6cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 157-28 写 131-3

第528表 SD7041

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯D	全体(1/6)		口 13.0cm 高 3.6cm 底 8.0cm	(底部外面手持へラケズリ) 内 不定方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 157-29
埋土中25	須恵器 杯蓋B	完形		口 14.9cm 高 4.05cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 157-30
埋土中21	須恵器 杯Ad	底部(1/4)		口 高 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 褐灰		図 157-31
埋土中30	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/2)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 157-32
埋土中28	須恵器 短頸壺	口縁部(1/8)		口 10.0cm 高 底	口縁部が短く直立ぎみ 内 回転ナデ 外 回転ナデ+粗い波状文	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 褐灰		図 157-33

第529表 SD7042

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 15.6cm 高 5.4cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 外 向へラミガキ 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にぶい橙		図 157-34

第530表 SD7051

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中10	須恵器 杯蓋B	全体(1/8)		口 14.8cm 高 3.9cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 159-7
埋土中9	須恵器 杯B	底部(1/3)		口 高 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 緑灰 外 "		図 159-8
埋土中7	須恵器 杯B	底部(全)		口 高 底 8.0cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-9
埋土中11	須恵器 小型壺	全体(1/8)		口 高 底 3.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 黒褐・灰		図 159-10

第531表 SD7052

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1(2-1-b区)	黒色土器A 杯E	全体(4/5)		口 13.5cm 高 4.3cm 底	内 不整方向へラミガキ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 粗い (粗粒子多く含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 159-11 写 130-1

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中13(2-2区)	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 10.5cm 高 3.2cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 "		図 159-12 写 130-16
埋土中6(2-1区)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 12.2cm 高 4.2cm 底 6.0cm	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 159-14 写 130-2
埋土中19(2-1区)	黒色土器A 杯Ac	全体(1/8)		口 12.4cm 高 4.2cm 底 6.5cm	内 放射状へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい黄橙		図 159-15
埋土中5(2-1区)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 14.2cm 高 底	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 159-16 写 130-3
埋土中4(2-1区)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 16.8cm 高 6.9cm 底 8.0cm	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 にぶい橙黒		図 159-17 写 130-4
埋土中1(2-1区) (墨書No21)	黒色土器A 杯Aa	全体(3/5)		口 12.2cm 高 4.75cm 底 5.0cm	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 黄橙		図 159-18 185-4
埋土中245(2-1区) (墨書No24)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 12.8cm 高 5.0cm 底 6.6cm	内 放射状へラミカキ+横方 向へラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 灰黄褐 外 明黄褐		図 159-19 191-10
埋土中246(2-1区) (墨書No25)	須恵器 杯Ad	口縁部1/2		口 13.2cm 高 3.6cm 底 6.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-20 183-2 写 158-2
埋土中3(2-1区) (墨書No23)	須恵器 杯A	口縁部(1/8)		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-21 183-3 写 158-3
埋土中118(2-1区)	須恵器 杯Aa	全体(1/8)		口 14.0cm 高 2.9cm 底 9.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 159-22
4	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.4cm 高 3.5cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (黒い小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-23 写 130-6
埋土中8(2-2区)	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 13.0cm 高 3.7cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ黒 外 "		図 159-24
5	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.6cm 高 3.4cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-25 写 130-7
埋土中78(2-1区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 3.8cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-26 写 130-10
2	須恵器 杯Ad	完形		口 14.0cm 高 4.2cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗緑灰 外 "		図 159-27 写 130-5
埋土中80(2-1区)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-28
埋土中203(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/8)		口 13.6cm 高 3.5cm 底 8.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰 外 "		図 159-29
埋土中上層9(2-2区)	須恵器 杯Ad	全体(2/3)		口 13.0cm 高 3.9cm 底 7.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 159-30 写 130-13
埋土中79(2-1区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 3.9cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-31 写 130-11
埋土中122(2-1区)	須恵器 杯Af	全体(1/3)		口 12.8cm 高 3.5cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 159-32
埋土中131(2-1区)	須恵器 杯Aa	全体(1/6)		口 14.0cm 高 3.6cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 159-33
埋土中39(2-1-b区)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 4.1cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 159-34
埋土中38(2-1-b区)	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.6cm 高 3.6cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "		図 159-35

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中上層10(2-2区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	口 13.2cm 高 4.5cm 底 6.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰白 外 "	図 159-36 写 130-14
埋土中上層11(2-2区)	須恵器 杯Ad	全体(1/3)	口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 オリーブ灰 外 "	図 159-37
7	須恵器 杯Ac	全体(1/8)	口 13.2cm 高 3.7cm 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 外 "	図 159-38 写 130-8
埋土中上層12(2-2区)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)	口 12.4cm 高 4.8cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 灰白	図 159-39 写 130-15
埋土中127(2-1区)	須恵器 杯Ac	全体(1/2)	口 13.7cm 高 4.2cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 ぶい登 灰褐 ぶい赤褐 黒褐	図 159-40 写 130-12
埋土中132(2-1区)	須恵器 杯Af	全体(1/6)	口 14.0cm 高 4.0cm 底 8.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰褐 外 暗赤灰	図 159-41
埋土中126(2-1区)	須恵器 杯Aa	全体(1/2)	口 14.2cm 高 4.9cm 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 赤灰 外 "	図 159-42 写 130-9
埋土中130(2-1区)	須恵器 杯Aa	全体(1/6)	口 15.0cm 高 4.2cm 底 8.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰オリーブ 外 "	図 159-43
埋土中120(2-1区)	須恵器 杯Ae	全体(1/8)	口 12.8cm 高 3.7cm 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "	図 159-44
埋土中125(2-1区)	須恵器 杯Aa	全体(1/8)	口 13.1cm 高 4.0cm 底 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	図 159-45
埋土中205(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/6)	口 8.8cm 高 4.8cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗灰 外 "	図 160-1 写 130-24
埋土中200(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/8)	口 12.6cm 高 3.3cm 底 9.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "	図 160-2
埋土中193(2-1区)	須恵器 杯B	完形	口 12.3cm 高 3.4cm 底 8.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 緑灰 外 暗緑灰	図 160-3
埋土中196(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/4)	口 11.6cm 高 3.8cm 底 9.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 オリーブ灰	図 160-4
埋土中194(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/2)	口 13.0cm 高 3.8cm 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "	図 160-5 写 130-19
埋土中197(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/6)	口 14.2cm 高 4.1cm 底 9.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 ぶい黄橙 外 ぶい橙	図 160-6
埋土中55(2-1-b区)	須恵器 杯B	全体(1/2)	口 14.0cm 高 3.6cm 底 9.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 オリーブ灰 外 "	図 160-7
埋土中24(2-2区)	須恵器 杯B	全体(1/8)	口 14.8cm 高 3.9cm 底 10.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 "	図 160-8
埋土中195(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/3)	口 12.8cm 高 4.5cm 底 8.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 ぶい赤褐 外 灰赤	図 160-9 写 130-20
埋土中198(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/6)	口 13.2cm 高 3.7cm 底 9.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "	図 160-10 写 130-21
埋土中201(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/6)	口 13.6cm 高 3.5cm 底 9.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰褐 外 暗赤褐	図 160-11
埋土中上層26(2-2区)	須恵器 杯B	底部(全)	口 高 底 10.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 赤褐	図 160-12
埋土中23(2-2区)	須恵器 杯B	全体(1/6)	口 15.4cm 高 4.2cm 底 10.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰オリーブ 外 "	図 160-13
埋土中202(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/6)	口 14.2cm 高 3.2cm 底 9.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 オリーブ 灰 外 オリーブ黒	図 160-14

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中199(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 17.2cm 高 3.0cm 底 10.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 やや良	内 赤橙 外 "		図 160-15
埋土中9(2-2区)	須恵器 杯B	底部(1/2)		口 高 底 9.7cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい 焼 良	内 にぶい褐 外 黒褐		図 160-16
埋土中242(2-1区) (転用硯No5)	須恵器 杯B	底部(1/3)		口 高 底 9.8cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 緑灰 外 "		図 160-17 196-5
埋土中241(2-1区) (転用硯No4)	須恵器 杯B	底部(1/3)		口 高 底 9.6cm	内 回転ナデ 外	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 緑灰 外 "		図 160-18 196-4
埋土中128(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/4)		口 16.8cm 高 6.4cm 底 11.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 極暗赤褐 外 "		図 160-19 写 130-22
埋土中204(2-1区)	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 16.0cm 高 6.2cm 底 11.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 オリーブ黒		図 160-20 写 130-23
埋土中277(2-1区)	須恵器 短頸壺蓋	全体(1/2)		口 15.8cm 高 5.1cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 160-21 写 130-17
埋土中上層33(2-2区)	須恵器 杯蓋B	全体(1/2)		口 17.2cm 高 3.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 褐灰にぶい橙 外 黄灰		図 160-22 写 130-18
埋土中278(2-1区)	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/4)	2-1区の埋土中土器片と2-1-b区の埋土中土器片が接合	口 14.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小粒子多い) 焼 良	内 暗青灰 外 褐灰		図 160-23
埋土中5(2-2区)	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/2)	埋土中土器片が接合(No8と同一個体の可能性あり)	口 12.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 暗赤灰 外 黒褐		図 160-24
埋土中8(2-2区)	須恵器 短頸壺	底部(全)	(No5と同一個体の可能性あり)	口 高 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 赤灰 外 灰 暗緑灰		図 160-25
埋土中34(2-2区)	灰釉陶器 椀	全体(1/2)		口 16.4cm 高 5.5cm 底 8.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰オリーブ 外 灰白 灰オリ	東濃産 光ヶ丘	図 160-26 写 130-26
埋土中35(2-2区)	灰釉陶器 皿	全体(1/3)		口 15.8cm 高 2.2cm 底 6.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 オリーブ灰 外 オリーブ灰	東濃産 光ヶ丘 尾北の可能性	図 160-27 写 130-27
埋土中297(2-1区)	灰釉陶器 椀	底部(全)		口 高 底 8.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 大原2号	図 160-28
埋土中36(2-2区)	灰釉陶器 短頸壺	口縁部(1/8)		口 12.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 オリーブ灰	不明	図 160-29
埋土中273(2-1区)	須恵器 台付盤	全体(1/8)		口 高 底 12.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 160-30
埋土中29(2-2区)	須恵器 高杯	脚部		口 高 底 10.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 160-31
3	須恵器 甗E	口縁部(1/8)	埋土中土器片が接合	口 34.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗オリーブ 外 "		図 160-32
埋土中257(2-1区)	須恵器 短頸壺	底部(全)		口 高 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒多く含む) 焼 良	内 灰褐 外 黒褐		図 160-33
埋土中258(2-1区)	須恵器 短頸壺	口縁部(1/3)		口 6.6cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 160-34
埋土中248(2-1区)	須恵器 長頸壺A	全体(1/8)		口 高 底 7.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 褐灰 外 "		図 160-35
埋土中249(2-1区)	須恵器 長頸壺A	全体(1/5)		口 高 底 7.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 暗青灰 外 "		図 160-36
埋土中247(2-1区)	須恵器 長頸壺A	全体(1/8)	SD7023の埋土中土器片が接合	口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外 浅黄 灰		図 160-37

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中-括1(2-1区)	須恵器 水瓶	把手の一部 (土器片)		口 高 底	(外面黒色処理) 内 回転ナデ 外 丁寧な縦ヘラミガキ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 褐灰 外 黒	図 160-38 写 130-25
--------------	-----------	----------------	--	-------------	-----------------------------------	----------------------	-------------	----------------------

第532表 SD7054

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中砂中7	灰釉陶器 皿	口縁部(1/8)		口 14.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 //		図 161-1

第533表 SD7055

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中5 (緑釉No8)	緑釉陶器 椀	口縁部(1/8)		口 16.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 緑 外 //	10C近江産	図 161-2 197-4
3	土師器 甕B	全体(1/2)		口 22.0cm 高 底 8.4cm	内 回転ナデ+ナデ 外 回転ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい(雲母 黒雲母多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 //		図 161-3

第534表 SD7061

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 13.2cm 高 4.0cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄		図 161-4
埋土中2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/8)		口 16.0cm 高 4.9cm 底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 焼	内 外		図 161-5
埋土中5	黒色土器A 皿B	全体(1/6)		口 13.6cm 高 2.6cm 底 6.4cm	内 ミガキ 外 ミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 161-6
埋土中8	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.8cm 高 3.6cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 161-7
埋土中12 (緑釉No4)	緑釉陶器 椀	底部		口 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 暗オリーブ 外 //	10C近江産	図 161-8 197-10

第535表 SD7067

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/3)		口 12.6cm 高 3.2cm 底 5.0cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 161-9 写 131-4

第536表 SD7068

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	土師器 杯A	底部(全)		口 高 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄橙 外 //		図 161-10

第537表 SD7069

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 12.8cm 高 3.8cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 161-11

第538表 SD7072

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中11	土師器 杯A	全体(1/6)		口 13.0cm 高 3.5cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 橙		図 161-12
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 10.0cm 高 4.3cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 161-13
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 12.6cm 高 4.1cm 底 5.6cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 161-14



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中13	黒色土器B 椀	全体(1/3)		口 12.0cm 高底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 //		図 161-15

第539表 SD7078

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 3.8cm 底 5.7cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 161-16
埋土中1 (墨書No93)	黒色土器A 杯Ae	全体(1/3)		口 15.2cm 高 5.7cm 底 4.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 161-17
埋土中6	黒色土器B 椀	全体(1/6)		口 12.0cm 高底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ヘラミガキ	胎 細かい 焼 良好	内 黒 外 //		図 161-18

第540表 SD7079

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中11	須恵器 杯B	底部(1/4)		口 高底 12.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗赤灰 外 暗紫黒		図 161-19
埋土中1	土師器 甗A	口縁部(1/8)		口 14.2cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 褐 外 //		図 161-20
埋土中2	土師器 甗A	底部(1/4)		口 高底 9.8cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 粗い (石英 黒雲母含む) 焼	内 におい褐 外 褐		図 161-21
2	土師器 甗E	完形		口 14.2cm 高 16.0cm 底	内 ナデ+横方向ハケ目 外 ナデ+縦方向ハケ目	胎 細かい (石英多く含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい橙 黒		図 161-22 写 131-5

第541表 SD7080

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(上層)1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 12.4cm 高 5.0cm 底 5.0cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 162-1 写 131-12
埋土中(上層)3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/6)		口 13.4cm 高 5.0cm 底 6.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 162-2 写 131-14
埋土中(上層)2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.7cm 底 5.0cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 162-3 写 131-13
埋土中(下層)1	黒色土器A 杯Ae	完形		口 12.8cm 高 3.9cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 162-4 写 131-16
1 (墨書No94)	黒色土器A 杯Ae	完形		口 12.9cm 高 3.9cm 底 5.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 162-5 188-8
1層中4 (墨書No95)	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/4)		口 17.4cm 高底	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 浅黄橙		図 162-6 194-10 写 163-15
埋土中(上層)29	黒色土器A 椀	全体(1/4)		口 14.6cm 高 5.8cm 底 6.8cm	内 横方向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 162-7 写 131-15
埋土中(下層)11	須恵器 杯Ae	完形		口 9.0cm 高 3.9cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰明黄褐 外 暗赤灰		図 162-8 写 131-8
埋土中(上層)41	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.4cm 高 3.5cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 //		図 162-9
埋土中(上層)42	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.5cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 162-10
埋土中10	須恵器 杯Ad	全体(1/4)		口 13.0cm 高 3.3cm 底 5.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 162-11
埋土中(上層)10	須恵器 杯G	全体(1/8)		口 13.4cm 高 2.8cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 //		図 162-12

第1節 篠ノ井遺跡群での土器分類と時期区分

埋土中 8	須恵器 杯Ad	完形		口 13.7cm 高 3.5cm 底 5.1cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 162-13 写 131-11
埋土中 9	須恵器 杯Ad	完形		口 12.5cm 高 3.8cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 162-14 写 131-7
6	須恵器 杯Ad	完形		口 12.4cm 高 3.6cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 焼 焼 良	内 外 外 //		図 162-15 写 131-9
埋土中(下層) 9	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 12.0cm 高 3.9cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 灰 外 //		図 162-16
11	須恵器 杯Ad	全体(2/3)	上層土器片が 接合	口 14.0cm 高 4.2cm 底 5.7cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰褐 外 におい赤褐		図 162-17 写 131-10
埋土中(上層)40	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.4cm 高 4.1cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗灰黄 外 //		図 162-18
埋土中(上層)12	須恵器 杯Ae	全体(1/8)		口 12.8cm 高 4.0cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 //		図 162-19
埋土中11	須恵器 杯Ad	全体(1/6)		口 14.0cm 高 4.2cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 162-20
埋土中(上層)39	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 14.2cm 高 4.3cm 底 6.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 //		図 162-21
7 (付着物No50)	須恵器 杯Ac	完形	下層土器片が 接合	口 13.1cm 高 4.9cm 底 7.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 焼 焼 良	内 外 外 //		図 162-22
8	須恵器 杯Aa	全体(1/6)		口 15.0cm 高 4.9cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰黄 外 橙		図 162-23
埋土中27	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 17.0cm 高 8.0cm 底 3.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 赤灰 外 //		図 162-24
埋土中40	須恵器 台付盤	口縁部(1/6)		口 17.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰赤 外 //		図 162-25
埋土中(上層)20	須恵器 杯蓋	天井部		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 //		図 162-26
埋土中(上層)65	須恵器 杯蓋B	全体(1/3)		口 17.8cm 高 5.8cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 外		図 162-27 写 131-6
埋土中(最下層) 3	須恵器 台付盤	台		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 赤褐 外 暗赤褐		図 162-28
埋土中(下層)19	須恵器 台付盤	台		口 高 底 10.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗赤褐 外 黒褐		図 162-29
埋土中(上層)62	須恵器 短頸壺C	口縁部(1/2)		口 11.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗オリーブ 外 灰 暗灰 におい赤褐		図 162-30
埋土中(上層)61	須恵器 短頸壺D	口縁部(1/2)	埋土中土器片 が接合	口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 におい赤褐 外 におい赤褐		図 162-31
埋土中-括 2	須恵器 甕	底部		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 //		図 162-32
埋土中-括 1	須恵器 甕	底部		口 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 //		図 162-33

第542表 SD7083

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 3	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 12.6cm 高 4.2cm 底 6.4cm	内 放射状ヘラミカキ+横方 筒ヘラミカキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 162-34 写 131-17

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.2cm 底 5.6cm	内 横方向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 162-35 写 131-20
埋土中1 (墨書No96)	黒色土器A 杯Aa	完形		口 12.4cm 右5.5cm 左5.4cm 高 5.55cm	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 浅黄橙 外 におい橙		図 162-36 186-1
埋土中12	土師器 椀	底部(1/2)		口 高 底 6.4cm	(粗製) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 褐		図 162-37 写 131-19
埋土中14	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.2cm 高 2.7cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "		図 162-38 写 131-21
埋土中13	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 4.1cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 外 灰灰白		図 162-39 写 131-18
埋土中21	灰釉陶器 椀	全体(1/4)		口 14.0cm 高 4.5cm 底 6.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 162-40 写 131-22
埋土中22 (転用碗No7)	灰釉陶器 椀	全体(1/4)		口 14.3cm 高 4.8cm 底 6.3cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 162-41 195-2

第543表 SD7087

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1層 (刻書No105)	須恵器 杯D	完形		口 9.6cm 高 右3.4cm 左3.2cm 底 4.0cm	内 外	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 162-42 180-3 写 149-3 149-4

第544表 SD7092

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/4)		口 16.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤黒 外 "		図 161-23

第545表 SD7094

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1 (付着物No52)	黒色土器A 杯D	全体(1/2)		口 13.8cm 高 5.5cm 底 9.0cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 161-24

第546表 SD7101

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯D蓋	全体(1/6)		口 12.0cm 高 3.9cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+手持へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 161-25 写 131-23

第547表 SD7102

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中12	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 12.4cm 高 3.5cm 底 6.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 161-26

第548表 SD7104

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器B 杯Af	全体(1/8)		口 16.4cm 高 4.8cm 底 6.5cm	(内外面黒色処理されていない) 内 横方向へラミガキ 外 横方向へラミガキ	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 161-27

第549表 SD7109

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	土師器 杯A	全体(1/3)		口 10.8cm 高 3.0cm 底 4.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 小砂粒含む 焼 良	内 におい橙 外 "		図 162-43
埋土中1	黒色土器A 椀	全体(1/3)		口 13.0cm 高 底	内 放射状へラミガキ+横方 向へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 小砂粒含む 焼 良	内 黒 外 橙		図 162-44

## 〈5 土壙跡 (SK)〉

第550表 SK6033

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	須恵器	全体(1/2)		口 13.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐灰 にふい赤褐		図 163-1
	高 3.7cm 底 6.2cm			外 "					
埋土中3	須恵器	短頸壺C 底部(全)		口 高	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 灰 灰白		図 163-2
	底 7.4cm			外 灰					

第551表 SK6034

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	須恵器	全体(1/6)		口 15.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗青灰		図 163-9
	高 4.0cm			外 "					
	底 11.2cm								

第552表 SK6035

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器	完形		口 13.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白		図 163-3 写 132-1
	高 3.8cm 底 6.4cm			外 "					
1	須恵器	全体(1/2)		口 14.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白		図 163-4
	高 3.6cm 底 6.8cm			外 "					
4	須恵器	全体(1/8)		口 11.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 灰白		図 163-5
	高 4.8cm 底 4.4cm			外 "					
3	須恵器	完形		口 15.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 灰		図 163-6 写 132-2
	高 3.8cm 底			外 "					
5	須恵器	全体(1/4)		口 15.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 暗青灰		図 163-7 写 132-3
	高 3.2cm 底 11.4cm			外 "					
埋土中7	須恵器	口縁部(1/4)		口 13.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗青灰		図 163-8
	短頸壺			外 "					

第553表 SK6044

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器	完形		口 13.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(赤色粒子多く含む) 焼 良	内 橙		図 163-11 写 132-4
	高 5.3cm 底 7.7cm			外 "					
埋土中3 (墨書No2)	土師器	完形		口 14.9cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 にふい橙		図 163-11 191-11
	高 5.7cm 底 8.95cm			外 "					
埋土中2 (墨書No1)	黒色土器A	完形		口 14.0cm	内 大字へラミガキ+横方向 へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒		図 163-13 191-8 198-3 写 162-12
	高 右5.2cm 左5.5cm 底 7.5cm			外 灰白					
埋土中4 (転用硯No1)	須恵器	底部(全)		口 高	内 回転ナデ 外	胎 細かい 焼 良好	内 灰		図 163-14 196-3
	底 8.3cm			外 "					

第554表 SK6046

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器	完形		口 11.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (赤色粒子含む) 焼 良	内 橙		図 163-10 写 132-5
	高 3.7cm 底 4.2cm			外 "					

第555表 SK6097

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8層中1	土師器	完形		口 10.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(赤色の粒子含む) 焼 良	内 橙		図 163-15
	高 3.2cm 底 3.4cm			外 "					
8層内上部中	土師器	完形		口 10.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(石英多く含む) 焼 やや良	内 橙		図 163-16
	高 3.3cm 底 4.5cm			外 "					
焼炭中1	土師器	全体(1/6)		口 高 底 4.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にふい褐 黒 外 "		図 163-17

第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
8層中5	土師器 椀	全体(1/2)		口 13.8cm 高 4.7cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (石英含む粗粒子含む) 焼 良	内 におい黄褐 外 "		図 163-18
焼炭中2	黒色土器A 杯Aa椀	全体(1/4)		口 高 底 5.0cm	(内面黒色処理されていない) 内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 163-19
8層中10	黒色土器A 椀	全体(1/6)		口 14.4cm 高 6.2cm 底 7.8cm	内 粗い放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄褐		図 163-20 198-4
2	黒色土器A 椀	完形		口 10.8cm 高 4.9cm 底 6.1cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 163-21
1	黒色土器A 椀	全体(2/3)		口 14.6cm 高 4.7cm 底 6.2cm	放射状ヘラミガキ+横方 内 同ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい黄褐 外 橙		図 163-22
焼炭中20	灰釉陶器 皿	全体(1/6)		口 12.0cm 高 2.5cm 底 6.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 163-23
焼炭中19	灰釉陶器 椀	底部(3/4)		口 高 底 8.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	不明	図 163-24
焼炭中21 (緑釉No2)	緑釉陶器 椀	口縁部(1/8)		口 15.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良	内 緑 外 "	10C近江産	図 163-25 197-5

第556表 SK6154

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	灰釉陶器 椀	全体(1/8)		口 15.4cm 高 5.4cm 底 7.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰黄 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 163-26
埋土中4	灰釉陶器 椀	底部(1/4)		口 高 底 8.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 黄灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 163-27

第557表 SK6160

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 椀	完形		口 10.4cm 高 3.9cm 底 6.0cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 少々粗い (石英粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒 外 橙		図 163-28

第558表 SK6163

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 椀	全体(3/4)		口 16.0cm 高 6.2cm 底 7.6cm	内 不明 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 におい黄褐 外 "		図 163-29

第559表 SK6208

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 14.0cm 高 3.2cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 褐灰 外 "		図 163-30

第560表 SK6398

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	須恵器 杯Aa	全体(1/5)		口 12.0cm 高 4.4cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 163-34
4	須恵器 杯Aa	底部(3/4)		口 高 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 におい黄橙		図 163-35
1	須恵器 長頸壺Dか	全体(1/6)		口 高 底 11.0cm	内 ナデ+おさえ 外 タタキ目+ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 褐灰 外 "		図 163-36

第561表 SK6408

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1 (墨書No437)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.0cm 高 4.5cm 底 3.4cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 外 同ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 163-31

第562表 SK7137

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 (墨書No390)	黒色土器A 杯Ad	全体(1/3)		口 13.6cm 高 4.6cm 底 5.6cm	内 放射状へラミガキ+横方 筒へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 163-32 183-13 写 159-3

第563表 SK7154

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1 (墨書No391)	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.8cm 高 4.1cm 底 5.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 163-33

第564表 SK7199

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 甕C	全体(2/3)	No2からNo22 すべてが接合	口 高 底	内 ミガキ+ハケ 外 ナデ+タタキ+釉	胎 細かい(白粒子含む) 焼 良好	内 黯オリーブ 外 淡黄 青黒		図 164-1 写 133-1

第565表 SK7228

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 13.2cm 高 3.3cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良好	内 緑灰 外 "		図 165-1

第566表 SK7229

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中4	土師器 杯A	全体(1/6)		口 10.4cm 高 2.6cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 164-2 写 132-9
埋土中5	土師器 杯A	全体(1/6)		口 10.4cm 高 3.1cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 164-3 写 132-10
埋土中1	土師器 杯A	全体(4/5)		口 12.0cm 高 3.0cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 164-4 写 132-6
埋土中2	土師器 杯A	全体(4/5)		口 11.5cm 高 3.2cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 良	内 ぶい橙 外 "		図 164-5 写 132-7
埋土中3	土師器 杯A	全体(1/2)		口 10.6cm 高 3.8cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 ぶい橙 外 明赤褐		図 164-6 写 132-8
埋土中31 (付着物No66)	土師器 杯A	底部(全)		口 高 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(2mm位の 粗粒子含む) 焼 良好	内 黒褐灰 外 褐灰		図 164-7
埋土中14	土師器 椀	全体(1/2)		口 14.0cm 高 6.3cm 底 7.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(雲母含む) 焼 良	内 暗赤灰 外 黒褐		図 164-8 写 132-13
埋土中13	土師器 椀	全体(1/2)		口 14.0cm 高 5.7cm 底 6.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(粗粒子含む) 焼 やや良	内 ぶい橙 外 橙		図 164-9 写 132-11
埋土中15	黒色土器A 椀	完形		口 14.0cm 高 5.7cm 底 6.8cm	内 放射状へラミガキ+横方 筒へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 ぶい黄橙		図 164-10 写 132-12
埋土中10 (墨書No26)	黒色土器A 杯Aか椀	口縁部(1/2)		口 14.2cm 高 底	内 放射状へラミガキ+横方 筒へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐		図 164-11 191-5 写 162-8
埋土中30	灰釉陶器 椀	口縁部(1/4)		口 13.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 164-12
埋土中29	灰釉陶器 皿	全体(1/8)		口 14.2cm 高 2.3cm 底 6.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東濃産 大原2号	図 164-13
埋土中28 (朱痕No2)	灰釉陶器 皿	全体(1/3)		口 12.0cm 高 2.8cm 底 5.8cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰白 外 "		図 164-14 195-6
埋土中24	土師器 羽釜D	全体(1/8)	埋土中No23が 接合(同一個 体)	口 26.2cm 高 27.0cm 底 16.4cm	内 ナデ+回転ナデ+タタキ目 外 回転ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 ぶい赤褐 外 黒橙		図 164-15

第567表 SK7235

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3	土師器 杯A	全体(1/6)		口 9.9cm 高 3.0cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい赤褐 外		図 165-8 写 132-17
埋土中1	土師器 杯A	全体(1/3)		口 9.3cm 高 3.3cm 底 3.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 やや良	内 明赤褐 外 "		図 165-9 写 132-14
埋土中4	土師器 杯A	全体(1/3)		口 9.6cm 高 2.9cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 にぶい橙黒 外 橙黒		図 165-10 写 132-18
埋土中2	土師器 杯A	全体(1/6)		口 10.2cm 高 3.0cm 底 3.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 にぶい褐 外 "		図 165-11 写 132-15
埋土中35 (付着物No67)	土師器 杯A	完形		口 9.6cm 高 2.7cm 底 4.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒赤褐 外 "		図 165-12
埋土中36 (付着物No68)	土師器 杯A	底部(全)		口 高 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 黒明褐 外 にぶい橙		図 165-13
埋土中16	黒色土器A 椀	全体(1/2)		口 15.5cm 高 6.5cm 底 8.4cm	内 放射状ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 にぶい黄褐 外 黒褐赤褐		図 165-14 写 132-16
埋土中27	灰釉陶器 椀	口縁部(1/4)		口 11.4cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰 外 灰白	東濃産 光ヶ丘or大 原2号	図 165-15
埋土中31	灰釉陶器 皿	全体(1/2)		口 14.0cm 高 1.9cm 底 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰 オリーブ 外 灰白	東濃産 虎溪山	図 165-16 写 132-19
埋土中33	灰釉陶器 段皿	底部(1/6)		口 高 底 14.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "	不明	図 165-17
埋土中30	灰釉陶器 椀	底部(1/3)		口 高 底 6.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 165-18
埋土中29	灰釉陶器 椀	底部(1/2)		口 高 底 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 165-19
埋土中28	灰釉陶器 椀	底部(2/3)		口 高 底 7.4cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 165-20
埋土中32	灰釉陶器 椀	口縁部(1/4)		口 14.0cm 高 底	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰 オリーブ 外 "	東濃産 虎溪山	図 165-21

第568表 SK7275

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	須恵器 杯Ad	底部(1/2)		口 高 底 7.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 オリーブ黒 外 暗緑灰		図 165-4
1	土師器 短頸壺	全体(2/3)		口 10.6cm 高 10.7cm 底 6.0cm	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 橙明赤褐 外 明褐 褐灰		図 165-5 写 132-20

第569表 SK7303

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	須恵器 短頸壺D	完形		口 12.2cm 高 17.3cm 底 11.0cm	内 回転ナデ 外 タクキ目	胎 細かい (砂粒含む) 焼 良好	内 浅黄 暗青灰 外 "		図 165-6 写 132-21

第570表 SK7305

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中(下層)	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.4cm 高 3.9cm 底 6.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 165-2

埋土中10	灰釉陶器 皿	底部(1/4)		口高底 8.4cm	内 回転ナデ+軸 外 回転ナデ+軸	胎 細かい 焼 良好	内 灰オリーブ 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 165-3
-------	-----------	---------	--	-----------	----------------------	---------------	----------------	------------	---------

第571表 SK7314

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 鉢	全体(1/6)		口 11.6cm 高底	内 横方向ヘラミガキ+ナデ 外 横方向ヘラミガキ+ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒 外 におい橙黒		図 165-22
埋土中2	土師器 甕F	全体(1/3)		口 16.6cm 高底	内 ナデ+横方向ハケ目 外 ナデ+縦方向ヘラミガキ	胎 細かい (金雲母含む) 焼 良	内 橙 外 におい赤褐		図 165-23

第572表 SK7361

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 13.2cm 高 4.0cm 底 6.3cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 黒 外 淡黄		図 165-24
埋土中2	土師器 鉢?	口縁部(1/4)		口 14.2cm 高底	内 ナデ 外 ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 やや良	内 橙 外 "		図 165-25
埋土中4	須恵器 杯A	全体(1/8)		口 14.0cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 オリーブ灰 外 "		図 165-26
埋土中10	須恵器 杯B	底部(1/6)		口 10.5cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 赤 外 暗赤褐		図 165-27
埋土中16	須恵器 杯蓋B	口縁部(1/6)		口 18.4cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 灰 外 "		図 165-28
埋土中15	須恵器 杯蓋B	完形		口 12.8cm 高 3.5cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良好	内 暗灰 外 "		図 165-29
埋土中13	須恵器 短頸壺	口縁部(1/4)		口 14.6cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗赤褐 外 赤褐		図 165-30
埋土中11	須恵器 壺	全体(1/4)		口 6.4cm 高底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 良	内 浅黄 極暗赤褐 外 極暗赤褐		図 165-31

第573表 SK7369

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中 (墨書No309)	黒色土器A 杯Aa	全体(1/2)		口 14.8cm 高 4.4cm 底 5.4cm	(製作意図は碗) 内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 横方向ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良 (焼成前に高台がはずれる)	内 黒 外 橙		図 165-32 184-2 写 159-2

第574表 SK7376

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯D	全体(3/4)		口 10.6cm 高 4.1cm 底 6.0cm	(底部外面木葉痕) 内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (石英含む) 焼 良	内 におい橙 外 "		図 165-33 198-7 写 134-1 173-14

第575表 SK7414

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
15	黒色土器A 杯Ae	完形		口 12.0cm 右4.2cm 左4.0cm 高底 5.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 "		図 166-1 写 134-4
2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/6)		口 13.8cm 高 4.5cm 底 6.8cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ+回転ヘラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 166-2
18	黒色土器A 杯Aa	全体(4/5)		口 13.4cm 高 4.4cm 底 6.2cm	内 放射状ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 166-3 写 134-5
19	黒色土器A 杯Aa	完形	No16と埋土中 土器片が接合	口 14.0cm 右5.1cm 左5.3cm 高底 5.8cm	内 縦方向ヘラミガキ+横方 向ヘラミガキ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 黒 外 黄橙 におい橙		図 166-4 写 134-6



第3章 出土遺物

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
20 (墨書No29)	黒色土器A 杯Aa	全体(5/6)	No22と埋土中 土器片が接合	口 14.0cm 高 右5.2cm 底 左5.05cm	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい褐		図 166-5 192-1
5	土師器 小型甕D	口縁部(1/8)		口 14.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 におい黄褐 外 におい橙		図 166-6
3	須恵器 杯Aa	底部(全)		口 高 5.6cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 赤 外 赤褐		図 166-7
7	須恵器 杯B	底部(1/4)		口 高 9.0cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗青灰 外 暗緑灰		図 166-8
埋土中9	灰釉陶器 椀	底部(1/2)		口 高 8.2cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 灰白 緑 外 灰白	不明	図 166-9
21	土師器 甕Kb	口縁部(1/8)		口 26.6cm 高 底	内 回転ナデ+横方向カキ目 外 回転ナデ+タタキ目	胎 少々粗い (石英含む) 焼 やや良	内 赤橙 外 "		図 166-11
10	土師器 甕Ia	口縁部(1/6)		口 21.0cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ+縦方向へラケ ズリ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 におい橙 外 におい黄褐 におい黒褐		図 166-12
17	須恵器 甕A	口縁部(1/8)		口 26.4cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗灰 外 暗灰 浅黄		図 166-13

第576表 SK7420

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	土師器 杯G	完形		口 12.5cm 高 3.1cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 浅黄 外 浅黄橙		図 165-34 写 134-2

第577表 SK7422

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2 (ミニチュアNo69)	土師器 ミニチュア 杯	底部		口 高 2.4cm 底	内 ナデ 外 ナデ	胎 細かい (小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい黄橙 外		図 165-35 177-17

第578表 SK7425

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	黒色土器A 杯Ae	全体(1/8)		口 14.5cm 高 4.5cm 底 6.5cm	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 165-36
1	黒色土器A 杯Ae	完形		口 13.0cm 高 4.0cm 底 5.7cm	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 165-37
炭化物層中下1	黒色土器A 杯Ae	全体(1/8)		口 16.4cm 高 底	内 不明 外 回転ナデ+回転へラケズ リ	胎 細かい 焼 良	内 浅黄橙 外 "		図 165-38

第579表 SK7447

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 13.0cm 高 4.4cm 底 5.3cm	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 におい橙		図 166-14
3	須恵器 杯A	口縁部(1/6)		口 12.8cm 高 3.6cm 底 4.3cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰白 外 "		図 166-15
1 (墨書No32)	黒色土器A 椀	全体(3/4)		口 14.7cm 高 底	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 橙		図 166-16 194-1 161-11 161-12
9 (墨書No33)	黒色土器A 杯Aa	全体(2/3)		口 13.4cm 高 5.1cm 底 6.7cm	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 におい黄橙		図 166-17 186-9
埋土中	須恵器 長頸壺	底部(1/2)		口 高 5.3cm 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 暗緑灰 外 暗灰		図 166-18

第580表 SK7459

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	須恵器 杯B	全体(3/4)		口 12.4cm 高 3.9cm 底 9.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 良	内 暗青灰 外 "		図 166-19
埋土中4	須恵器 短頸壺D的	完形		口 20.8cm 高 27.8cm 底 10.0cm	内 丁寧なナデ 外 タタキ目	胎 細かい 焼 良	内 におい橙 外 におい黄		図 166-20 写 134-7

第581表 SK7461

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯F	全体(3/4)		口 12.9cm 高 右5.6cm 底 左5.5cm	内 不整方向へラミガキ 外 不整方向へラミガキ+ヘラケズリ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 良	内 におい赤褐 外 "		図 166-21 写 134-3
埋土中3	須恵器 杯Ad	全体(1/8)		口 14.0cm 高 4.6cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 灰 外 "		図 166-22
埋土中4	須恵器 台付盤	台		口 高底 13.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(石英含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 におい橙 におい赤褐		図 166-23

第582表 SK7465

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中3 (ミニチュアNo70)	不明 ミニチュア 手づくね	底部(1/2)		口 高底 2.7cm	内 手づくね 外 ナデ	胎 細かい(小砂粒含む) 焼 やや良	内 におい赤褐 外 "		図 166-24 177-18

第583表 SK7650

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 14.0cm 高 3.8cm 底 6.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良好	内 暗褐灰 外 "		図 166-26
1	須恵器 杯B	全体(1/2)		口 16.3cm 高 4.9cm 底 11.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子含む) 焼 やや良	内 におい橙 外 におい褐		図 166-27

第584表 SK7683

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中	須恵器 杯Ac	全体(1/2)		口 15.0cm 高 3.5cm 底 7.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 166-25

第585表 SK7824

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯A	全体(1/4)		口 12.8cm 高 3.4cm 底 5.0cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 良	内 橙 外 "		図 167-1
1	土師器 杯A	全体(3/4)		口 11.8cm 高 3.2cm 底 4.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い 焼 良	内 浅黄橙 褐灰 外 "		図 167-2
埋土中2	土師器 杯Ad	全体(1/8)		口 13.4cm 高 4.0cm 底 5.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い(小砂粒含む) 焼 やや良	内 暗緑灰 外 "		図 167-3
2	灰釉陶器 椀	底部(全)		口 高底 7.2cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 167-4

第586表 SK7877

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
1	黒色土器A 椀	全体(1/3)		口 14.9cm 高 6.2cm 底 6.0cm	内 放射状へラミガキ+横方 高へラミガキ 外 回転ナデ+回転へラケズリ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 橙		図 167-5

第587表 SK7995

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
3	黒色土器A 碗	全体(3/4)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 5.8cm	放射状へラミカギ+横方向へラミカギ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 黒 外 明褐		図 167-6 写 134-8
埋土中12	須恵器 杯Ad	全体(1/3)		口 12.2cm 高 4.5cm 底 5.2cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰白 外 "		図 167-7 写 134-11
1	須恵器 杯Ad	全体(3/4)		口 12.2cm 高 4.5cm 底 5.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 167-8 写 134-9
2	須恵器 杯Ad	全体(1/2)		口 12.6cm 高 4.2cm 底 5.4cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 灰 外 "		図 167-9 写 134-10
埋土中20	灰釉陶器 長頸瓶	底部(全)		口 高 底 9.5cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良好	内 灰 オリーブ 外 灰	不明	図 167-10
埋土中19	灰釉陶器 碗	底部(1/2)		口 高 底 8.0cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ	胎 非常に細かい 焼 良	内 灰白 外 "	東濃産 光ヶ丘	図 167-11

第588表 SK8050

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/4)		口 13.2cm 高 3.1cm 底 5.2cm	(内面黒色処理されていない) 十字へラミカギ+横方向 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒にふい黄 外 橙		図 167-12 198-5
埋土中1 (刻書No32)	土師器 杯A	完形		口 14.8cm 左4.6cm 右4.5cm 底 4.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 明赤褐 外 "		図 167-13
埋土中8	須恵器 鉢C	底部(全)		口 高 底 9.6cm	内 ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 青灰 外 "		図 167-14
埋土中6	土師器 小型甕K	口縁部(1/6)		口 12.2cm 高 底	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 良	内 褐 外 "		図 167-15

第589表 SK8092

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中7	灰釉陶器 段皿	全体(1/6)		口 13.2cm 高 2.1cm 底 5.6cm	内 回転ナデ+釉 外 回転ナデ+釉	胎 細かい 焼 良好	内 灰白 外 "	東濃産 虎溪山	図 167-16

第590表 SK8110

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中1	土師器 杯A	全体(1/2)		口 14.4cm 高 4.2cm 底 5.2cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 やや良	内 黒にふい橙 外 にふい赤褐		図 167-20 写 134-13
埋土中2	黒色土器A 杯Aa	全体(1/8)		口 12.4cm 高 4.6cm 底 5.0cm	(内面黒色処理されていない) ラセン状へラミカギ 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (小砂粒含む) 焼 良	内 にふい黄橙 外 にふい橙		図 167-21 写 198-6
埋土中4	土師器 碗	全体(1/6)		口 14.6cm 高 6.3cm 底 7.2cm	(内面黒色処理されている) 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい(粗粒子多く含む) 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 167-22 写 134-12
埋土中5	黒色土器A 碗	全体(1/2)		口 14.0cm 高 底	放射状へラミカギ+横方向 内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 少々粗い (粗粒子含む) 焼 良	内 黒 外 にふい橙		図 167-23

第591表 SK8135

遺物番号	器種	残存	接合関係	法量	整形の特徴	胎土・焼成	色調	産地・系譜	図版No
埋土中2	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 13.0cm 高 4.0cm 底 10.6cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい 焼 やや良	内 暗灰黄 外 "		図 167-24
埋土中1	須恵器 杯B	全体(1/6)		口 15.0cm 高 6.1cm 底 9.8cm	内 回転ナデ 外 回転ナデ	胎 細かい (粗粒子含む) 焼 良	内 暗灰黄 外 "		図 167-25